

「米原市こども計画」の策定に係る アンケート結果報告書

令和6年8月
米原市

目 次

I	アンケート調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査概要	1
3	回収結果	1
4	報告書の見方	2
5	経済状況に基づく所得段階について	2
II	就学前の子どもの保護者調査結果	3
1	お子さんとご家族の状況について	3
2	母親・父親の就労状況について	7
3	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	13
4	土曜・休日の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	20
5	病気の際の対応について	22
6	「不定期」の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について	26
7	育児休業や短時間勤務制度などの職場と子育ての両立支援制度について	34
8	小学校就学後の放課後の過ごし方について	42
9	地域の子育て支援関連事業について	50
10	子どもの育ちをめぐる環境などについて	58
11	これからの子ども・子育て支援全般について	66
III	小学生の保護者調査結果	71
1	お子さんとご家族の状況について	71
2	母親・父親の就労状況について	75
3	放課後の過ごし方について	81
4	病気の際の対応について	90
5	宿泊を伴う一時預かりなどの利用について	94
6	育児休業や短時間勤務制度などの職場と子育ての両立支援制度について	98
7	地域の子育て支援関連事業について	104
8	子どもの育ちをめぐる環境などについて	109
9	これからの子ども・子育て支援全般について	117
IV	15歳から39歳の市民調査結果	121
1	回答者自身について	121
2	日頃の意識と生活について	126
3	結婚や子どもについて	140
4	外出状況について	144
5	経験や悩みなどについて	147
6	子ども・若者を対象とした相談窓口について	156
7	市の取り組みについて	157

V	小学5年生・中学2年生調査結果	162
1	回答者自身のことや回答者の生活について	162
2	学校や勉強について	178
3	ふだん考えていることなどについて	183
VI	小学5年生・中学2年生の保護者	187
1	あなたとあなたのご家族の状況について	187
2	お子さんの子育てや教育などについて	195
3	暮らしについて	219
4	生活満足度や支援に関するニーズについて	226
VII	自由回答まとめ	240

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

本調査は、教育や保育、市の子育て支援事業についてのご意見、市民の皆さまの生活や意識に関する状況等についてお伺いし、「米原市こども計画」策定のための基礎資料として活用することを目的に実施しました。

2 調査概要

調査の種類	調査対象者	調査期間	調査方法
就学前の子どもの保護者調査 (教育・保育事業や子育て支援事業の 利用状況・ニーズ把握)	就学前子どもの保護者 (無作為抽出)	令和6年 2月6日 (火)～ 2月29 日(木)	郵送配布・郵送回収に よる本人記入方式、W E B回答方式
小学生の保護者調査 (教育・保育事業や子育て支援事業の 利用状況・ニーズ把握)	小学生の保護者 (無作為抽出)		
15歳から39歳の市民調査 (子ども・若者の現状や結婚・子育て に対する意識やニーズの把握)	市内在住の15歳か ら39歳の方 (無作為抽出)		
小学5年生・中学2年生調査 (子どもの生活実態の把握)	市内の学校に通っ ている小学5年生・中 学2年生		W E B回答方式 (学校タブレット)
小学5年生・中学2年生の保護者調査 (保護者の子どもに対する意識やニー ズの把握)	市内の学校に通っ ている小学5年生・中 学2年生の保護者		学校経由で配布・郵送 回収による本人記入方 式、W E B回答方式

3 回収結果

調査の種類	配布数	有効回収数	有効回収率
就学前子どもの保護者調査	1,000件	563件	56.3%
小学生の保護者調査	1,000件	563件	56.3%
15歳から39歳の市民調査	1,000件	293件	29.3%
小学5年生・中学2年生調査	721件	645件	89.46%
小学5年生・中学2年生の保護者調査	721件	395件	54.79%

4 報告書の見方

- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「n（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。
- ◇集計対象者数（n値）が少ない（10件未満）クロス集計については、分析対象外としています。

5 経済状況に基づく所得段階について

小学5年生・中学2年生の保護者調査においては、国の「令和3年 子供の生活状況調査の分析報告書」における所得段階区分を採用しています。具体的には、年間収入に関する回答の中央値をその世帯の収入とし、同居家族の人数で調整した値を「等価世帯収入」と定義し、この定義に基づき、回答者全体の等価世帯収入を「所得段階Ⅰ（中央値以上）」「所得段階Ⅱ（中央値未満、中央値の2分の1以上）」「所得段階Ⅲ（中央値の2分の1未満）」と区分して比較分析を行います。この数値に基づいて所得段階を区分した結果は下表のようになります。

上段：件数、下段：%

	合計	所得段階Ⅰ (中央値以上)	所得段階Ⅱ (中央値未満、 中央値の2分の 1以上)	所得段階Ⅲ (中央値の2 分の1未満)	判定不能
回答者	395	182	141	29	43
	100.0	46.1	35.7	7.3	10.9

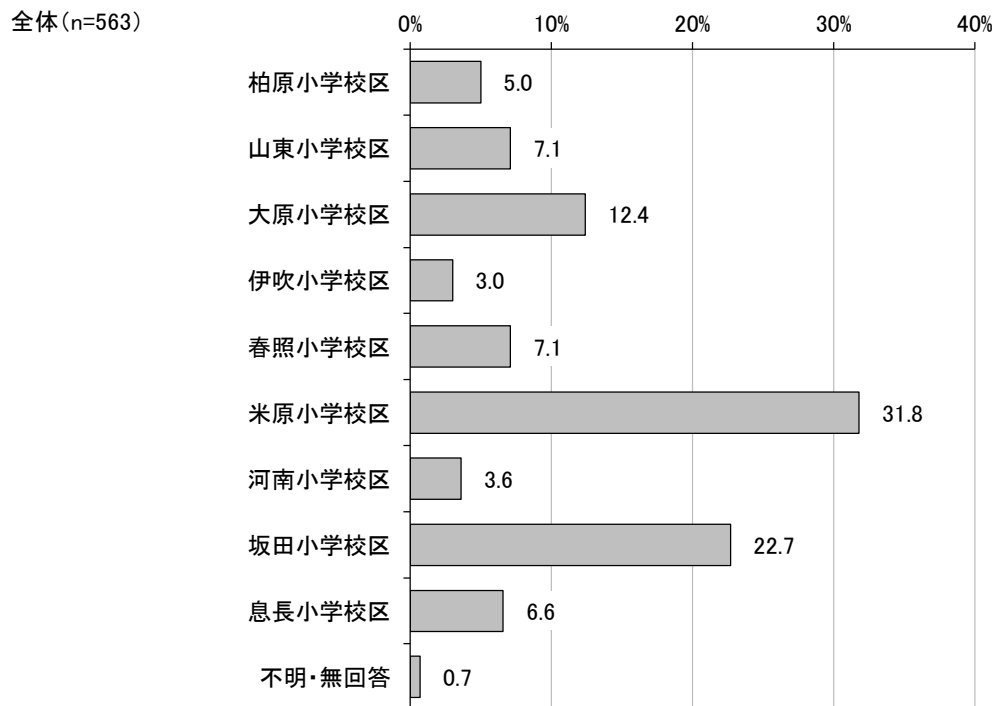
なお、「Ⅱ アンケート調査結果」におけるグラフ内の「全体」では、上記所得段階区分において「判定不能」であった回答を含みます。また、本調査においては中央値が290.7万円、中央値の2分の1は145.3万円となりました。

Ⅱ 就学前の子どもの保護者調査結果

Ⅰ お子さんご家族の状況について

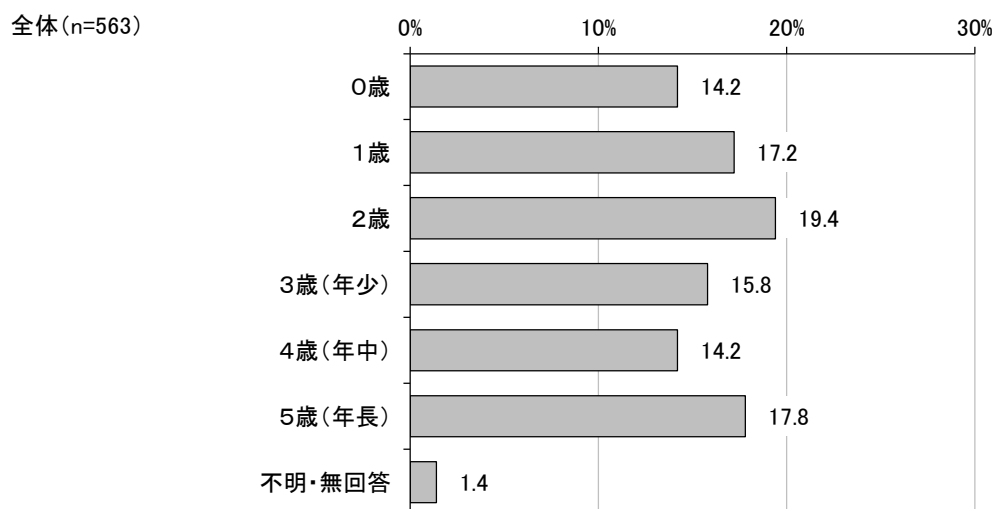
問1 どちらの地域（小学校区）にお住まいですか。次の中からお選びください。（1つに○）

「米原小学校区」が31.8%と最も高く、次いで「坂田小学校区」が22.7%、「大原小学校区」が12.4%となっています。



問2 あて名のお子さんの生年月を教えてください。

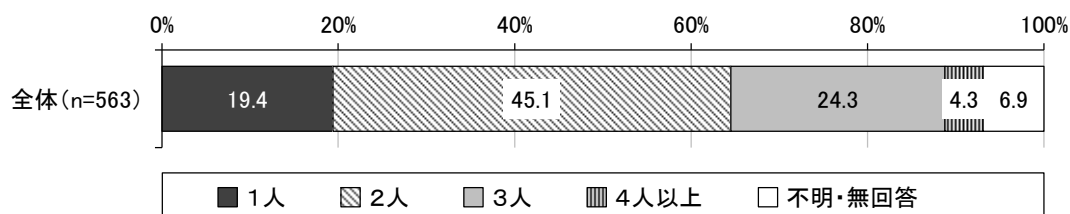
「2歳」が19.4%と最も高く、次いで「5歳（年長）」が17.8%、「1歳」が17.2%となっています。



問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末の子の生年月をご記入ください。

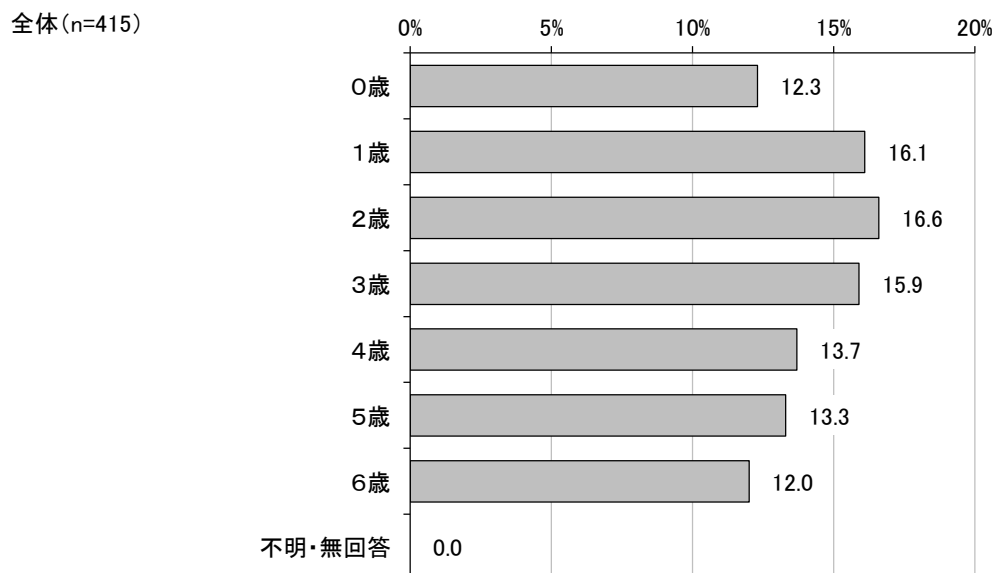
きょうだい数

「2人」が45.1%と最も高く、次いで「3人」が24.3%、「1人」が19.4%となっています。



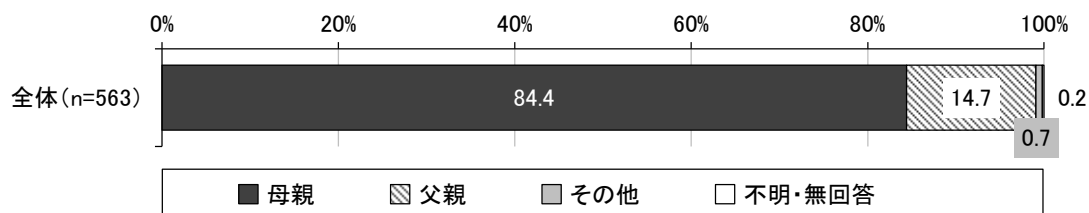
末子の年齢

「2歳」が16.6%と最も高く、次いで「1歳」が16.1%、「3歳」が15.9%となっています。



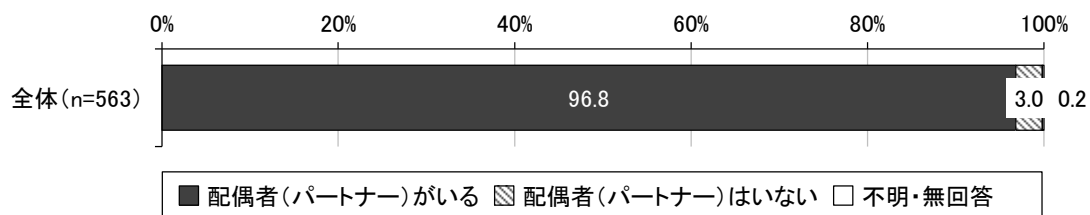
問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

「母親」が84.4%と最も高く、次いで「父親」が14.7%、「その他」が0.7%となっています。



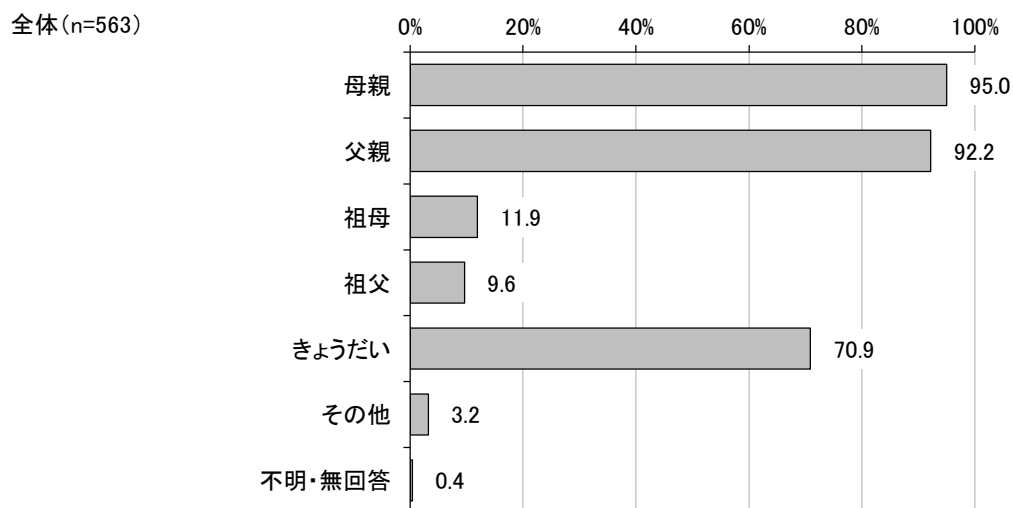
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

「配偶者(パートナー)がいる」は96.8%、「配偶者(パートナー)はいない」は3.0%となっています。



問6 あて名のお子さんからみて、同居の家族はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

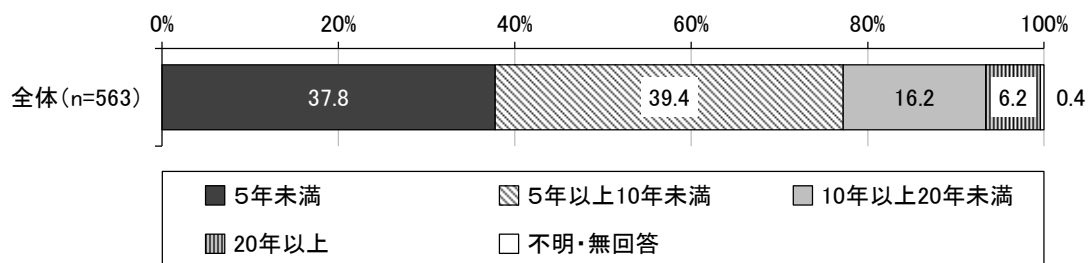
「母親」が95.0%と最も高く、次いで「父親」が92.2%、「きょうだい」が70.9%となっています。



問7 この調査票にご回答いただいている方の現在のお住まいについてお答えください。
(それぞれ1つに○)

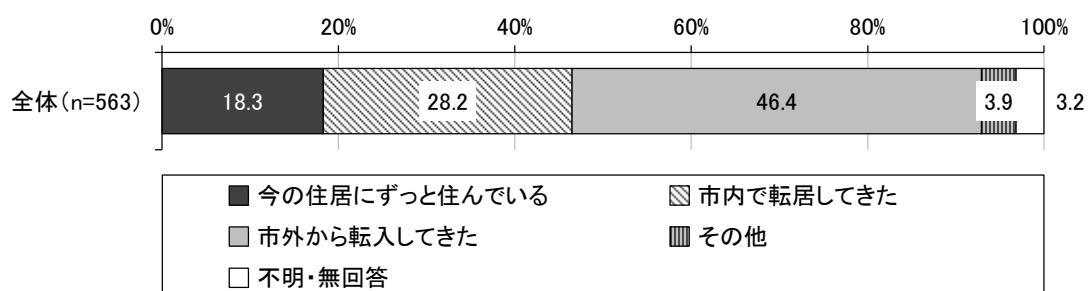
居住年数

「5年以上10年未満」が39.4%と最も高く、次いで「5年未満」が37.8%、「10年以上20年未満」が16.2%となっています。



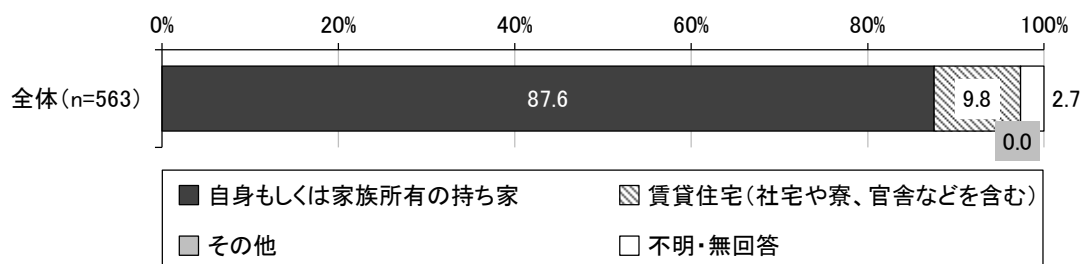
転入・転居について

「市外から転入してきた」が46.4%と最も高く、次いで「市内で転居してきた」が28.2%、「今の住居にずっと住んでいる」が18.3%となっています。



住居の形態

「自身もしくは家族所有の持ち家」が87.6%と最も高く、次いで「賃貸住宅（社宅や寮、官舎などを含む）」が9.8%となっています。



2 母親・父親の就労状況について

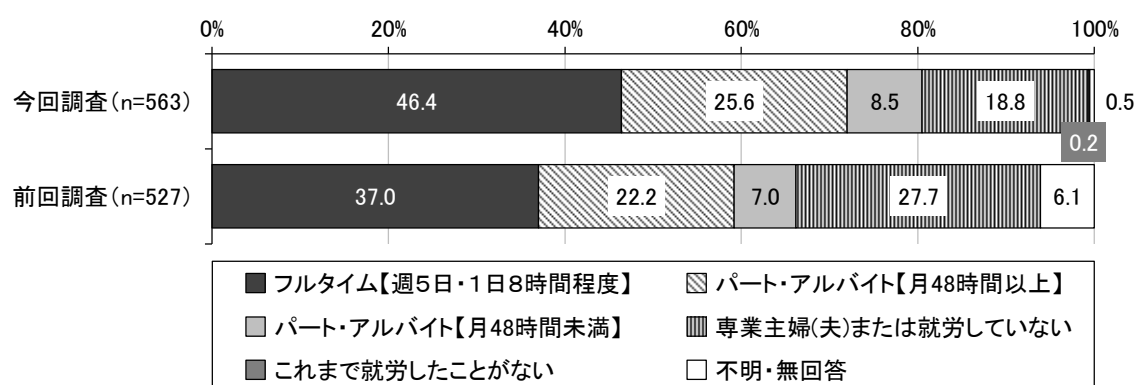
問8 あて名のお子さんの保護者の就労状況（自営業、家族従事者を含む）について、現在の状況をお答えください。（母親、父親それぞれ1つに○）

※「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」「パート・アルバイト【月48時間以上】」「パート・アルバイト【月48時間未満】」の選択肢には、産休・育休・介護休業中も含まれます。

（1）母親

「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が46.4%と最も高く、次いで「パート・アルバイト【月48時間以上】」が25.6%、「専業主婦(夫)または就労していない」が18.8%となっています。

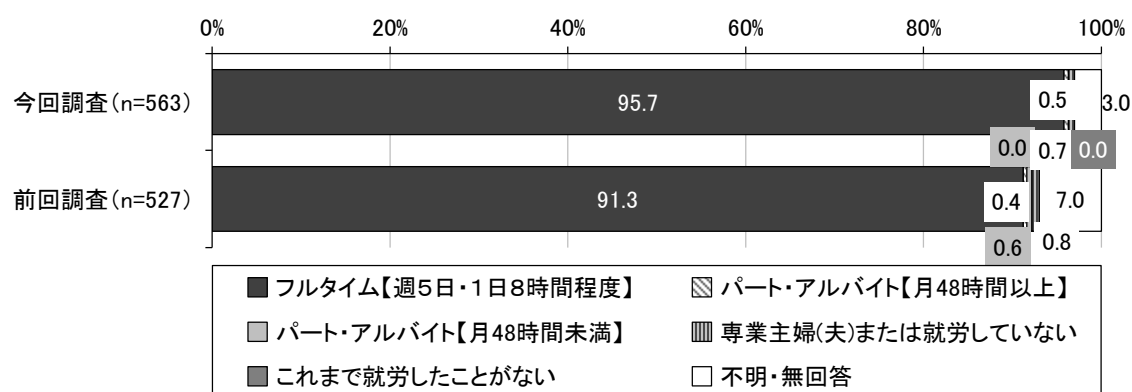
前回調査と比較すると、「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が9.4ポイント高くなっています。



（2）父親

「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が95.7%と最も高く、次いで「専業主婦(夫)または就労していない」が0.7%、「パート・アルバイト【月48時間以上】」が0.5%となっています。

前回調査と比較すると、「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が4.4ポイント高くなっています。



問8で「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」「パート・アルバイト【月48時間以上】」「パート・アルバイト【月48時間未満】」を選択した方（現在働いていると答えた方）にうかがいます。

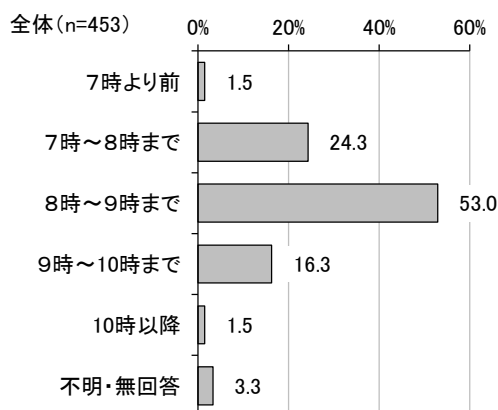
問9 家を出る時間と帰宅時間を数字でご記入ください。

（1）母親

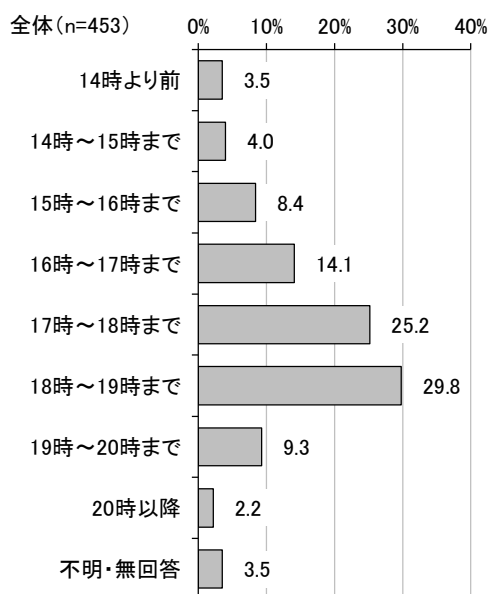
家を出る時間は「8時～9時まで」が53.0%と最も高く、次いで「7時～8時まで」が24.3%、「9時～10時まで」が16.3%となっています。

帰宅時間は「18時～19時まで」が29.8%と最も高く、次いで「17時～18時まで」が25.2%、「16時～17時まで」が14.1%となっています。

■家を出る時間



■帰宅時間

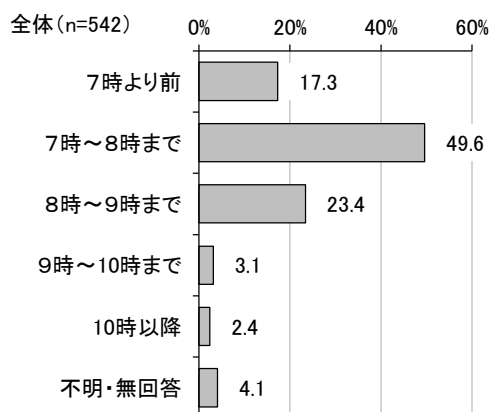


（2）父親

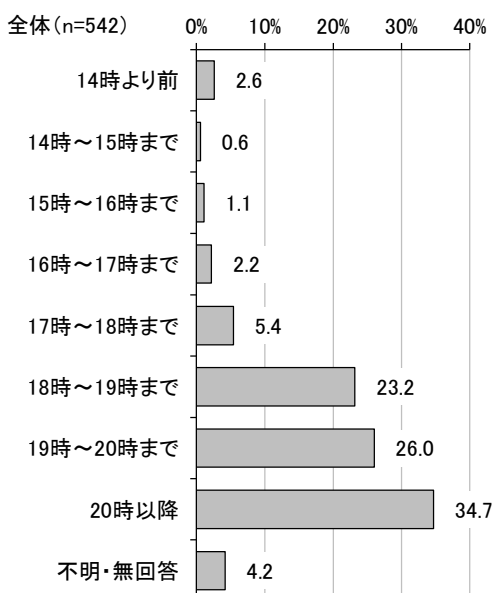
家を出る時間は「7時～8時まで」が49.6%と最も高く、次いで「8時～9時まで」が23.4%、「7時より前」が17.3%となっています。

帰宅時間は「20時以降」が34.7%と最も高く、次いで「19時～20時まで」が26.0%、「18時～19時まで」が23.2%となっています。

■家を出る時間



■帰宅時間

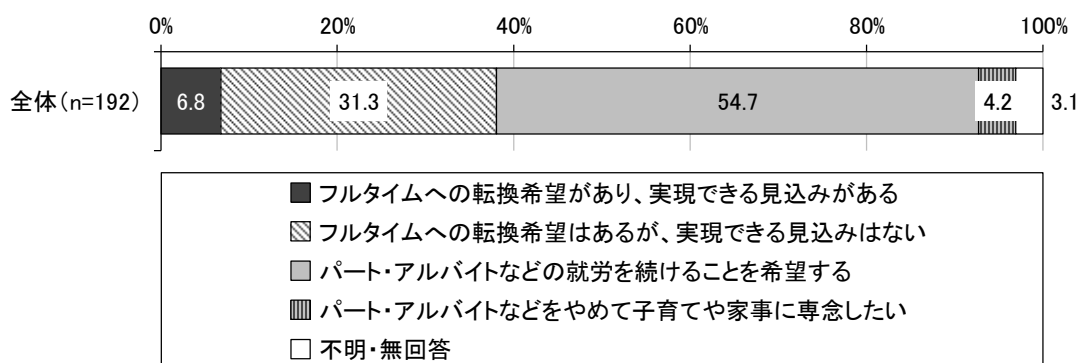


問8で「パート・アルバイト【月 48 時間以上】」または「パート・アルバイト【月 48 時間未満】」を選択した方にうかがいます。

問 10 フルタイムへの転換希望はありますか。(母親、父親それぞれ 1 つに○)

(1) 母親

「パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望する」が 54.7%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 31.3%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 6.8%となっています。



(2) 父親

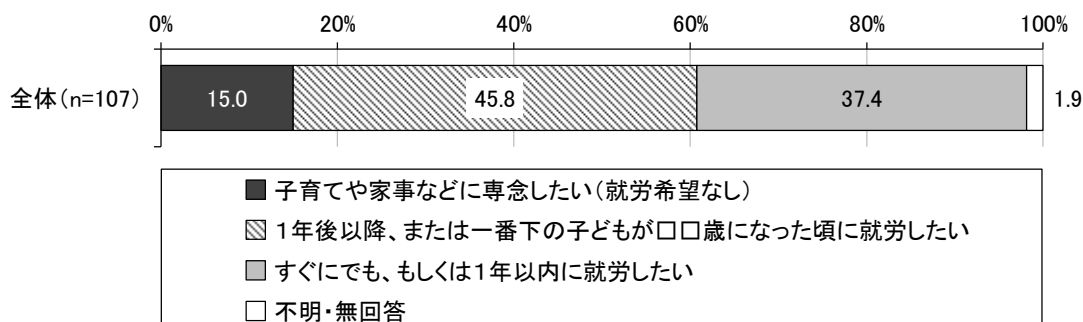
有効回答はありませんでした。

問8で「専業主婦(夫)または就労していない」または「これまで就労したことがない」を選択した方にうかがいます。

問 11 将来的な就労希望はありますか。(母親、父親それぞれ 1 つに○)

(1) 母親

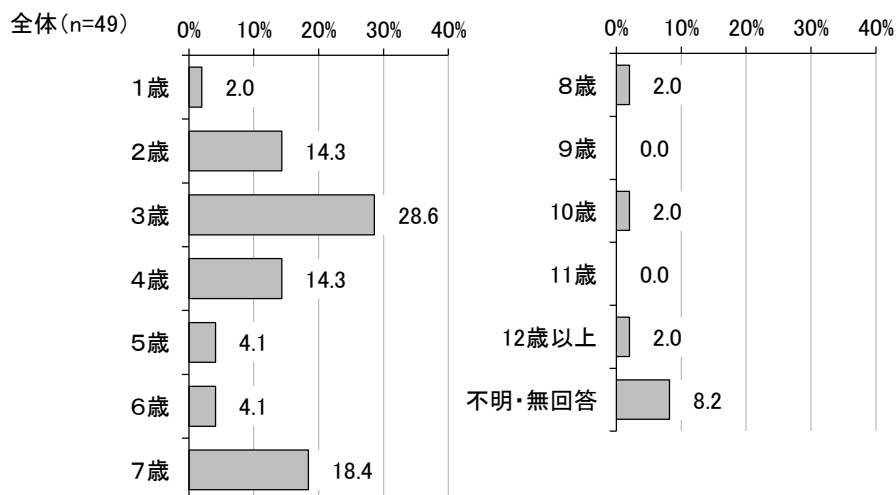
「1年後以降、または一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」が 45.8%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 37.4%、「子育てや家事などに専念したい(就労希望なし)」が 15.0%となっています。



「1年後以降、または一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」を選択した方

一番下の子どもの年齢

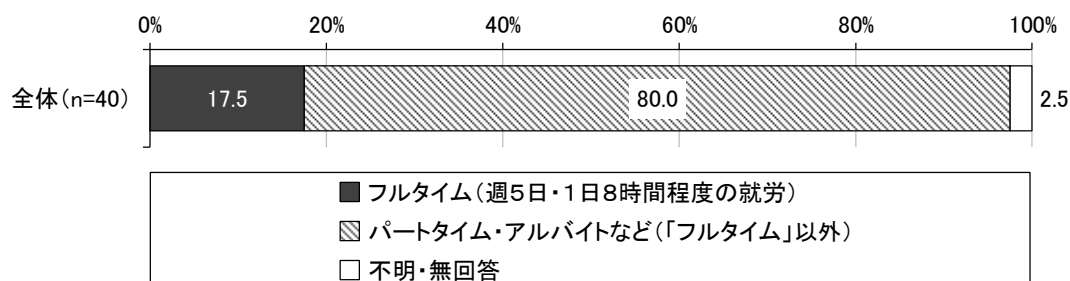
「3歳」が28.6%と最も高く、次いで「7歳」が18.4%、「2歳」「4歳」が14.3%となっています。



「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択した方

希望する就労形態（1つに○）

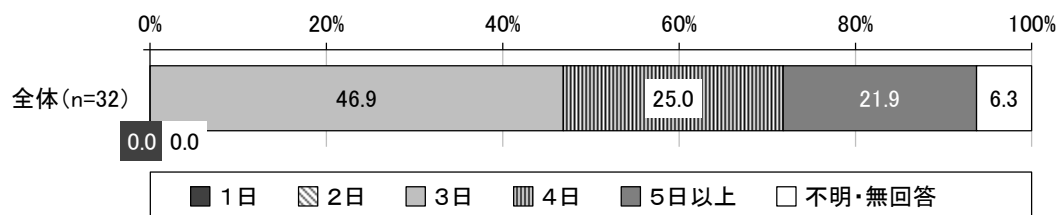
「パートタイム・アルバイトなど（「フルタイム」以外）」は80.0%、「フルタイム（週5日・1日8時間程度の就労）」は17.5%となっています。



希望する就労形態で「パートタイム・アルバイトなど（「フルタイム」以外）」を選択した方

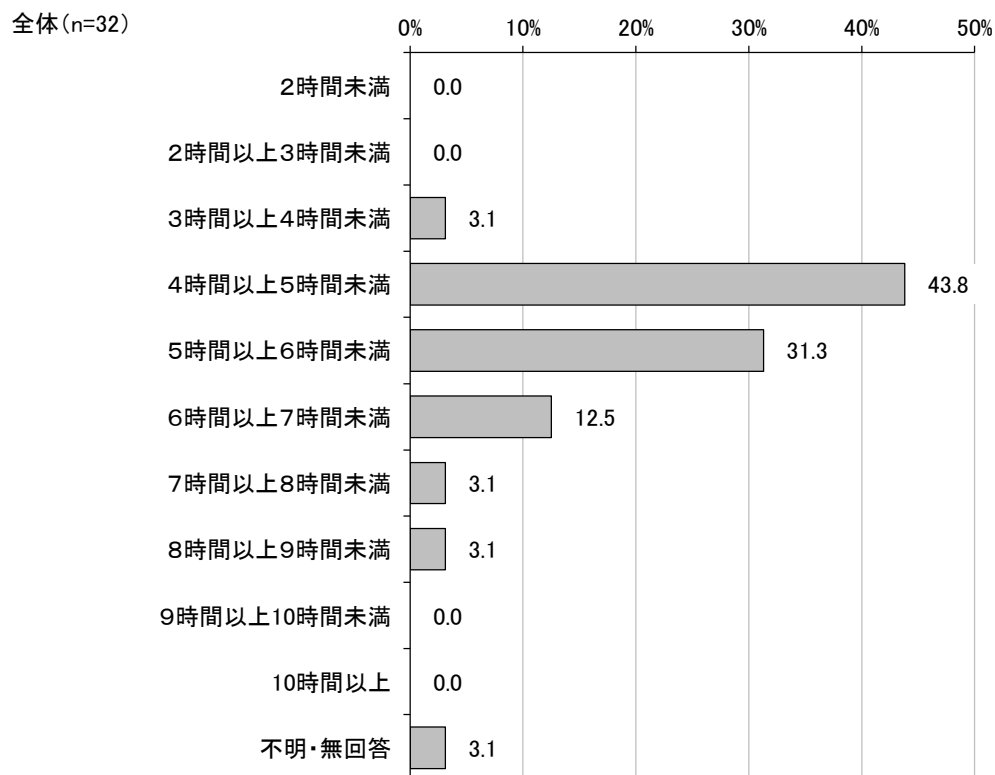
希望する1週あたりの就労日数

「3日」が46.9%と最も高く、次いで「4日」が25.0%、「5日以上」が21.9%となっています。



希望する1日あたりの就労時間

「4時間以上5時間未満」が43.8%と最も高く、次いで「5時間以上6時間未満」が31.3%、「6時間以上7時間未満」が12.5%となっています。



(2) 父親

全体 (n=4)	件数	%
子育てや家事などに専念したい(就労希望なし)	1	25.0
1年後以降、または一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい	0	0.0
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	2	50.0
不明・無回答	1	25.0

「1年後以降、または一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」を選択した方 一番下の子どもの年齢

回答はありませんでした。

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択した方 希望する就労形態

全体 (n=2)	件数	%
フルタイム(週5日・1日8時間程度の就労)	1	50.0
パートタイム・アルバイトなど(「フルタイム」以外)	1	50.0
不明・無回答	0	0.0

希望する就労形態で「パートタイム・アルバイトなど(「フルタイム」以外)」を選択した方

希望する1週あたりの就労日数

全体 (n=1)	件数	%
1日	0	0.0
2日	0	0.0
3日	1	100.0
4日	0	0.0
5日以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

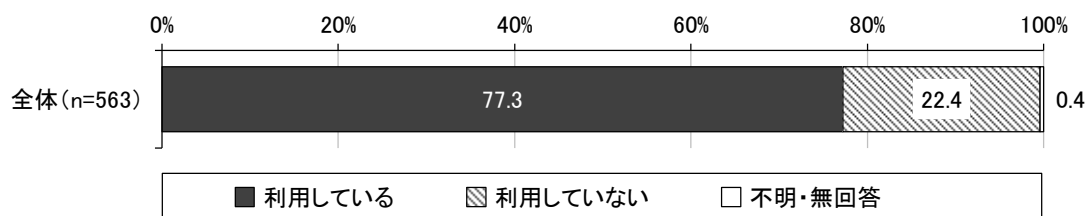
希望する1日あたりの就労時間

全体 (n=1)	件数	%
2時間未満	0	0.0
2時間以上3時間未満	0	0.0
3時間以上4時間未満	0	0.0
4時間以上5時間未満	1	100.0
5時間以上6時間未満	0	0.0
6時間以上7時間未満	0	0.0
7時間以上8時間未満	0	0.0
8時間以上9時間未満	0	0.0
9時間以上10時間未満	0	0.0
10時間以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

3 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 12 お子さんは現在、「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。（1つに○）

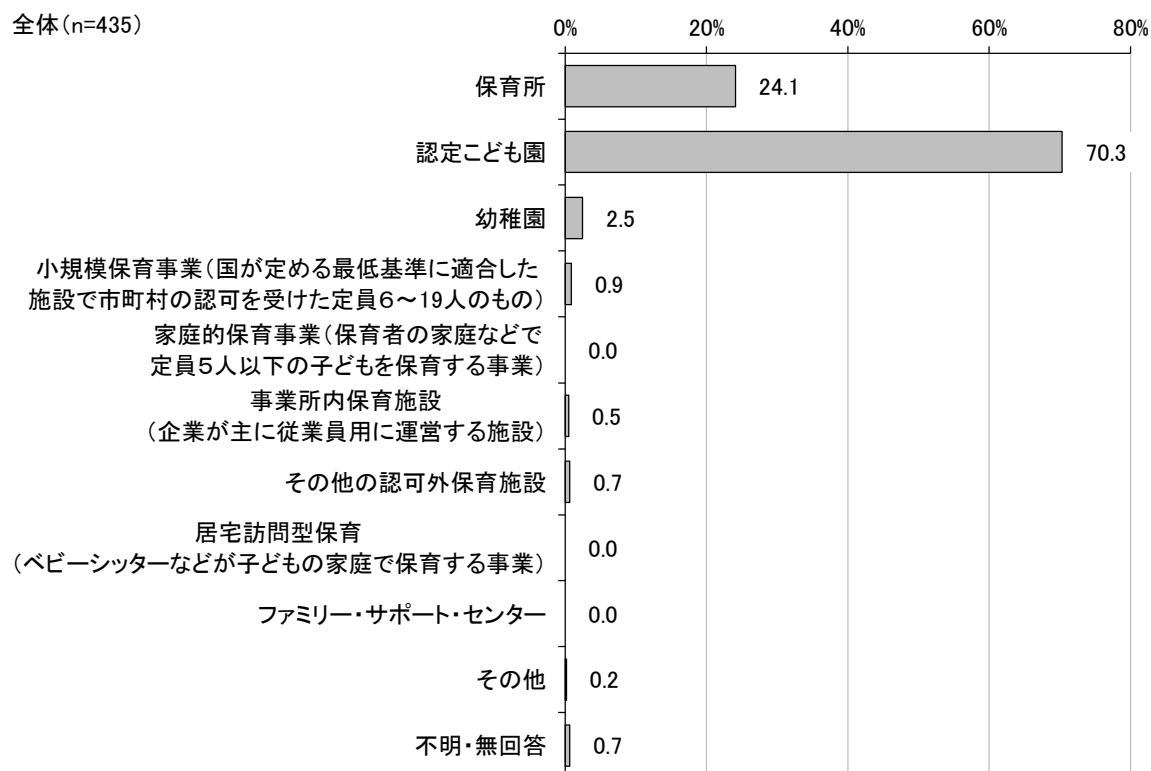
「利用している」は77.3%、「利用していない」は22.4%となっています。



問 12 で「利用している」を選択した方にうかがいます。

問 13（1）お子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。（1つに○）

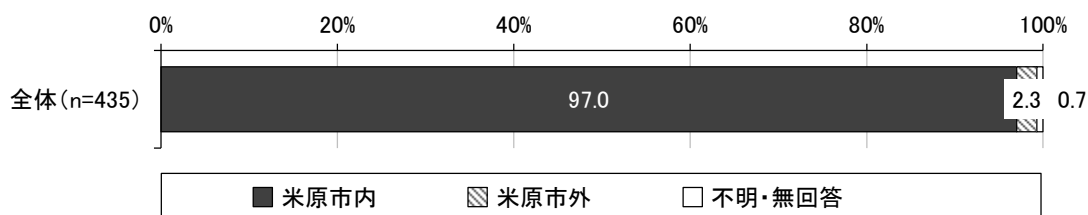
「認定こども園」が70.3%と最も高く、次いで「保育所」が24.1%、「幼稚園」が2.5%となっています。



問 13（２）現在利用している教育・保育事業について、利用場所、利用状況、利用希望をお答えください。（①は１つに○、②は数字で記入）

①利用場所

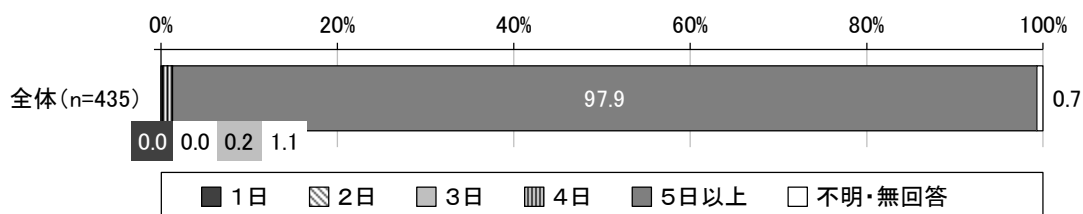
「米原市内」は 97.0%、「米原市外」は 2.3%となっています。



②利用日数・時間

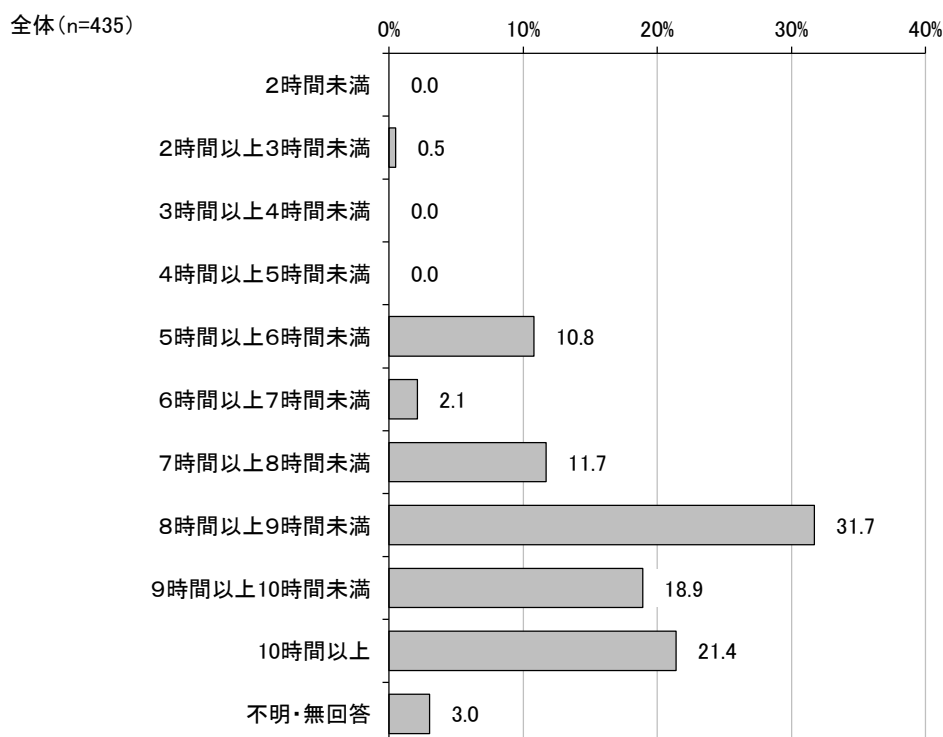
【現在】１週あたりの利用日数

「５日以上」が 97.9%と最も高く、次いで「４日」が 1.1%、「３日」が 0.2%となっています。



【現在】１日あたりの利用時間

「８時間以上９時間未満」が 31.7%と最も高く、次いで「10 時間以上」が 21.4%、「９時間以上 10 時間未満」が 18.9%となっています。

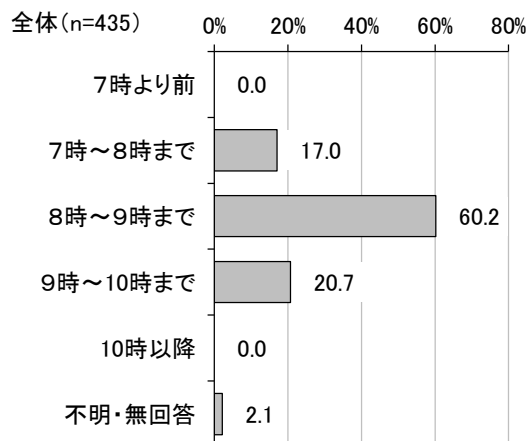


【現在】利用している時間帯

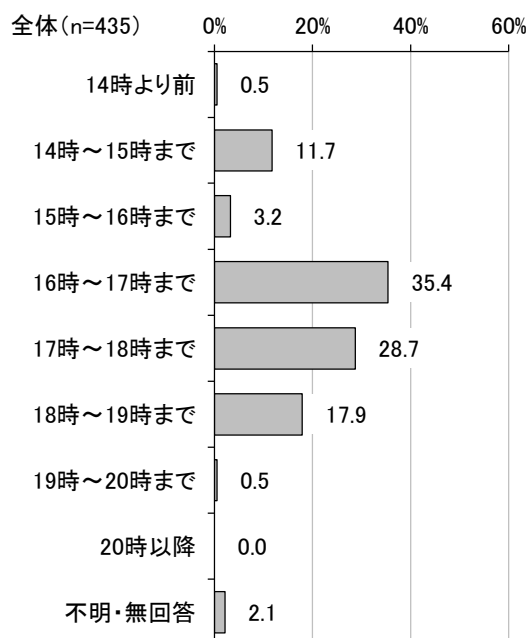
開始時間は「8時～9時まで」が60.2%と最も高く、次いで「9時～10時まで」が20.7%、「7時～8時まで」が17.0%となっています。

終了時間は「16時～17時まで」が35.4%と最も高く、次いで「17時～18時まで」が28.7%、「18時～19時まで」が17.9%となっています。

■開始時間

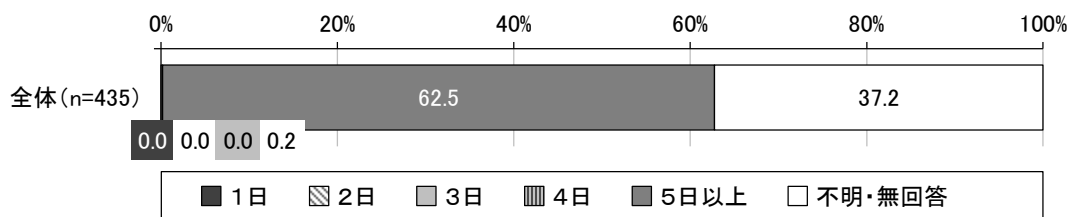


■終了時間



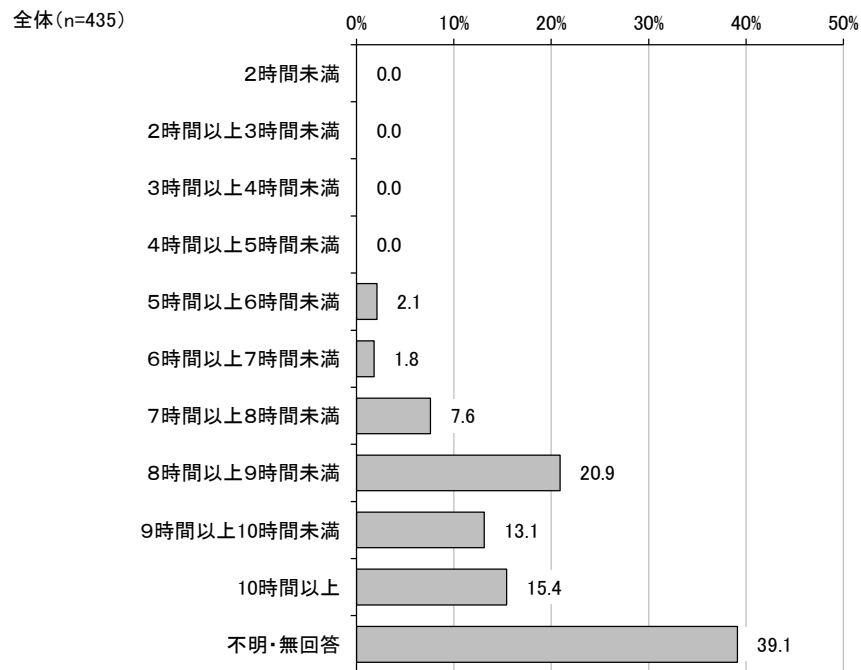
【希望】1週あたりの利用日数

「5日以上」が62.5%と最も高く、次いで「4日」が0.2%となっています。



【希望】 1日あたりの利用時間

「8時間以上9時間未満」が20.9%と最も高く、次いで「10時間以上」が15.4%、「9時間以上10時間未満」が13.1%となっています。

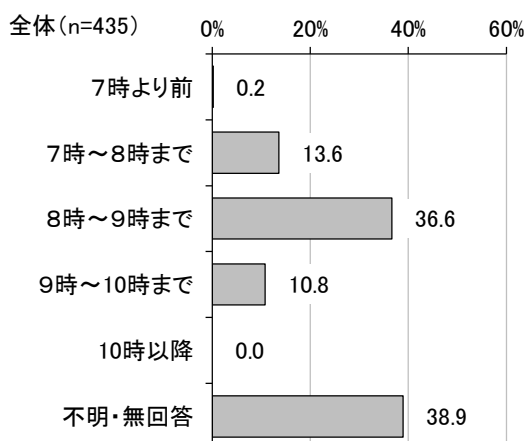


【希望】 利用したい時間帯

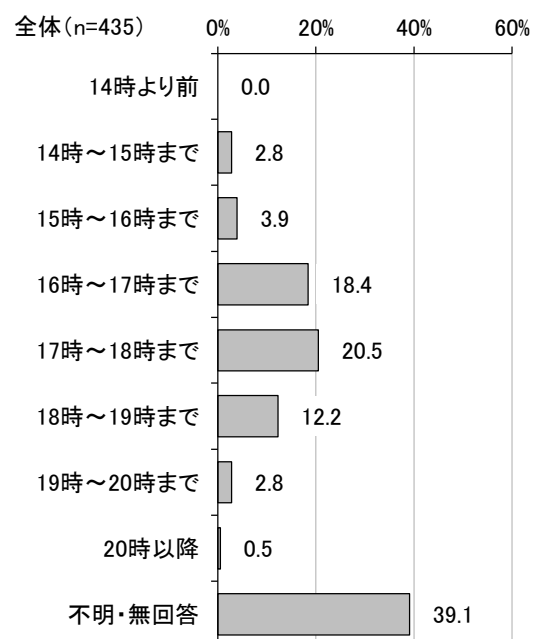
開始時間は「8時～9時まで」が36.6%と最も高く、次いで「7時～8時まで」が13.6%、「9時～10時まで」が10.8%となっています。

終了時間は「17時～18時まで」が20.5%と最も高く、次いで「16時～17時まで」が18.4%、「18時～19時まで」が12.2%となっています。

■ 開始時間



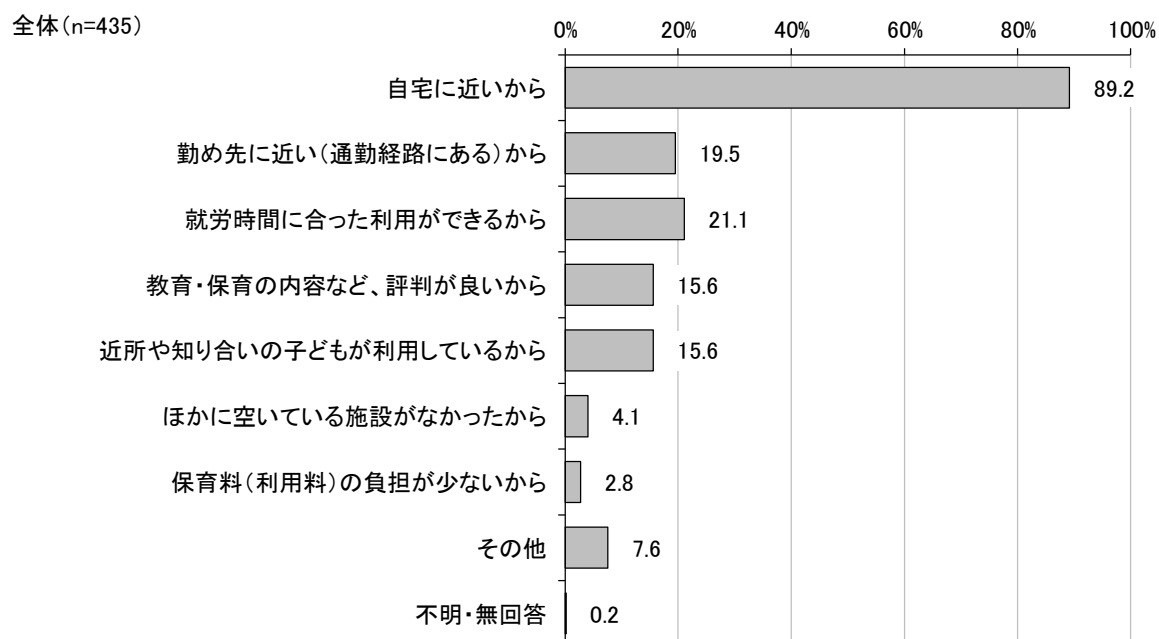
■ 終了時間



問 13（3）現在利用している教育・保育施設や事業を選んだ理は何ですか。

（あてはまるものすべてに○）

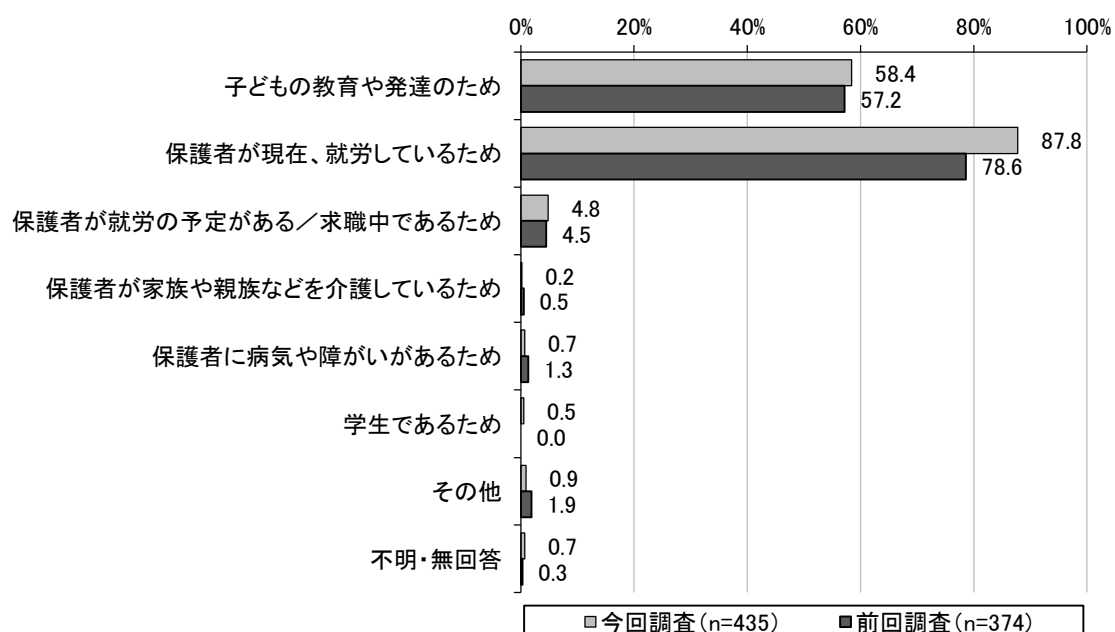
「自宅に近いから」が 89.2%と最も高く、次いで「就労時間に合った利用ができるから」が 21.1%、「勤め先に近い（通勤経路にある）から」が 19.5%となっています。



問 13（4）平日、定期的に教育・保育事業が必要な理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「保護者が現在、就労しているため」が 87.8%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 58.4%、「保護者が就労の予定がある／求職中であるため」が 4.8%となっています。

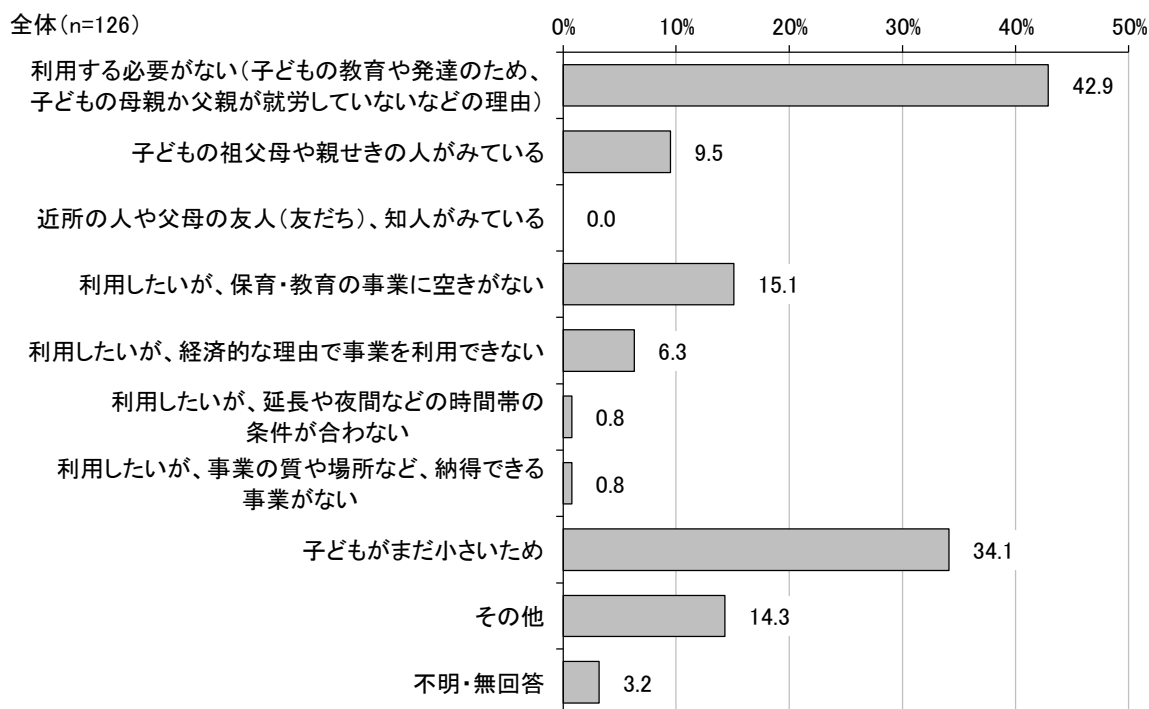
前回調査と比較すると、「保護者が現在、就労しているため」が 9.6 ポイント高くなっています。



問 12 で「利用していない」を選択した方にうかがいます。

問 14 利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

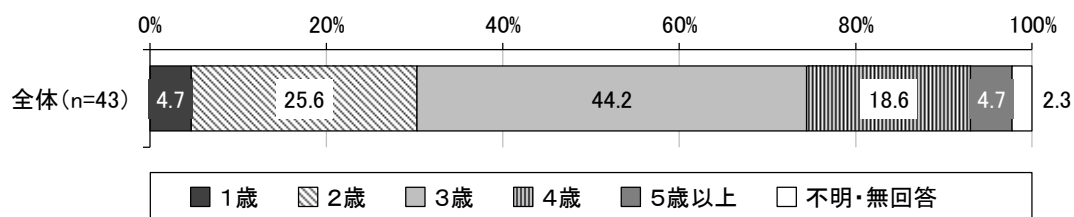
「利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由）」が 42.9%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため」が 34.1%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」が 15.1%となっています。



「子どもがまだ小さいため（□歳くらいになったら利用しようと考えている）」を選択した方

子どもの年齢

「3歳」が 44.2%と最も高く、次いで「2歳」が 25.6%、「4歳」が 18.6%となっています。

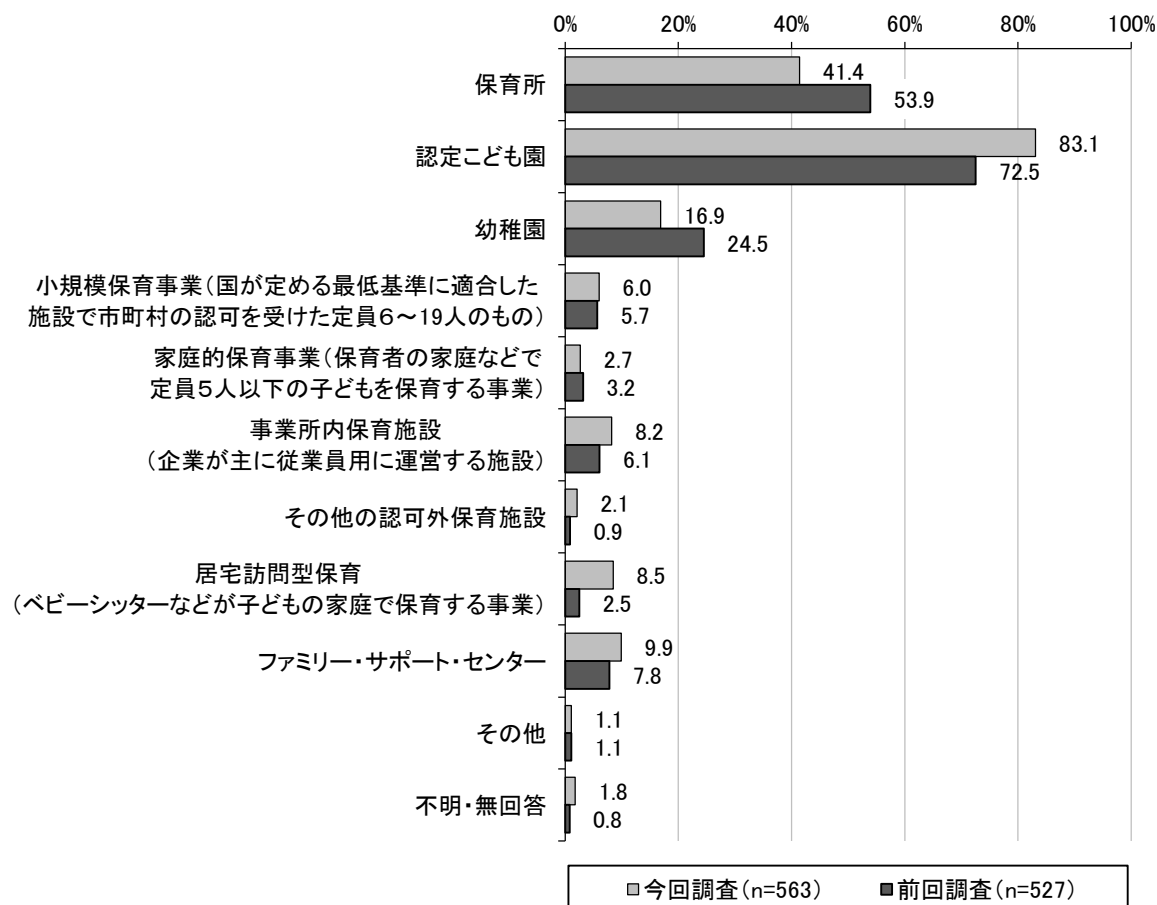


問 15（１）現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。

（あてはまるものすべてに○）

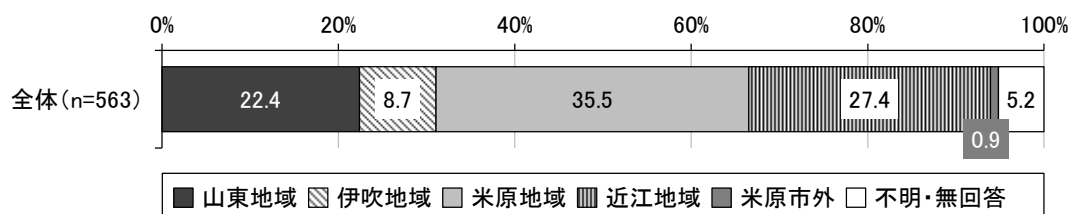
「認定こども園」が 83.1%と最も高く、次いで「保育所」が 41.4%、「幼稚園」が 16.9%となっています。

前回調査と比較すると、「認定こども園」が 10.6 ポイント高くなっています。



問 15（２）教育・保育施設や事業を利用したい場所についてお答えください。（１つに○）

「米原地域」が 35.5%と最も高く、次いで「近江地域」が 27.4%、「山東地域」が 22.4%となっています。



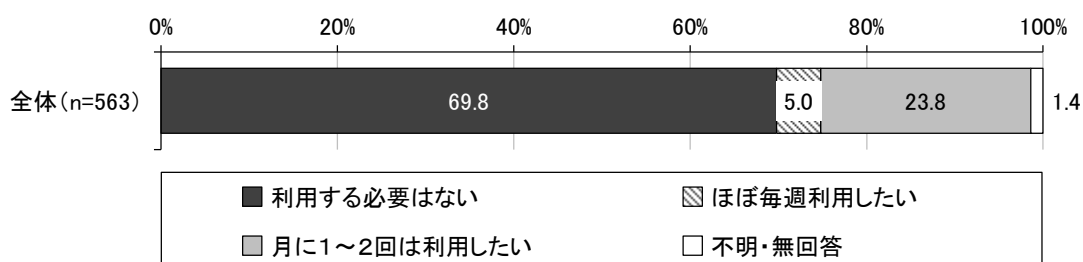
4 土曜・休日の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 16 お子さんの教育・保育事業について、土曜日、日曜日・祝日の利用希望はありますか。

(一時利用を除く)

(1) 土曜日 (1つに○)

「利用する必要はない」が 69.8%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 23.8%、「ほぼ毎週利用したい」が 5.0%となっています。



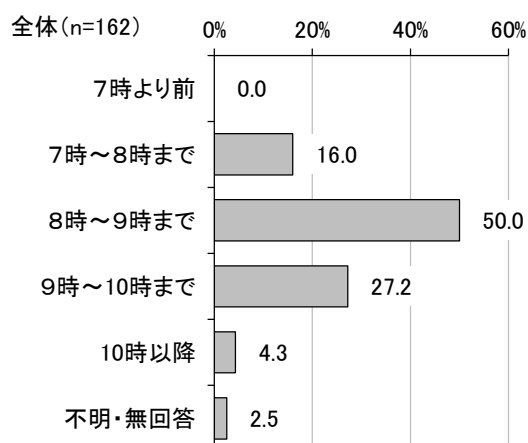
「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」を選択した方

利用したい時間帯

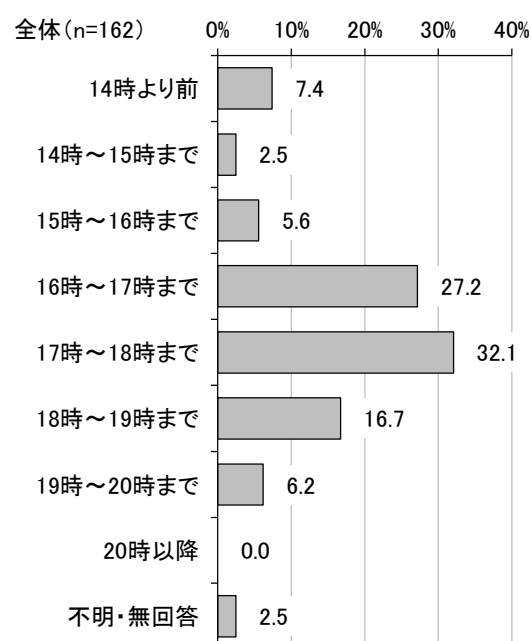
開始時間は「8時～9時まで」が 50.0%と最も高く、次いで「9時～10時まで」が 27.2%、「7時～8時まで」が 16.0%となっています。

終了時間は「17時～18時まで」が 32.1%と最も高く、次いで「16時～17時まで」が 27.2%、「18時～19時まで」が 16.7%となっています。

■ 開始時間

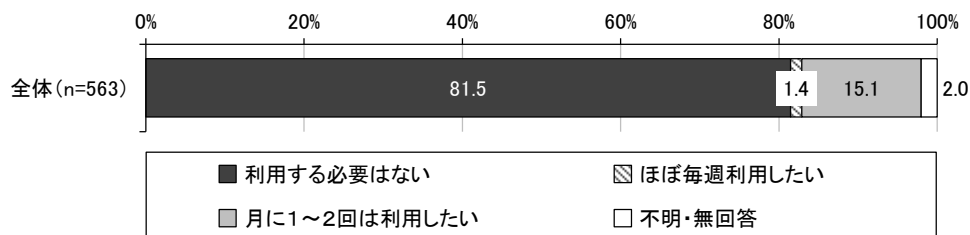


■ 終了時間



(2) 日曜日・祝日（1つに○）

「利用する必要はない」が81.5%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が15.1%、「ほぼ毎週利用したい」が1.4%となっています。



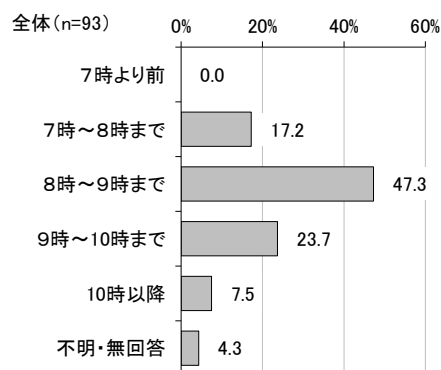
「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」を選択した方

利用したい時間帯

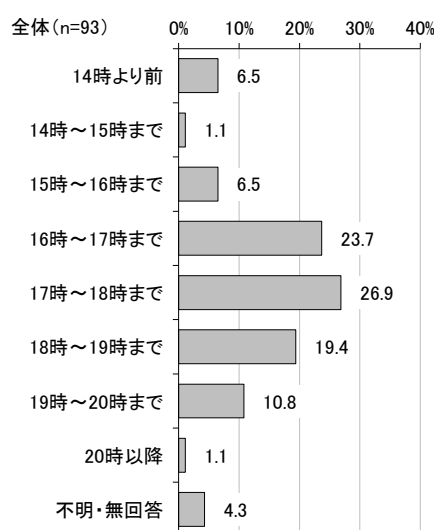
開始時間は「8時～9時まで」が47.3%と最も高く、次いで「9時～10時まで」が23.7%、「7時～8時まで」が17.2%となっています。

終了時間は「17時～18時まで」が26.9%と最も高く、次いで「16時～17時まで」が23.7%、「18時～19時まで」が19.4%となっています。

■ 開始時間



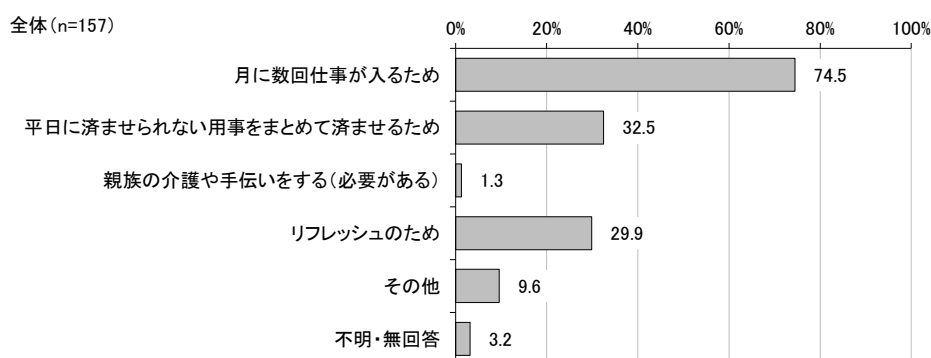
■ 終了時間



問 16（1）または（2）で「月に1～2回は利用したい」を選択した方にうかがいます。

問 17 毎週ではなく、月に1～2回利用したい理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「月に数回仕事が入るため」が74.5%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が32.5%、「リフレッシュのため」が29.9%となっています。



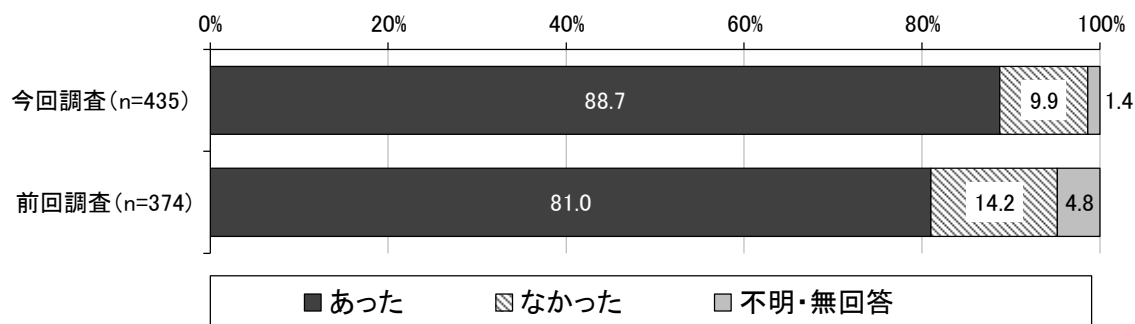
5 病気の際の対応について

保育所や認定こども園など「平日の定期的な教育・保育事業を利用している方」（問 12 で「利用している」）を選択した方にうかがいます。

問 18 この 1 年間に、お子さんが病気やケガで教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。（1 つに○）

「あった」は 88.7%と、「なかった」は 9.9%となっています。

前回調査と比較すると、「あった」が 7.7 ポイント高くなっています。



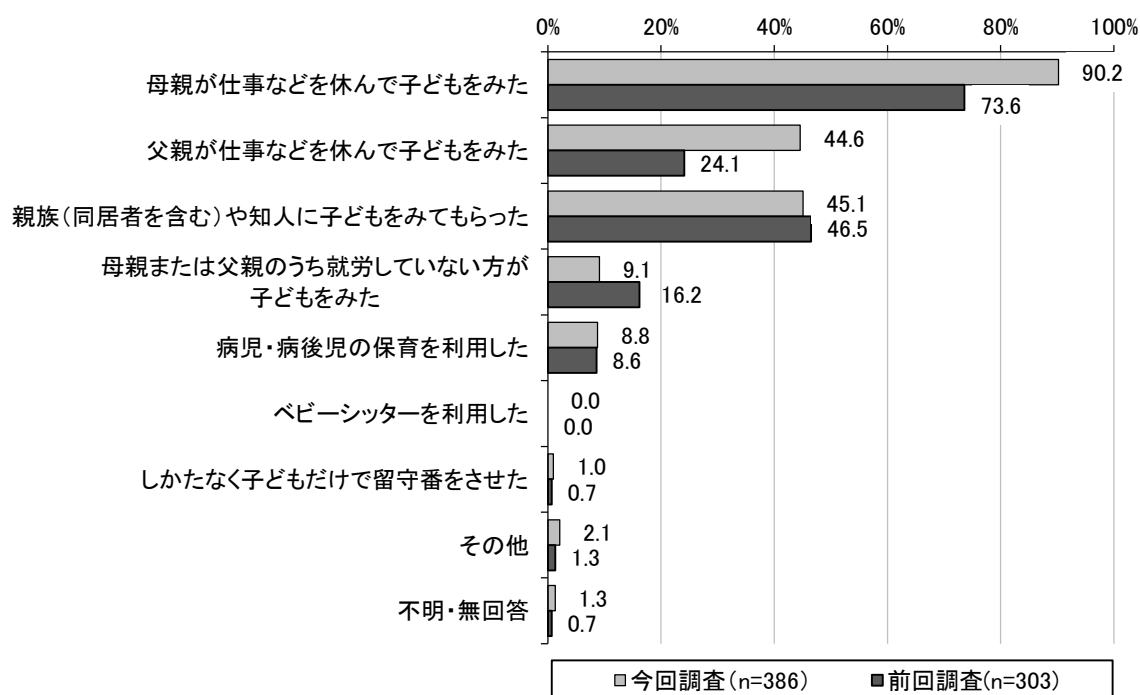
問 18 で「あった」を選択した方にうかがいます。

問 19 この 1 年間に、お子さんが病気やケガなど心身の不調で教育・保育事業が利用できなかった際、どう対応されましたか。

①対応の内容（あてはまるものすべてに○）

「母親が仕事などを休んで子どもをみた」が 90.2%と最も高く、次いで「親族（同居者を含む）や知人に子どもをみてもらった」が 45.1%、「父親が仕事などを休んで子どもをみた」が 44.6%となっています。

前回調査と比較すると、「父親が仕事などを休んで子どもをみた」が 20.5 ポイント高くなっています。



②日数（年間）

〔母親が仕事などを休んで子どもをみた〕〔母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた〕では「10～14日」、〔父親が仕事などを休んで子どもをみた〕〔親族（同居者を含む）や知人に子どもをみてもらった〕〔病児・病後児の保育を利用した〕では「1～4日」が最も高くなっています。

母親が仕事などを休んで子どもをみた

全体(n=348)	件数	%
1～4日	54	15.5
5～9日	85	24.4
10～14日	104	29.9
15～19日	26	7.5
20～24日	43	12.4
25～29日	5	1.4
30日以上	20	5.7
不明・無回答	11	3.2

父親が仕事などを休んで子どもをみた

全体(n=172)	件数	%
1～4日	86	50.0
5～9日	60	34.9
10～14日	17	9.9
15～19日	4	2.3
20～24日	4	2.3
25～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
不明・無回答	1	0.6

親族（同居者を含む）や知人に子どもをみてもらった

全体(n=174)	件数	%
1～4日	60	34.5
5～9日	58	33.3
10～14日	36	20.7
15～19日	7	4.0
20～24日	7	4.0
25～29日	0	0.0
30日以上	2	1.1
不明・無回答	4	2.3

母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた

全体(n=35)	件数	%
1～4日	7	20.0
5～9日	7	20.0
10～14日	8	22.9
15～19日	3	8.6
20～24日	2	5.7
25～29日	1	2.9
30日以上	4	11.4
不明・無回答	3	8.6

病児・病後児の保育を利用した

全体(n=34)	件数	%
1～4日	16	47.1
5～9日	11	32.4
10～14日	5	14.7
15～19日	0	0.0
20～24日	2	5.9
25～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

しかたなく子どもだけで留守番をさせた

全体(n=4)	件数	%
1～4日	3	75.0
5～9日	1	25.0
10～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～24日	0	0.0
25～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

その他

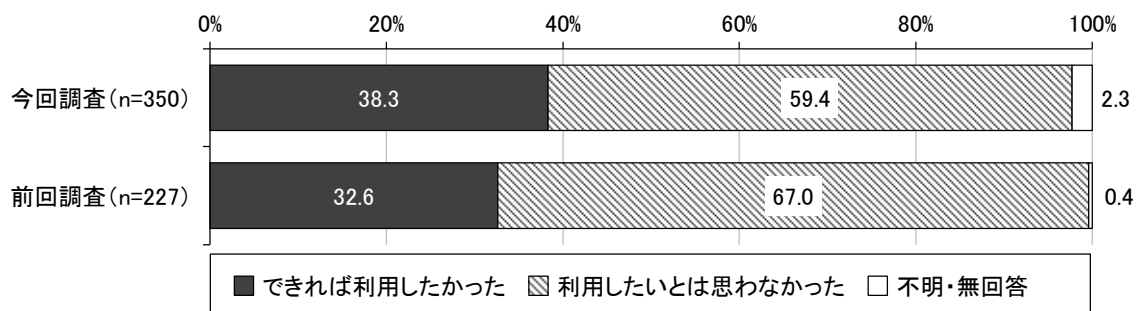
全体(n=8)	件数	%
1～4日	1	12.5
5～9日	3	37.5
10～14日	1	12.5
15～19日	0	0.0
20～24日	2	25.0
25～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
不明・無回答	1	12.5

※「ベビーシッターを利用した」はn=0のため省略

問 19 で「母親が仕事などを休んで子どもをみた」または「父親が仕事などを休んで子どもをみた」を選択した方にうかがいます。

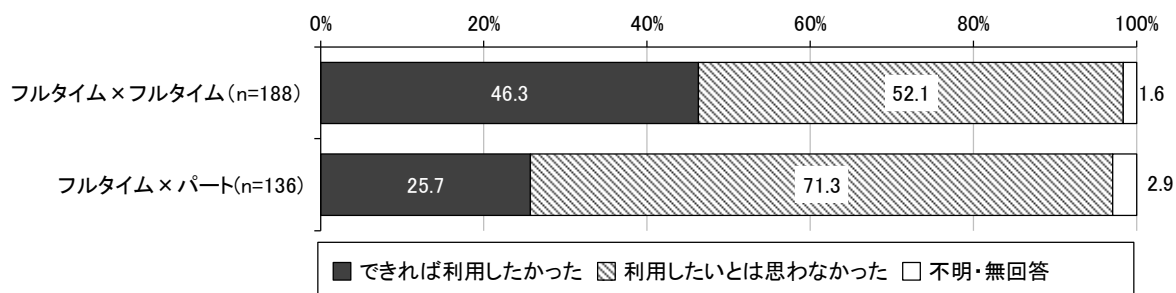
問 20（１）できれば「病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思われたことはありましたか。（１つに○）

「利用したいとは思わなかった」は 59.4%、「できれば利用したかった」は 38.3%となっています。前回調査と比較すると、「できれば利用したかった」が 5.7 ポイント増加しています。



■問 20（１）病児・病後児保育の利用意向×問 8 保護者の就労形態

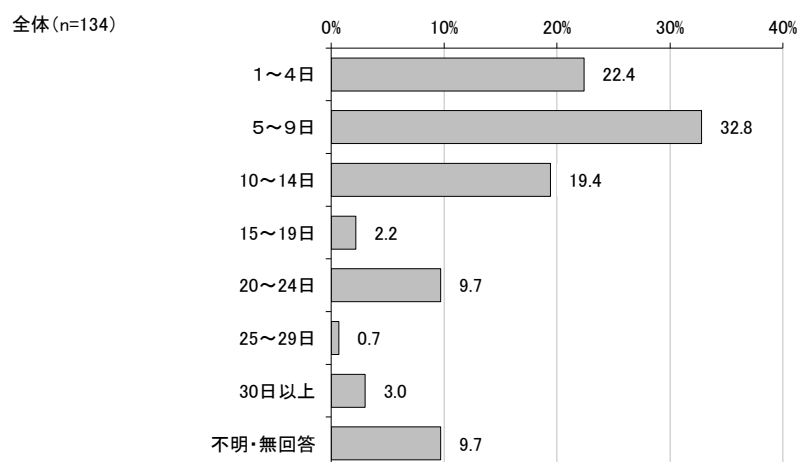
病児・病後児保育の利用意向について、保護者の就労形態別にみると、父親・母親ともにフルタイムで就労している場合で高くなっています。



「できれば利用したかった」を選択した方

必要とする日数

「5～9日」が32.8%と最も高く、次いで「1～4日」が22.4%、「10～14日」が19.4%となっています。

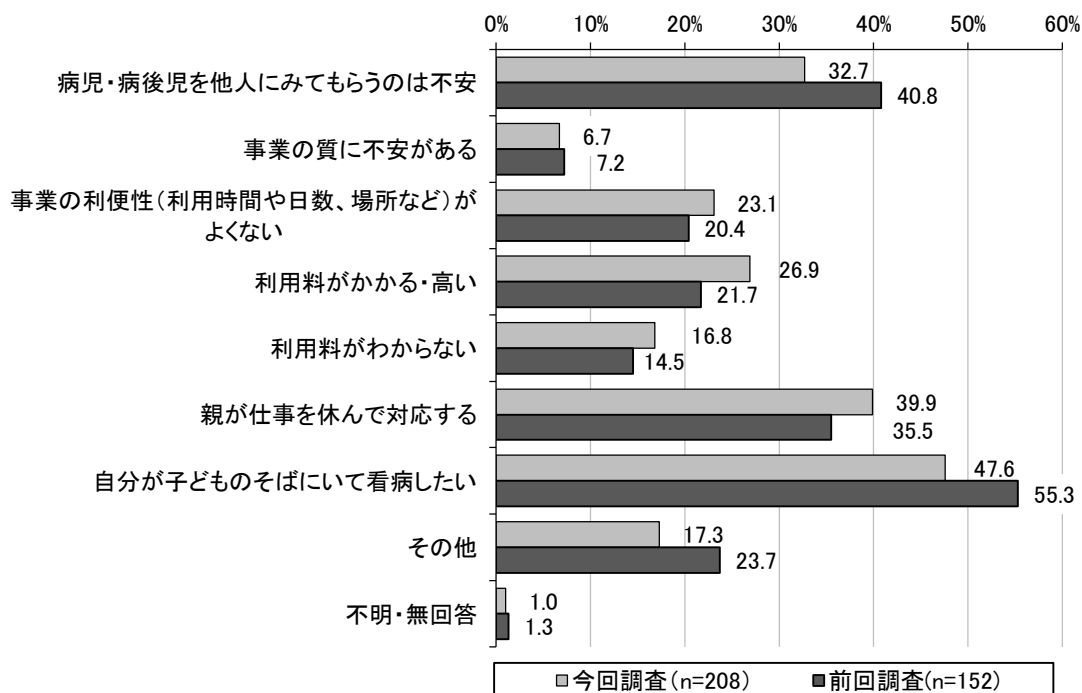


問20(1)で「利用したいとは思わなかった」を選択した方にうかがいます。

問20(2) 利用したいと思わなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「自分が子どものそばにいて看病したい」が47.6%と最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応する」が39.9%、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が32.7%となっています。

前回調査と比較すると、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が8.1ポイント低くなっています。

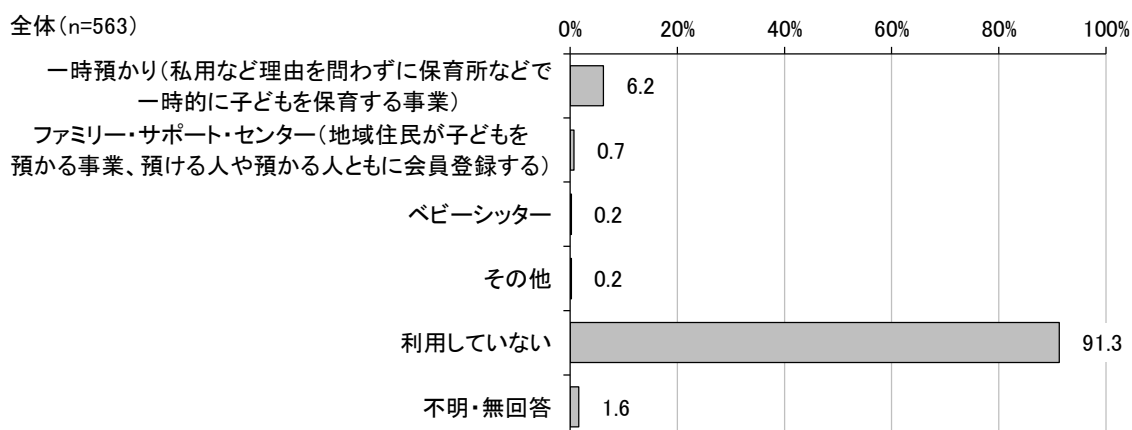


6 「不定期」の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

問 21 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用や親の通院、不定期の就労などの目的で『不定期』に利用している事業はありますか。

①利用している事業（あてはまるものすべてに○）

「利用していない」が 91.3%と最も高く、次いで「一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）」が 6.2%、「ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業、預ける人や預かる人ともに会員登録する）」が 0.7%となっています。



②利用日数（年間）

〔一時預かり〕では「20～24日」が最も高くなっています。

一時預かり

全体 (n=35)	件数	%
1～4日	7	20.0
5～9日	7	20.0
10～14日	5	14.3
15～19日	1	2.9
20～24日	8	22.9
25～29日	0	0.0
30日以上	7	20.0
不明・無回答	0	0.0

ファミリー・サポート・センター

全体 (n=4)	件数	%
1～4日	0	0.0
5～9日	1	25.0
10～14日	2	50.0
15～19日	0	0.0
20～24日	0	0.0
25～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
不明・無回答	1	25.0

ベビーシッター

全体 (n=1)	件数	%
1～4日	0	0.0
5～9日	0	0.0
10～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～24日	0	0.0
25～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
不明・無回答	1	100.0

その他

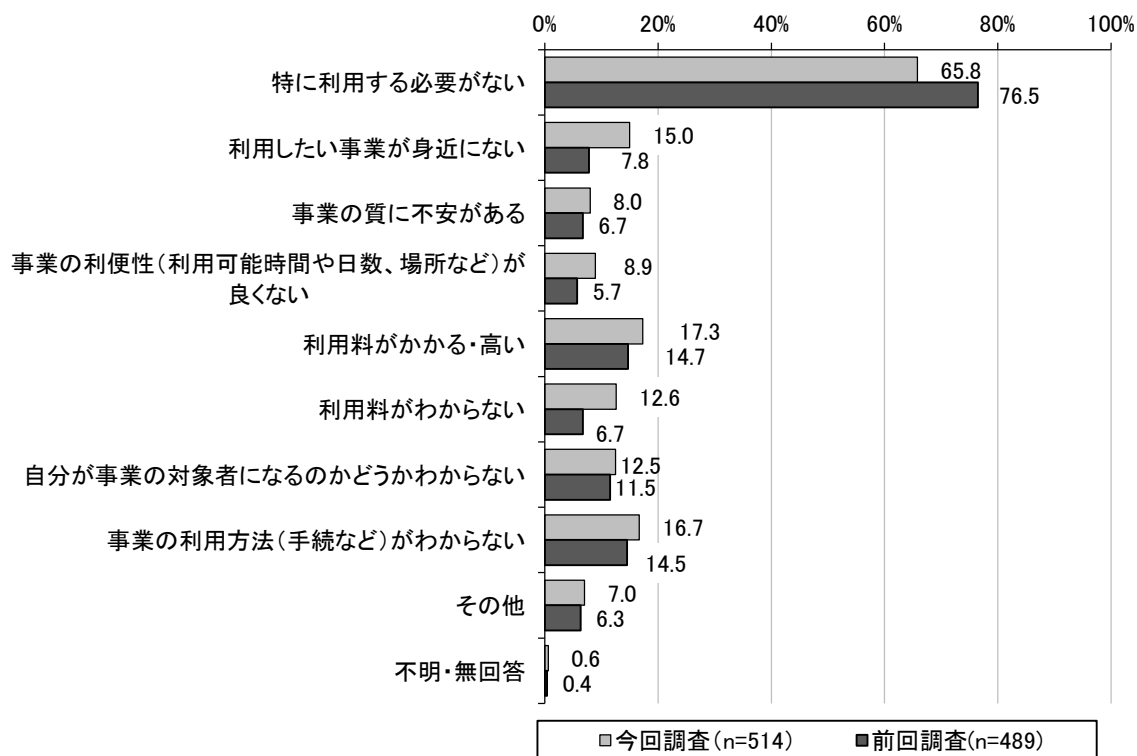
全体 (n=1)	件数	%
1～4日	0	0.0
5～9日	1	100.0
10～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～24日	0	0.0
25～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

問 21 で「利用していない」を選択した方にうかがいます。

問 22 現在利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「特に利用する必要がない」が 65.8%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が 17.3%、「事業の利用方法（手続など）がわからない」が 16.7%となっています。

前回調査と比較すると、「特に利用する必要がない」が 10.7 ポイント低くなっています。

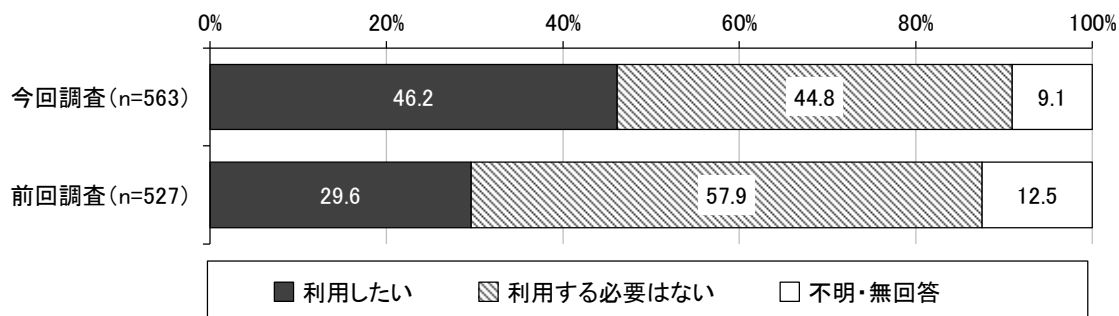


問 23 一時預かりなど、問 21 であげた事業の保育サービスについてうかがいます。現在の利用有無にかかわらず、私用や親の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。または今後利用したいと思いますか。

①利用意向（1つに○）

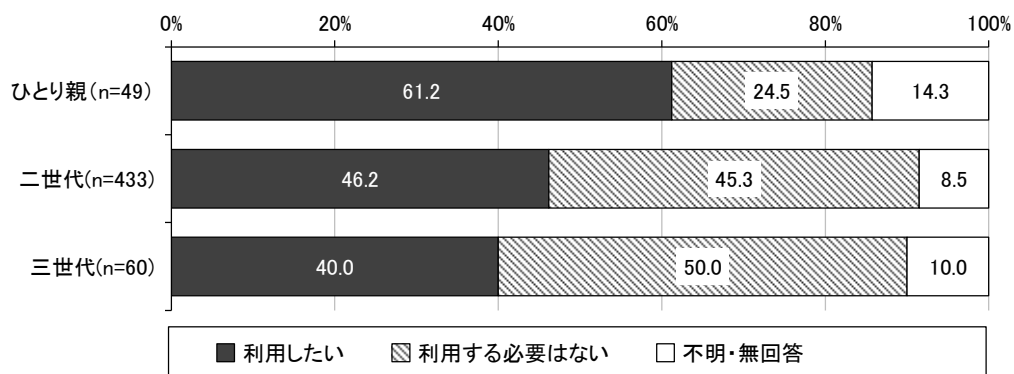
「利用したい」は 46.2%、「利用する必要はない」は 44.8%となっています。

前回調査と比較すると、「利用したい」が 16.6 ポイント高くなっています。



■問 23①一時預かり等の利用意向×問 6 世帯構成

一時預かりなどの不定期な事業の利用意向について、世帯構成別にみると、ひとり親世帯で高く、三世代世帯では低くなっています。

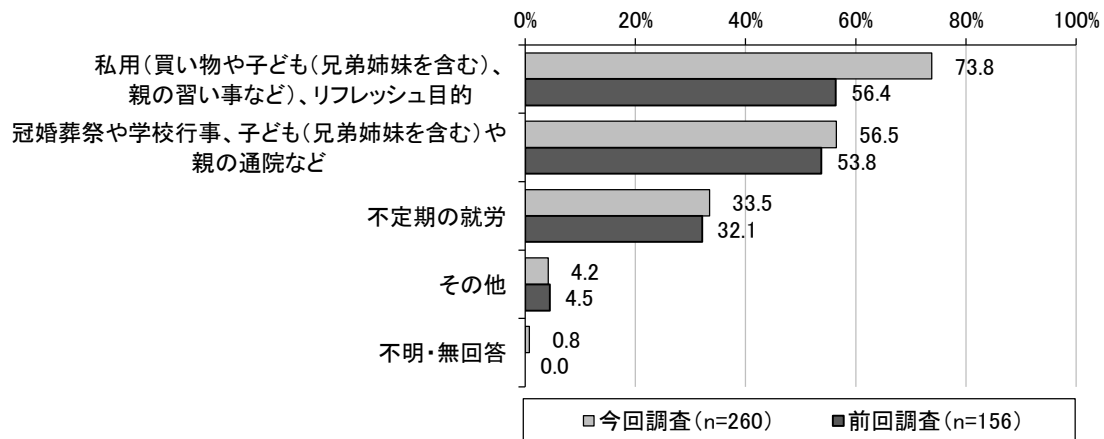


「利用したい」を選択した方

②理由と日数（年間）（あてはまるものすべてに○、必要な日数を数字で記入）

「私用（買い物や子ども（兄弟姉妹を含む）、親の習い事など）、リフレッシュ目的」が73.8%と最も高く、次いで「冠婚葬祭や学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など」が56.5%、「不定期の就労」が33.5%となっています。

前回調査と比較すると、「私用、リフレッシュ目的」が17.4ポイント増加しています。



「私用（買い物や子ども（兄弟姉妹を含む）、親の習い事など）、リフレッシュ目的」「その他」では「10～14日」、[冠婚葬祭や学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など]では「1～4日」、[不定期の就労]では「5～9日」が最も高くなっています。

私用（買い物や子ども（兄弟姉妹を含む）、親の習い事など）、リフレッシュ目的

全体 (n=192)	件数	%
1～4日	34	17.7
5～9日	39	20.3
10～14日	65	33.9
15～19日	5	2.6
20～24日	18	9.4
25～29日	0	0.0
30日以上	23	12.0
不明・無回答	8	4.2

冠婚葬祭や学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など

全体 (n=147)	件数	%
1～4日	46	31.3
5～9日	45	30.6
10～14日	35	23.8
15～19日	2	1.4
20～24日	8	5.4
25～29日	0	0.0
30日以上	4	2.7
不明・無回答	7	4.8

不定期の就労

全体 (n=87)	件数	%
1～4日	13	14.9
5～9日	23	26.4
10～14日	18	20.7
15～19日	3	3.4
20～24日	6	6.9
25～29日	0	0.0
30日以上	21	24.1
不明・無回答	3	3.4

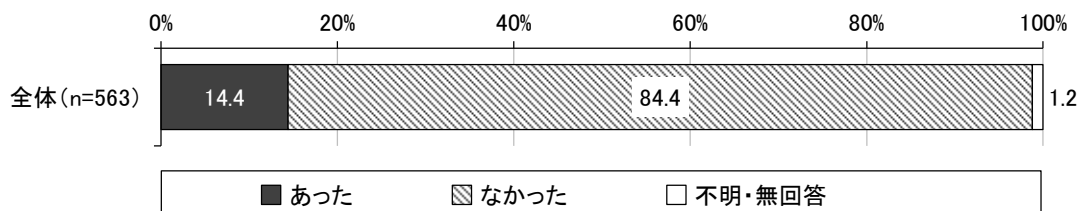
その他

全体 (n=11)	件数	%
1～4日	1	9.1
5～9日	1	9.1
10～14日	4	36.4
15～19日	0	0.0
20～24日	2	18.2
25～29日	0	0.0
30日以上	2	18.2
不明・無回答	1	9.1

問 24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者や家族の入院など）により、お子さんを『泊りがけ』で家族以外にみてもらったことはありましたか。（預け先がみつからなかった場合も含む。）

①経験（1つに○）

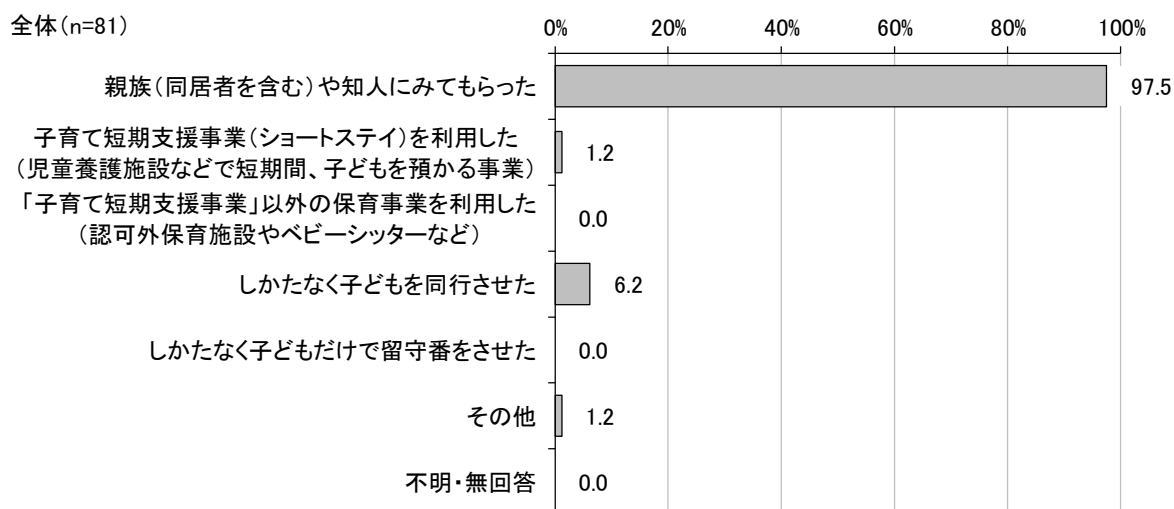
「なかった」は84.4%、「あった」は14.4%となっています。



「あった」を選択した方

②対処と日数（年間）（あてはまるものすべてに○、必要な日数を数字で記入）

「親族（同居者を含む）や知人にみてもらった」が97.5%と最も高く、次いで「しかたなく子どもを同行させた」が6.2%、「子育て短期支援事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設などで短期間、子どもを預かる事業）」「子育て短期支援事業」以外の保育事業を利用した（認可外保育施設やベビーシッターなど）が1.2%となっています。



「親族（同居者を含む）や知人にみてもらった」では「1～4日」が最も高くなっています。

親族（同居者を含む）や知人にみてもらった

全体(n=79)	件数	%
1～4日	40	50.6
5～9日	18	22.8
10～14日	6	7.6
15～19日	3	3.8
20～24日	3	3.8
25～29日	0	0.0
30日以上	5	6.3
不明・無回答	4	5.1

子育て短期支援事業（ショートステイ）を利用した

全体(n=1)	件数	%
1～4日	0	0.0
5～9日	0	0.0
10～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～24日	0	0.0
25～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
不明・無回答	1	100.0

しかたなく子どもを同行させた

全体(n=5)	件数	%
1～4日	2	40.0
5～9日	0	0.0
10～14日	3	60.0
15～19日	0	0.0
20～24日	0	0.0
25～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

その他

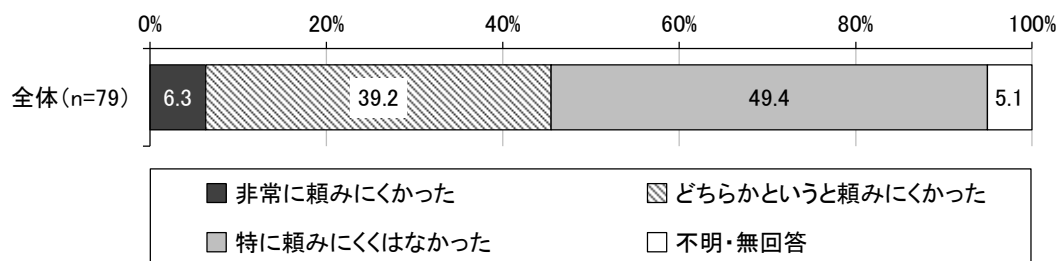
全体(n=1)	件数	%
1～4日	1	100.0
5～9日	0	0.0
10～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～24日	0	0.0
25～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

※「『子育て短期支援事業（ショートステイ）』以外の保育事業を利用した（認可外保育施設やベビーシッターなど）」「しかたなく子どもだけで留守番をさせた」はn=0のため省略

問 24 の①で「あった」、②で「親族や知人にみてもらった」を選択した方にうかがいます。

問 25 親族や知人の方に頼みにくくはなかったですか。（1つに○）

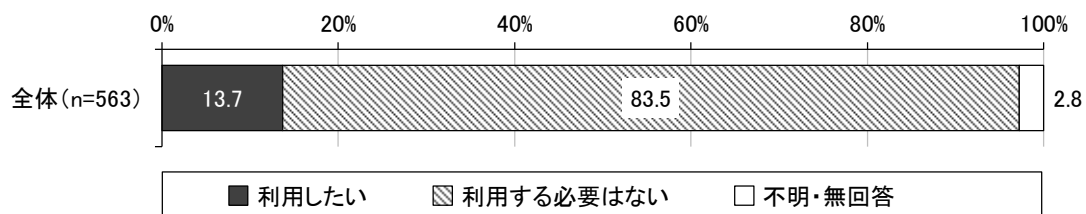
「特に頼みにくくはなかった」が 49.4%と最も高く、次いで「どちらかというとな頼みにくかった」が 39.2%、「非常に頼みにくかった」が 6.3%となっています。



問 26 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者や家族の入院など）により、お子さんを『泊りがけ』で家族以外に預けられる子育て短期支援事業（ショートステイ）の利用希望はありますか。また、必要な泊数についてお答えください。

①利用意向（1つに○）

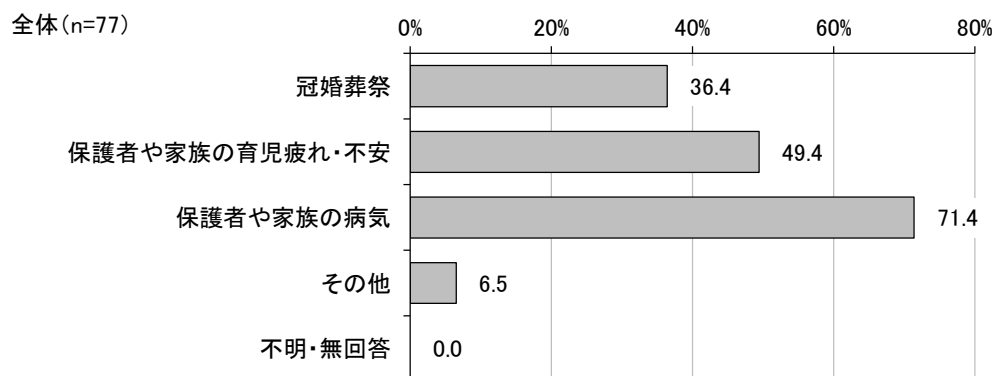
「利用する必要はない」は83.5%、「利用したい」は13.7%となっています。



「利用したい」を選択した方

②理由と泊数（年間）（あてはまるものすべてに○、必要な泊数を数字で記入）

「保護者や家族の病気」が71.4%と最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が49.4%、「冠婚葬祭」が36.4%となっています。



〔冠婚葬祭〕〔保護者や家族の育児疲れ・不安〕では「1～4泊」、〔保護者や家族の病気〕では「5～9泊」が最も高くなっています。

冠婚葬祭

全体(n=28)	件数	%
1～4泊	20	71.4
5～9泊	3	10.7
10～14泊	0	0.0
15～19泊	0	0.0
20～24泊	0	0.0
25～29泊	0	0.0
30泊以上	0	0.0
不明・無回答	5	17.9

保護者や家族の育児疲れ・不安

全体(n=38)	件数	%
1～4泊	18	47.4
5～9泊	6	15.8
10～14泊	7	18.4
15～19泊	0	0.0
20～24泊	0	0.0
25～29泊	0	0.0
30泊以上	1	2.6
不明・無回答	6	15.8

保護者や家族の病気

全体(n=55)	件数	%
1～4泊	18	32.7
5～9泊	24	43.6
10～14泊	3	5.5
15～19泊	0	0.0
20～24泊	2	3.6
25～29泊	0	0.0
30泊以上	1	1.8
不明・無回答	7	12.7

その他

全体(n=5)	件数	%
1～4泊	4	80.0
5～9泊	0	0.0
10～14泊	0	0.0
15～19泊	0	0.0
20～24泊	0	0.0
25～29泊	0	0.0
30泊以上	0	0.0
不明・無回答	1	20.0

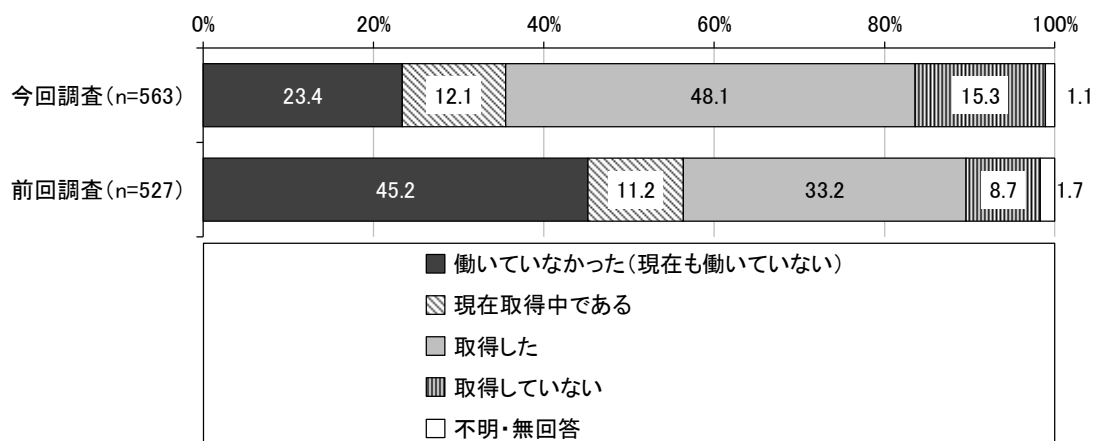
7 育児休業や短時間勤務制度などの職場と子育ての両立支援制度について

問 27 お子さんが生まれたとき（その後）、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

（１）母親（１つに○）

「取得した」が 48.1%と最も高く、次いで「働いていなかった（現在も働いていない）」が 23.4%、「取得していない」が 15.3%となっています。

前回調査と比較すると、「取得した」が 14.9 ポイント高くなっています。

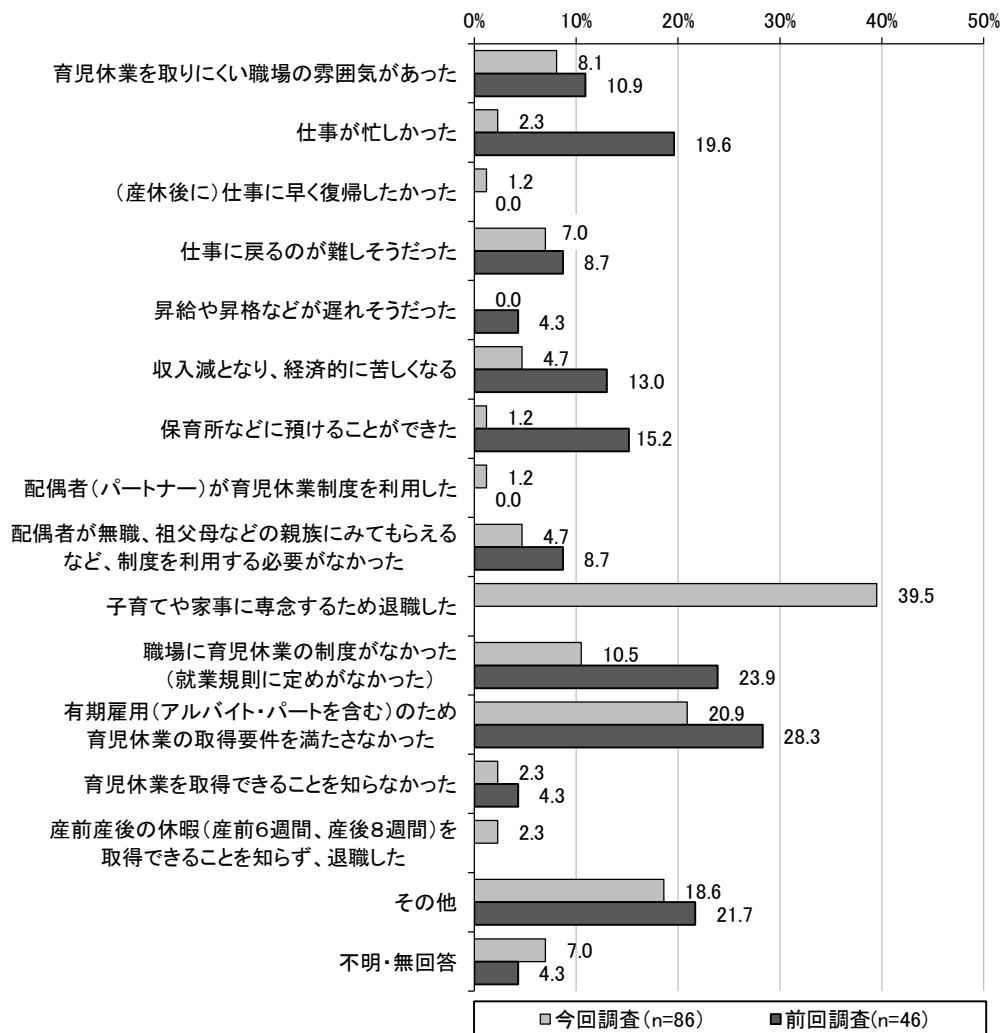


「取得していない」を選択した方

育児休業を取得していない理由（あてはまるものすべてに○）

「子育てや家事に専念するため退職した」が39.5%と最も高く、次いで「有期雇用（アルバイト・パートを含む）のため育児休業の取得要件を満たさなかった」が20.9%、「その他」が18.6%となっています。

前回調査と比較すると、「仕事が忙しかった」が17.3ポイント低くなっています。

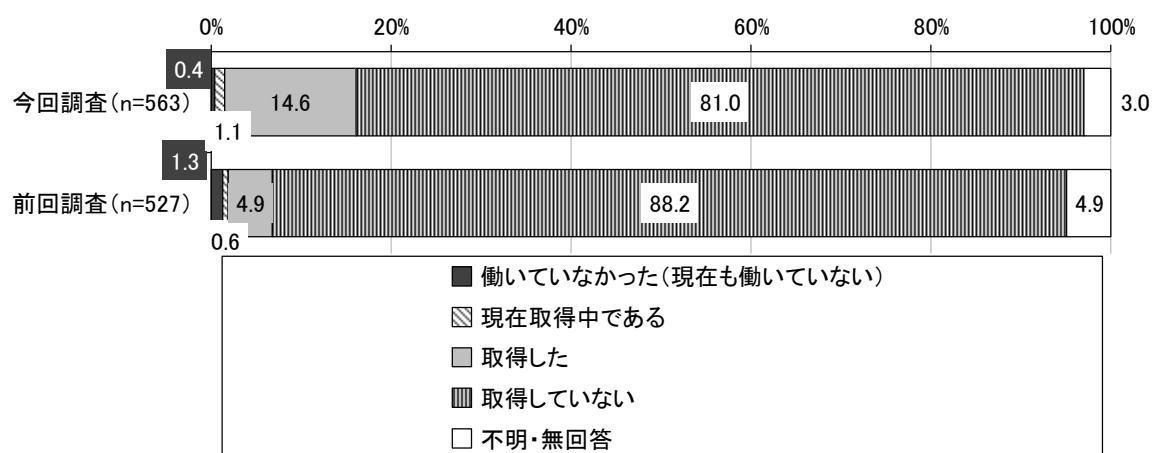


※前回調査では「子育てや家事に専念するため退職した」「産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した」の選択肢はありません。

(2) 父親（1つに○）

「取得していない」が81.0%と最も高く、次いで「取得した」が14.6%、「現在取得中である」が1.1%となっています。

前回調査と比較すると、「取得した」が9.7ポイント高くなっています。

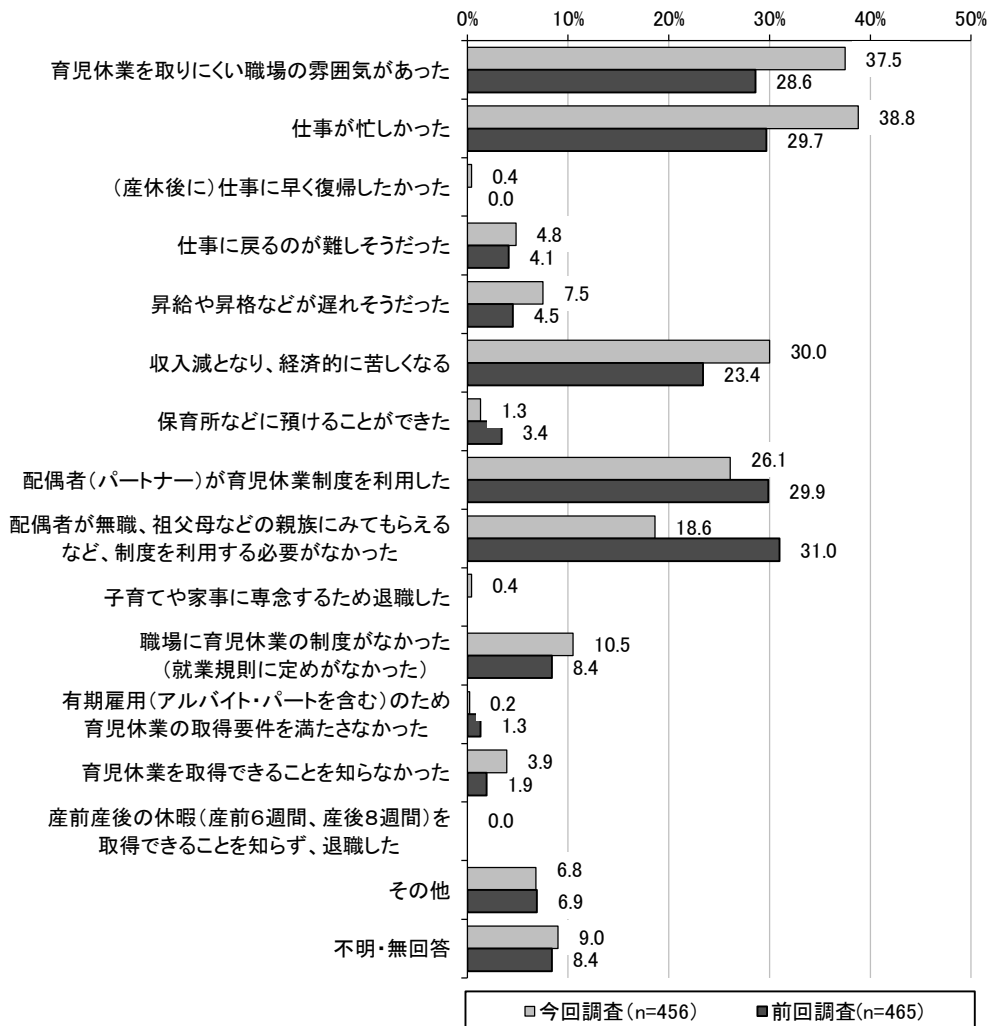


「取得していない」を選択した方

育児休業を取得していない理由（あてはまるものすべてに○）

「仕事が忙しかった」が 38.8%と最も高く、次いで「育児休業を取りにくい職場の雰囲気があった」が 37.5%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 30.0%となっています。

前回調査と比較すると、「仕事が忙しかった」が 9.1 ポイント高くなっています。

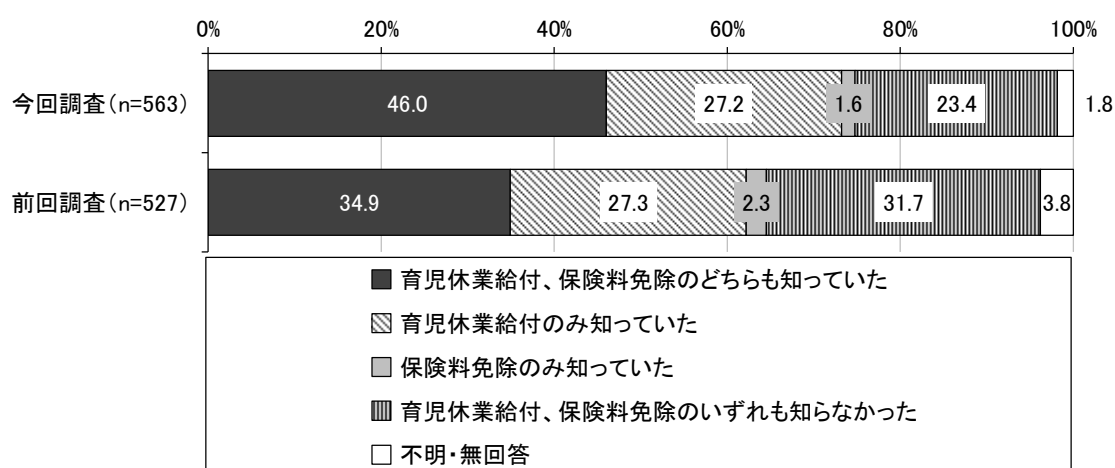


※前回調査では「子育てや家事に専念するため退職した」「産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した」の選択肢はありません。

問 28 子どもが原則 1 歳（保育所に入れないなど一定の要件を満たす場合は 1 歳 6 か月）になるまで育児休業給付が支給される仕組みや、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業などの期間について健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みをご存じでしたか。
（1 つに○）

「育児休業給付、保険料免除のどちらも知っていた」が 46.0%と最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が 27.2%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が 23.4%となっています。

前回調査と比較すると、「育児休業給付、保険料免除のどちらも知っていた」が 11.1 ポイント高くなっています。

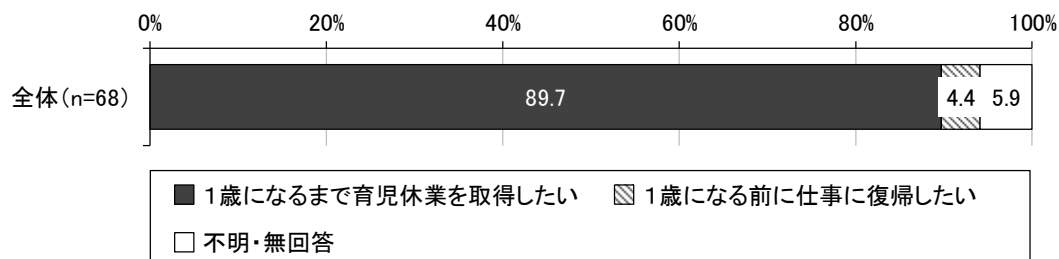


問 27 で「現在取得中である」を選択した方にうかがいます。

問 29 あて名のお子さんが 1 歳になったときに必ず利用できる保育があれば、1 歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる保育事業があっても 1 歳になる前に復帰しますか。（母親、父親それぞれ 1 つに○）

（1）母親

「1 歳になるまで育児休業を取得したい」は 89.7%、「1 歳になる前に仕事に復帰したい」は 4.4%となっています。



（2）父親

全体 (n=6)	件数	%
1 歳になるまで育児休業を取得したい	2	33.3
1 歳になる前に仕事に復帰したい	4	66.7
不明・無回答	0	0.0

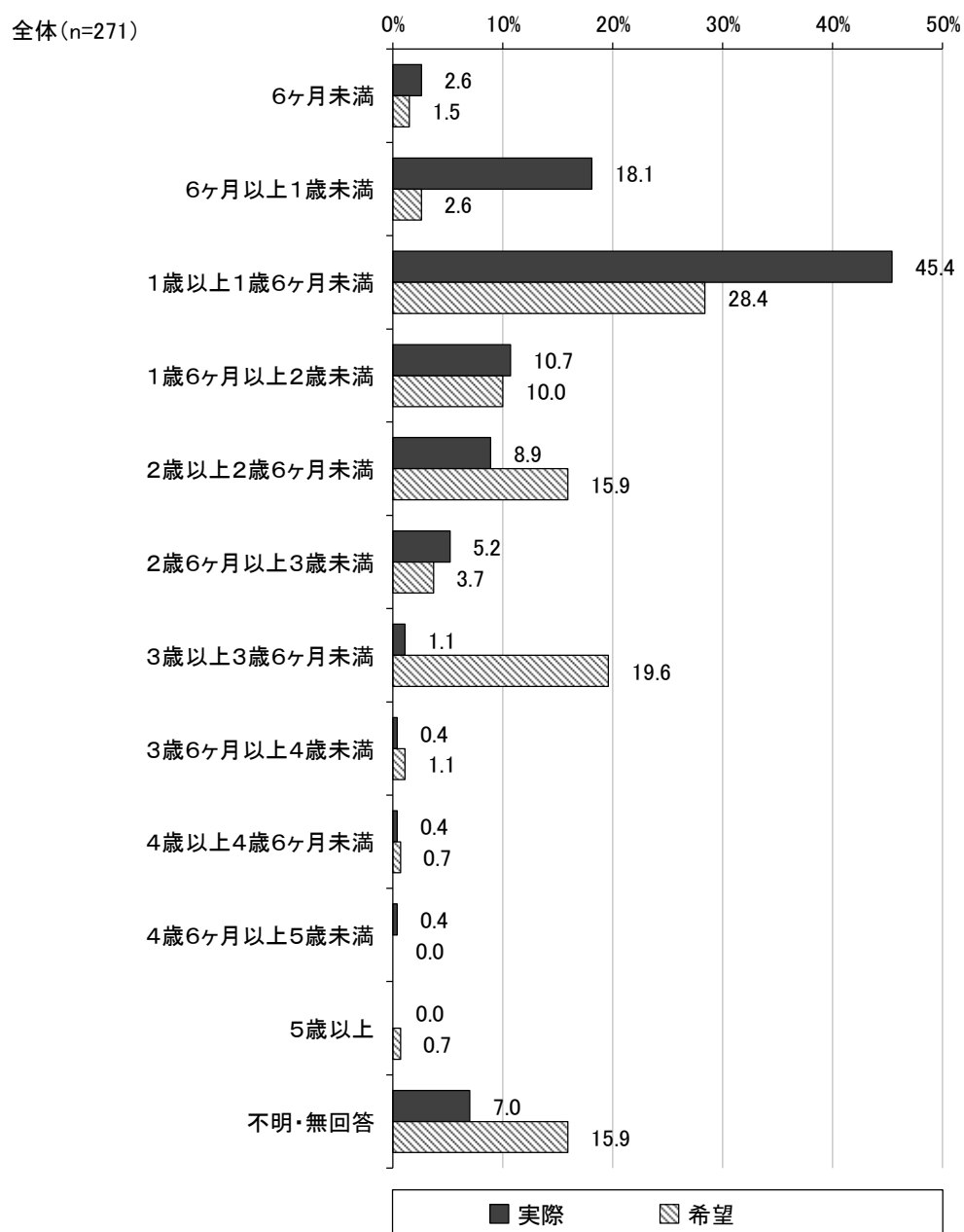
問 27 で「取得した」を選択した方にうかがいます。

問 30 育児休業からは、「実際」にあて名のお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。
また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。
(母親、父親それぞれ数字で記入)

(1) 母親

実際は「1歳以上1歳6ヶ月未満」が45.4%と最も高く、次いで「6ヶ月以上1歳未満」が18.1%、「1歳6ヶ月以上2歳未満」が10.7%となっています。

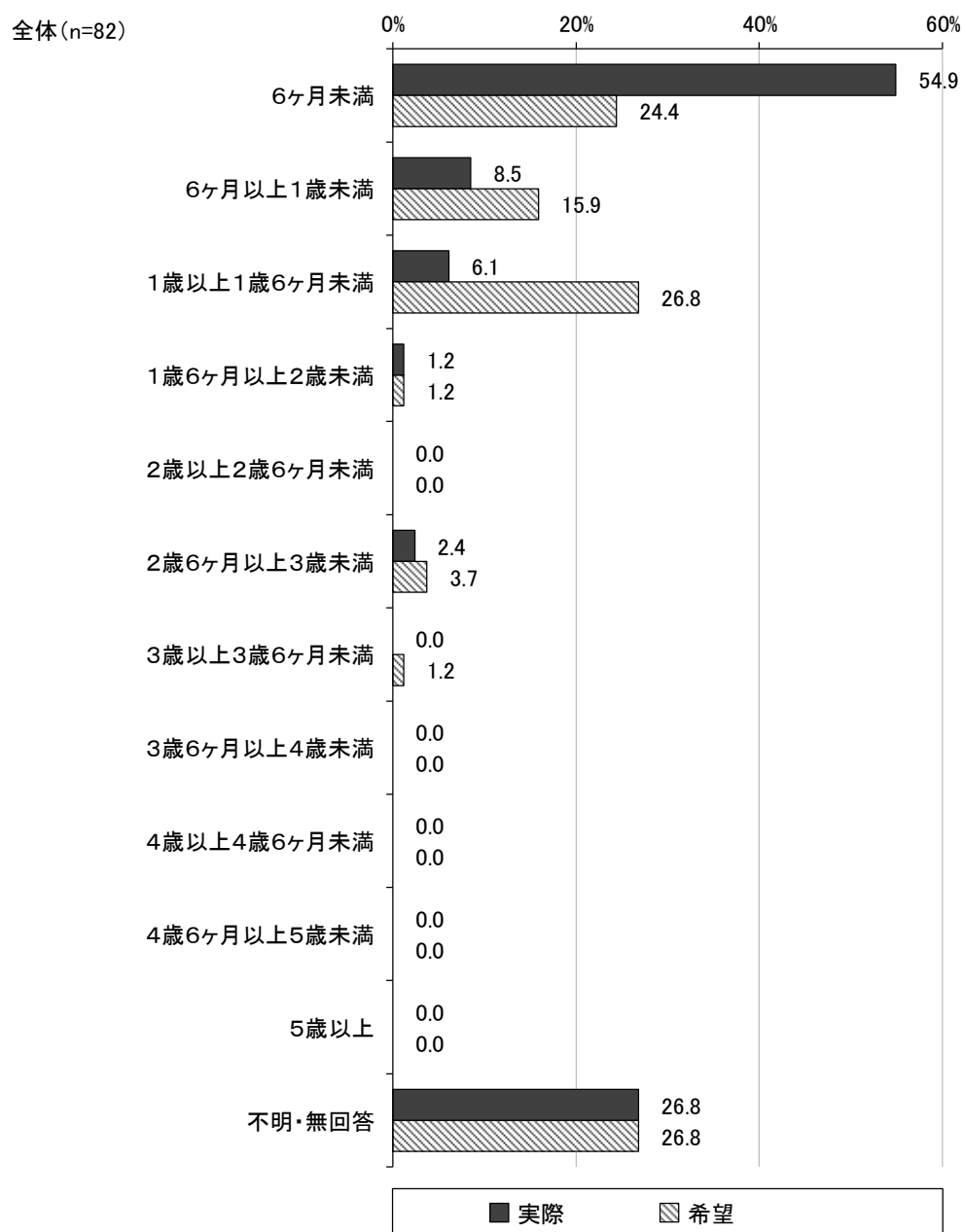
希望は「1歳以上1歳6ヶ月未満」が28.4%と最も高く、次いで「3歳以上3歳6ヶ月未満」が19.6%、「2歳以上2歳6ヶ月未満」が15.9%となっています。



(2) 父親

実際は「6ヶ月未満」が54.9%と最も高く、次いで「6ヶ月以上1歳未満」が8.5%、「1歳以上1歳6ヶ月未満」が6.1%となっています。

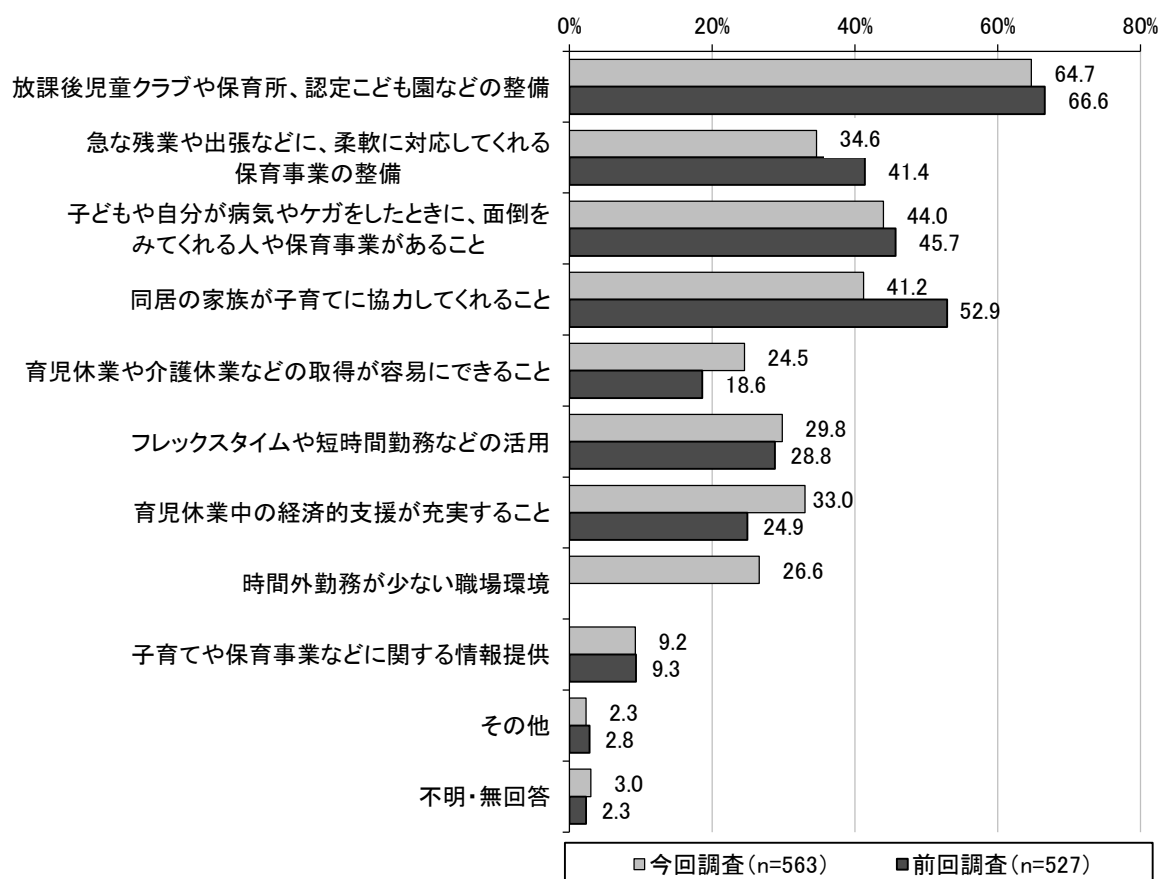
希望は「1歳以上1歳6ヶ月未満」が26.8%と最も高く、次いで「6ヶ月未満」が24.4%、「6ヶ月以上1歳未満」が15.9%となっています。



問 31 仕事と子育てを両立する上で必要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

「放課後児童クラブや保育所、認定こども園などの整備」が64.7%と最も高く、次いで「子どもや自分が病気やケガをしたときに、面倒をみてくれる人や保育事業があること」が44.0%、「同居の家族が子育てに協力してくれること」が41.2%となっています。

前回調査と比較すると、「育児休業中の経済的支援が充実すること」が8.1ポイント高くなっています。



※前回調査では「時間外勤務が少ない職場環境」の選択肢はありません。

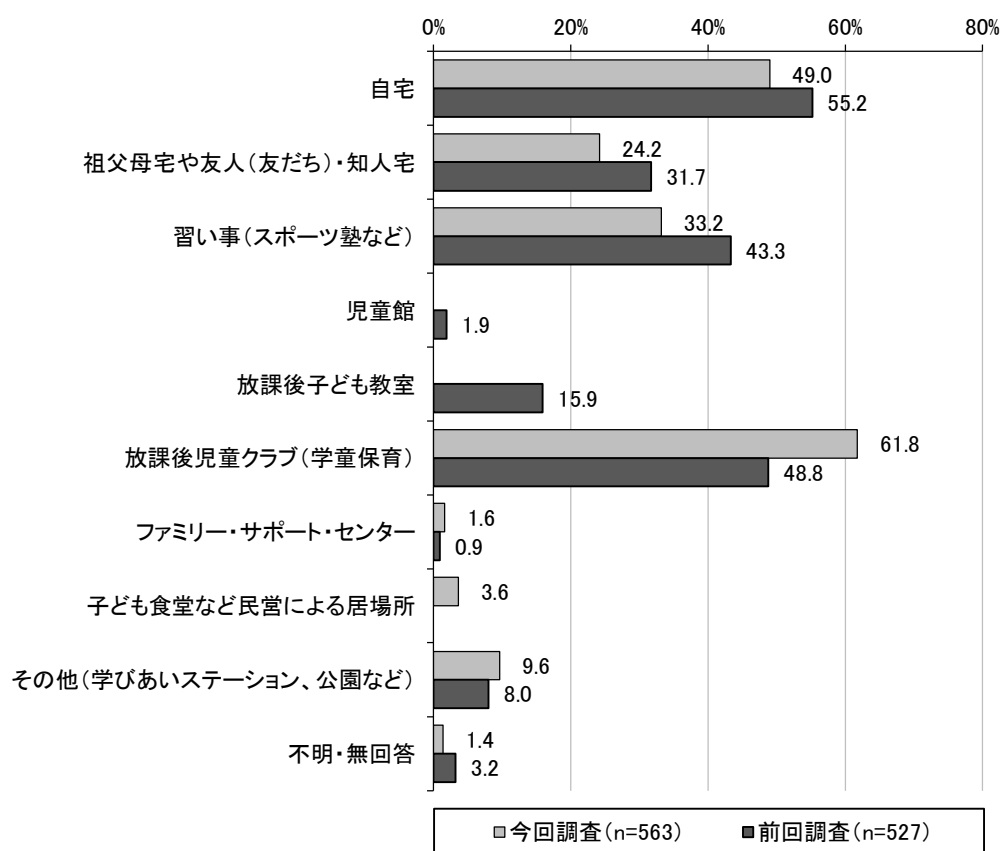
8 小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 32 お子さんが小学校に入ったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(1) 小学校 1～3 年生の間、(2) 小学校 4～6 年生の間で希望する場所に、それぞれあてはまるものすべてに○をつけ、週あたりの希望日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ(学童保育)」を選んだ方は、希望する利用時間もお記入ください。

(1) 小学校 1～3 年生

「放課後児童クラブ(学童保育)」が 61.8%と最も高く、次いで「自宅」が 49.0%、「習い事(スポーツ塾など)」が 33.2%となっています。

前回調査と比較すると、「放課後児童クラブ」が 13 ポイント高くなっています。



※今回調査では「児童館」「放課後子ども教室」、前回調査では「子ども食堂など民営による居場所」の選択肢はありません。

1 週あたりの日数

〔自宅〕〔放課後児童クラブ（学童保育）〕では「5 日以上」、〔祖父母宅や友人（友だち）・知人宅〕〔習い事（スポーツ塾など）〕〔子ども食堂など民営による居場所〕〔その他（学びあいステーション、公園など）〕では「1 日」が最も高くなっています。

自宅

全体 (n=276)	件数	%
1 日	29	10.5
2 日	42	15.2
3 日	53	19.2
4 日	32	11.6
5 日以上	108	39.1
不明・無回答	12	4.3

祖父母宅や友人（友だち）・知人宅

全体 (n=136)	件数	%
1 日	49	36.0
2 日	38	27.9
3 日	16	11.8
4 日	3	2.2
5 日以上	23	16.9
不明・無回答	7	5.1

習い事（スポーツ塾など）

全体 (n=187)	件数	%
1 日	90	48.1
2 日	73	39.0
3 日	18	9.6
4 日	3	1.6
5 日以上	0	0.0
不明・無回答	3	1.6

放課後児童クラブ（学童保育）

全体 (n=348)	件数	%
1 日	8	2.3
2 日	26	7.5
3 日	45	12.9
4 日	34	9.8
5 日以上	226	64.9
不明・無回答	9	2.6

ファミリー・サポート・センター

全体 (n=9)	件数	%
1 日	4	44.4
2 日	1	11.1
3 日	2	22.2
4 日	0	0.0
5 日以上	2	22.2
不明・無回答	0	0.0

子ども食堂など民営による居場所

全体 (n=20)	件数	%
1 日	11	55.0
2 日	4	20.0
3 日	1	5.0
4 日	0	0.0
5 日以上	4	20.0
不明・無回答	0	0.0

その他

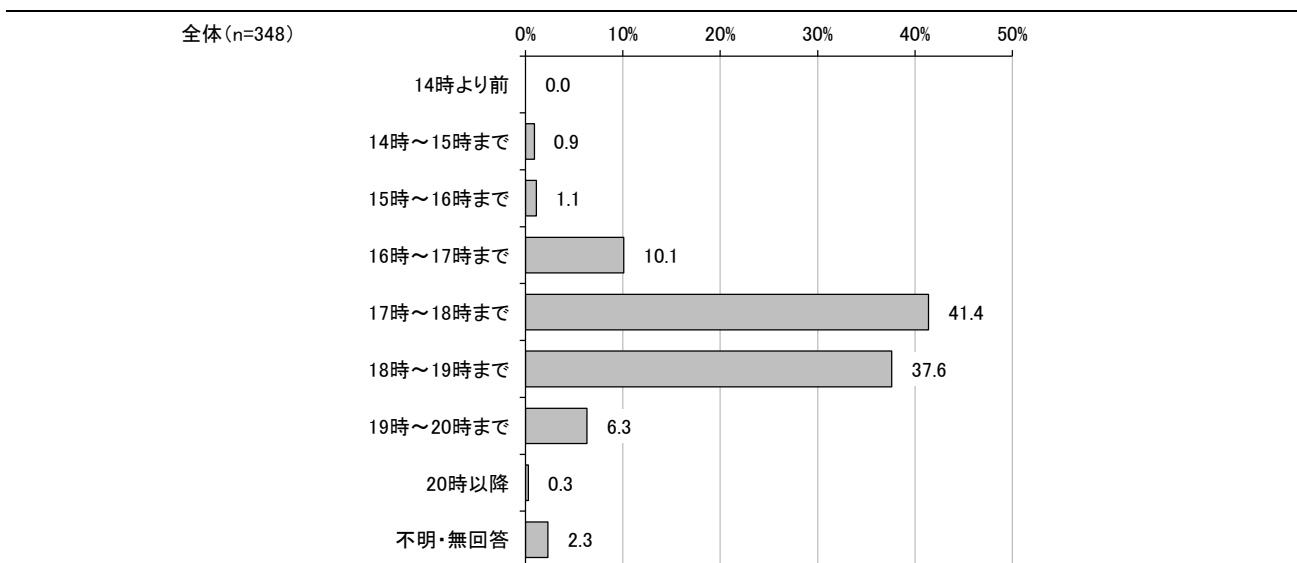
（学びあいステーション、公園など）

全体 (n=54)	件数	%
1 日	20	37.0
2 日	19	35.2
3 日	4	7.4
4 日	2	3.7
5 日以上	5	9.3
不明・無回答	4	7.4

「放課後児童クラブ（学童保育）」を選んだ方

放課後児童クラブ（学童保育）の希望終了時間

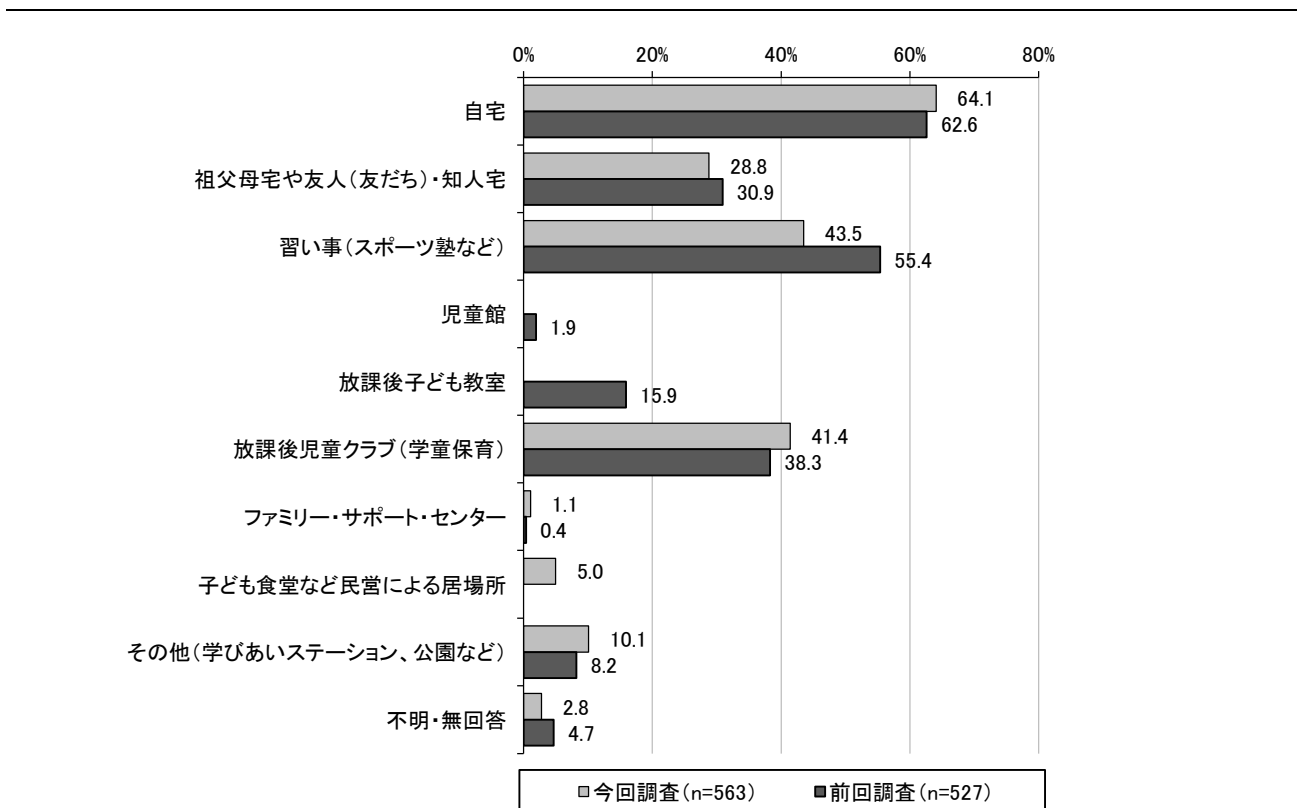
「17 時～18 時まで」が 41.4%と最も高く、次いで「18 時～19 時まで」が 37.6%、「16 時～17 時まで」が 10.1%となっています。



(2) 小学校 4～6 年生

「自宅」が 64.1%と最も高く、次いで「習い事（スポーツ塾など）」が 43.5%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が 41.4%となっています。

前回調査と比較すると、「習い事」が 11.9 ポイント低くなっています。



※今回調査では「児童館」「放課後子ども教室」、前回調査では「子ども食堂など民営による居場所」の選択肢はありません。

1 週あたりの日数

〔自宅〕〔放課後児童クラブ（学童保育）〕では「5日以上」、〔祖父母宅や友人（友だち）・知人宅〕〔子ども食堂など民営による居場所〕〔その他（学びあいステーション、公園など）〕では「1日」、〔習い事（スポーツ塾など）〕では「2日」が最も高くなっています。

自宅

全体(n=361)	件数	%
1日	33	9.1
2日	60	16.6
3日	64	17.7
4日	29	8.0
5日以上	164	45.4
不明・無回答	11	3.0

祖父母宅や友人（友だち）・知人宅

全体(n=162)	件数	%
1日	52	32.1
2日	51	31.5
3日	14	8.6
4日	9	5.6
5日以上	29	17.9
不明・無回答	7	4.3

習い事（スポーツ塾など）

全体(n=245)	件数	%
1日	93	38.0
2日	105	42.9
3日	36	14.7
4日	6	2.4
5日以上	2	0.8
不明・無回答	3	1.2

放課後児童クラブ（学童保育）

全体(n=233)	件数	%
1日	15	6.4
2日	22	9.4
3日	46	19.7
4日	18	7.7
5日以上	119	51.1
不明・無回答	13	5.6

ファミリー・サポート・センター

全体(n=6)	件数	%
1日	2	33.3
2日	1	16.7
3日	2	33.3
4日	0	0.0
5日以上	1	16.7
不明・無回答	0	0.0

子ども食堂など民営による居場所

全体(n=28)	件数	%
1日	16	57.1
2日	5	17.9
3日	1	3.6
4日	0	0.0
5日以上	6	21.4
不明・無回答	0	0.0

その他

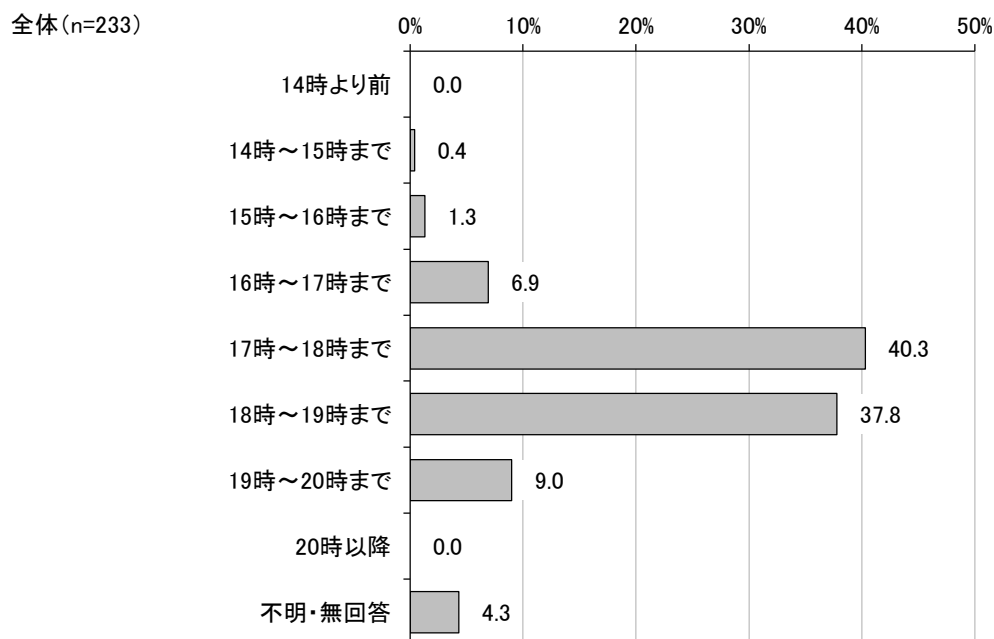
（学びあいステーション、公園など）

全体(n=57)	件数	%
1日	23	40.4
2日	14	24.6
3日	9	15.8
4日	1	1.8
5日以上	7	12.3
不明・無回答	3	5.3

「放課後児童クラブ（学童保育）」を選んだ方

放課後児童クラブ（学童保育）の希望終了時間

「17 時～18 時まで」が 40.3%と最も高く、次いで「18 時～19 時まで」が 37.8%、「19 時～20 時まで」が 9.0%となっています。

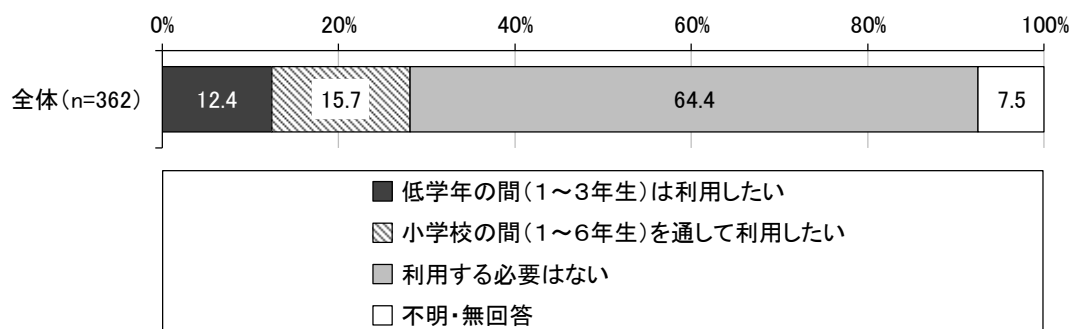


問 32（１）または（２）で「放課後児童クラブ（学童保育）」を選択した方にうかがいます。

問 33 土曜日、日曜日・祝日、長期の休み（春・夏・冬休み）について、それぞれの期間における放課後児童クラブの利用希望をお答えください。（それぞれ１つに○）

①土曜日

「利用する必要はない」が 64.4%と最も高く、次いで「小学校の間（１～６年生）を通して利用したい」が 15.7%、「低学年の間（１～３年生）は利用したい」が 12.4%となっています。

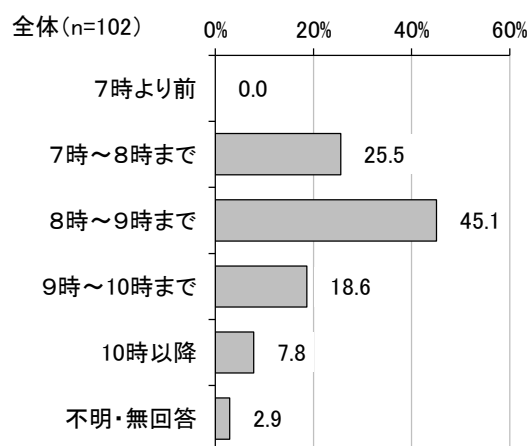


「低学年の間（１～３年生）は利用したい」「小学校の間（１～６年生）を通して利用したい」を選択した方
利用したい時間帯

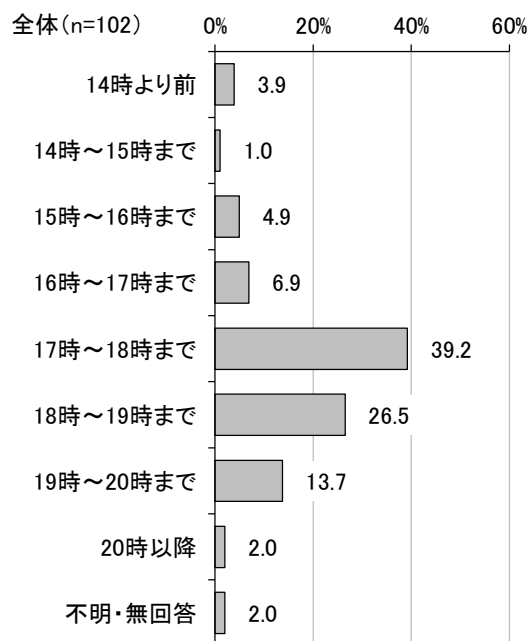
開始時間は「８時～９時まで」が 45.1%と最も高く、次いで「７時～８時まで」が 25.5%、「９時～１０時まで」が 18.6%となっています。

終了時間は「１７時～１８時まで」が 39.2%と最も高く、次いで「１８時～１９時まで」が 26.5%、「１９時～２０時まで」が 13.7%となっています。

■ 開始時間

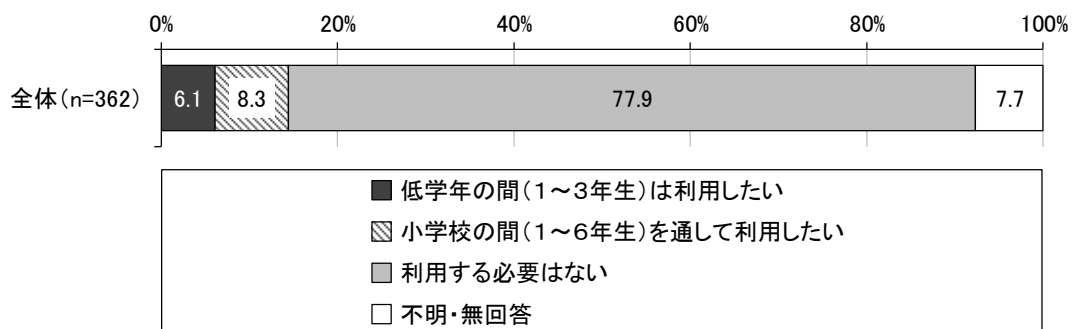


■ 終了時間



②日曜日・祝日

「利用する必要はない」が77.9%と最も高く、次いで「小学校の間（1～6年生）を通して利用したい」が8.3%、「低学年の間（1～3年生）は利用したい」が6.1%となっています。

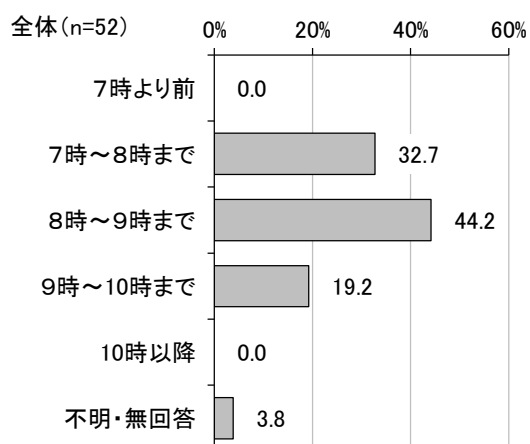


「低学年の間（1～3年生）は利用したい」「小学校の間（1～6年生）を通して利用したい」を選択した方 利用したい時間帯

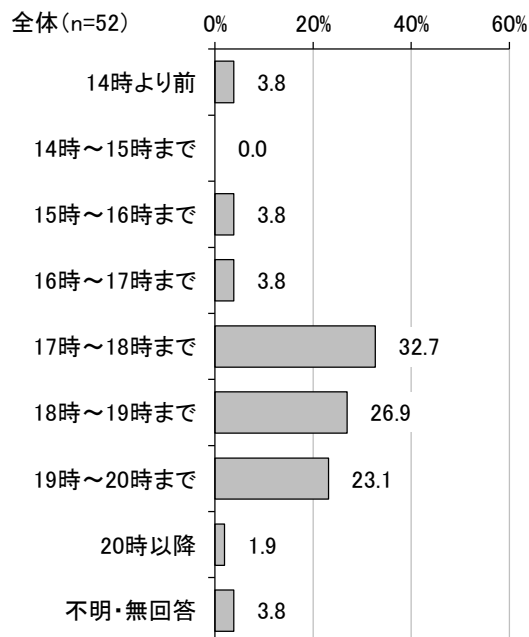
開始時間は「8時～9時まで」が44.2%と最も高く、次いで「7時～8時まで」が32.7%、「9時～10時まで」が19.2%となっています。

終了時間は「17時～18時まで」が32.7%と最も高く、次いで「18時～19時まで」が26.9%、「19時～20時まで」が23.1%となっています。

■開始時間

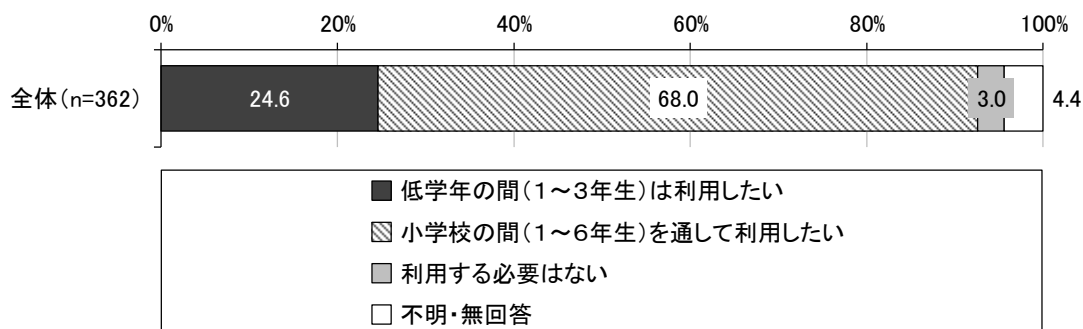


■終了時間



③長期の休み（春・夏・冬休み）

「小学校の間（１～６年生）を通して利用したい」が68.0%と最も高く、次いで「低学年の間（１～３年生）は利用したい」が24.6%、「利用する必要はない」が3.0%となっています。

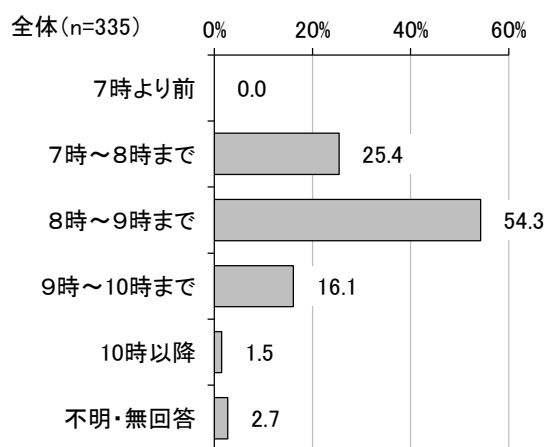


「低学年の間（１～３年生）は利用したい」「小学校の間（１～６年生）を通して利用したい」を選択した方 利用したい時間帯

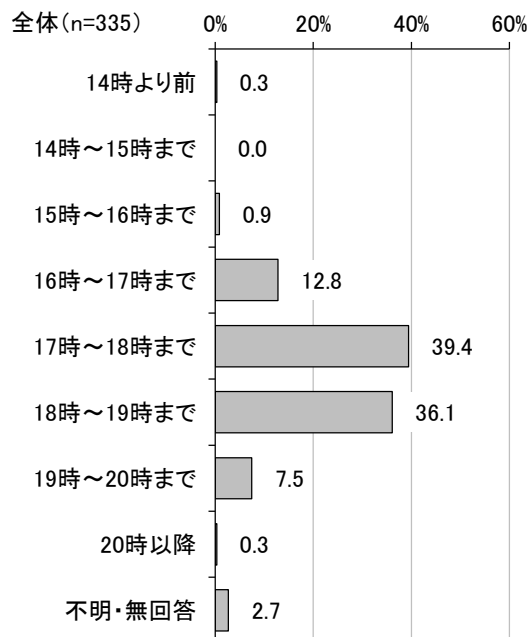
開始時間は「８時～９時まで」が54.3%と最も高く、次いで「７時～８時まで」が25.4%、「９時～１０時まで」が16.1%となっています。

終了時間は「１７時～１８時まで」が39.4%と最も高く、次いで「１８時～１９時まで」が36.1%、「１６時～１７時まで」が12.8%となっています。

■開始時間



■終了時間

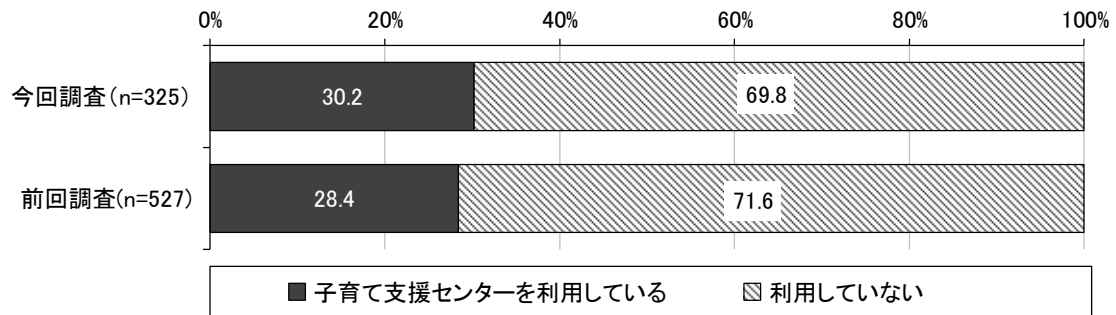


9 地域の子育て支援関連事業について

「未就園」のお子さんがいらっしゃる方にうかがいます。

問 34 現在、子育て支援センター（未就園の親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）を利用していますか。（1つに○）

「利用していない」が69.8%、「子育て支援センターを利用している」は30.2%となっています。
前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

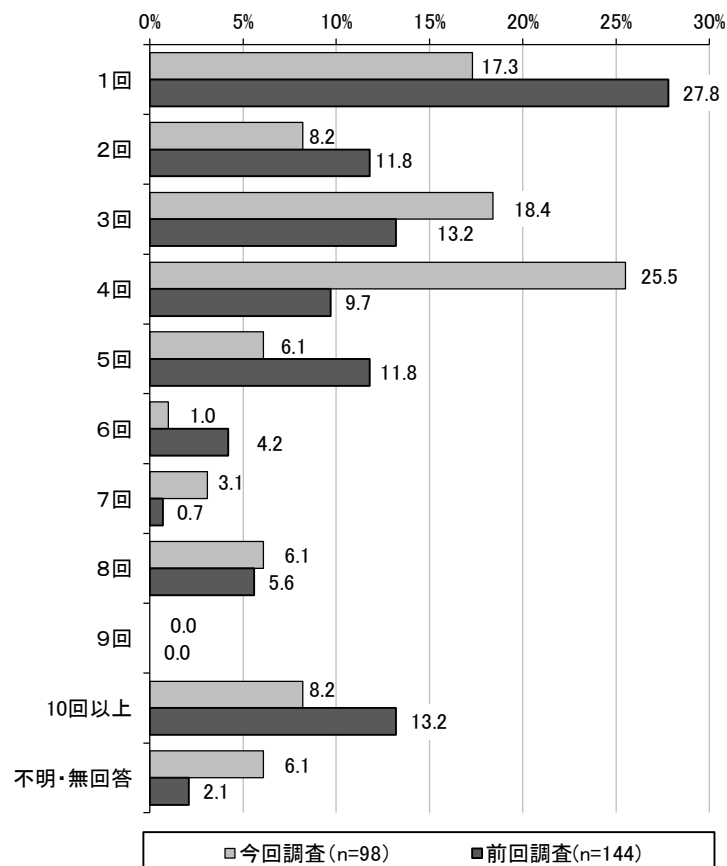


※不明・無回答を除く

「子育て支援センターを利用している」を選択した方

1 か月あたりの利用回数

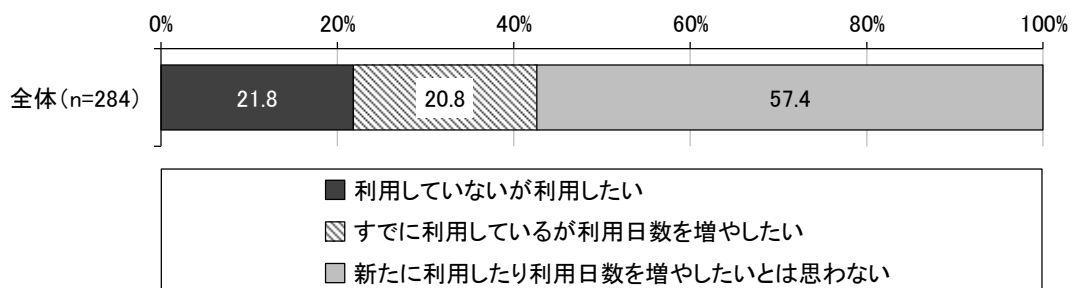
「4回」が25.5%と最も高く、次いで「3回」が18.4%、「1回」が17.3%となっています。
前回調査と比較すると、「4回」が15.8ポイント高くなっています。



「未就園」のお子さんがいらっしゃる方にうかがいます。

問 35 問 34 のような子育て支援センターについて、今後は利用したり、利用日数を増やしたりしたいと思いますか。（1 つに○）

「新たに利用したり利用日数を増やしたいとは思わない」が 57.4%と最も高く、次いで「利用していないが利用したい」が 21.8%、「すでに利用しているが利用日数を増やしたい」が 20.8%となっています。

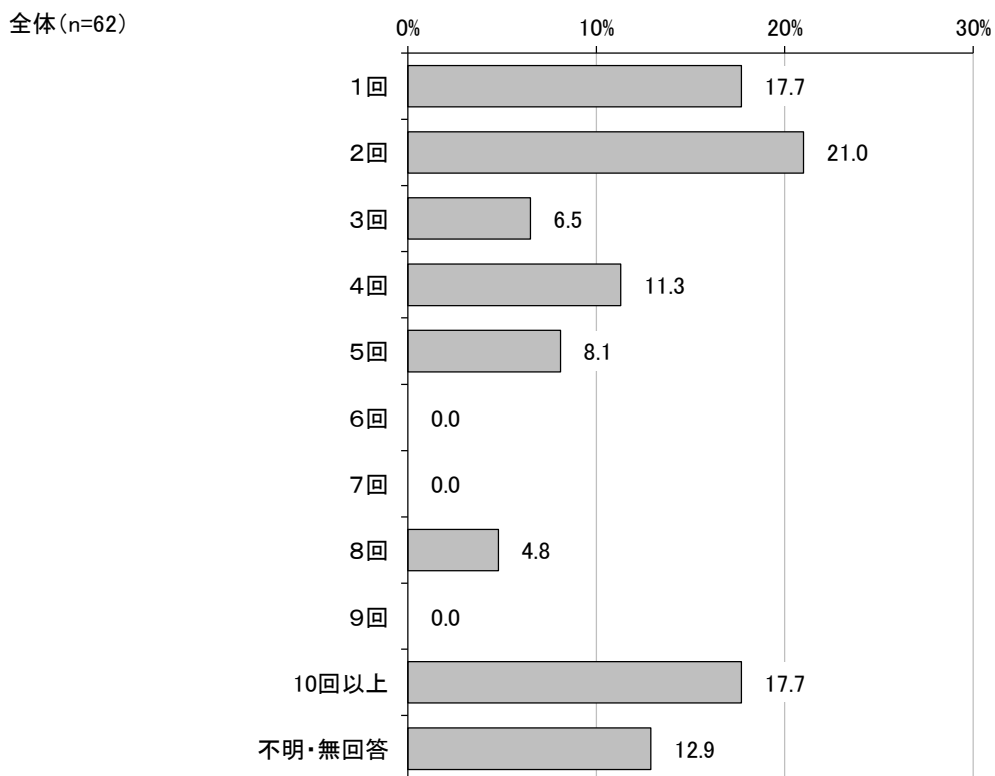


※不明・無回答を除く

「利用していないが利用したい」を選択した方

利用したい回数（1 か月あたり）

「2 回」が 21.0%と最も高く、次いで「1 回」「10 回以上」が 17.7%となっています。

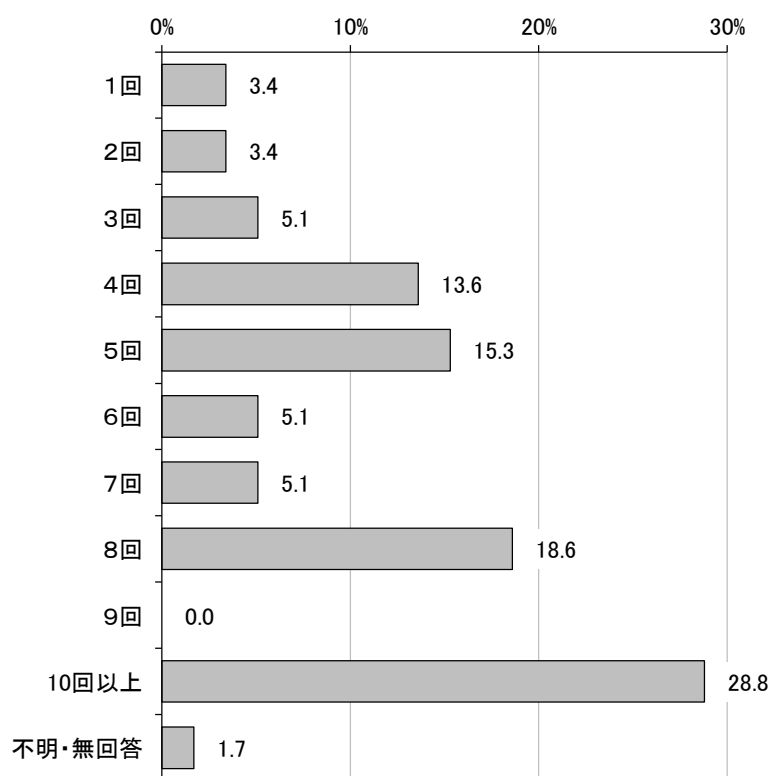


「すでに利用しているが利用日数を増やしたい」を選択した方

利用したい回数（1か月あたり）

「10回以上」が28.8%と最も高く、次いで「8回」が18.6%、「5回」が15.3%となっています。

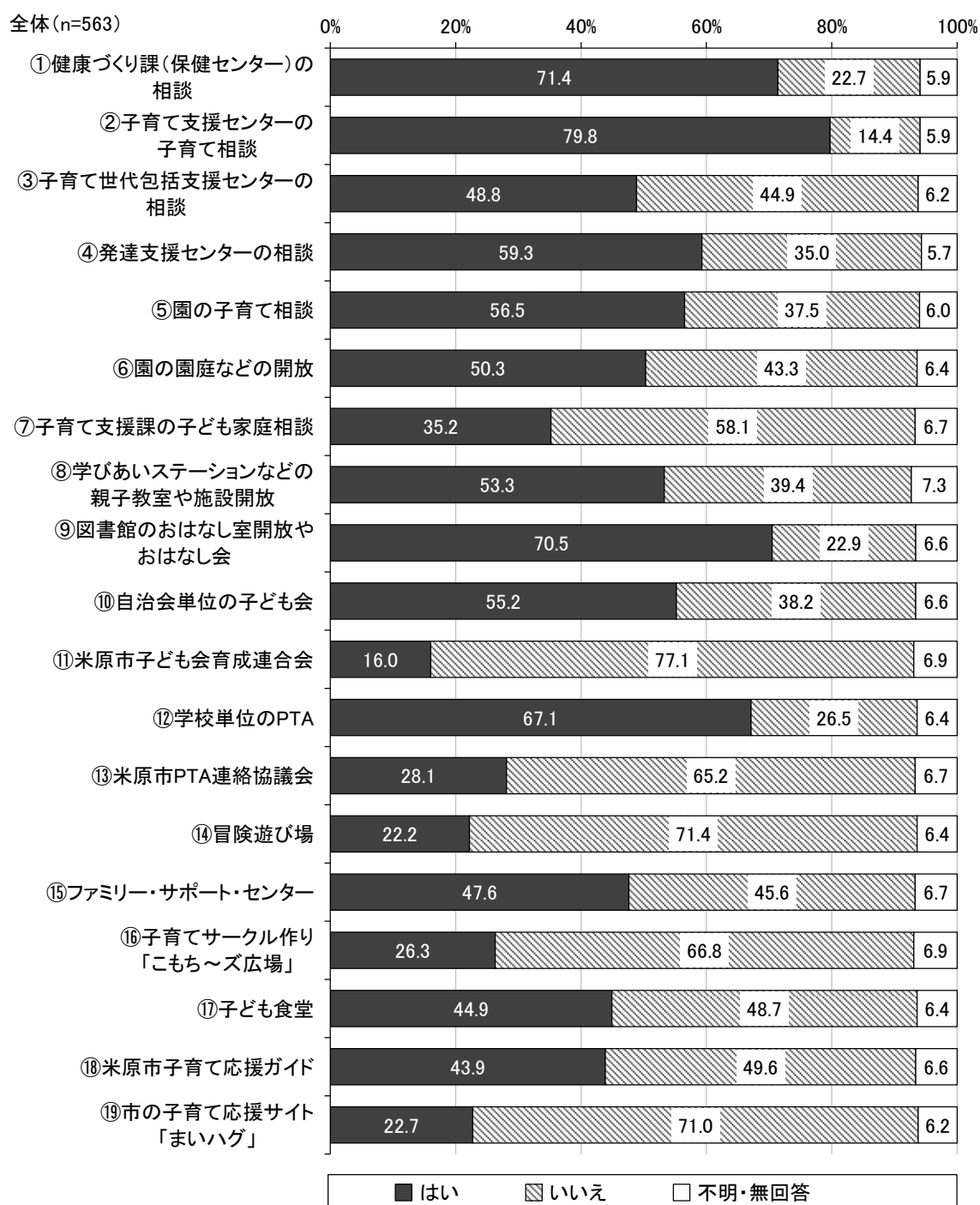
全体(n=59)



問 36 市内で実施している子育て支援関連事業についてうかがいます。次のすべての事業について、知っていたり、利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。認知状況、利用経験、利用希望ごとにお答えください。（「はい」、「いいえ」のいずれかに○）

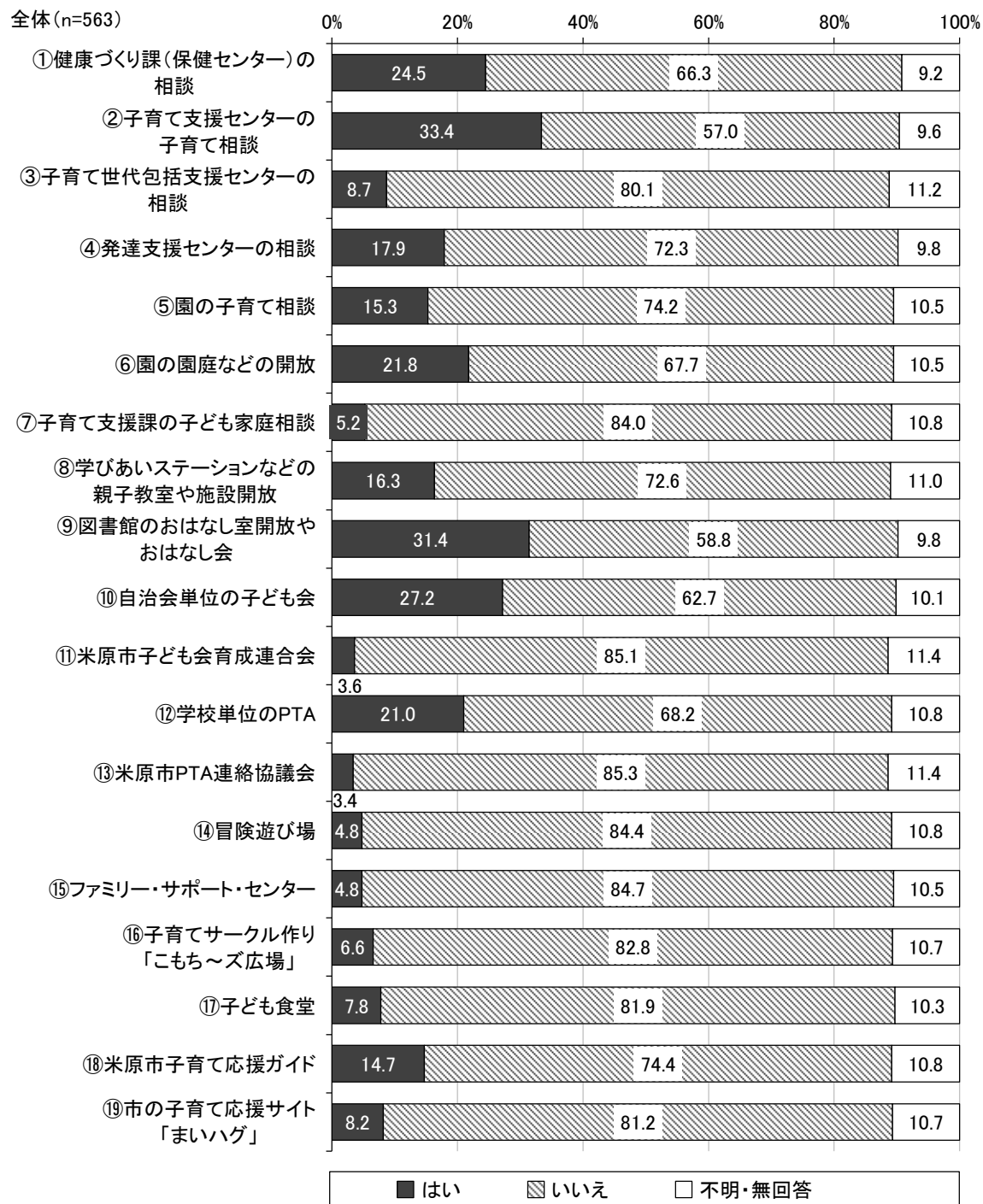
①認知状況【知っている】

〔⑦子育て支援課の子ども家庭相談〕〔⑪米原市子ども会育成連合会〕〔⑬米原市PTA連絡協議会〕〔⑭冒険遊び場〕〔⑯子育てサークル作り「こもち〜ズ広場」〕〔⑰子ども食堂〕〔⑱米原市子育て応援ガイド〕〔⑲市の子育て応援サイト「まいハグ」〕では「いいえ」、その他の事業では「はい」が高くなっています。また、「はい」は〔①健康づくり課（保健センター）の相談〕〔②子育て支援センターの子育て相談〕〔③子育て世代包括支援センターの相談〕〔④発達支援センターの相談〕〔⑤園の子育て相談〕〔⑥園の園庭などの開放〕〔⑦子育て支援課の子ども家庭相談〕〔⑧学びあいステーションなどの親子教室や施設開放〕〔⑨図書館のおはなし室開放やおはなし会〕〔⑩自治会単位の子ども会〕〔⑫学校単位のPTA〕で6割以上となっています。



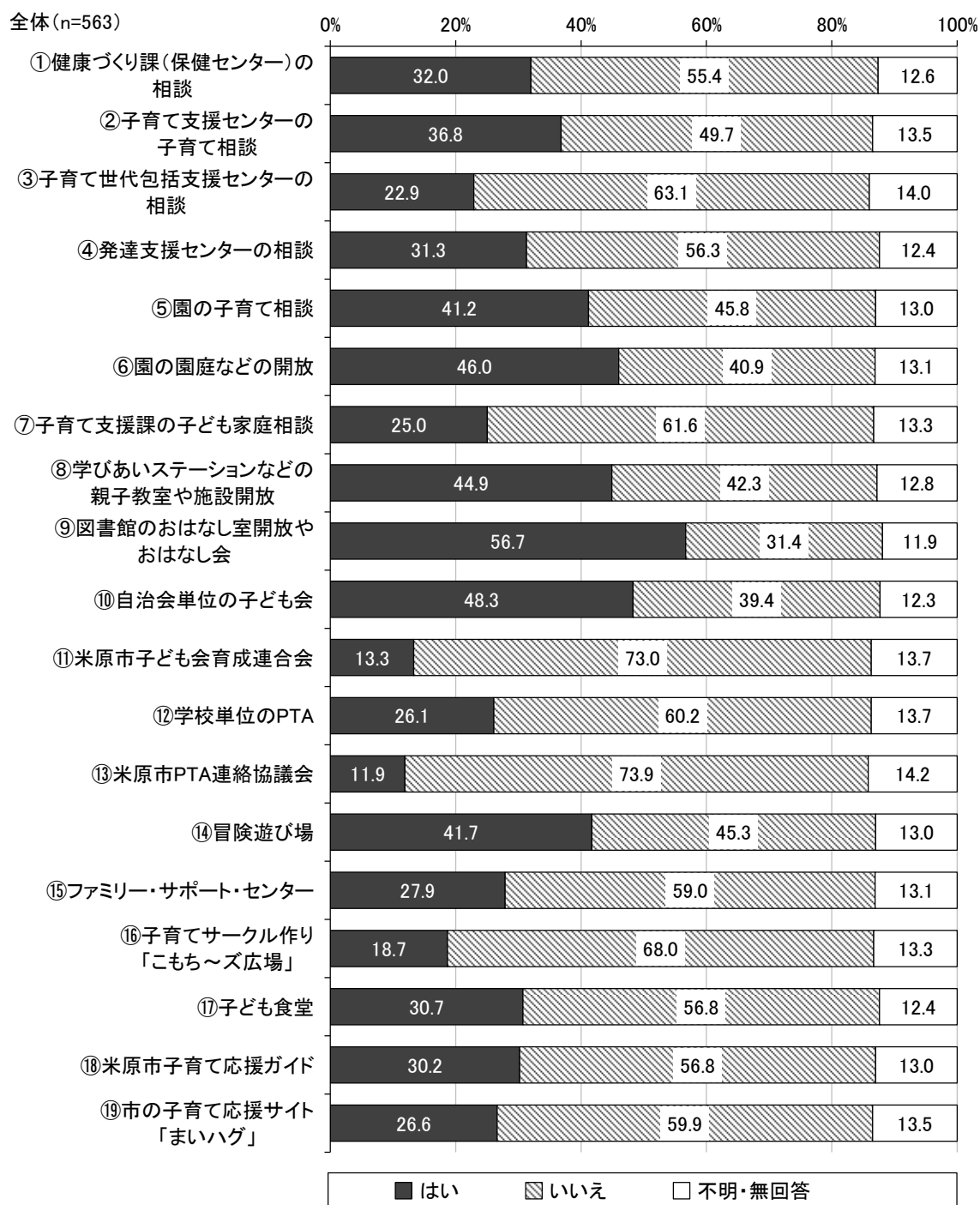
②利用経験【利用したことがある（現在利用している）】

すべての事業で「いいえ」が高くなっています。また、「はい」は〔①健康づくり課（保健センター）の相談〕〔②子育て支援センターの子育て相談〕〔⑥園の園庭などの開放〕〔⑨図書館のおはなし室開放やおはなし会〕〔⑩自治会単位の子ども会〕〔⑫学校単位のPTA〕で2割以上となっています。



③利用希望【今後利用したい】

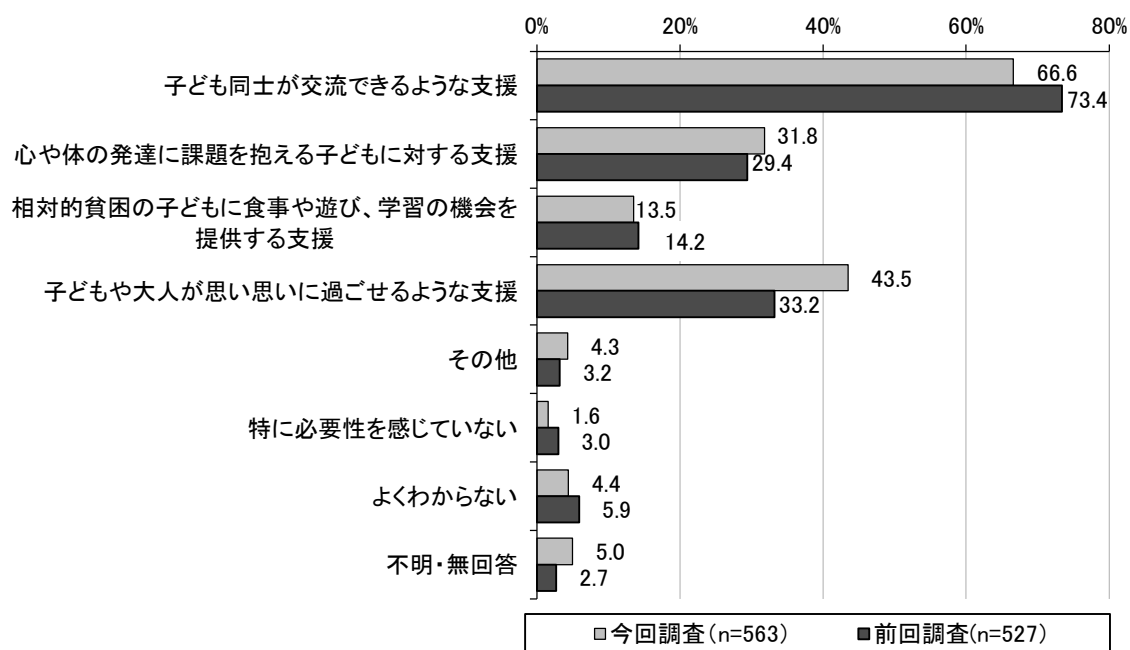
〔⑥園の園庭などの開放〕〔⑧学びあいステーションなどの親子教室や施設開放〕〔⑨図書館のおはなし室開放やおはなし会〕〔⑩自治会単位の子ども会〕では「はい」、その他の事業では「いいえ」が高くなっています。



問 37 子どもの居場所づくりのために、特にどのような支援に力を入れたら良いと思いますか。
(あてはまるもの2つまでに○)

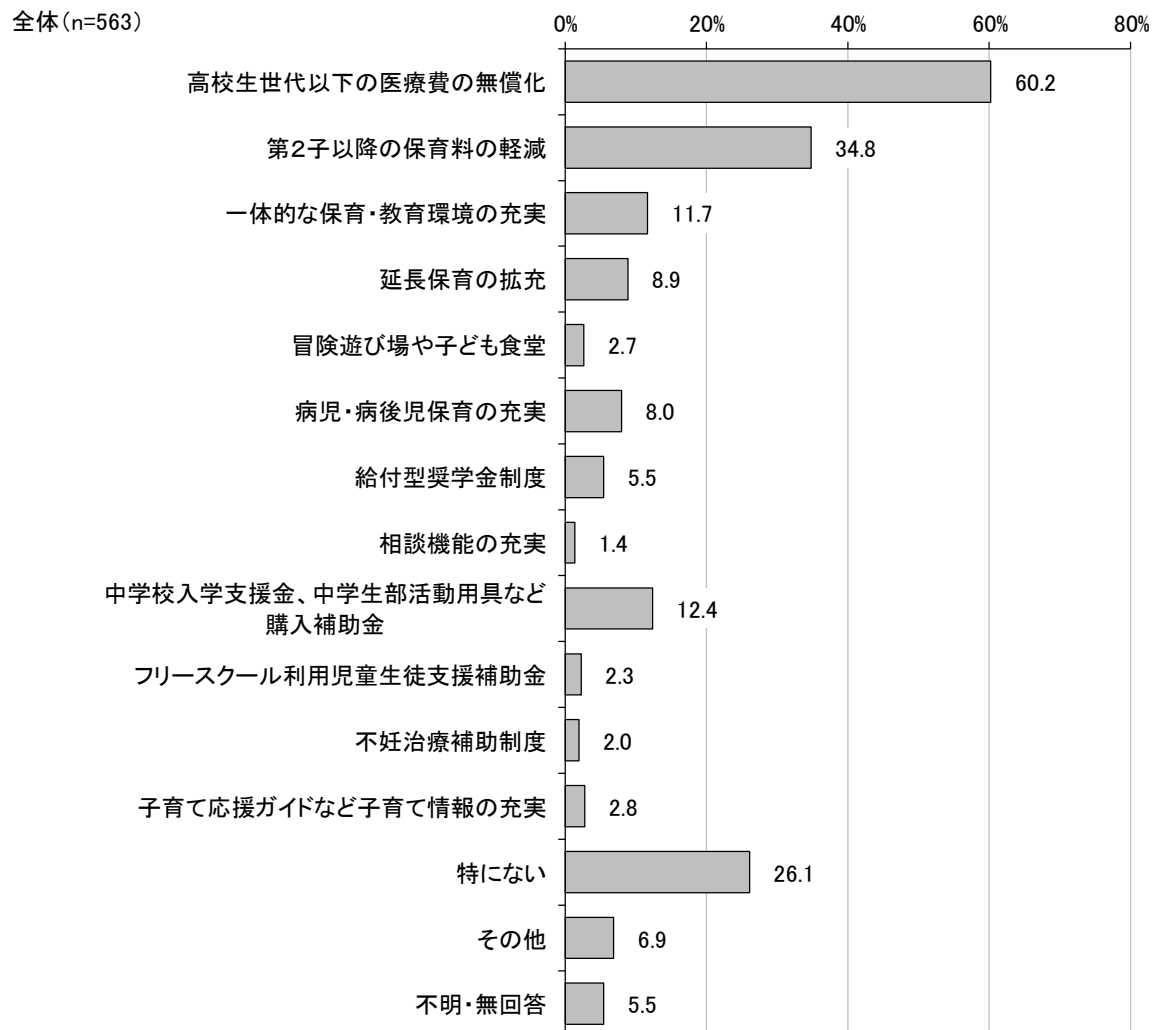
「子ども同士が交流できるような支援」が66.6%と最も高く、次いで「子どもや大人が思い思いに過ごせるような支援」が43.5%、「心や体の発達に課題を抱える子どもに対する支援」が31.8%となっています。

前回調査と比較すると、「子どもや大人が思い思いに過ごせるような支援」が10.3ポイント高くなっています。



問 38 現在の居住地を選んだ理由または住み続けている理由の一つに含まれる、米原市の子育て支援関連施策があればお答えください。（あてはまるものすべてに○）

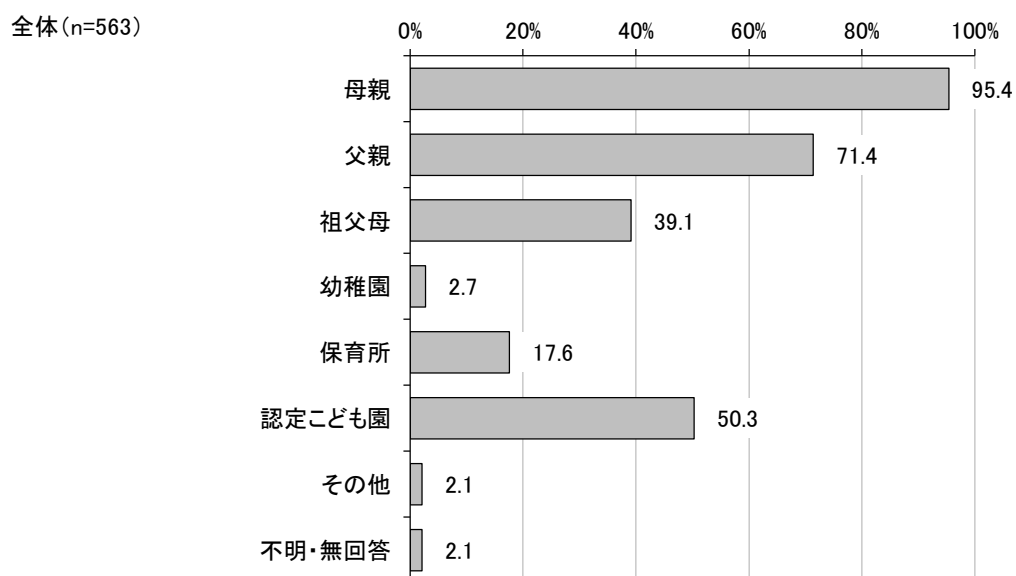
「高校生世代以下の医療費の無償化」が60.2%と最も高く、次いで「第2子以降の保育料の軽減」が34.8%、「特にない」が26.1%となっています。



10 子どもの育ちをめぐる環境などについて

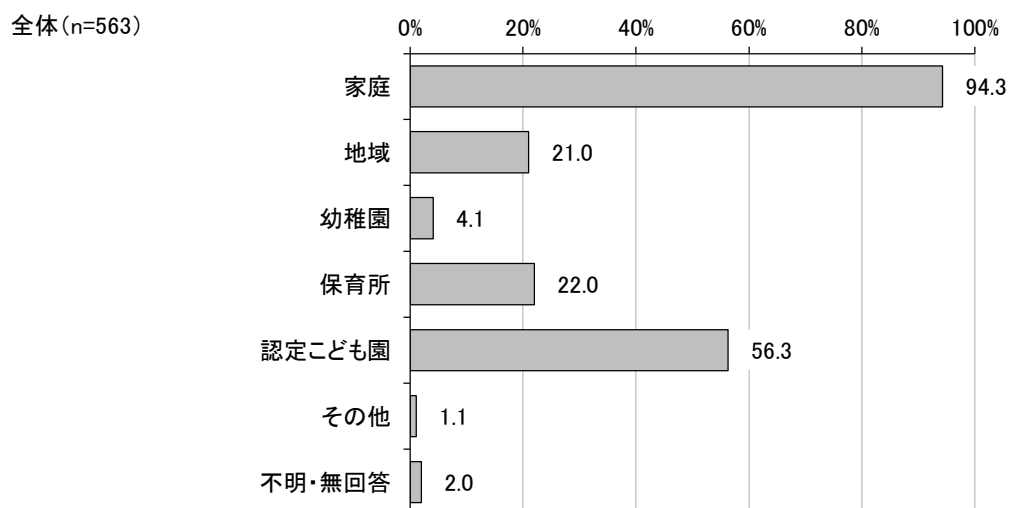
問 39 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的にかかわっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「母親」が 95.4%と最も高く、次いで「父親」が 71.4%、「認定こども園」が 50.3%となっています。



問 40 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に、最も影響すると思われる環境はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

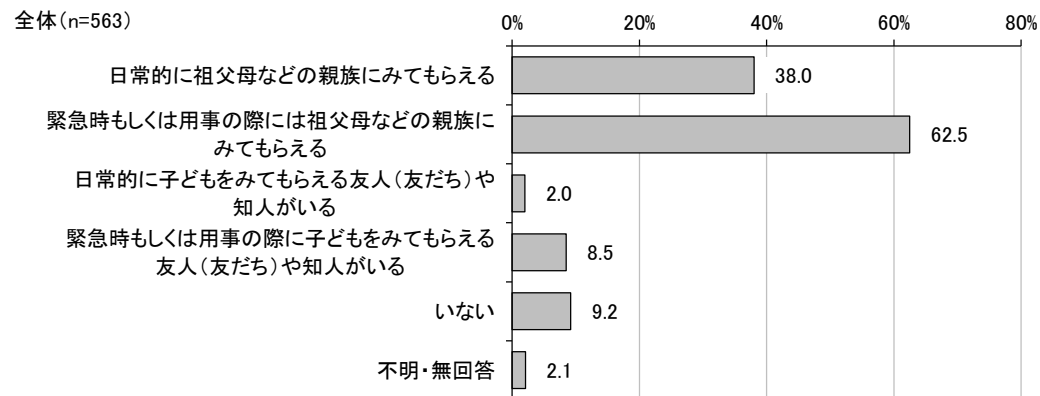
「家庭」が 94.3%と最も高く、次いで「認定こども園」が 56.3%、「保育所」が 22.0%となっています。



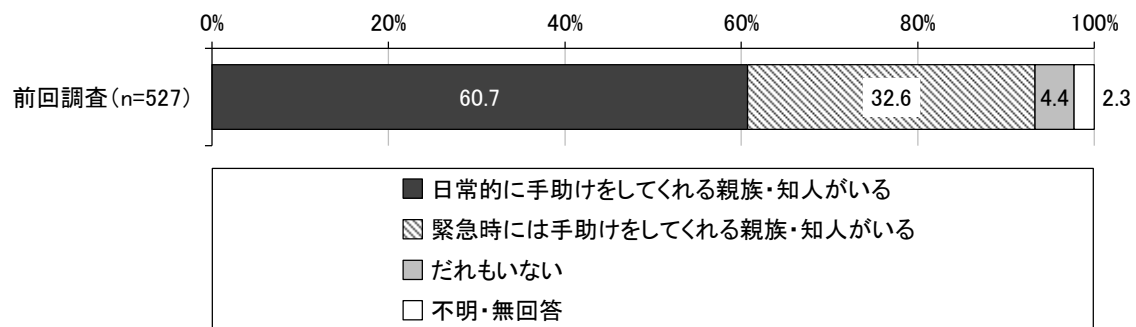
問 41 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族や知人はいますか。

(あてはまるものすべてに○)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる」が62.5%と最も高く、次いで「日常的に祖父母などの親族にみてもらえる」が38.0%、「いない」が9.2%となっています。

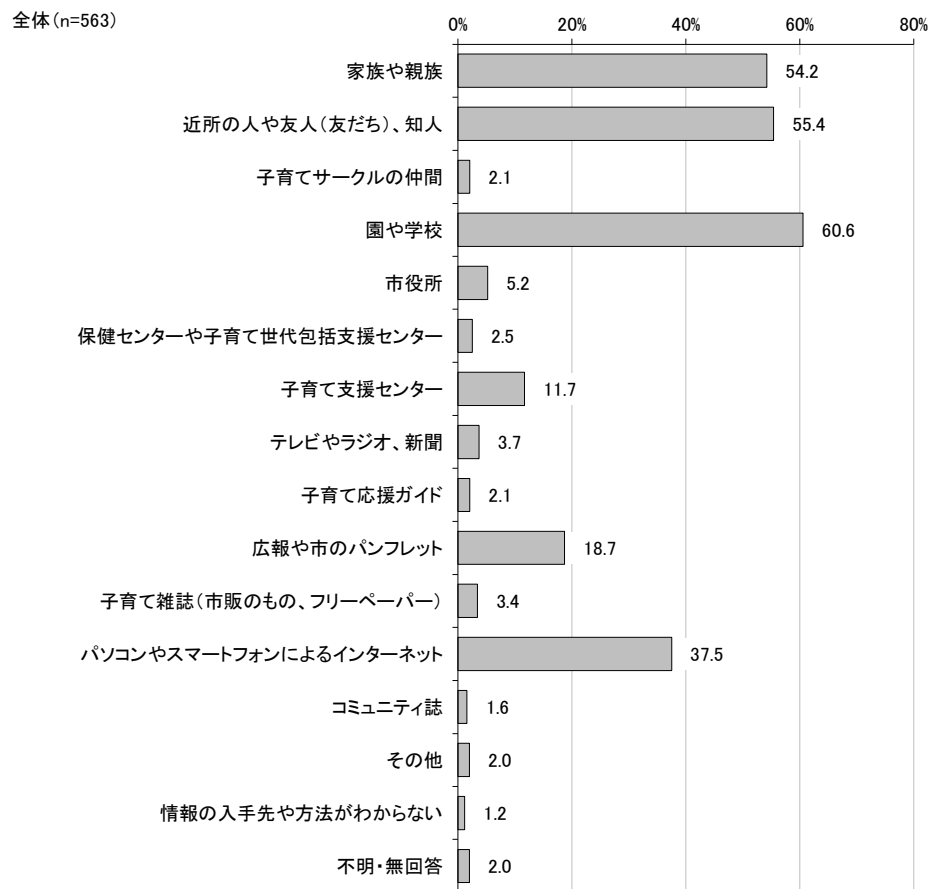


【参考】 前回調査



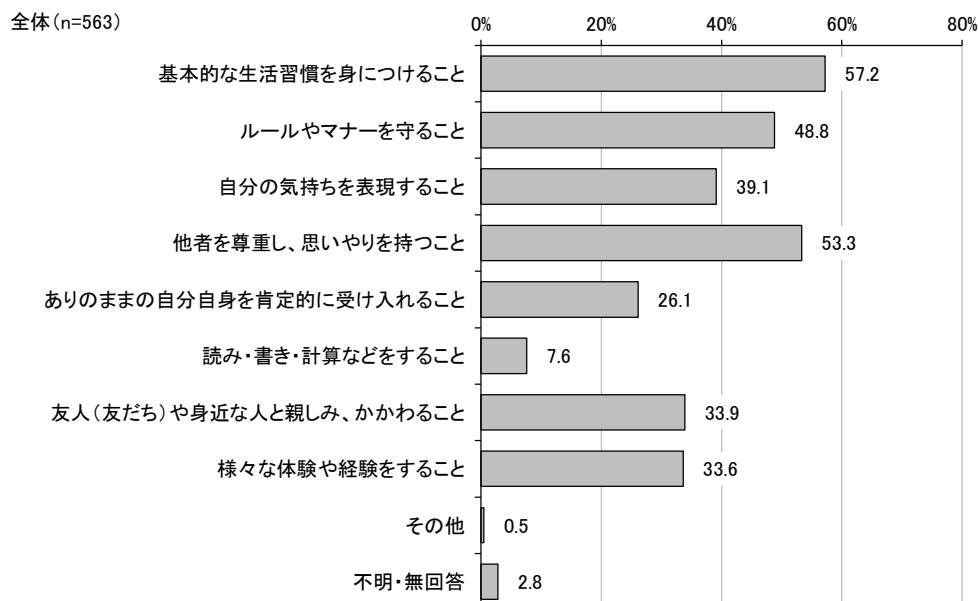
問 42 あなたは、子育てに関する情報を主にどこから（または、誰から）入手していますか。
（あてはまるもの3つまでに○）

「園や学校」が60.6%と最も高く、次いで「近所の人や友人（友だち）、知人」が55.4%、「家族や親族」が54.2%となっています。



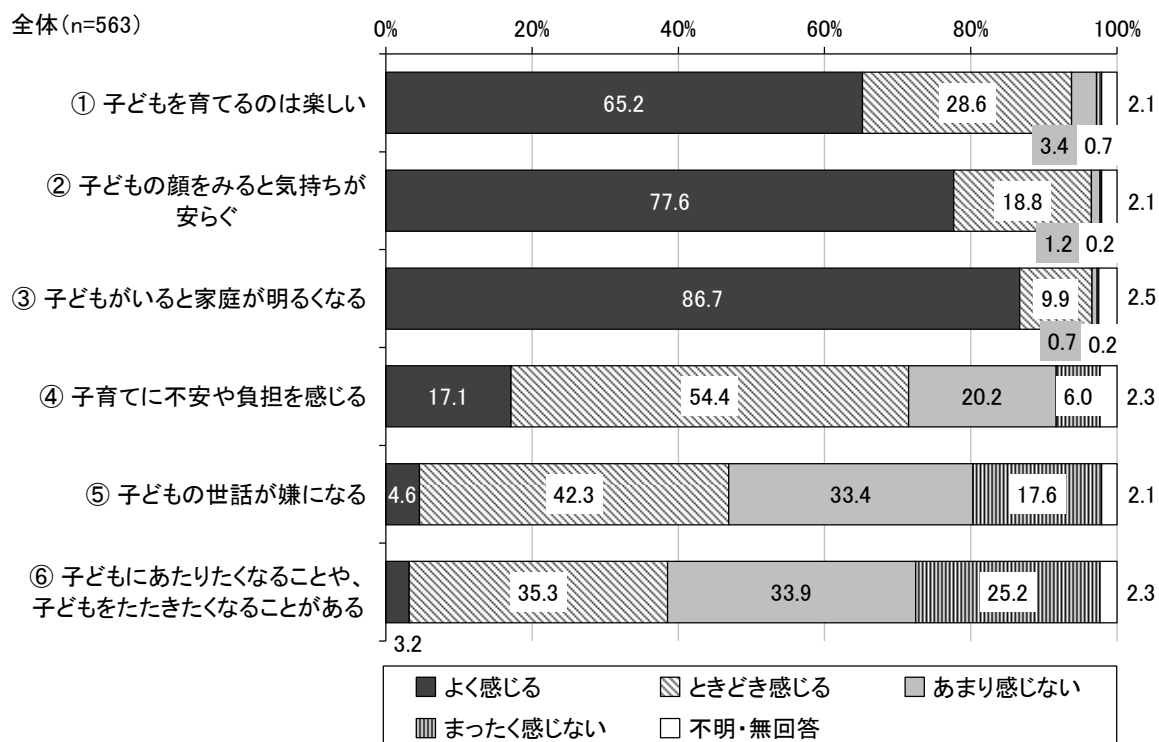
問 43 次のうち、子どもに特に身につけてほしい力や大切にしてほしいと思うことは何ですか。
（あてはまるもの3つまでに○）

「基本的な生活習慣を身につけること」が57.2%と最も高く、次いで「他者を尊重し、思いやりを持つこと」が53.3%、「ルールやマナーを守ること」が48.8%となっています。



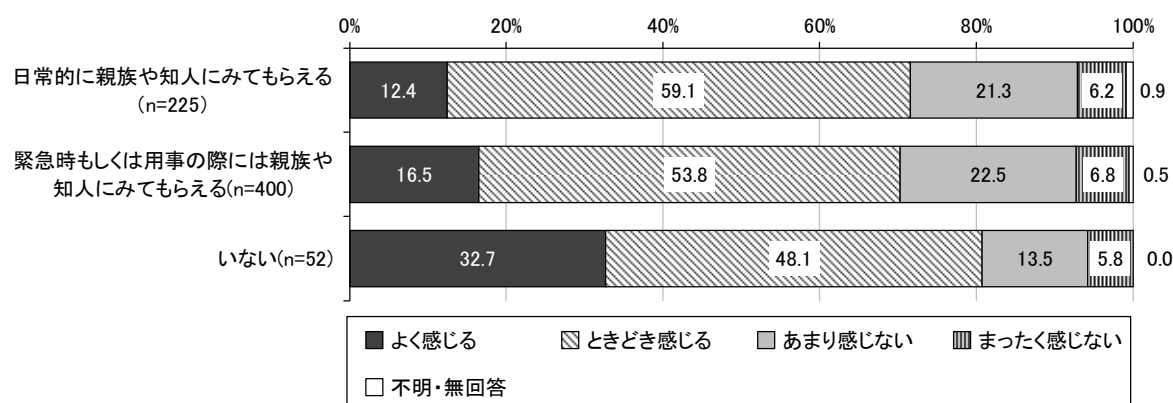
問 44 子育てをしていて、次のようなことを感じますか。(①～⑥のそれぞれについて1つに○)

〔① 子どもを育てるのは楽しい〕〔② 子どもの顔をみると気持ちが安らぐ〕〔③ 子どもがいると家庭が明るくなる〕では「よく感じる」、〔④ 子育てに不安や負担を感じる〕〔⑤ 子どもの世話が嫌になる〕〔⑥ 子どもにあたりたくなることや、子どもをたたきたくなることもある〕では「ときどき感じる」が最も高くなっています。



■ 問 44④子育てに不安や負担を感じる×問 41 子どもを見てもらえる親族・知人の有無

〔④ 子育てに不安や負担を感じる〕について、子どもを見てもらえる親族・知人の有無別でみると、「いない」人は負担を感じる割合が高くなっています。

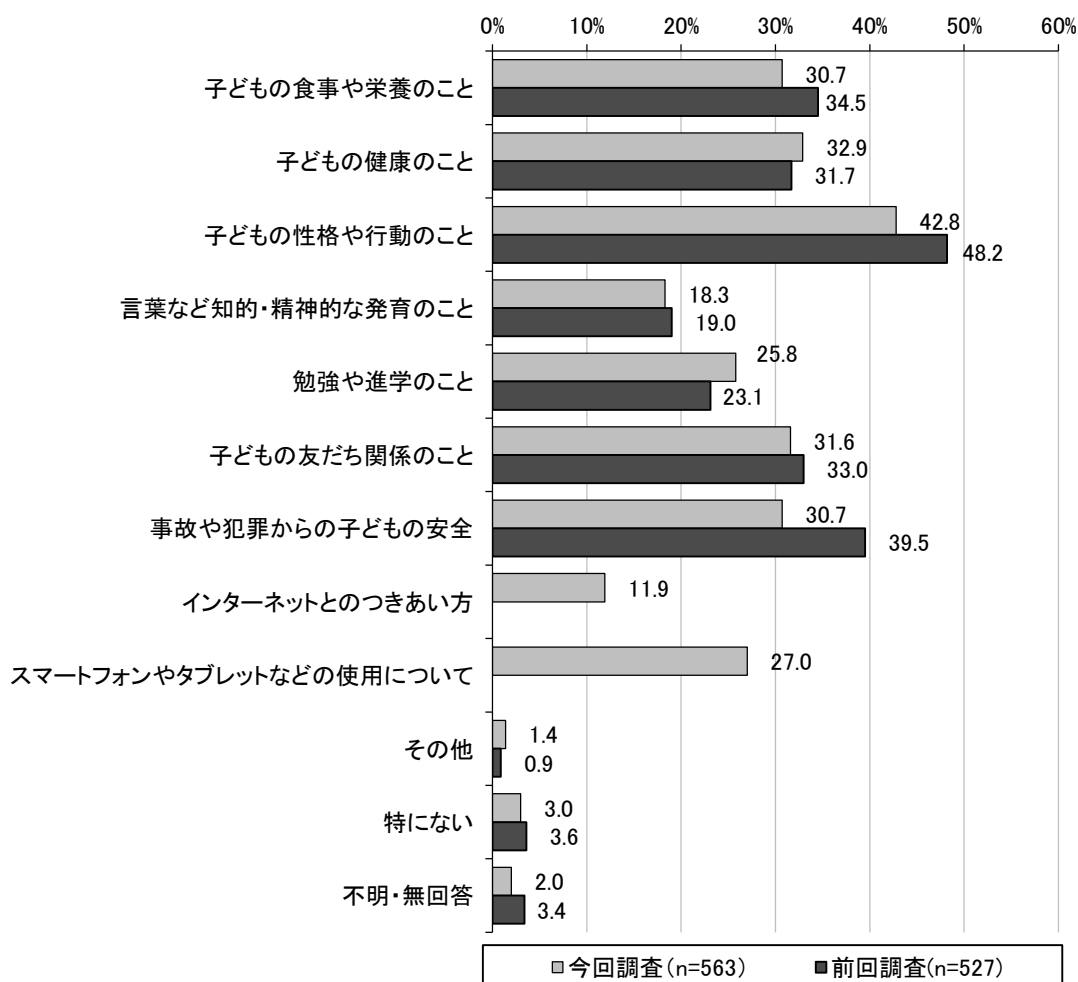


問 45 子育てに関して、どのような不安や悩みがありますか。(テーマごとに3つまでに○)

ア. 子どものこと

「子どもの性格や行動のこと」が42.8%と最も高く、次いで「子どもの健康のこと」が32.9%、「子どもの友だち関係のこと」が31.6%となっています。

前回調査と比較すると、「事故や犯罪からの子どもの安全」が8.8ポイント低くなっています。

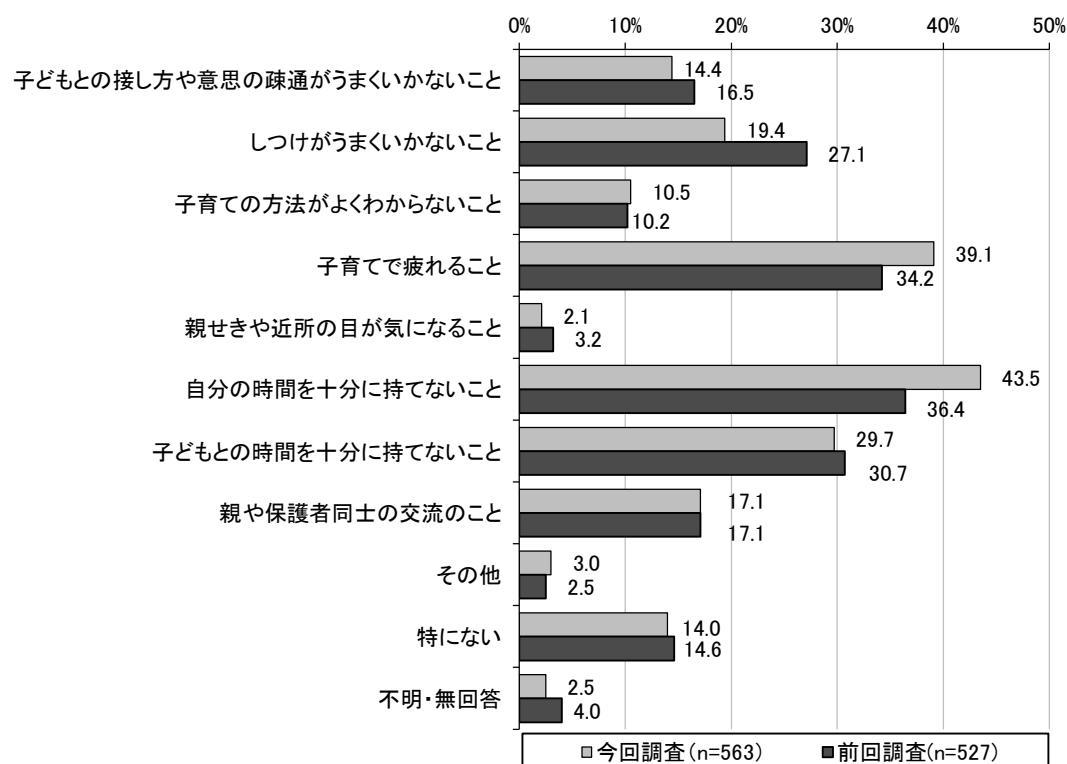


※前回調査では「インターネットとのつきあい方」「スマートフォンやタブレットなどの使用について」の選択肢はありません。

イ. 自分のこと

「自分の時間を十分に持てないこと」が43.5%と最も高く、次いで「子育てで疲れること」が39.1%、「子どもとの時間を十分に持てないこと」が29.7%となっています。

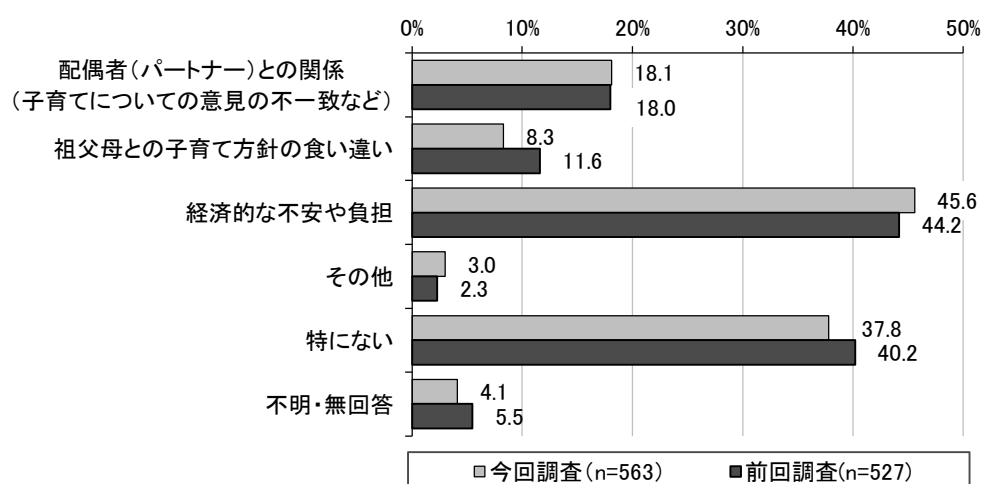
前回調査と比較すると、「自分の時間を十分に持てないこと」が7.1ポイント高くなっています。



ウ. 家庭のこと

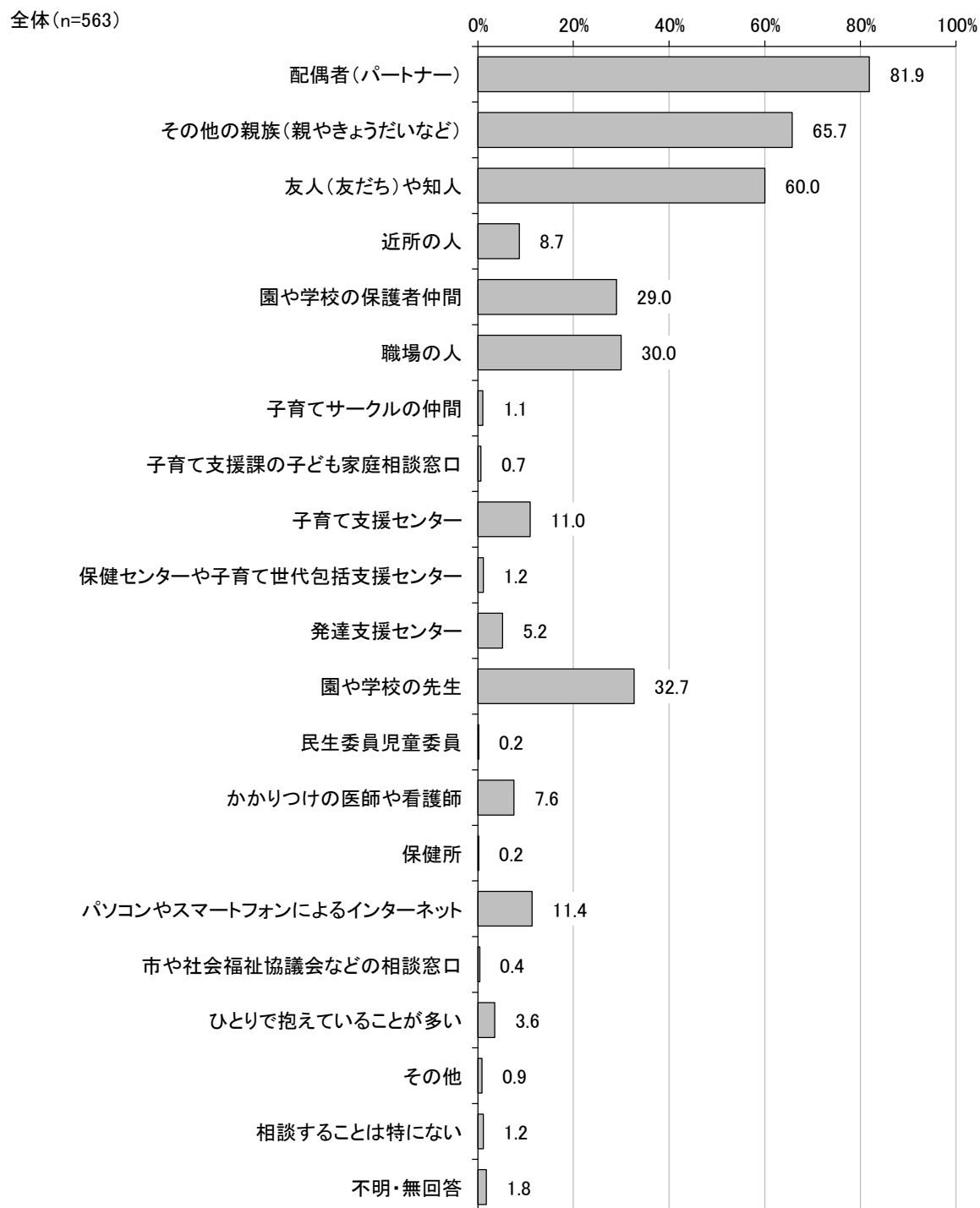
「経済的な不安や負担」が45.6%と最も高く、次いで「特になし」が37.8%、「配偶者（パートナー）との関係（子育てについての意見の不一致など）」が18.1%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。



問 46 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（あてはまるものすべてに○）

「配偶者（パートナー）」が 81.9%と最も高く、次いで「その他の親族（親やきょうだいなど）」が 65.7%、「友人（友だち）や知人」が 60.0%となっています。

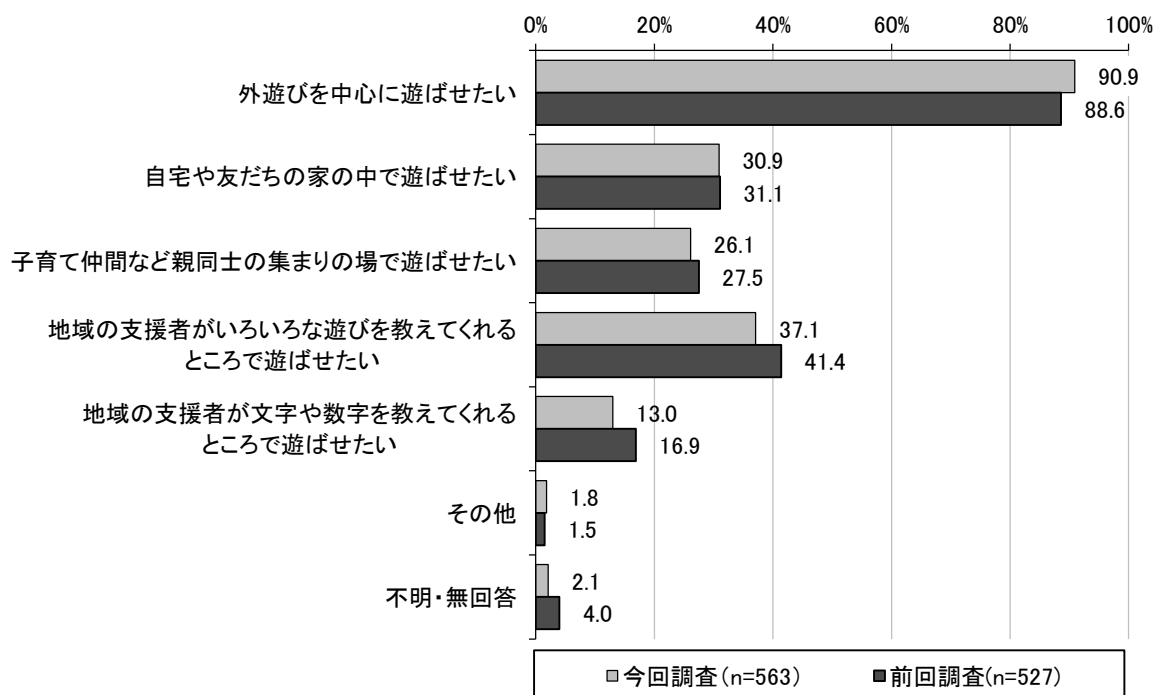


問 47 地域の中でお子さんをどのような場所で遊ばせたいと思っていますか。

(あてはまるもの3つまでに○)

「外遊びを中心に遊ばせたい」が90.9%と最も高く、次いで「地域の支援者がいろいろな遊びを教えてくれるところで遊ばせたい」が37.1%、「自宅や友だちの家の中で遊ばせたい」が30.9%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

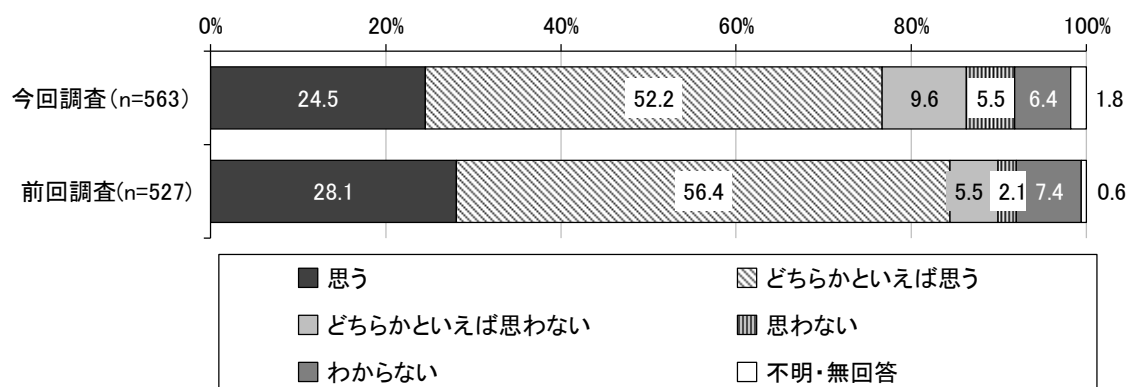


II これからの子ども・子育て支援全般について

問 48 あなたは、米原市が子育てしやすいまちだと思いますか。(1つに○)

「どちらかといえば思う」が52.2%と最も高く、次いで「思う」が24.5%、「どちらかといえば思わない」が9.6%となっています。

前回調査と比較すると、「思う」と「どちらかといえば思う」の合計が7.8ポイント低くなっています。

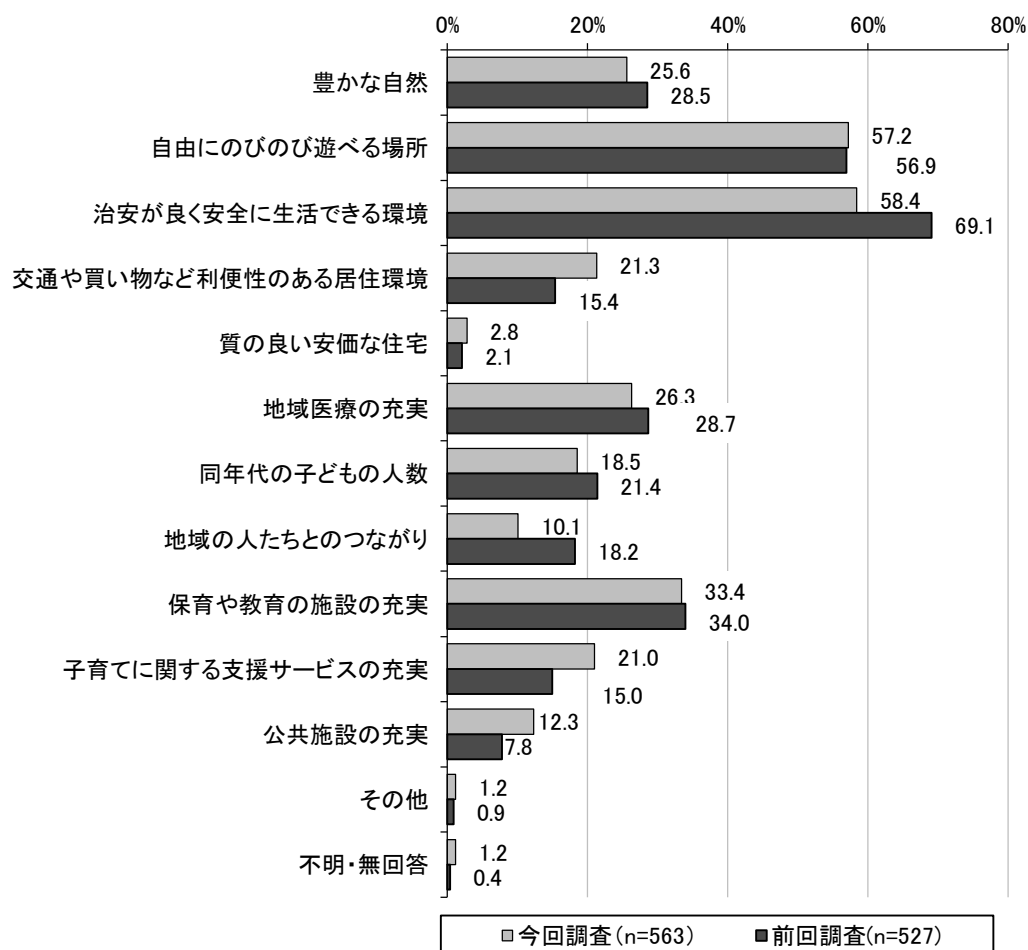


問 49 あなたは、子どもを育てる環境として何が重要だと思いますか。

(あてはまるもの3つまでに○)

「治安が良く安全に生活できる環境」が58.4%と最も高く、次いで「自由にのびのび遊べる場所」が57.2%、「保育や教育の施設の充実」が33.4%となっています。

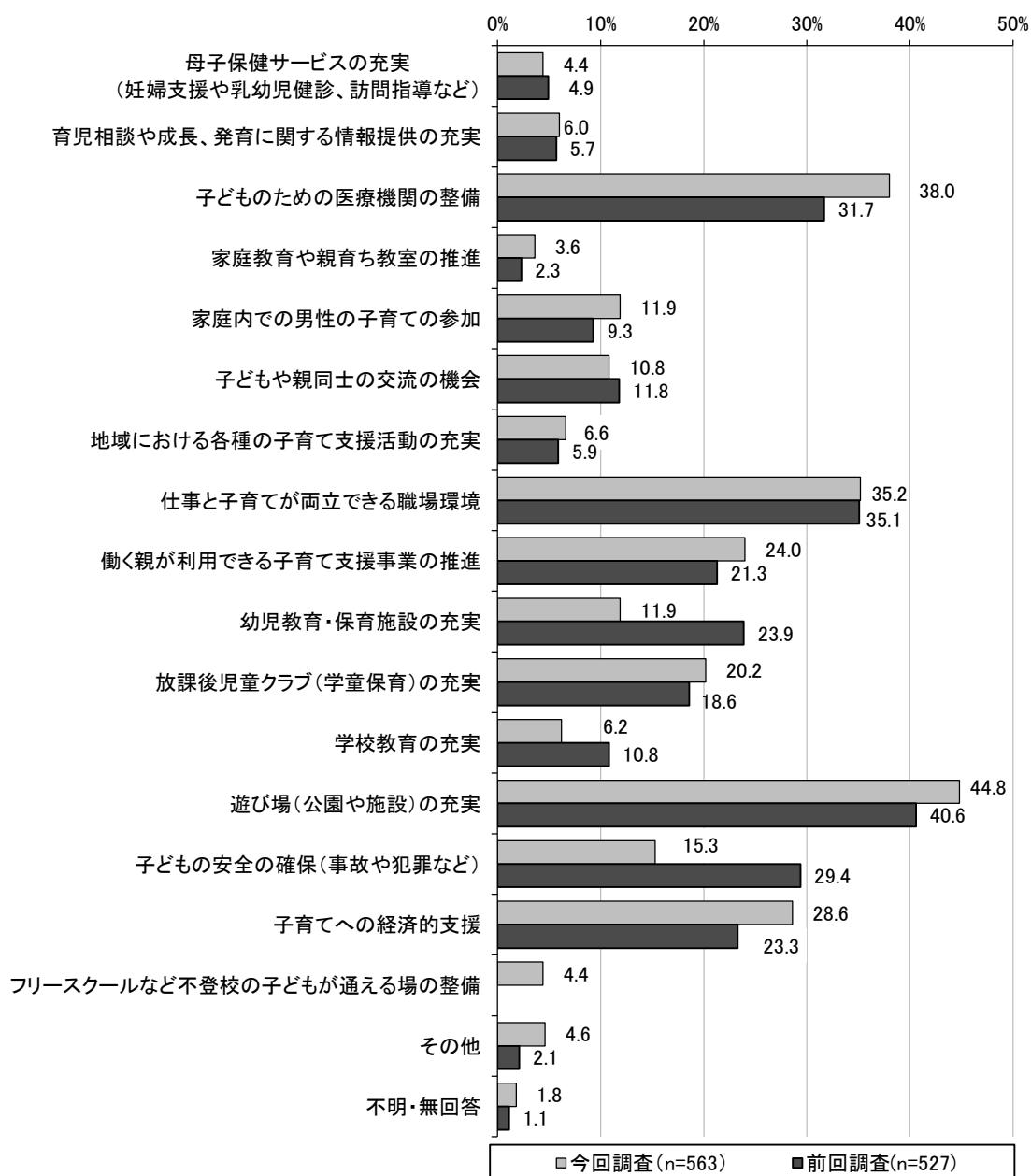
前回調査と比較すると、「治安が良く安全に生活できる環境」が10.7ポイント低くなっています。



問 50 米原市が、今よりもっと子育てしやすいまちとなるためにはどのようなことが重要だと思いますか。（あてはまるもの3つまでに○）

「遊び場（公園や施設）の充実」が44.8%と最も高く、次いで「子どものための医療機関の整備」が38.0%、「仕事と子育てが両立できる職場環境」が35.2%となっています。

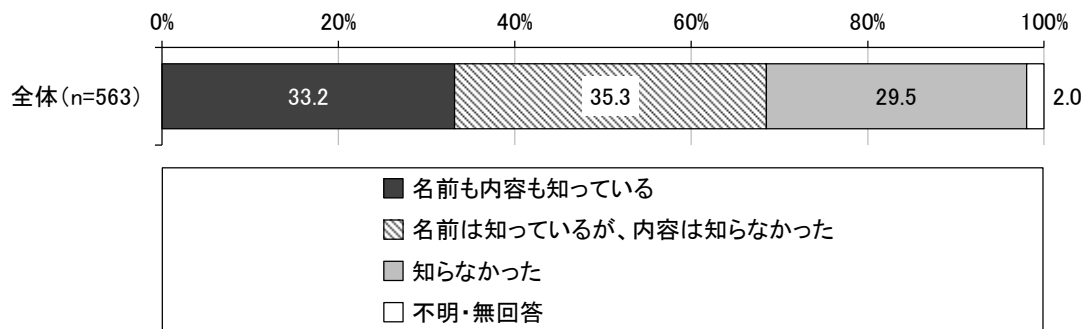
前回調査と比較すると、「子どものための医療機関の整備」が6.3ポイント高くなっています。



※前回調査では「フリースクールなどの不登校の子どもが通える場の整備」の選択肢はありません。

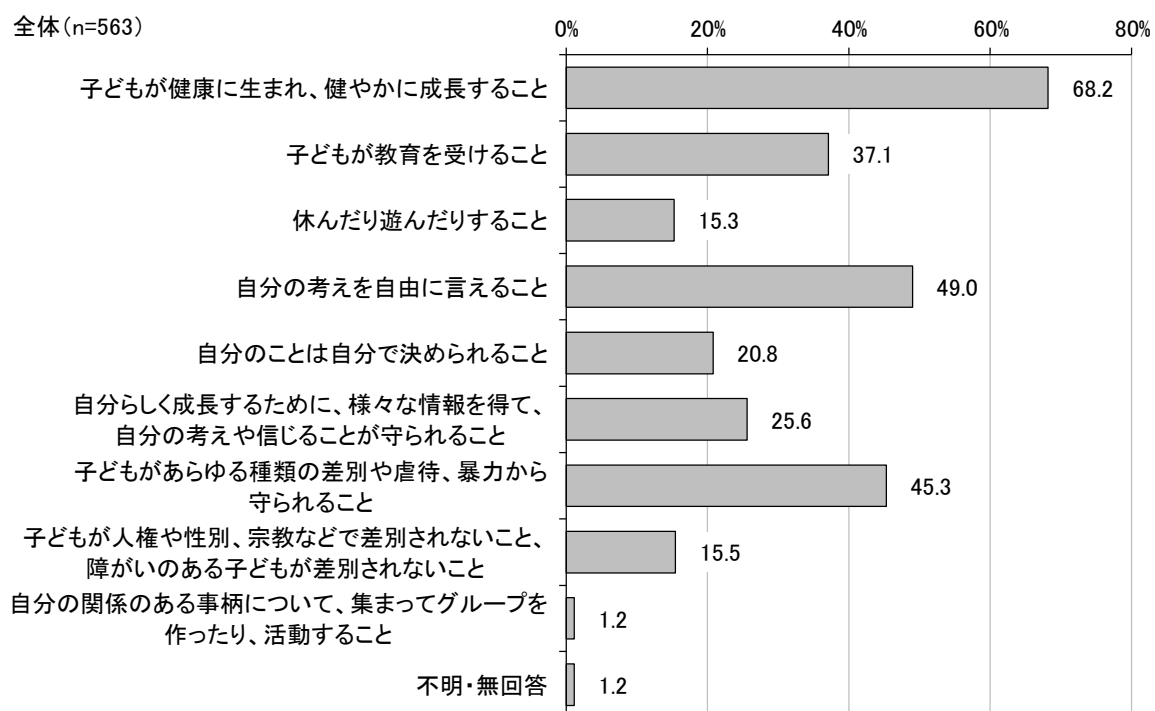
問 51 あなたは、『子どもの権利』を知っていますか。(1つに○)

「名前は知っているが、内容は知らなかった」が 35.3%と最も高く、次いで「名前も内容も知っている」が 33.2%、「知らなかった」が 29.5%となっています。



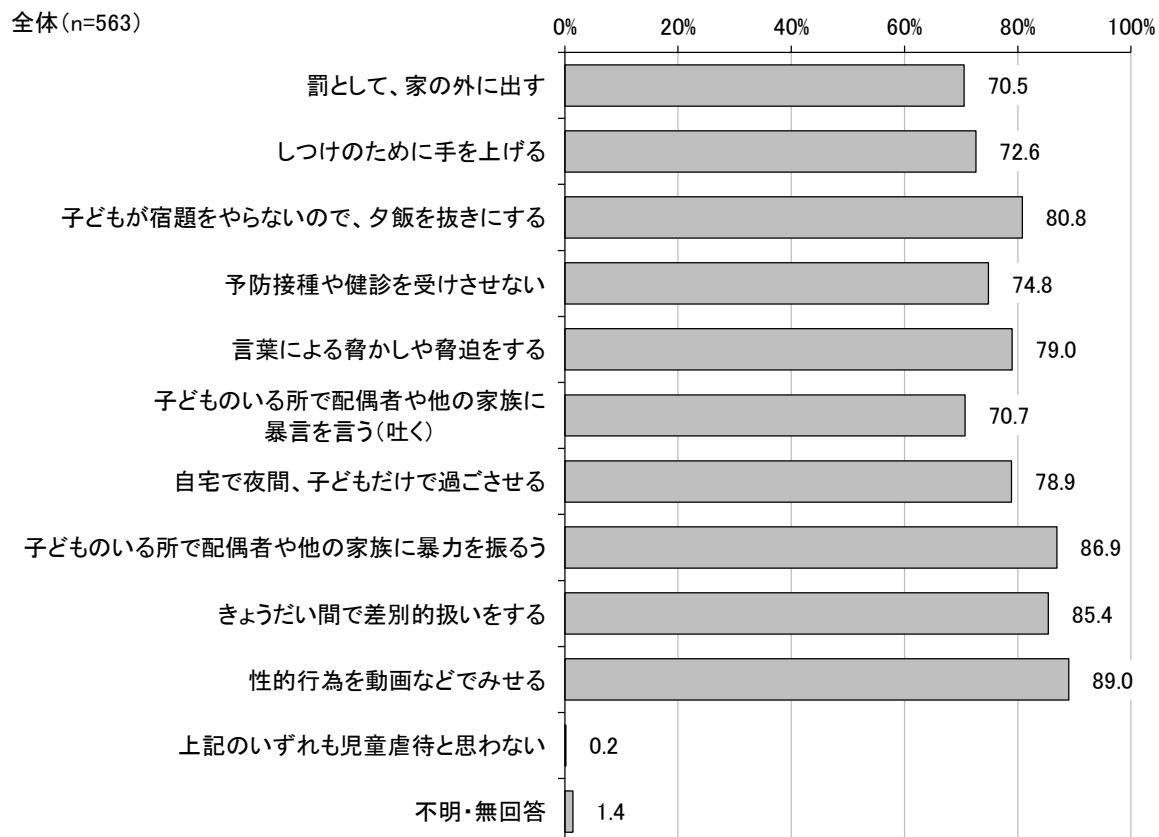
問 52 子どもの権利の中で特に大切だと思うことは何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

「子どもが健康に生まれ、健やかに成長すること」が 68.2%と最も高く、次いで「自分の考えを自由に言えること」が 49.0%、「子どもがあらゆる種類の差別や虐待、暴力から守られること」が 45.3%となっています。



問 53 あなたが児童虐待だと感じるものは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「性的行為を動画などでみせる」が 89.0%と最も高く、次いで「子どものいる所で配偶者や他の家族に暴力を振るう」が 86.9%、「きょうだい間で差別的扱いをする」が 85.4%となっています。

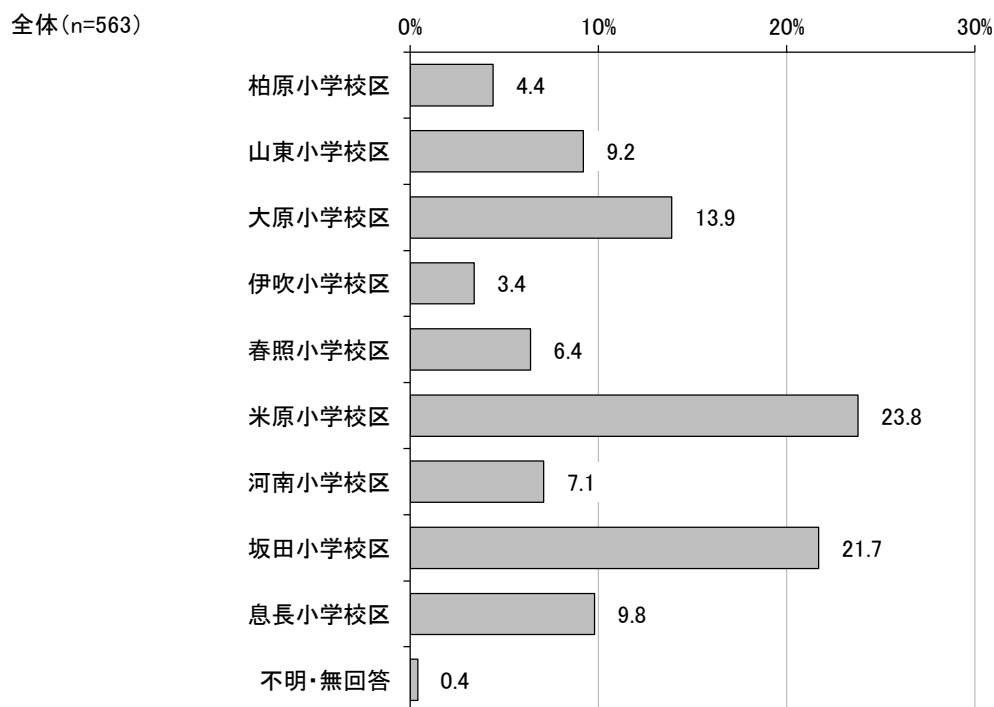


Ⅲ 小学生の保護者調査結果

Ⅰ お子さんご家族の状況について

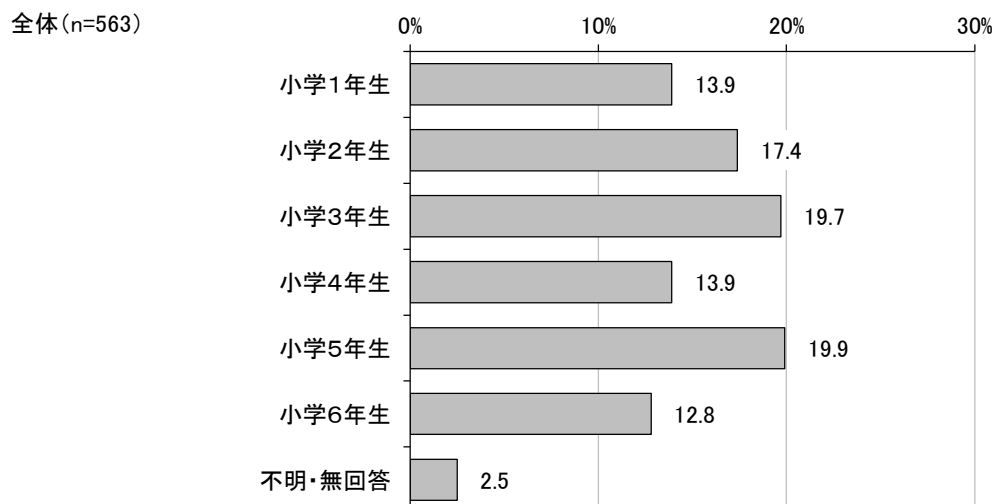
問1 どちらの地域（小学校区）にお住まいですか。次の中からお選びください。（1つに○）

「米原小学校区」が23.8%と最も高く、次いで「坂田小学校区」が21.7%、「大原小学校区」が13.9%となっています。



問2 あて名のお子さんの生年月を教えてください。

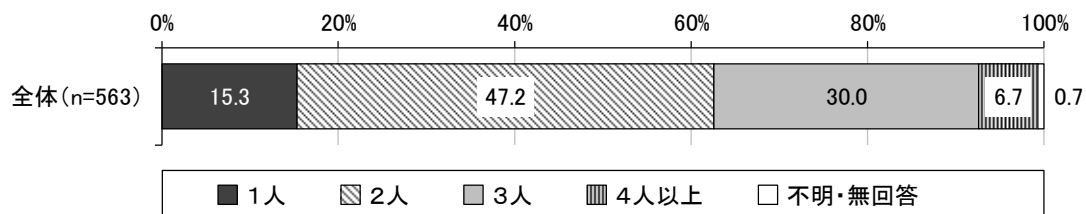
「小学5年生」が19.9%と最も高く、次いで「小学3年生」が19.7%、「小学2年生」が17.4%となっています。



問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末の子の生年月をご記入ください。

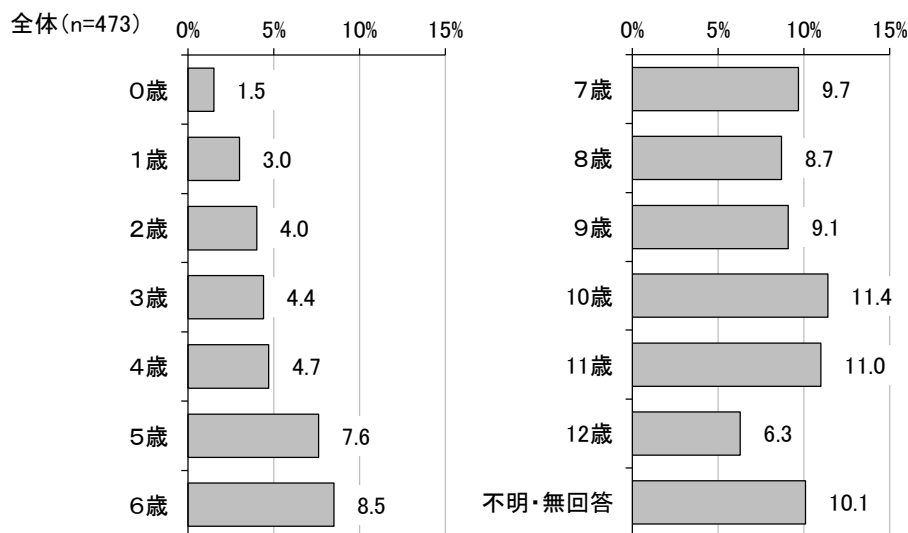
きょうだい数

「2人」が47.2%と最も高く、次いで「3人」が30.0%、「1人」が15.3%となっています。



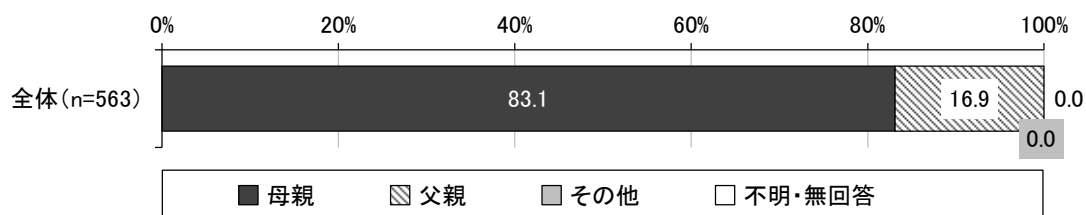
末子の年齢

「10歳」が11.4%と最も高く、次いで「11歳」が11.0%、「7歳」が9.7%となっています。



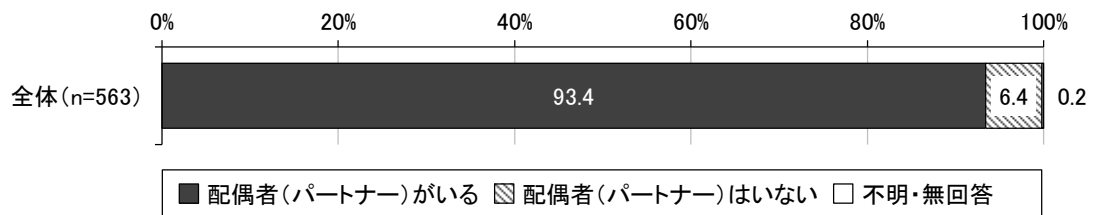
問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

「母親」が83.1%と最も高く、次いで「父親」が16.9%となっています。



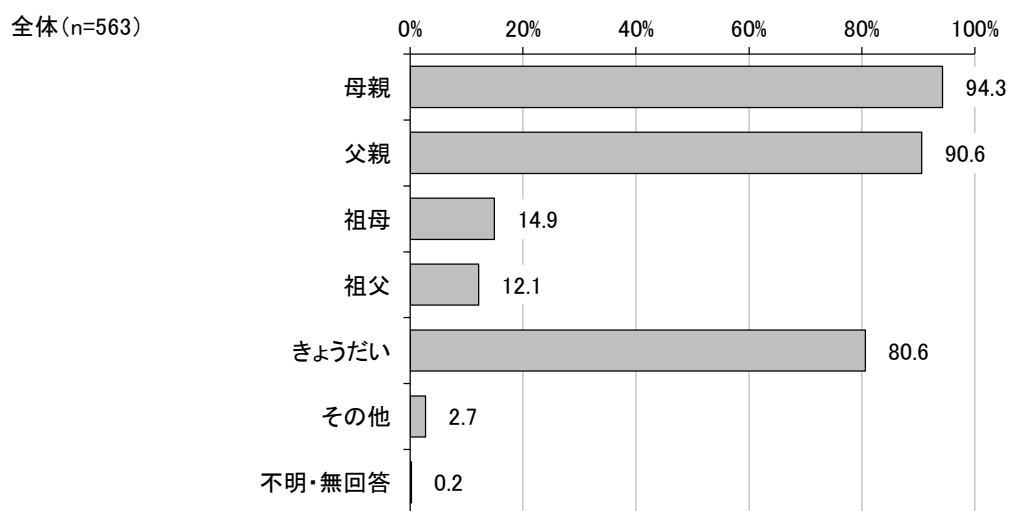
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

「配偶者(パートナー)がいる」93.4%、「配偶者(パートナー)はいない」は6.4%となっています。



問6 あて名のお子さんからみて、同居の家族はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

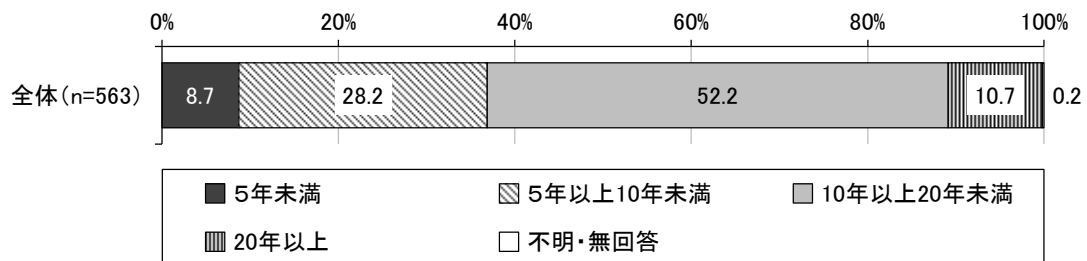
「母親」が94.3%と最も高く、次いで「父親」が90.6%、「きょうだい」が80.6%となっています。



問7 この調査票にご回答いただいている方の現在のお住まいについてお答えください。
(それぞれ1つに○)

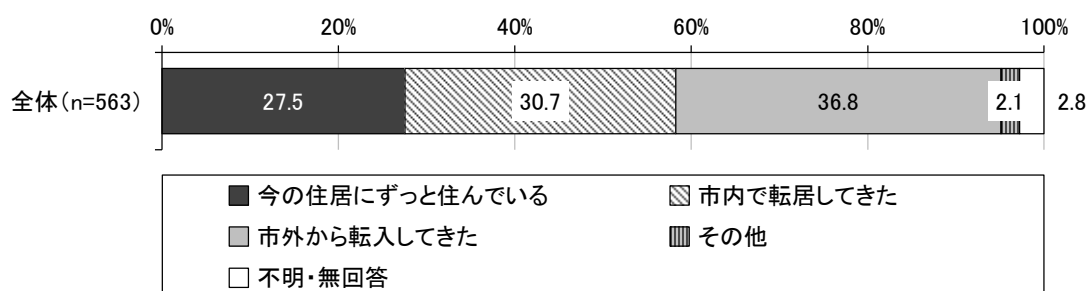
居住年数

「10年以上20年未満」が52.2%と最も高く、次いで「5年以上10年未満」が28.2%、「20年以上」が10.7%となっています。



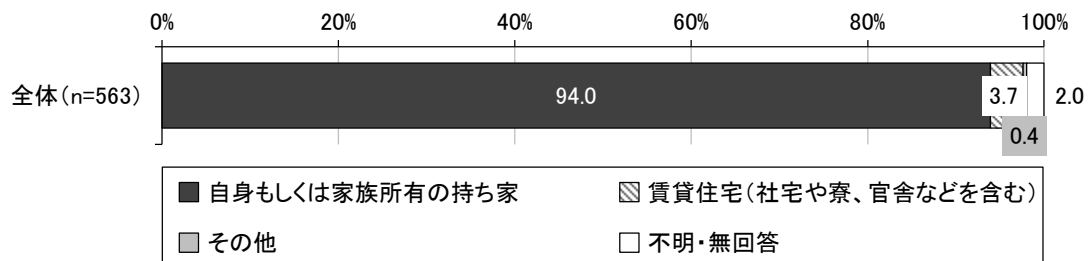
転入・転居について

「市外から転入してきた」が36.8%と最も高く、次いで「市内で転居してきた」が30.7%、「今の住居にずっと住んでいる」が27.5%となっています。



住居の形態

「自身もしくは家族所有の持ち家」が94.0%と最も高く、次いで「賃貸住宅（社宅や寮、官舎などを含む）」が3.7%、「その他」が0.4%となっています。



2 母親・父親の就労状況について

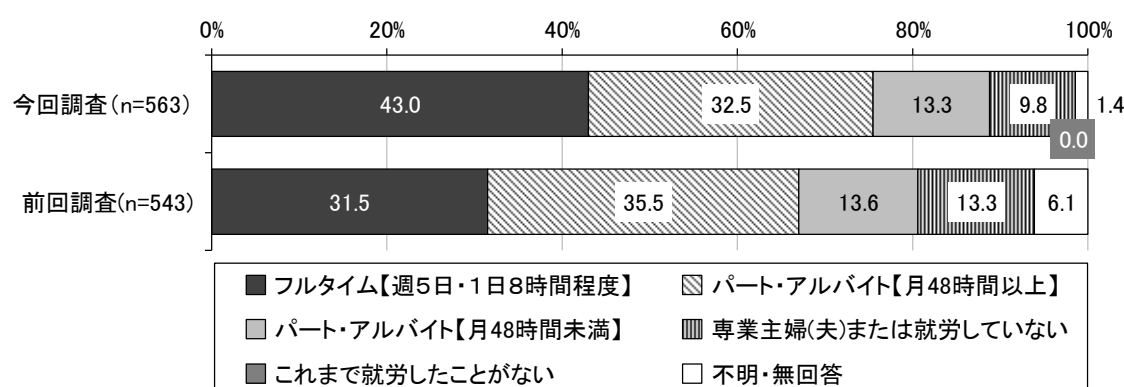
問8 あて名のお子さんの保護者の就労状況（自営業、家族従事者を含む）について、現在の状況をお答えください。（母親、父親それぞれ1つに○）

※「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」「パート・アルバイト【月48時間以上】」「パート・アルバイト【月48時間未満】」の選択肢には、産休・育休・介護休業中も含まれます。

（1）母親

「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が43.0%と最も高く、次いで「パート・アルバイト【月48時間以上】」が32.5%、「パート・アルバイト【月48時間未満】」が13.3%となっています。

前回調査と比較すると、「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が11.5ポイント高くなっています。

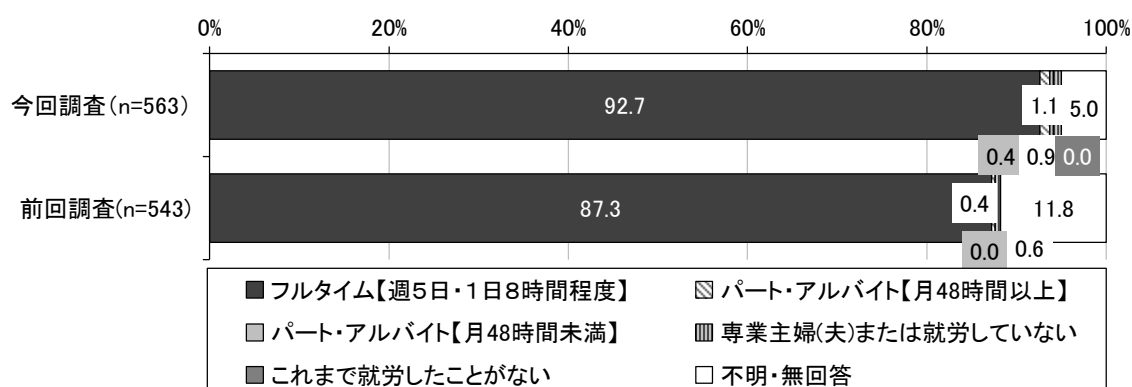


※前回調査では「これまで就労したことがない」の選択肢はありません。

（2）父親

「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が92.7%と最も高く、次いで「パート・アルバイト【月48時間以上】」が1.1%、「専業主婦(夫)または就労していない」が0.9%となっています。

前回調査と比較すると、「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が5.4ポイント高くなっています。



問8で「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」「パート・アルバイト【月48時間以上】」「パート・アルバイト【月48時間未満】」を選択した方（現在働いていると答えた方）にうかがいます。

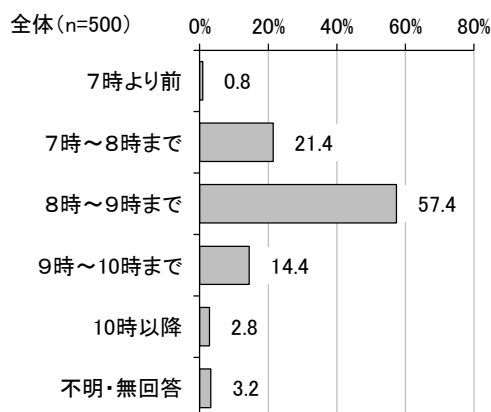
問9 家を出る時間と帰宅時間を数字でご記入ください。

（1）母親

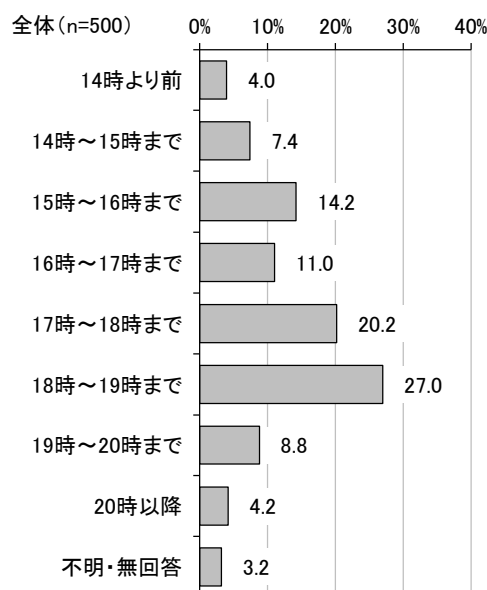
家を出る時間は「8時～9時まで」が57.4%と最も高く、次いで「7時～8時まで」が21.4%、「9時～10時まで」が14.4%となっています。

帰宅時間は「18時～19時まで」が27.0%と最も高く、次いで「17時～18時まで」が20.2%、「15時～16時まで」が14.2%となっています。

■家を出る時間



■帰宅時間

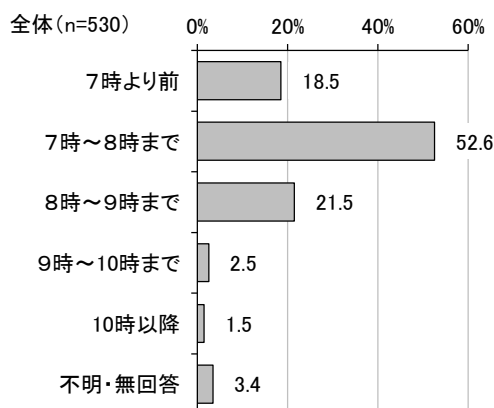


（2）父親

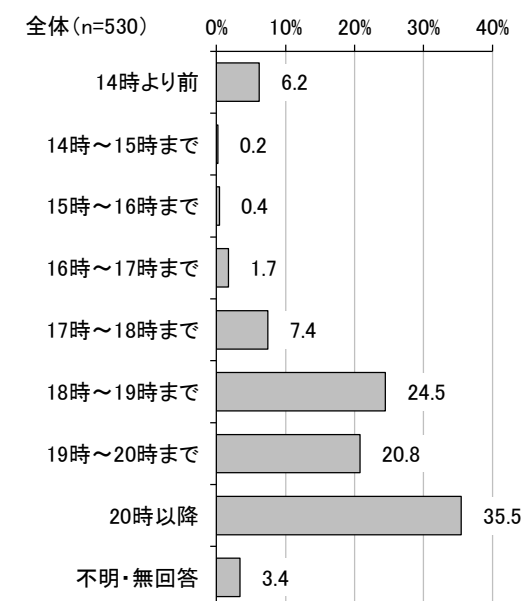
家を出る時間は「7時～8時まで」が52.6%と最も高く、次いで「8時～9時まで」が21.5%、「7時より前」が18.5%となっています。

帰宅時間は「20時以降」が35.5%と最も高く、次いで「18時～19時まで」が24.5%、「19時～20時まで」が20.8%となっています。

■家を出る時間



■帰宅時間

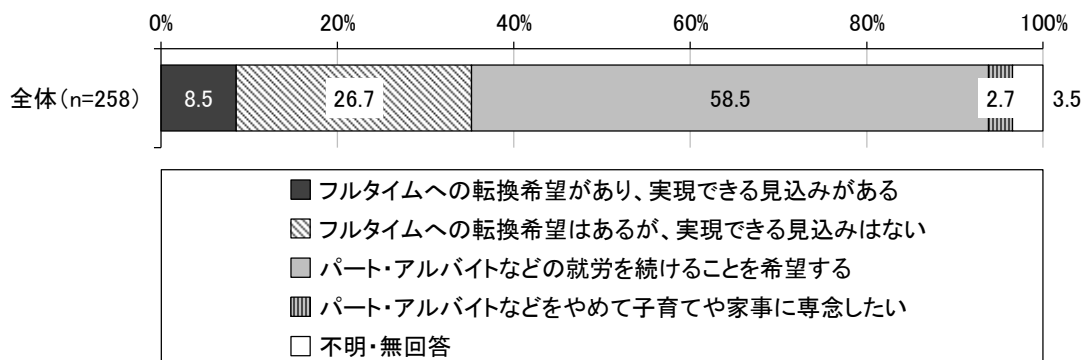


問8で「パート・アルバイト【月 48 時間以上】」または「パート・アルバイト【月 48 時間未満】」を選択した方にうかがいます。

問 10 フルタイムへの転換希望はありますか。(母親、父親それぞれ 1 つに○)

(1) 母親

「パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望する」が 58.5%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 26.7%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 8.5%となっています。



(2) 父親

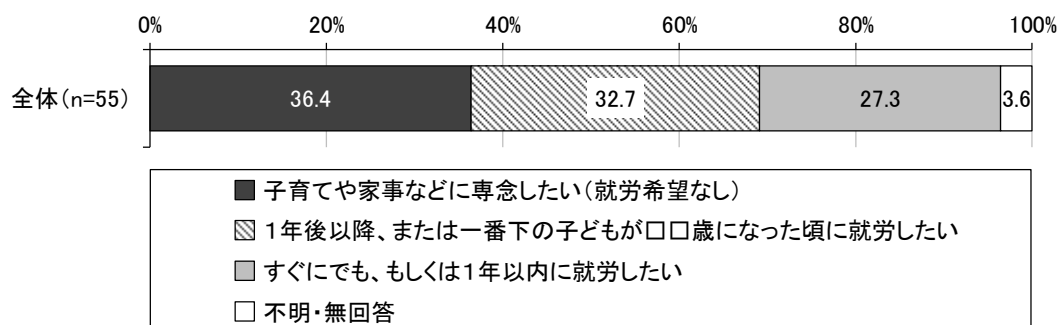
全体 (n=8)	件数	%
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	12.5
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	25.0
パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望する	3	37.5
パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0
不明・無回答	2	25.0

問8で「専業主婦（夫）または就労していない」または「これまで就労したことがない」を選択した方にうかがいます。

問11 将来的な就労希望はありますか。（母親、父親それぞれ1つに○）

（1）母親

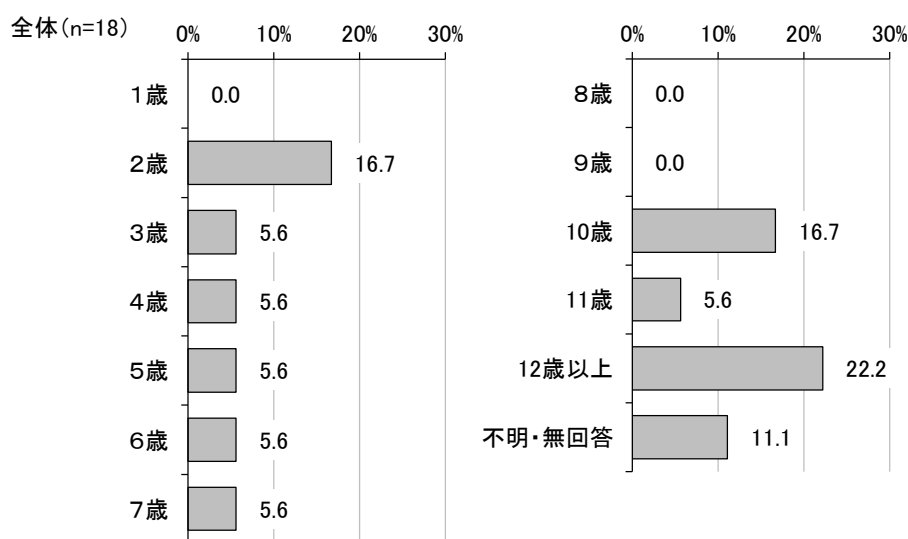
「子育てや家事などに専念したい（就労希望なし）」が36.4%と最も高く、次いで「1年後以降、または一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」が32.7%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が27.3%となっています。



「1年後以降、または一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」を選択した方

一番下の子どもの年齢

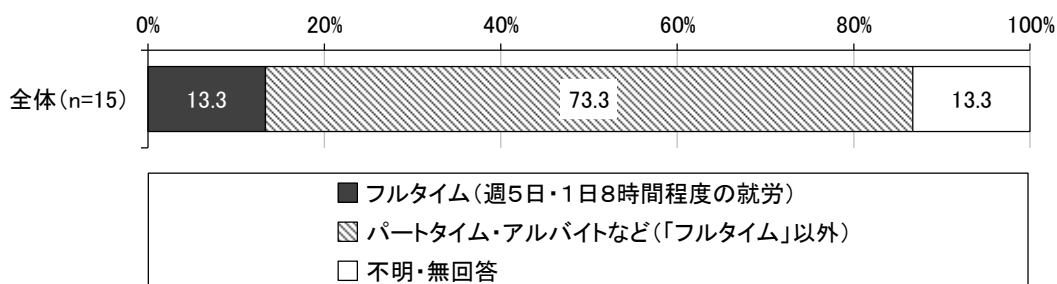
「12歳以上」が22.2%と最も高く、次いで「2歳」「10歳」が16.7%となっています。



「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択した方

希望する就労形態（1つに○）

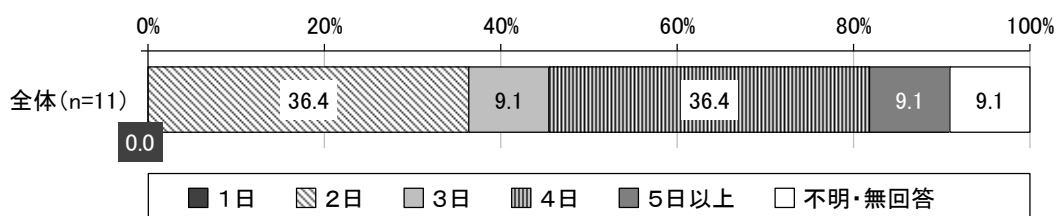
「パートタイム・アルバイトなど（「フルタイム」以外）」は73.3%、「フルタイム（週5日・1日8時間程度の就労）」は13.3%となっています。



希望する就労形態で「パートタイム・アルバイトなど（「フルタイム」以外）」を選択した方

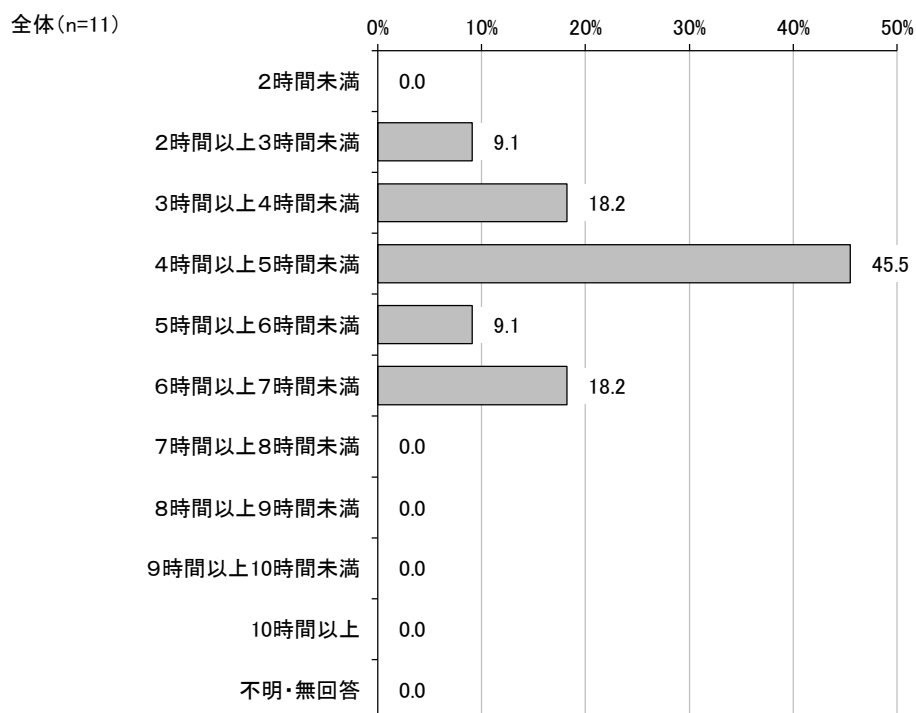
希望する1週あたりの就労日数

「2日」「4日」が36.4%と最も高く、次いで「3日」「5日以上」が9.1%となっています。



希望する1日あたりの就労時間

「4時間以上5時間未満」が45.5%と最も高く、次いで「3時間以上4時間未満」「6時間以上7時間未満」が18.2%となっています。



(2) 父親

全体 (n=5)	件数	%
子育てや家事などに専念したい(就労希望なし)	0	0.0
1年後以降、または一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい	1	20.0
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3	60.0
不明・無回答	1	20.0

「1年後以降、または一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」を選択した方

一番下の子どもの年齢

全体 (n=1)	件数	%
1歳	0	0.0
2歳	0	0.0
3歳	0	0.0
4歳	0	0.0
5歳	0	0.0
6歳	0	0.0
7歳	0	0.0
8歳	0	0.0
9歳	1	100.0
10歳	0	0.0
11歳	0	0.0
12歳以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択した方

希望する就労形態

全体 (n=3)	件数	%
フルタイム(週5日・1日8時間程度の就労)	2	66.7
パートタイム・アルバイトなど(「フルタイム」以外)	1	33.3
不明・無回答	0	0.0

希望する就労形態で「パートタイム・アルバイトなど(「フルタイム」以外)」を選択した方

希望する1週あたりの就労日数

全体 (n=1)	件数	%
1日	0	0.0
2日	0	0.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日以上	1	100.0
不明・無回答	0	0.0

希望する1日あたりの就労時間

全体 (n=1)	件数	%
2時間未満	0	0.0
2時間以上3時間未満	0	0.0
3時間以上4時間未満	0	0.0
4時間以上5時間未満	0	0.0
5時間以上6時間未満	0	0.0
6時間以上7時間未満	0	0.0
7時間以上8時間未満	0	0.0
8時間以上9時間未満	1	100.0
9時間以上10時間未満	0	0.0
10時間以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

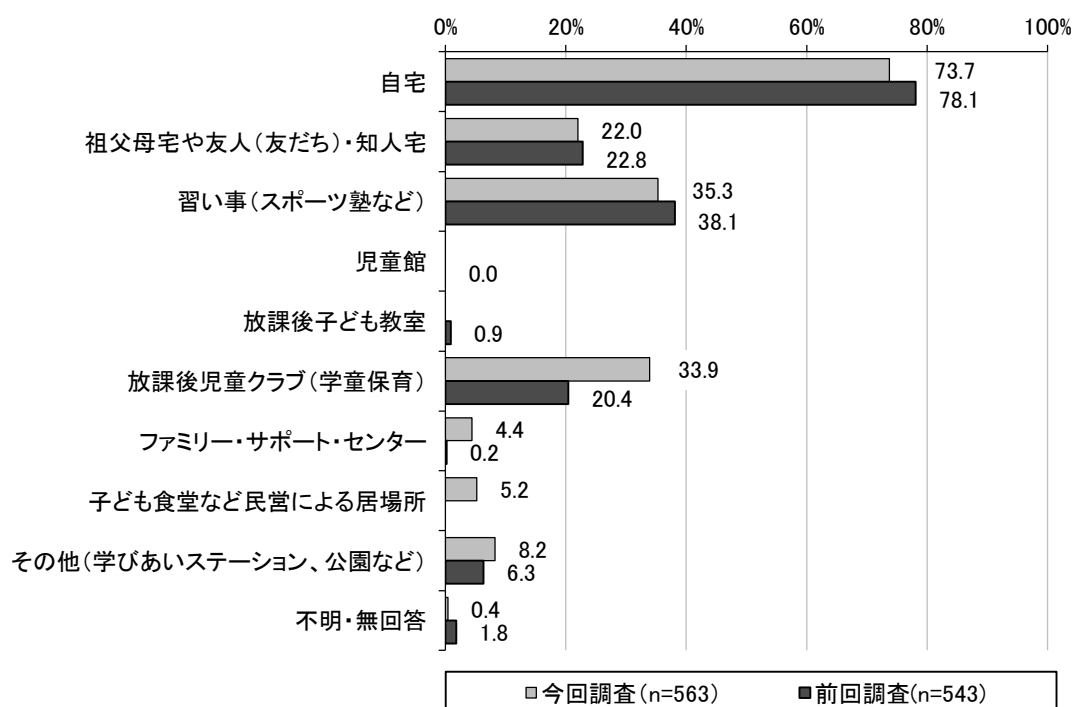
3 放課後の過ごし方について

問 12 お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。(1) 現在の場所と、(2) 今後の希望する場所に、それぞれあてはまるものすべてに○をつけ、週あたりの希望日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ(学童保育)」を選んだ方は希望する利用時間もご記入ください。

(1) 現在の場所

「自宅」が 73.7%と最も高く、次いで「習い事(スポーツ塾など)」が 35.3%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が 33.9%となっています。

前回調査と比較すると、「放課後児童クラブ(学童保育)」が 13.5 ポイント高くなっています。



※今回調査では「児童館」「放課後子ども教室」、前回調査では「子ども食堂など民営による居場所」の選択肢はありません。

1 週あたりの日数

〔自宅〕〔放課後児童クラブ（学童保育）〕では「5 日以上」、〔祖父母宅や友人（友だち）・知人宅〕〔ファミリー・サポート・センター〕〔子ども食堂など民営による居場所〕〔その他（学びあいステーション、公園など）〕では「1 日」、〔習い事（スポーツ塾など）〕では「2 日」が最も高くなっています。

自宅

全体 (n=415)	件数	%
1 日	22	5.3
2 日	35	8.4
3 日	49	11.8
4 日	44	10.6
5 日以上	254	61.2
不明・無回答	11	2.7

祖父母宅や友人（友だち）・知人宅

全体 (n=124)	件数	%
1 日	49	39.5
2 日	28	22.6
3 日	10	8.1
4 日	5	4.0
5 日以上	13	10.5
不明・無回答	19	15.3

習い事（スポーツ塾など）

全体 (n=199)	件数	%
1 日	63	31.7
2 日	70	35.2
3 日	33	16.6
4 日	11	5.5
5 日以上	10	5.0
不明・無回答	12	6.0

放課後児童クラブ（学童保育）

全体 (n=191)	件数	%
1 日	1	0.5
2 日	7	3.7
3 日	12	6.3
4 日	20	10.5
5 日以上	126	66.0
不明・無回答	25	13.1

ファミリー・サポート・センター

全体 (n=25)	件数	%
1 日	1	4.0
2 日	0	0.0
3 日	0	0.0
4 日	0	0.0
5 日以上	0	0.0
不明・無回答	24	96.0

子ども食堂など民営による居場所

全体 (n=29)	件数	%
1 日	5	17.2
2 日	1	3.4
3 日	0	0.0
4 日	0	0.0
5 日以上	0	0.0
不明・無回答	23	79.3

その他

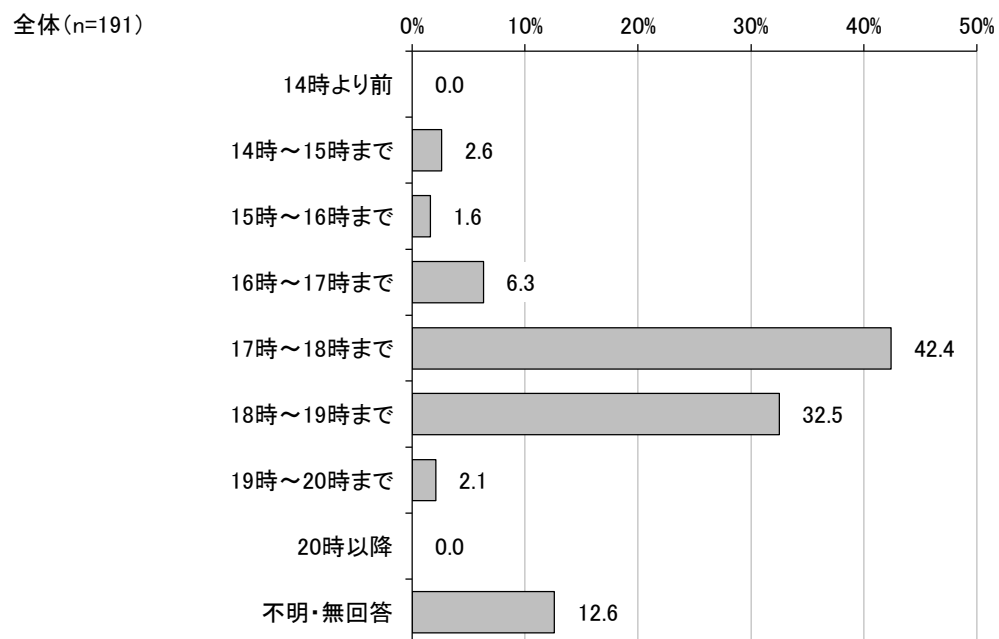
（学びあいステーション、公園など）

全体 (n=46)	件数	%
1 日	10	21.7
2 日	2	4.3
3 日	5	10.9
4 日	2	4.3
5 日以上	4	8.7
不明・無回答	23	50.0

「放課後児童クラブ（学童保育）」を選んだ方

放課後児童クラブ（学童保育）の終了時間

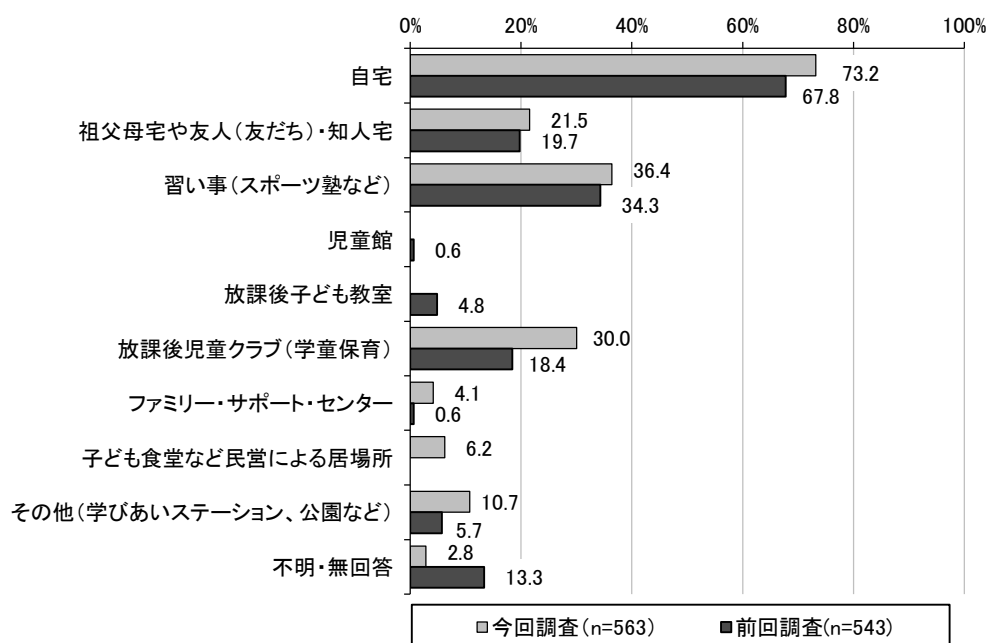
「17 時～18 時まで」が 42.4%と最も高く、次いで「18 時～19 時まで」が 32.5%、「16 時～17 時まで」が 6.3%となっています。



(2) 今後の希望場所

「自宅」が 73.2%と最も高く、次いで「習い事（スポーツ塾など）」が 36.4%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が 30.0%となっています。

前回調査と比較すると、「放課後児童クラブ（学童保育）」が 11.6 ポイント高くなっています。



※今回調査では「児童館」「放課後子ども教室」、前回調査では「子ども食堂など民営による居場所」の選択肢はありません。

■問 12 放課後の過ごし方（2）今後の希望場所×問 2 学年

放課後の過ごし方の希望について、学年別にみると、「放課後児童クラブ（学童保育）」は小学 1 年生が 5 割程度で高く、学年が上がるほど「自宅」や「習い事」が高くなっています。

	自宅	祖父母宅や友人(友だち)・知人宅	習い事(スポーツ塾など)	放課後児童クラブ(学童保育)	ファミリー・サポート・センター	子ども食堂など民営による居場所	その他(学びあいステーション、公園など)	不明・無回答
全体 (n=563)	73.2	21.5	36.4	30.0	4.1	6.2	10.7	2.8
小学1年生 (n=78)	56.4	23.1	24.4	51.3	2.6	1.3	3.8	2.6
小学2年生 (n=98)	59.2	22.4	32.7	44.9	1.0	3.1	7.1	2.0
小学3年生 (n=111)	65.8	19.8	31.5	31.5	1.8	5.4	9.0	3.6
小学4年生 (n=78)	79.5	24.4	42.3	30.8	9.0	10.3	20.5	1.3
小学5年生 (n=112)	89.3	19.6	42.9	12.5	4.5	8.0	8.0	2.7
小学6年生 (n=72)	93.1	20.8	45.8	6.9	5.6	8.3	16.7	4.2

1 週あたりの希望日数

〔自宅〕〔放課後児童クラブ（学童保育）〕では「5日以上」、〔祖父母宅や友人（友だち）・知人宅〕〔ファミリー・サポート・センター〕〔子ども食堂など民営による居場所〕〔その他（学びあいステーション、公園など）〕では「1日」、〔習い事（スポーツ塾など）〕では「2日」が最も高くなっています。

自宅

全体(n=412)	件数	%
1日	27	6.6
2日	42	10.2
3日	58	14.1
4日	32	7.8
5日以上	243	59.0
不明・無回答	10	2.4

祖父母宅や友人（友だち）・知人宅

全体(n=121)	件数	%
1日	48	39.7
2日	27	22.3
3日	13	10.7
4日	4	3.3
5日以上	14	11.6
不明・無回答	15	12.4

習い事（スポーツ塾など）

全体(n=205)	件数	%
1日	69	33.7
2日	82	40.0
3日	28	13.7
4日	8	3.9
5日以上	9	4.4
不明・無回答	9	4.4

放課後児童クラブ（学童保育）

全体(n=169)	件数	%
1日	3	1.8
2日	6	3.6
3日	15	8.9
4日	17	10.1
5日以上	102	60.4
不明・無回答	26	15.4

ファミリー・サポート・センター

全体(n=23)	件数	%
1日	3	13.0
2日	1	4.3
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日以上	0	0.0
不明・無回答	19	82.6

子ども食堂など民営による居場所

全体(n=35)	件数	%
1日	13	37.1
2日	3	8.6
3日	1	2.9
4日	0	0.0
5日以上	0	0.0
不明・無回答	18	51.4

その他

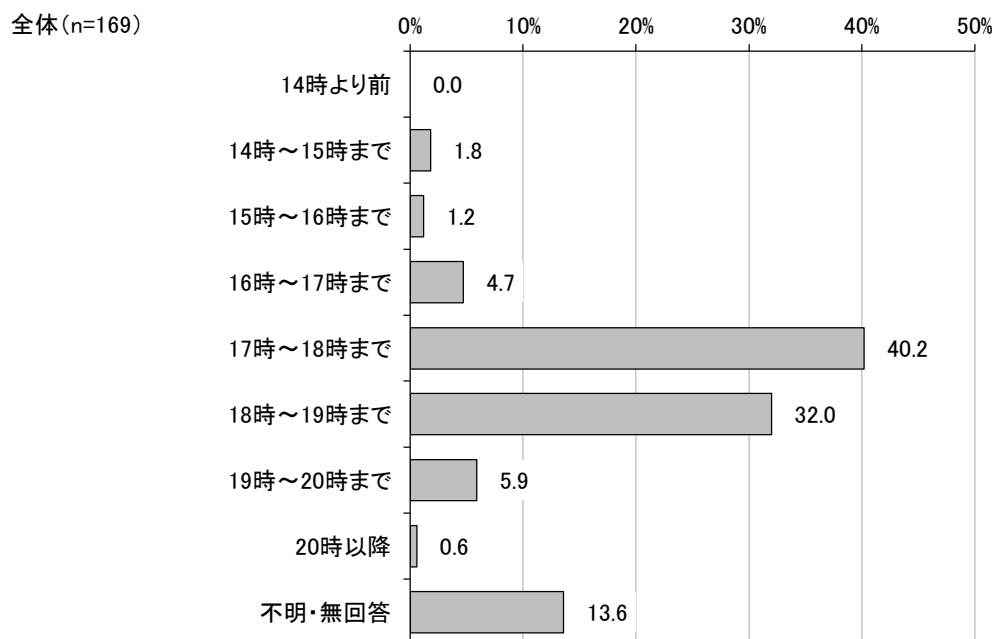
（学びあいステーション、公園など）

全体(n=60)	件数	%
1日	19	31.7
2日	12	20.0
3日	7	11.7
4日	2	3.3
5日以上	2	3.3
不明・無回答	18	30.0

「放課後児童クラブ（学童保育）」を選んだ方

放課後児童クラブ（学童保育）の終了時間

「17 時～18 時まで」が 40.2%と最も高く、次いで「18 時～19 時まで」が 32.0%、「19 時～20 時まで」が 5.9%となっています。



■問 12 放課後の過ごし方（2）今後の希望場所 放課後児童クラブの終了時間×問 8 保護者の就労形態

放課後児童クラブの平日の利用時間の希望について、保護者の就労形態別にみると、父親・母親ともにフルタイムで就労している場合では「18 時～19 時まで」が最も高くなっています。

	16時まで	16時～17時まで	17時～18時まで	18時～19時まで	19時～20時まで	不明・無回答
全体(n=152)	3.3	4.6	40.8	31.6	5.9	13.8
フルタイム×フルタイム(n=91)	4.4	2.2	34.1	42.9	9.9	6.6
フルタイム×パート(n=56)	1.8	8.9	46.4	16.1	0.0	26.8

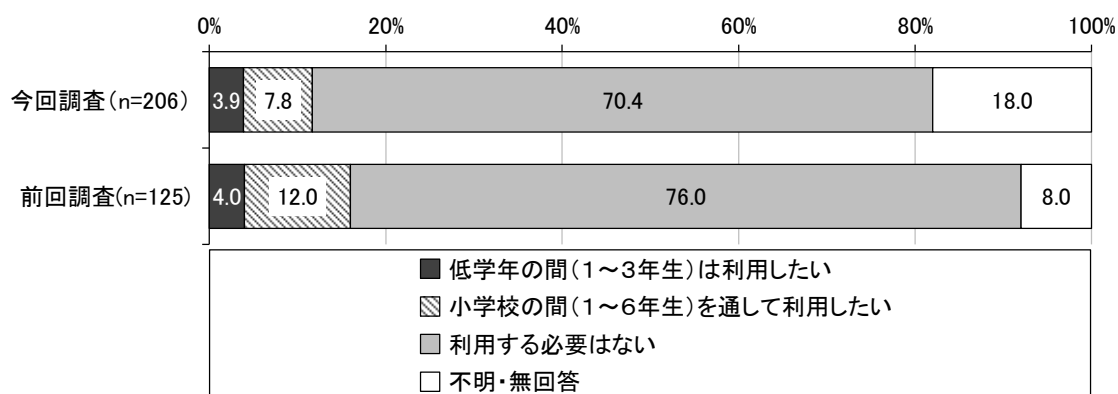
問 12（１）または（２）で「放課後児童クラブ（学童保育）」を選択した方にうかがいます。

問 13 土曜日、日曜日・祝日、長期の休み（春・夏・冬休み）について、それぞれの期間における放課後児童クラブの利用希望をお答えください。（それぞれ１つに○）

①土曜日

「利用する必要はない」が 70.4%と最も高く、次いで「小学校の間（１～６年生）を通して利用したい」が 7.8%、「低学年の間（１～３年生）は利用したい」が 3.9%となっています。

前回調査と比較すると、「利用する必要はない」が 5.6 ポイント低くなっています。

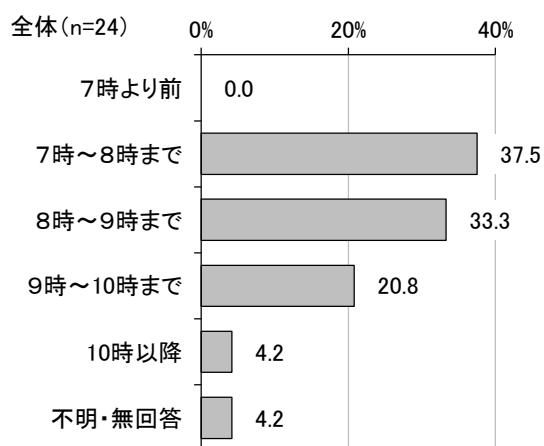


「低学年の間（１～３年生）は利用したい」「小学校の間（１～６年生）を通して利用したい」を選択した方
利用したい時間帯

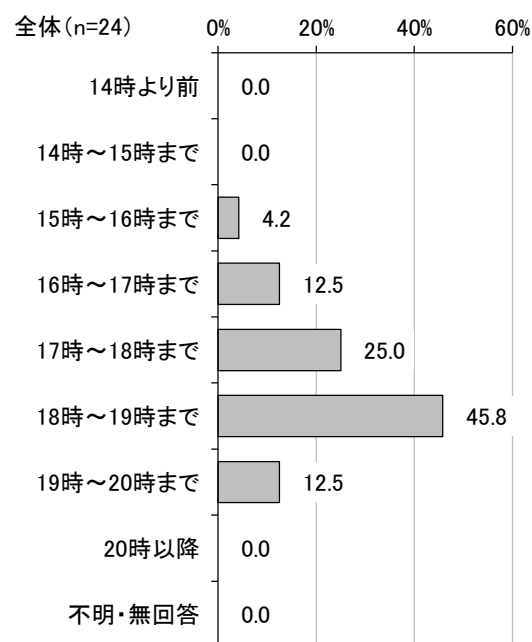
開始時間は「７時～８時まで」が 37.5%と最も高く、次いで「８時～９時まで」が 33.3%、「９時～１０時まで」が 20.8%となっています。

終了時間は「１８時～１９時まで」が 45.8%と最も高く、次いで「１７時～１８時まで」が 25.0%、「１６時～１７時まで」「１９時～２０時まで」が 12.5%となっています。

■開始時間



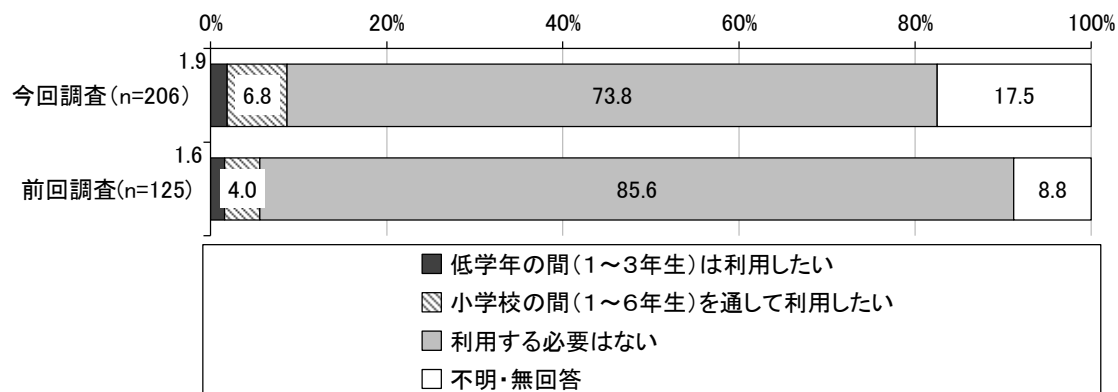
■終了時間



②日曜日・祝日

「利用する必要はない」が73.8%と最も高く、次いで「小学校の間（1～6年生）を通して利用したい」が6.8%、「低学年の間（1～3年生）は利用したい」が1.9%となっています。

前回調査と比較すると、「利用する必要はない」が11.8ポイント低くなっています。

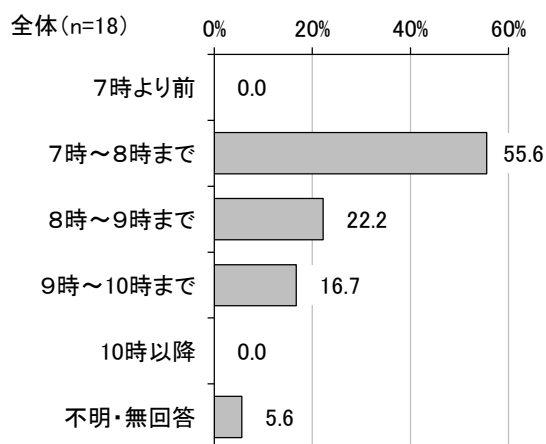


「低学年の間（1～3年生）は利用したい」「小学校の間（1～6年生）を通して利用したい」を選択した方 利用したい時間帯

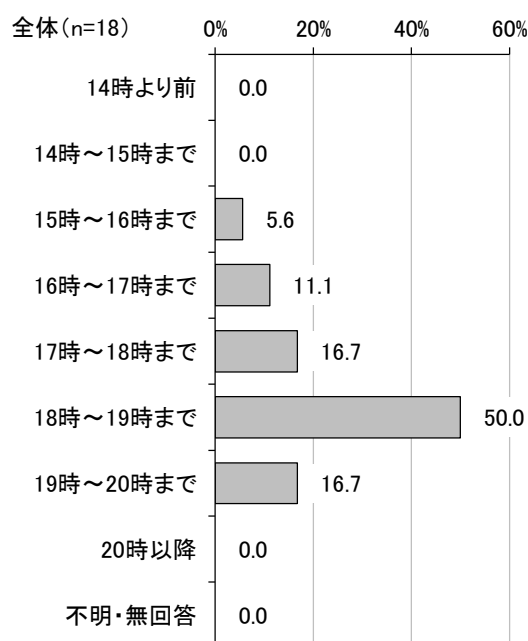
開始時間は「7時～8時まで」が55.6%と最も高く、次いで「8時～9時まで」が22.2%、「9時～10時まで」が16.7%となっています。

終了時間は「18時～19時まで」が50.0%と最も高く、次いで「17時～18時まで」「19時～20時まで」が16.7%となっています。

■開始時間



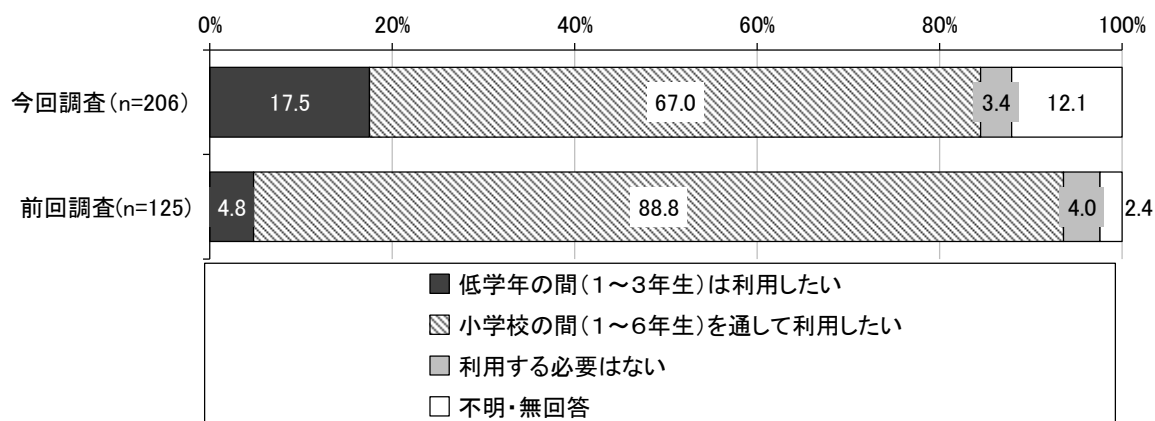
■終了時間



③長期の休み（春・夏・冬休み）

「小学校の間（１～６年生）を通して利用したい」が67.0%と最も高く、次いで「低学年の間（１～３年生）は利用したい」が17.5%、「利用する必要はない」が3.4%となっています。

前回調査と比較すると、「低学年の間（１～３年生）は利用したい」が12.7ポイント高くなっています。

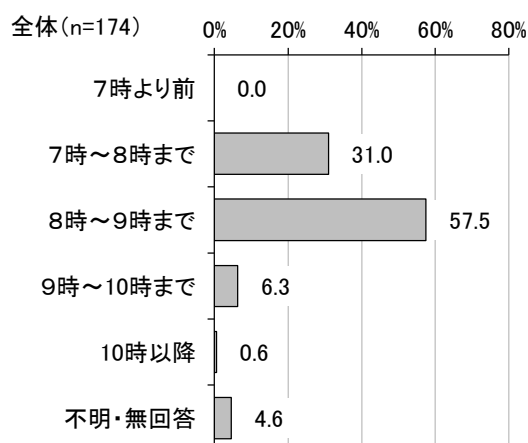


「低学年の間（１～３年生）は利用したい」「小学校の間（１～６年生）を通して利用したい」を選択した方 利用したい時間帯

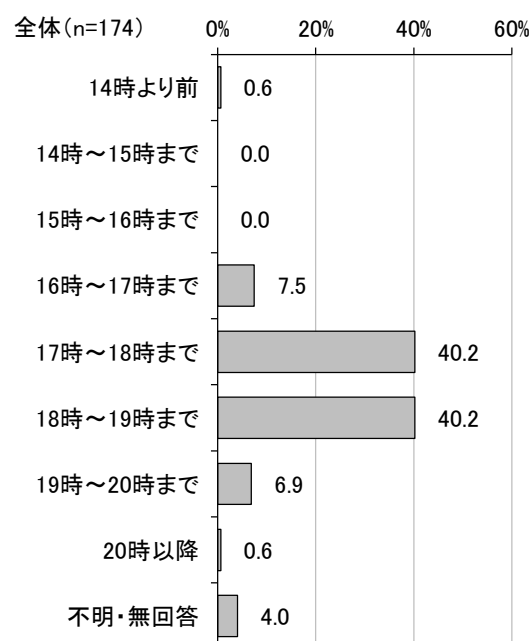
開始時間は「８時～９時まで」が57.5%と最も高く、次いで「７時～８時まで」が31.0%、「９時～１０時まで」が6.3%となっています。

終了時間は「１７時～１８時まで」「１８時～１９時まで」が40.2%と最も高く、次いで「１６時～１７時まで」が7.5%となっています。

■開始時間



■終了時間

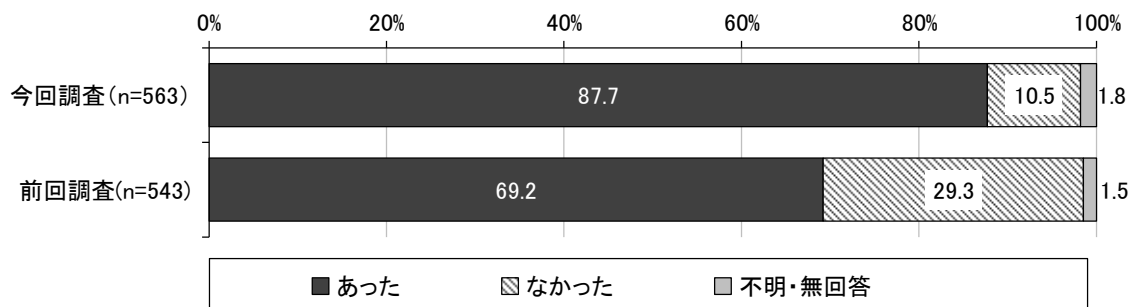


4 病気の際の対応について

問 14 この１年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。（１つに○）

「あった」は 87.7%、「なかった」は 10.5%となっています。

前回調査と比較すると、「あった」が 18.5 ポイント高くなっています。



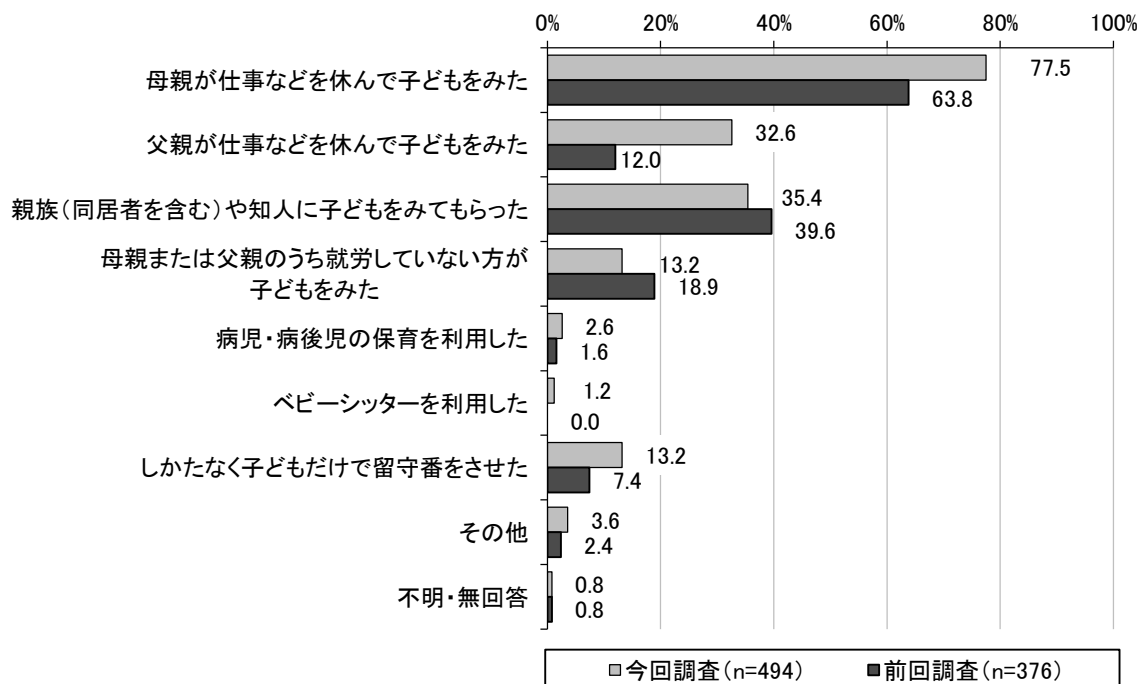
問 14 で「あった」を選択した方にうかがいます。

問 15 この１年間に、お子さんが病気やケガなど心身の不調で学校を休んだ際、どう対応されましたか。

①対応の内容（あてはまるものすべてに○）

「母親が仕事などを休んで子どもをみた」が 77.5%と最も高く、次いで「親族（同居者を含む）や知人に子どもをみてもらった」が 35.4%、「父親が仕事などを休んで子どもをみた」が 32.6%となっています。

前回調査と比較すると、「父親が仕事などを休んで子どもをみた」が 20.6 ポイント高くなっています。



②日数（年間）

〔母親が仕事などを休んで子どもをみた〕〔父親が仕事などを休んで子どもをみた〕〔親族（同居者を含む）や知人に子どもをみてもらった〕〔病児・病後児の保育を利用した〕〔しかたなく子どもだけで留守番をさせた〕〔その他〕では「1～4日」、〔母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた〕では「5～9日」が最も高くなっています。

母親が仕事などを休んで子どもをみた

全体(n=383)	件数	%
1～4日	154	40.2
5～9日	119	31.1
10～14日	63	16.4
15～19日	12	3.1
20～24日	7	1.8
25～29日	2	0.5
30日以上	12	3.1
不明・無回答	14	3.7

父親が仕事などを休んで子どもをみた

全体(n=161)	件数	%
1～4日	108	67.1
5～9日	30	18.6
10～14日	8	5.0
15～19日	2	1.2
20～24日	0	0.0
25～29日	0	0.0
30日以上	1	0.6
不明・無回答	12	7.5

親族（同居者を含む）や知人に子どもをみてもらった

全体(n=175)	件数	%
1～4日	97	55.4
5～9日	42	24.0
10～14日	22	12.6
15～19日	3	1.7
20～24日	0	0.0
25～29日	0	0.0
30日以上	1	0.6
不明・無回答	10	5.7

母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた

全体(n=65)	件数	%
1～4日	15	23.1
5～9日	20	30.8
10～14日	16	24.6
15～19日	5	7.7
20～24日	1	1.5
25～29日	0	0.0
30日以上	3	4.6
不明・無回答	5	7.7

病児・病後児の保育を利用した

全体(n=13)	件数	%
1～4日	6	46.2
5～9日	1	7.7
10～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～24日	0	0.0
25～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
不明・無回答	6	46.2

ベビーシッターを利用した

全体(n=6)	件数	%
1～4日	0	0.0
5～9日	0	0.0
10～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～24日	0	0.0
25～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
不明・無回答	6	100.0

しかたなく子どもだけで留守番をさせた

全体(n=65)	件数	%
1～4日	44	67.7
5～9日	11	16.9
10～14日	4	6.2
15～19日	0	0.0
20～24日	0	0.0
25～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
不明・無回答	6	9.2

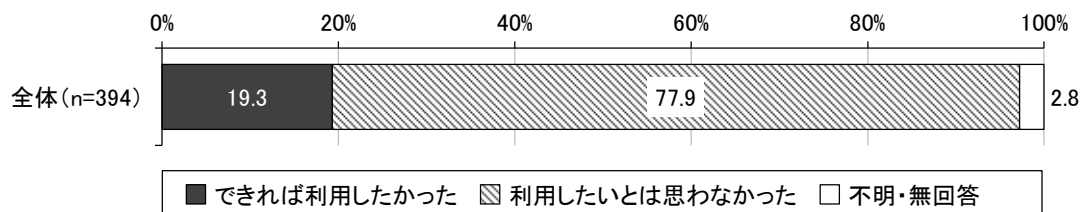
その他

全体(n=18)	件数	%
1～4日	8	44.4
5～9日	3	16.7
10～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～24日	0	0.0
25～29日	0	0.0
30日以上	1	5.6
不明・無回答	6	33.3

問 15 で「母親が仕事などを休んで子どもをみた」または「父親が仕事などを休んで子どもをみた」を選択した方にうかがいます。

問 16（１）できれば「病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思われたことはありましたか。（１つに○）

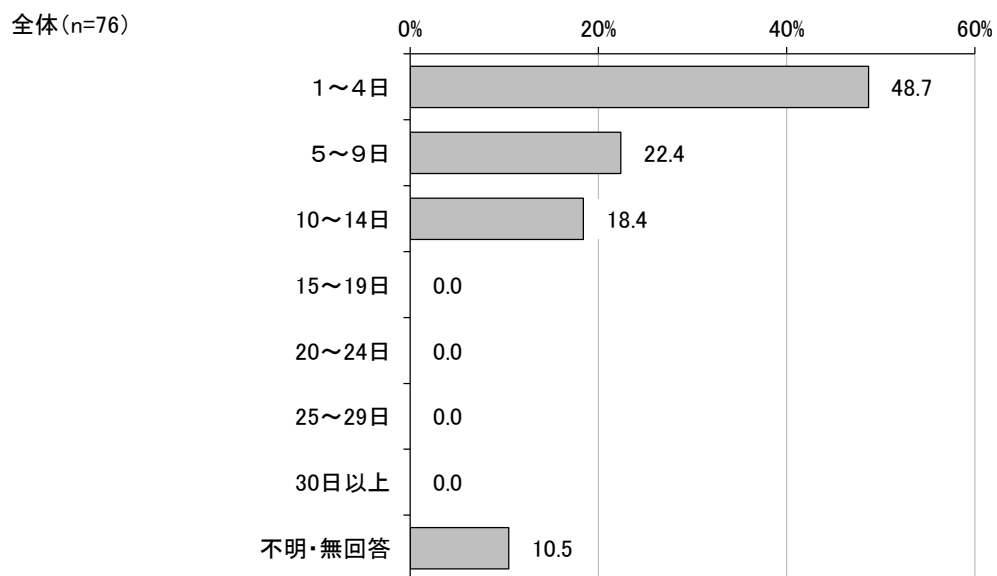
「利用したいとは思わなかった」は 77.9%、「できれば利用したかった」は 19.3%となっています。



「できれば利用したかった」を選択した方

必要とする日数

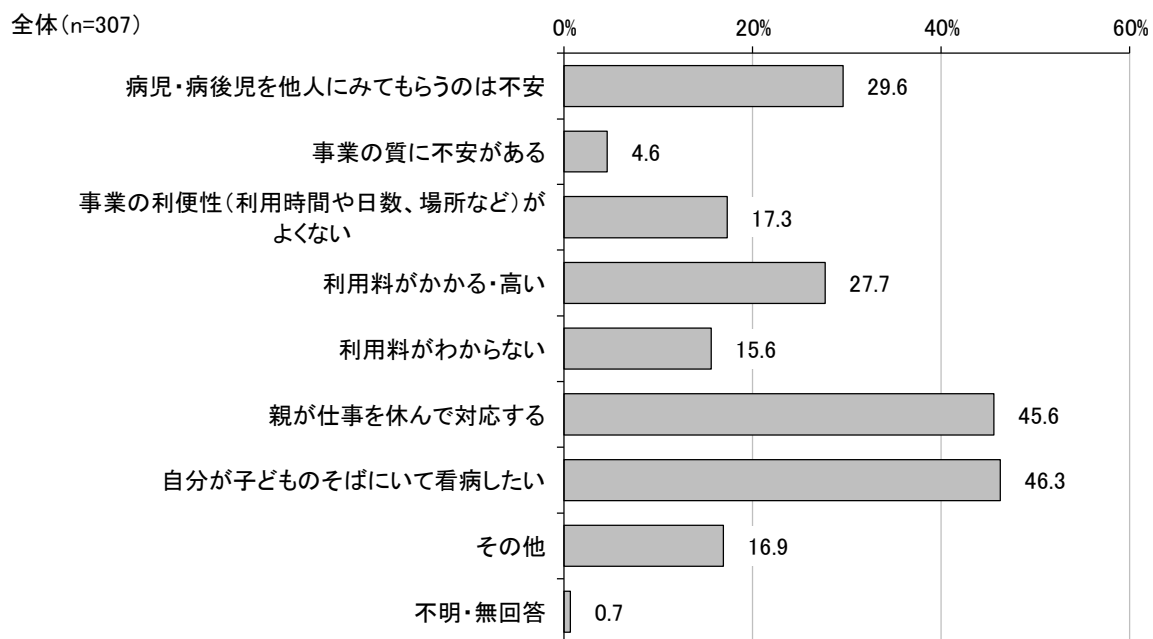
「１～４日」が 48.7%と最も高く、次いで「５～９日」が 22.4%、「１０～１４日」が 18.4%となっています。



問 16（１）で「利用したいとは思わなかった」を選択した方にうかがいます。

（２）利用したいと思わなかった理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「自分が子どものそばにいて看病したい」が 46.3%と最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応する」が 45.6%、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が 29.6%となっています。

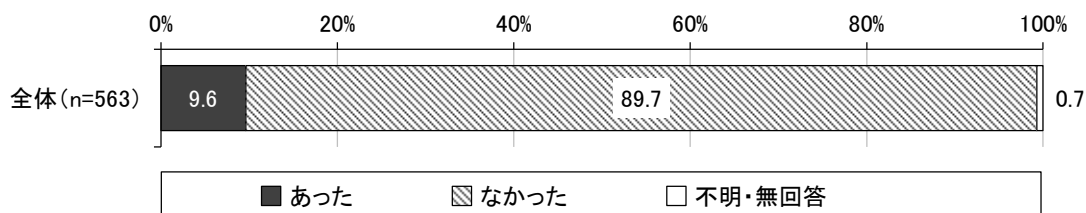


5 宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

問 17 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者や家族の入院など）により、お子さんを『泊りがけ』で家族以外にみてもらったことはありましたか。（預け先がみつからなかった場合も含む。）

①経験（1つに○）

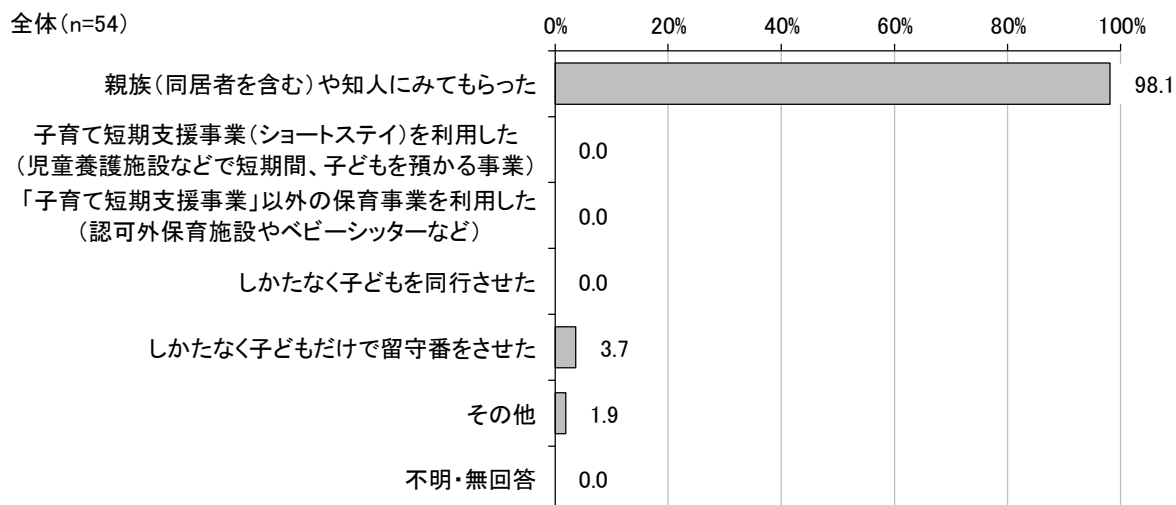
「なかった」は89.7%、「あった」は9.6%となっています。



「あった」を選択した方

②対処と日数（年間）（あてはまるものすべてに○、必要な日数を数字で記入）

「親族（同居者を含む）や知人にみてもらった」が98.1%と最も高く、次いで「しかたなく子どもだけで留守番をさせた」が3.7%、「その他」が1.9%となっています。



「親族（同居者を含む）や知人にみてもらった」では「1～4日」が最も高くなっています。

親族（同居者を含む）や知人にみてもらった

全体(n=53)	件数	%
1～4日	31	58.5
5～9日	9	17.0
10～14日	4	7.5
15～19日	1	1.9
20～24日	4	7.5
25～29日	0	0.0
30日以上	2	3.8
不明・無回答	2	3.8

しかたなく子どもだけで留守番をさせた

全体(n=2)	件数	%
1～4日	1	50.0
5～9日	1	50.0
10～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～24日	0	0.0
25～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

その他

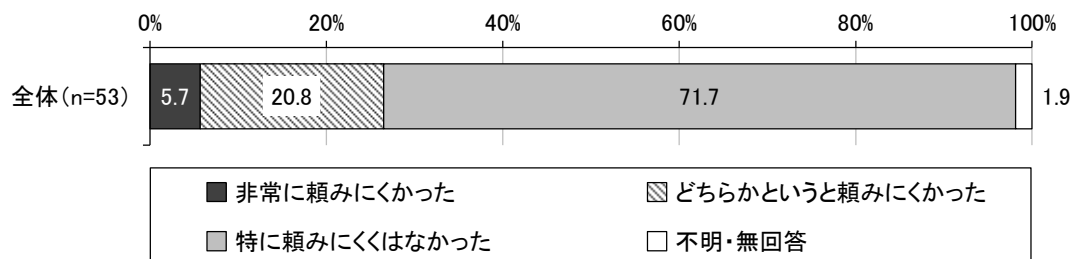
全体(n=1)	件数	%
1～4日	1	100.0
5～9日	0	0.0
10～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～24日	0	0.0
25～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

※「子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用した」「子育て短期支援事業」以外の保育事業を利用した(認可外保育施設やベビーシッターなど)」「しかたなく子どもを同行させた」は n=0 のため省略

問 17 の①で「あった」、②で「親族や知人にみてもらった」を選択した方にうかがいます。

問 18 親族や知人の方に頼みにくくはなかったですか。(1つに○)

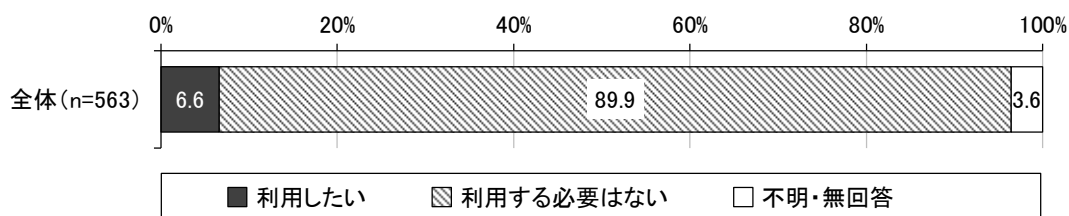
「特に頼みにくくはなかった」が 71.7%と最も高く、次いで「どちらかというと頼みにくかった」が 20.8%、「非常に頼みにくかった」が 5.7%となっています。



問 19 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者や家族の入院など）により、お子さんを『泊りがけ』で家族以外に預けられる子育て短期支援事業（ショートステイ）の利用希望はありますか。また、必要な泊数についてお答えください。

①利用意向（1つに○）

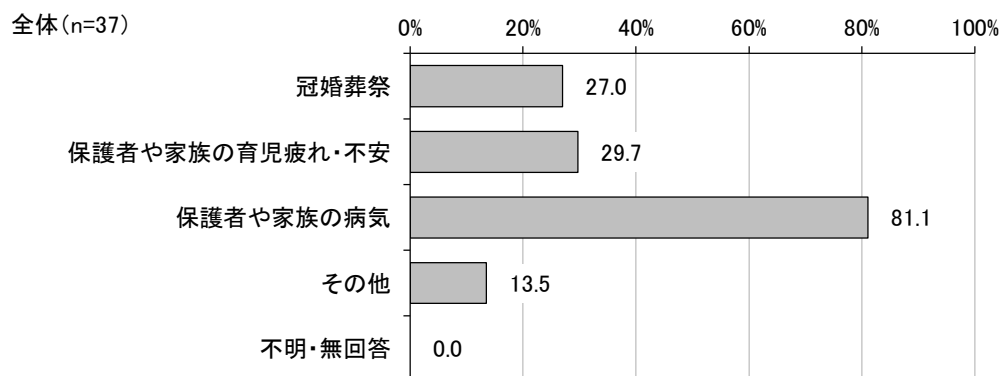
「利用する必要はない」は 89.9%、「利用したい」は 6.6%となっています。



「利用したい」を選択した方

②理由と泊数（あてはまるものすべてに○、必要な泊数を数字で記入）

「保護者や家族の病気」が 81.1%と最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 29.7%、「冠婚葬祭」が 27.0%となっています。



〔冠婚葬祭〕〔保護者や家族の育児疲れ・不安〕〔保護者や家族の病気〕では「1～4泊」が最も高くなっています。

冠婚葬祭

全体(n=10)	件数	%
1～4泊	7	70.0
5～9泊	1	10.0
10～14泊	0	0.0
15～19泊	0	0.0
20～24泊	0	0.0
25～29泊	0	0.0
30泊以上	0	0.0
不明・無回答	2	20.0

保護者や家族の育児疲れ・不安

全体(n=11)	件数	%
1～4泊	7	63.6
5～9泊	1	9.1
10～14泊	2	18.2
15～19泊	0	0.0
20～24泊	1	9.1
25～29泊	0	0.0
30泊以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

保護者や家族の病気

全体(n=30)	件数	%
1～4泊	17	56.7
5～9泊	5	16.7
10～14泊	2	6.7
15～19泊	0	0.0
20～24泊	1	3.3
25～29泊	0	0.0
30泊以上	0	0.0
不明・無回答	5	16.7

その他

全体(n=5)	件数	%
1～4泊	2	40.0
5～9泊	0	0.0
10～14泊	1	20.0
15～19泊	0	0.0
20～24泊	0	0.0
25～29泊	1	20.0
30泊以上	0	0.0
不明・無回答	1	20.0

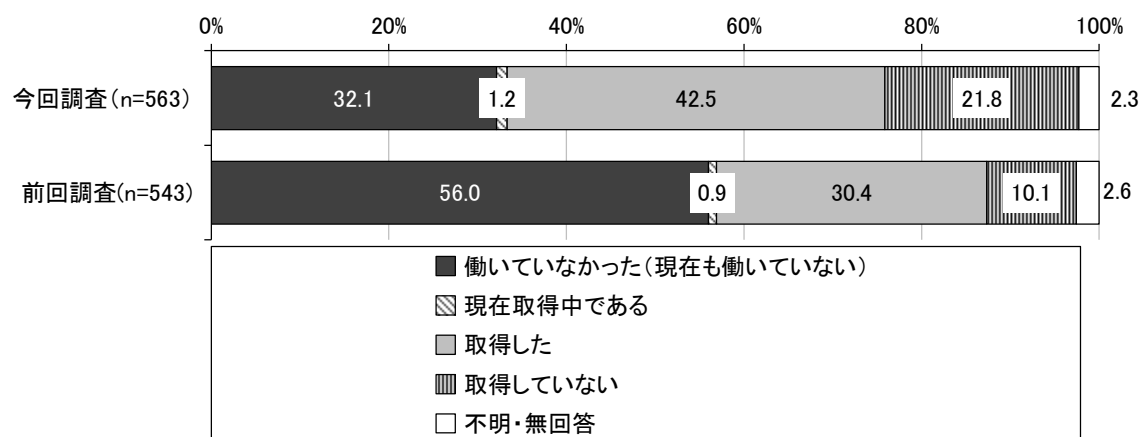
6 育児休業や短時間勤務制度などの職場と子育ての両立支援制度について

問 20 お子さんが生まれたとき（その後）、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。（母親、父親それぞれ1つに○）

（1）母親

「取得した」が42.5%と最も高く、次いで「働いていなかった（現在も働いていない）」が32.1%、「取得していない」が21.8%となっています。

前回調査と比較すると、「取得した」が12.1ポイント高くなっています。

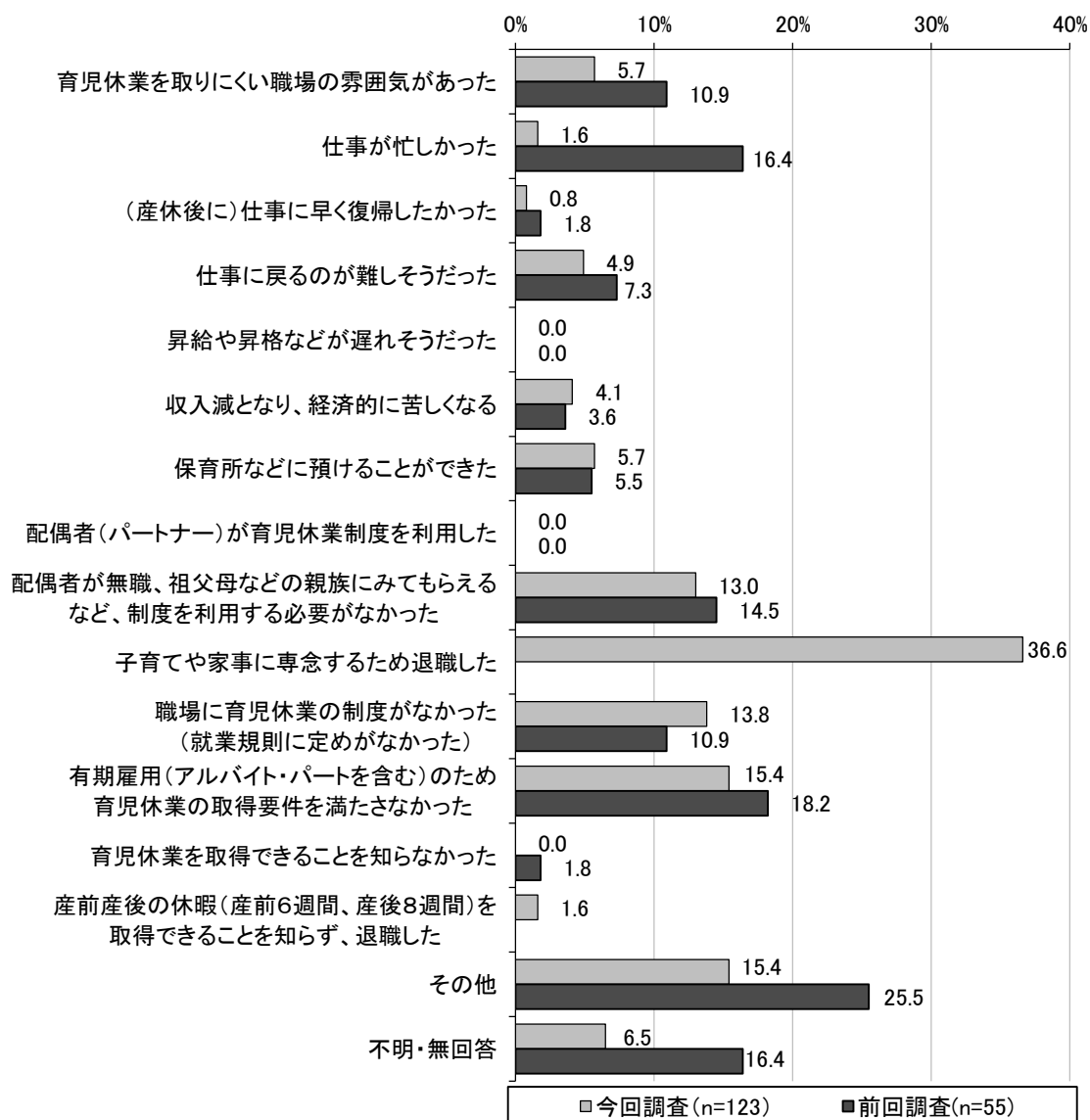


「取得していない」を選択した方

育児休業を取得していない理由（あてはまるものすべてに○）

「子育てや家事に専念するため退職した」が36.6%と最も高く、次いで「有期雇用（アルバイト・パートを含む）のため育児休業の取得要件を満たさなかった」「その他」が15.4%となっています。

前回調査と比較すると、「仕事が忙しかった」が14.8ポイント低くなっています。

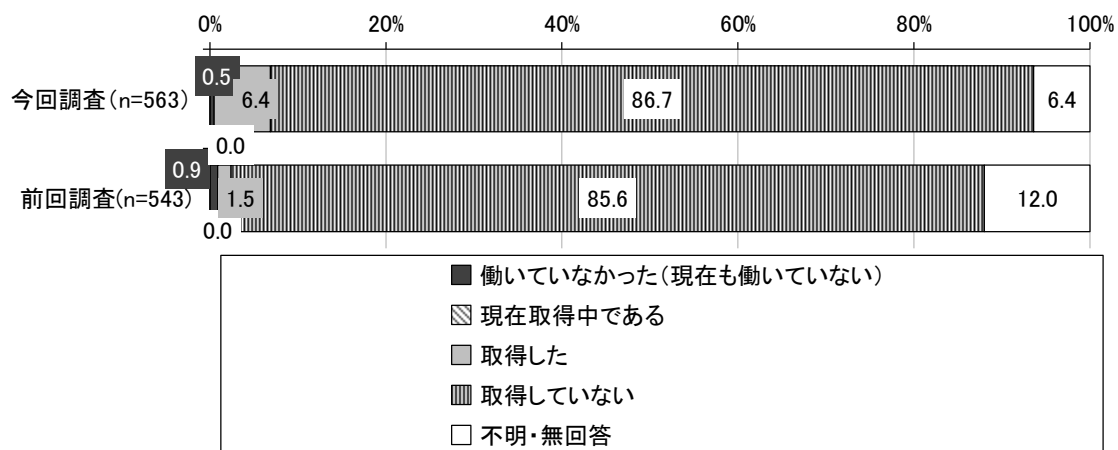


※前回調査では「子育てや家事に専念するため退職した」「産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した」の選択肢はありません。

(2) 父親

「取得していない」が86.7%と最も高く、次いで「取得した」が6.4%、「働いていなかった（現在も働いていない）」が0.5%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

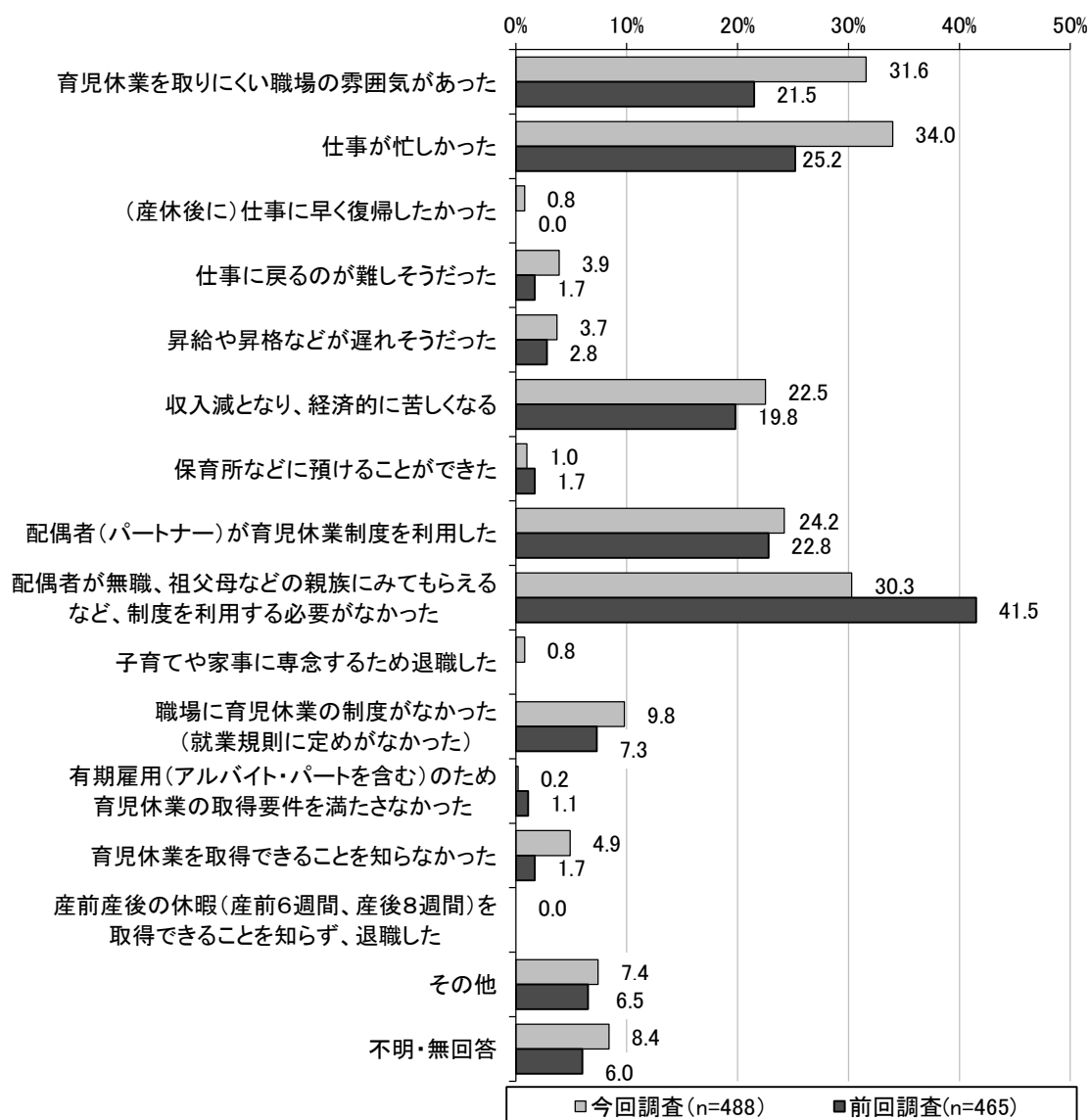


「取得していない」を選択した方

育児休業を取得していない理由（あてはまるものすべてに○）

「仕事が忙しかった」が34.0%と最も高く、次いで「育児休業を取りにくい職場の雰囲気があった」が31.6%、「配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が30.3%となっています。

前回調査と比較すると、「育児休業を取りにくい職場の雰囲気があった」が10.1ポイント高くなっています。

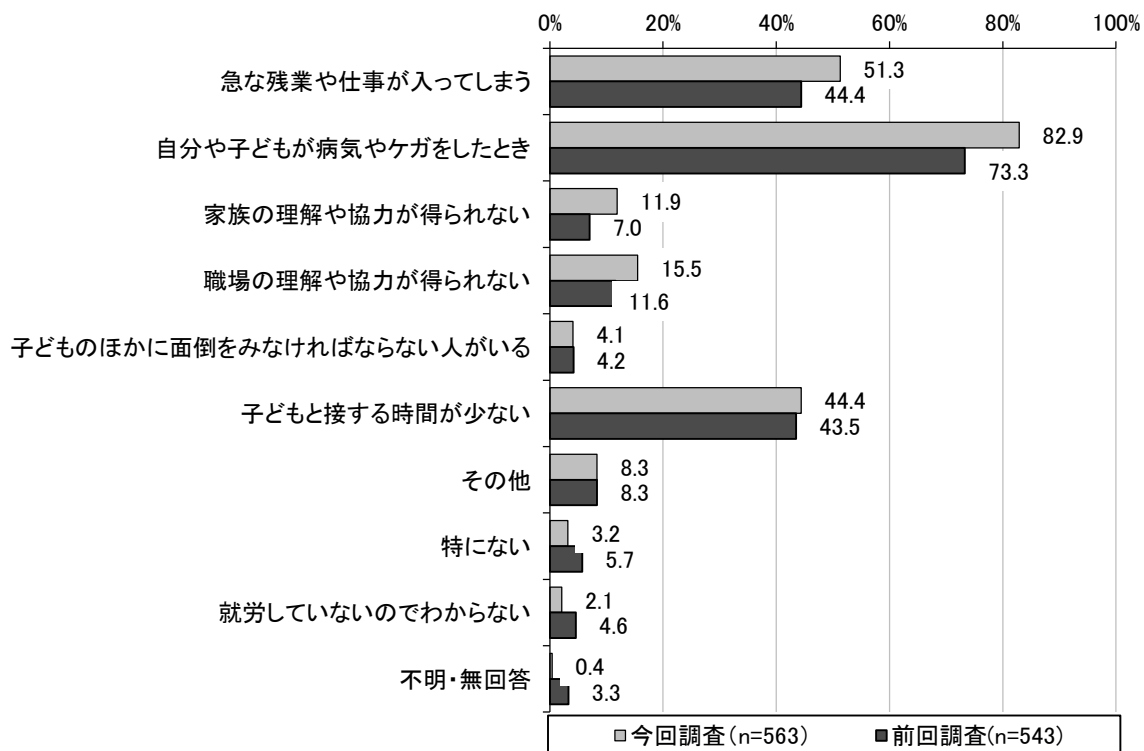


※前回調査では「子育てや家事に専念するため退職した」「産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した」の選択肢はありません。

問 21 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「自分や子どもが病気やケガをしたとき」が 82.9%と最も高く、次いで「急な残業や仕事が入ってしまう」が 51.3%、「子どもと接する時間が少ない」が 44.4%となっています。

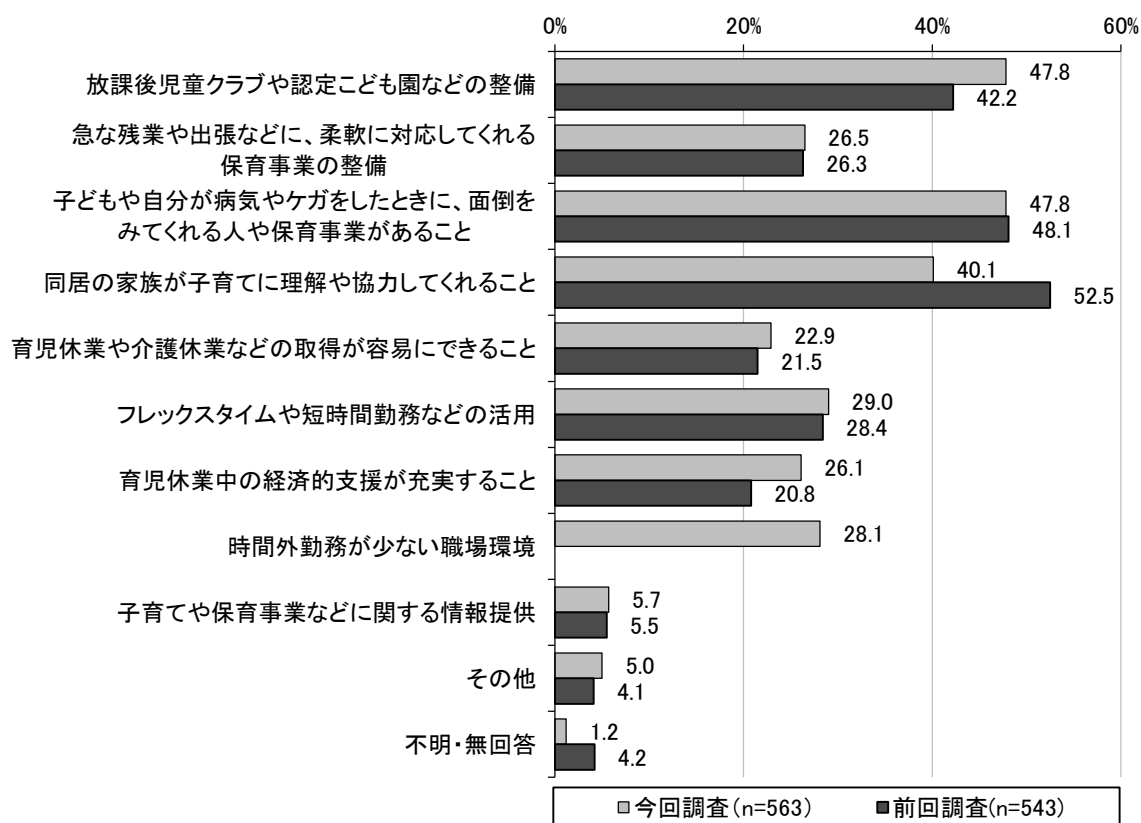
前回調査と比較すると、「自分や子どもが病気やケガをしたとき」が 9.6 ポイント高くなっています。



問 22 仕事と子育てを両立する上で必要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

「放課後児童クラブや認定こども園などの整備」「子どもや自分が病気やケガをしたときに、面倒をみてくれる人や保育事業があること」が47.8%と最も高く、次いで「同居の家族が子育てに理解や協力してくれること」が40.1%となっています。

前回調査と比較すると、「同居の家族が子育てに理解や協力してくれること」が12.4ポイント低くなっています。



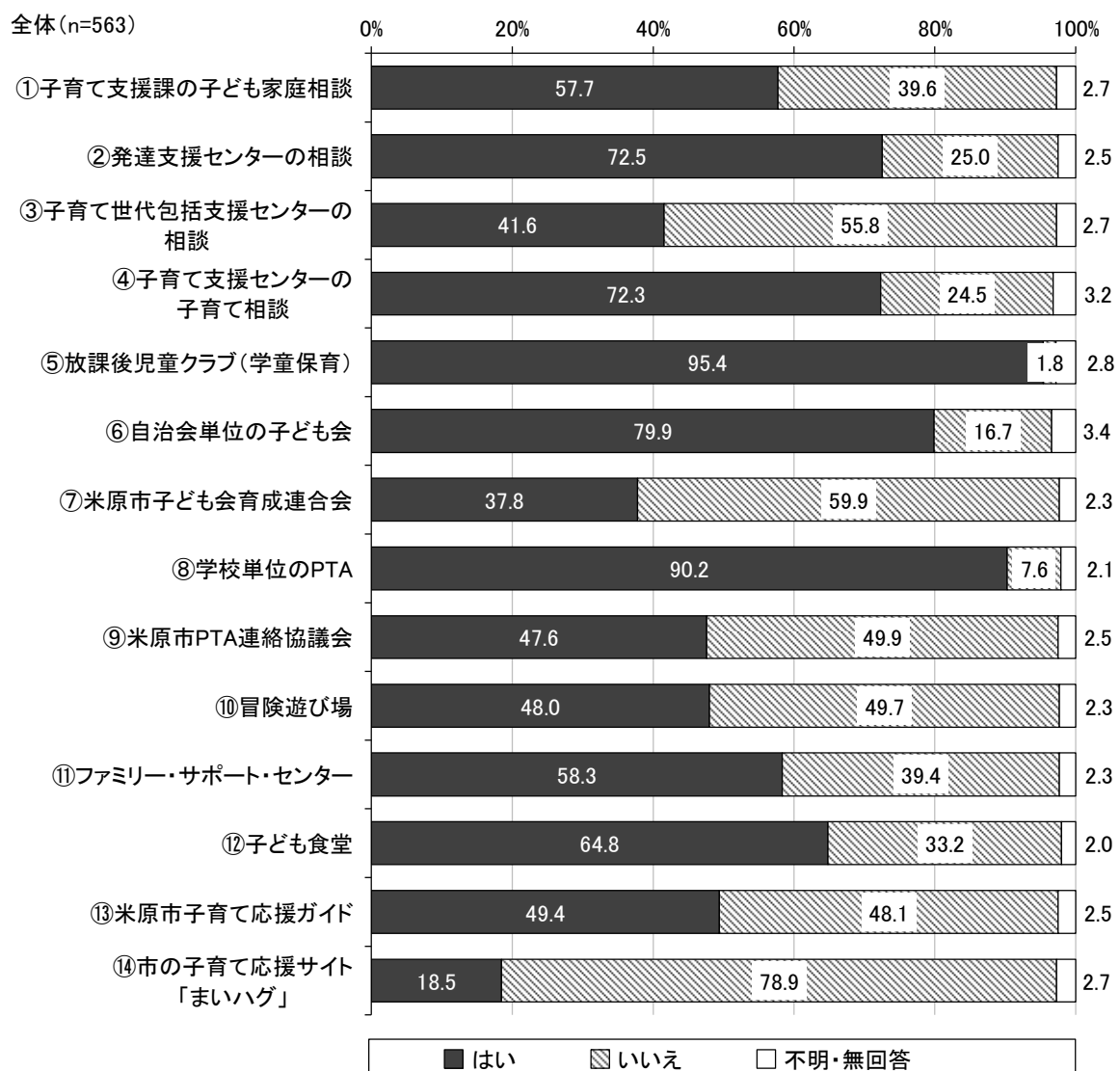
※前回調査では「時間外勤務が少ない職場環境」の選択肢はありません。

7 地域の子育て支援関連事業について

問 23 市内で実施している子育て支援関連事業についてうかがいます。次のすべての事業について、知っていたり、利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。認知状況、利用経験、利用希望ごとにお答えください。（「はい」、「いいえ」のいずれかに○）

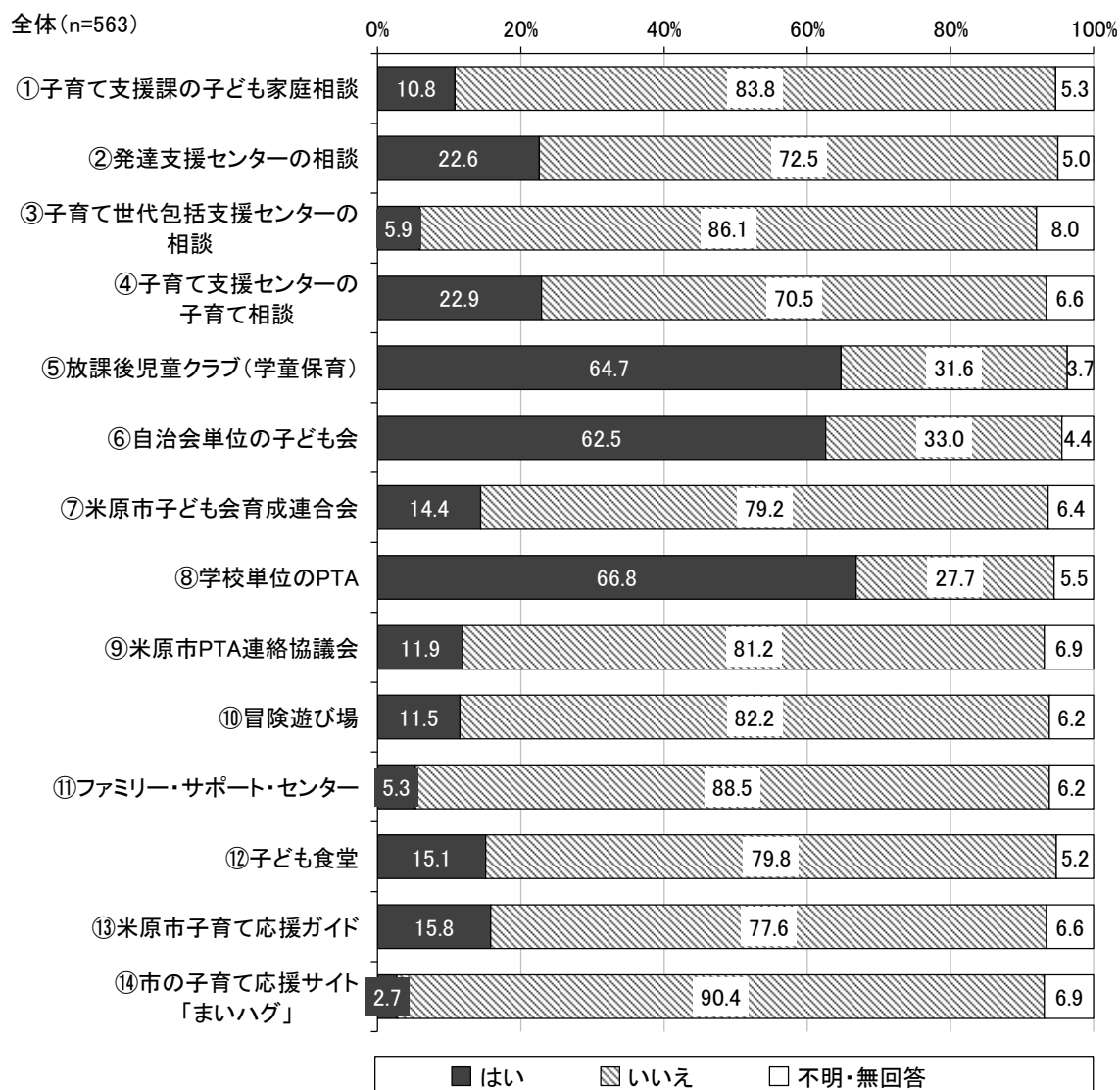
①認知状況【知っている】

〔③子育て世代包括支援センターの相談〕〔⑦米原市子ども会育成連合会〕〔⑨米原市PTA連絡協議会〕〔⑩冒険遊び場〕〔⑭市の子育て応援サイト「まいハグ」〕では「いいえ」、その他の事業では「はい」が高くなっています。また、「はい」は〔②発達支援センターの相談〕〔④子育て支援センターの子育て相談〕〔⑤放課後児童クラブ（学童保育）〕〔⑥自治会単位の子ども会〕〔⑧学校単位のPTA〕で7割以上となっています。



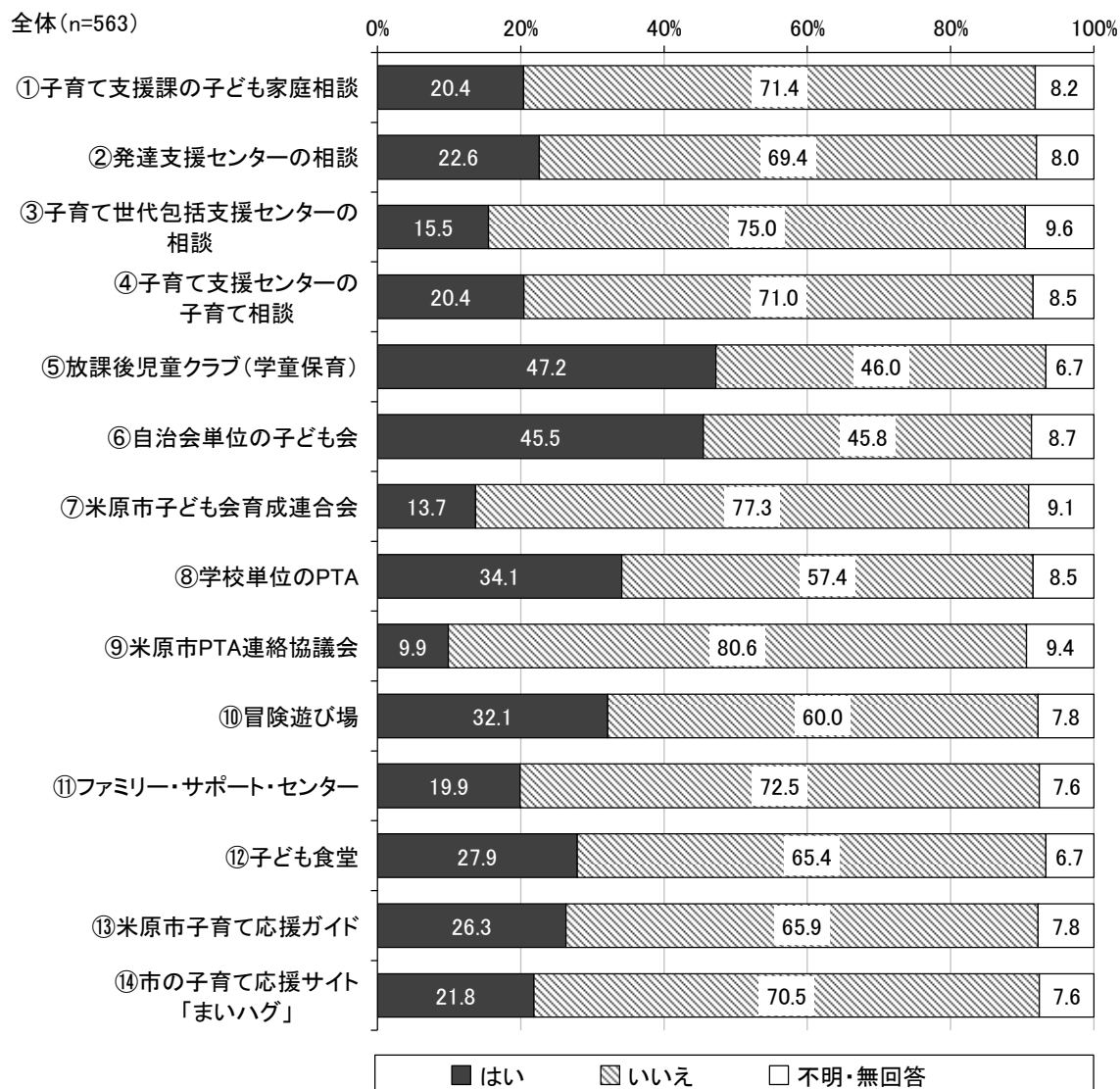
②利用経験【利用したことがある（現在利用している）】

〔⑤放課後児童クラブ（学童保育）〕〔⑥自治会単位の子ども会〕〔⑧学校単位のPTA〕では「はい」、その他の事業では「いいえ」が高くなっています。



③利用希望【今後利用したい】

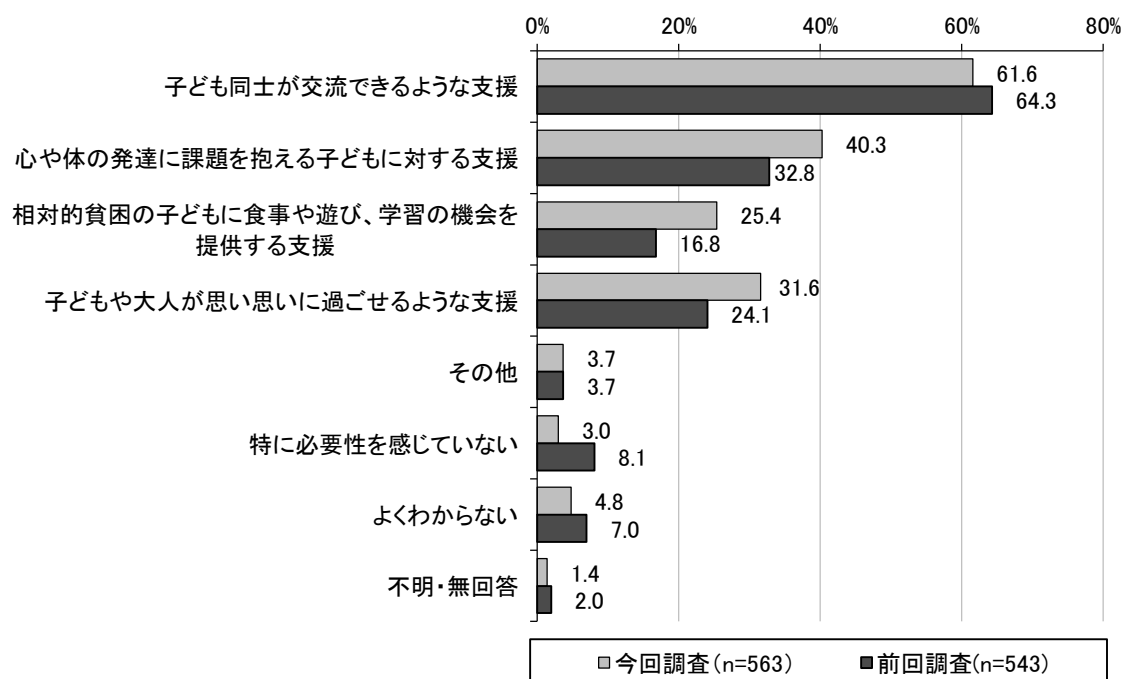
〔⑤放課後児童クラブ（学童保育）〕では「はい」、その他の事業では「いいえ」が高くなっています。また、「はい」は〔⑤放課後児童クラブ（学童保育）〕〔⑥自治会単位の子ども会〕〔⑧学校単位のPTA〕〔⑩冒険遊び場〕で3割以上となっています。



問 24 子どもの居場所づくりのために、特にどのような支援に力を入れたら良いと思いますか。
(あてはまるもの2つまでに○)

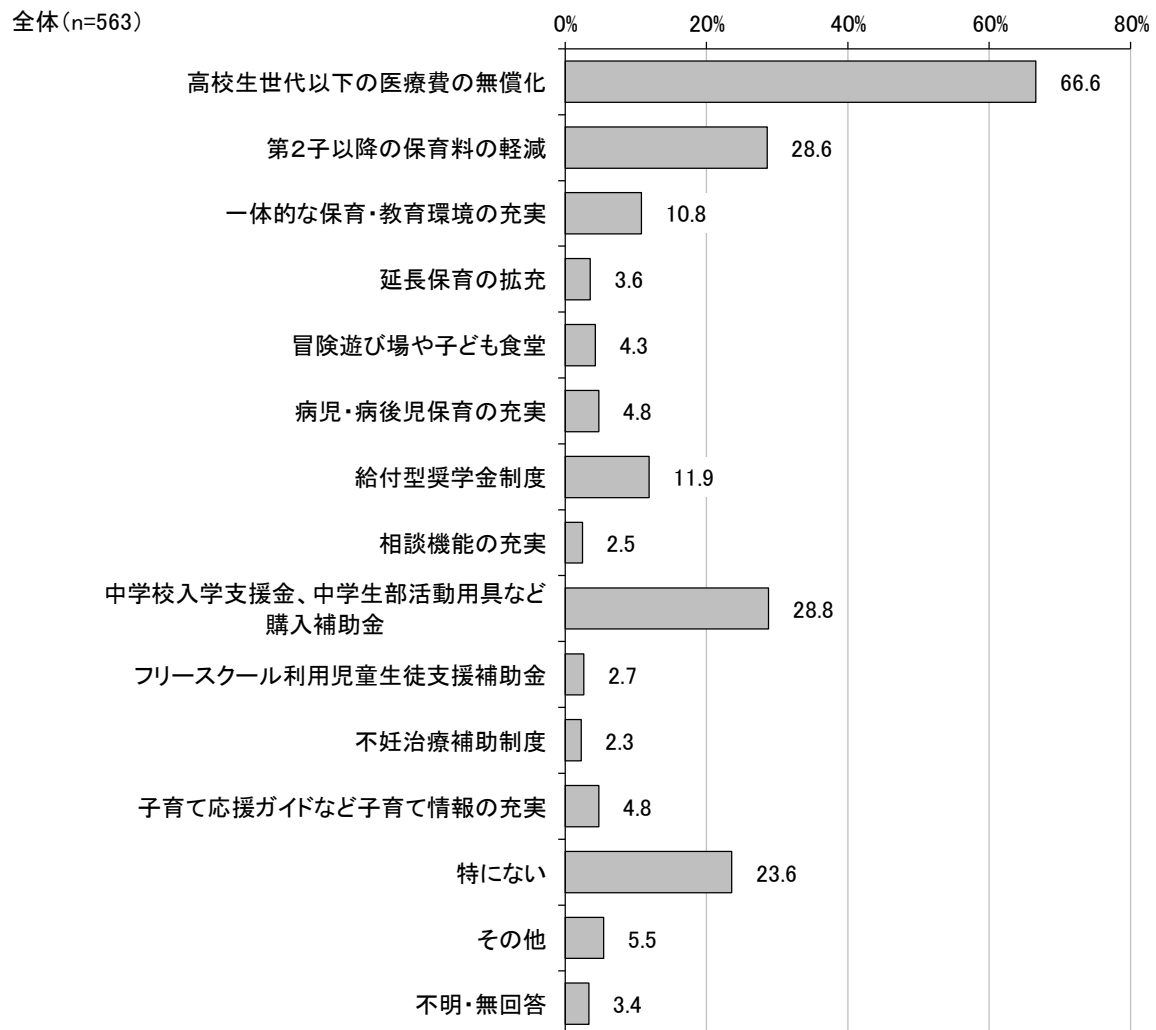
「子ども同士が交流できるような支援」が61.6%と最も高く、次いで「心や体の発達に課題を抱える子どもに対する支援」が40.3%、「子どもや大人が思い思いに過ごせるような支援」が31.6%となっています。

前回調査と比較すると、「相対的貧困の子どもに食事や遊び、学習の機会を提供する支援」が8.6ポイント高くなっています。



問 25 現在の居住地を選んだ理由または住み続けている理由の一つに含まれる、米原市の子育て支援関連施策があればお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「高校生世代以下の医療費の無償化」が66.6%と最も高く、次いで「中学校入学支援金、中学生部活動用具など購入補助金」が28.8%、「第2子以降の保育料の軽減」が28.6%となっています。

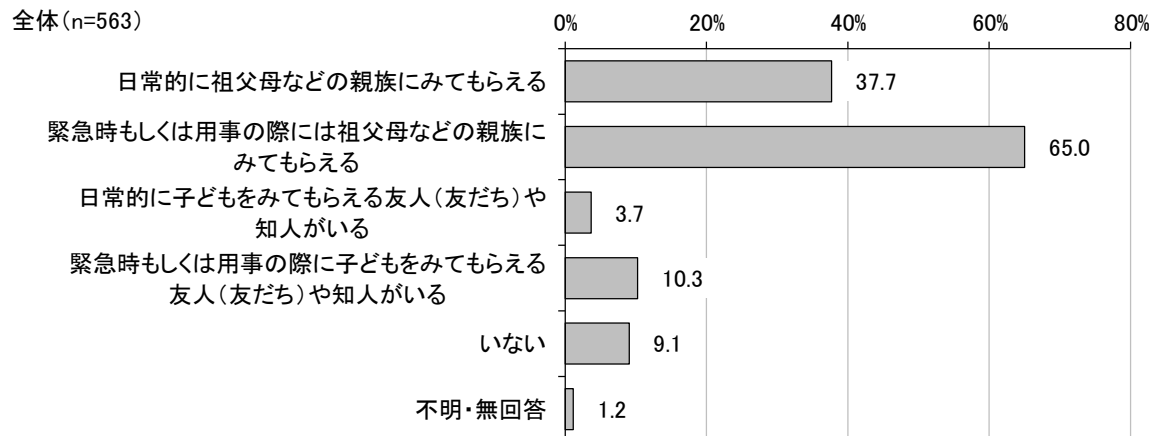


8 子どもの育ちをめぐる環境などについて

問 26 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族や知人はいますか。

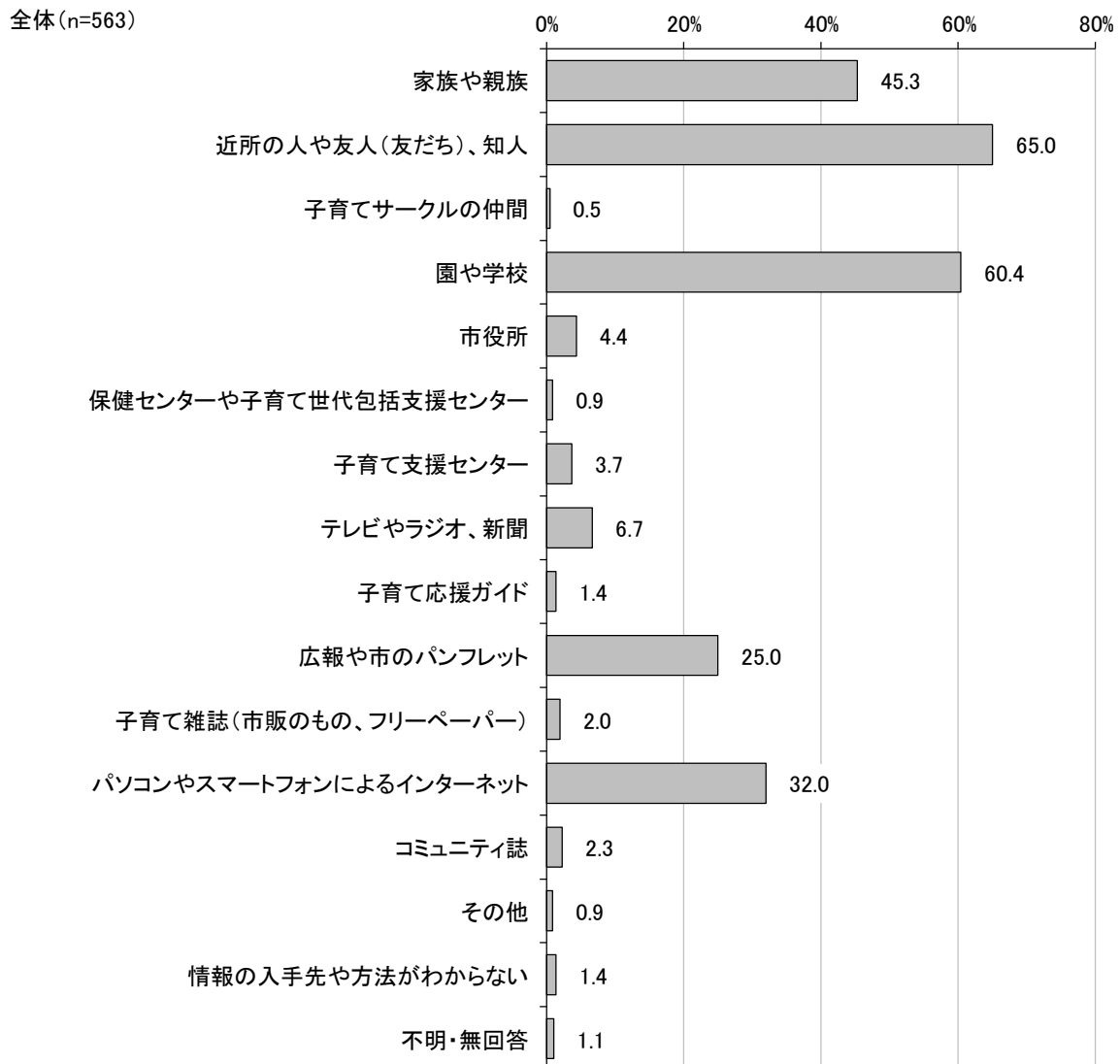
(あてはまるものすべてに○)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる」が 65.0%と最も高く、次いで「日常的に祖父母などの親族にみてもらえる」が 37.7%、「緊急時もしくは用事の際に子どもをみてもらえる友人(友だち)や知人がいる」が 10.3%となっています。



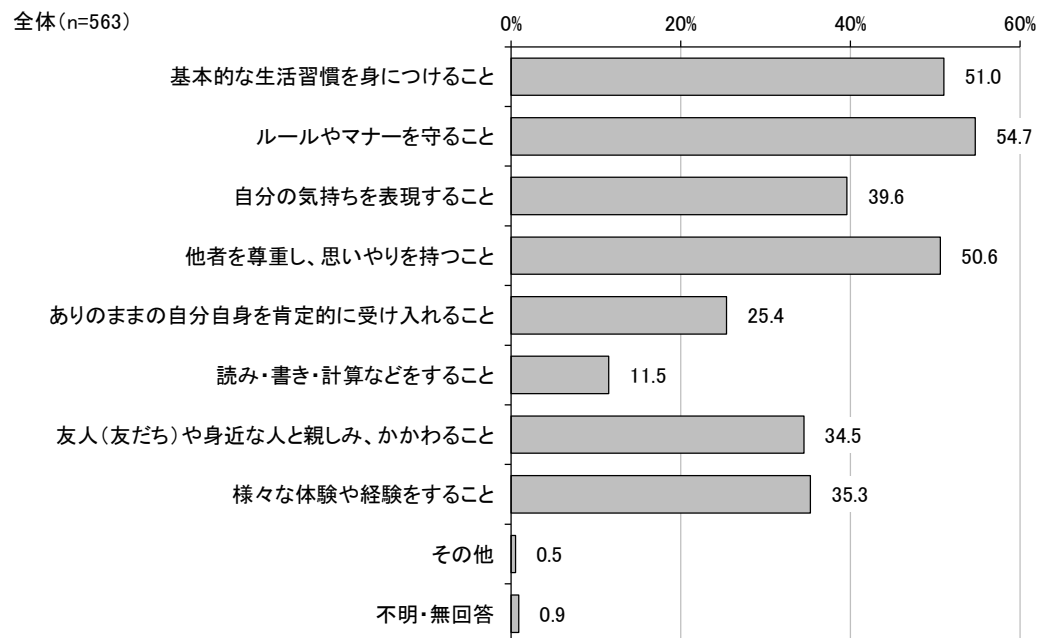
問 27 あなたは、子育てに関する情報を主にどこから（または、誰から）入手していますか。
（あてはまるもの3つまでに○）

「近所の人や友人（友だち）、知人」が 65.0%と最も高く、次いで「園や学校」が 60.4%、「家族や親族」が 45.3%となっています。



問 28 次のうち、子どもに特に身につけてほしい力や大切にしてほしいと思うことは何ですか。
(あてはまるもの3つまでに○)

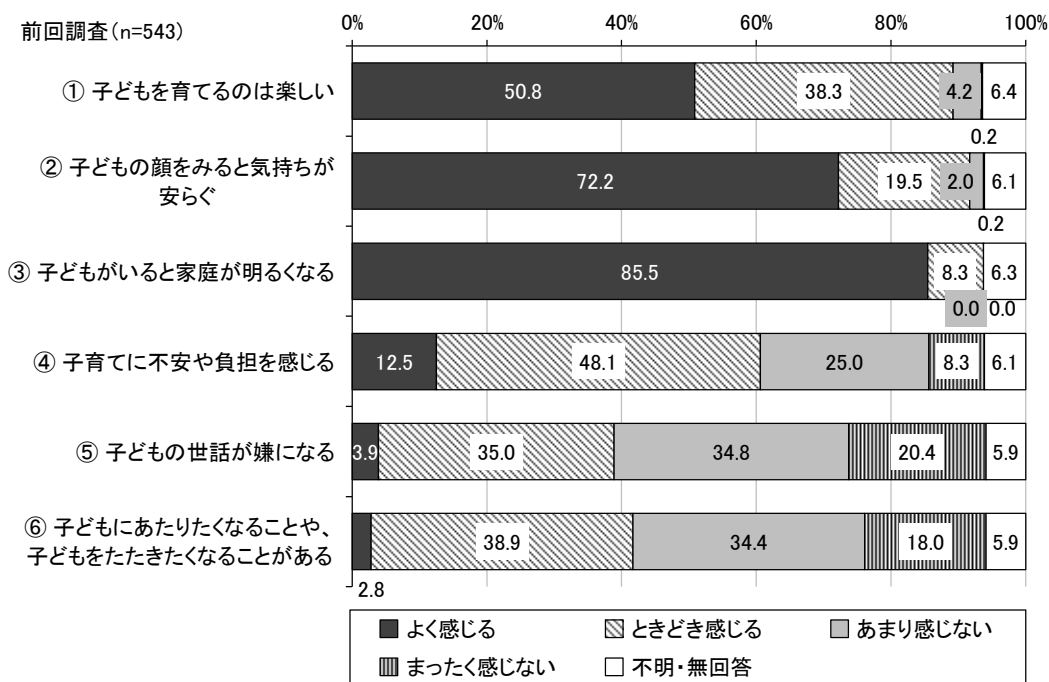
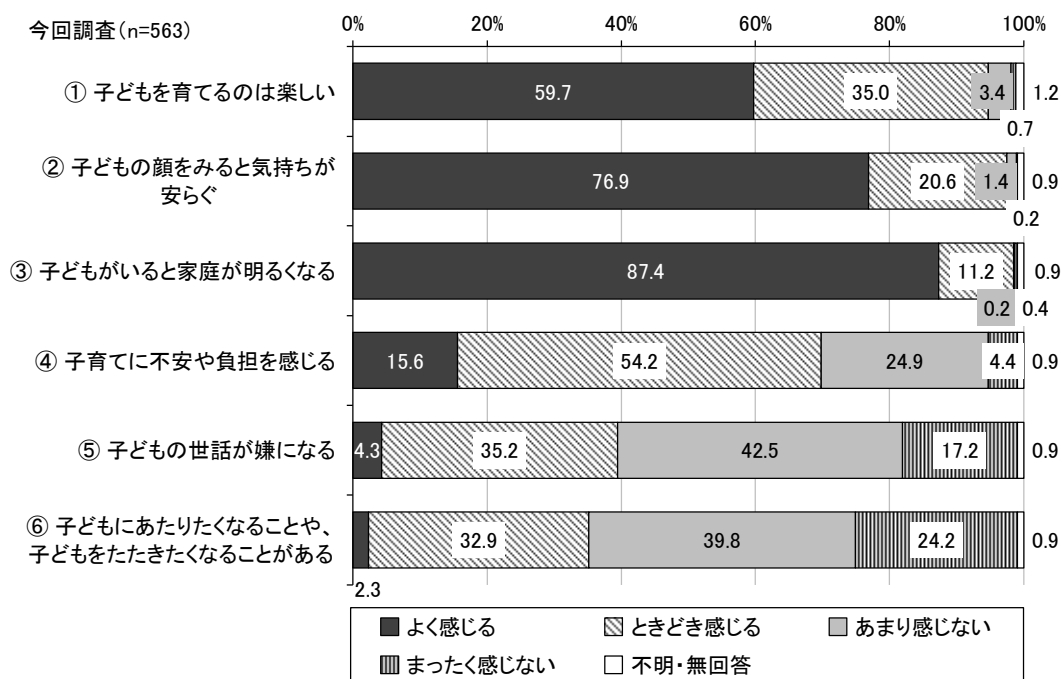
「ルールやマナーを守ること」が 54.7%と最も高く、次いで「基本的な生活習慣を身につけること」が 51.0%、「他者を尊重し、思いやりを持つこと」が 50.6%となっています。



問 29 子育てをしていて、次のようなことを感じますか。(①～⑥のそれぞれについて1つに○)

[① 子どもを育てるのは楽しい] [② 子どもの顔をみると気持ちが安らぐ] [③ 子どもがいると家庭が明るくなる] では「よく感じる」、[④ 子育てに不安や負担を感じる] では「ときどき感じる」、[⑤ 子どもの世話が嫌になる] [⑥ 子どもにあたりたくなることや、子どもをたたきたくなることがある] では「あまり感じない」が最も高くなっています。

前回調査と比較すると、[④ 子育てに不安や負担を感じる] では「よく感じる」「ときどき感じる」の合計が9.2ポイント高くなっています。

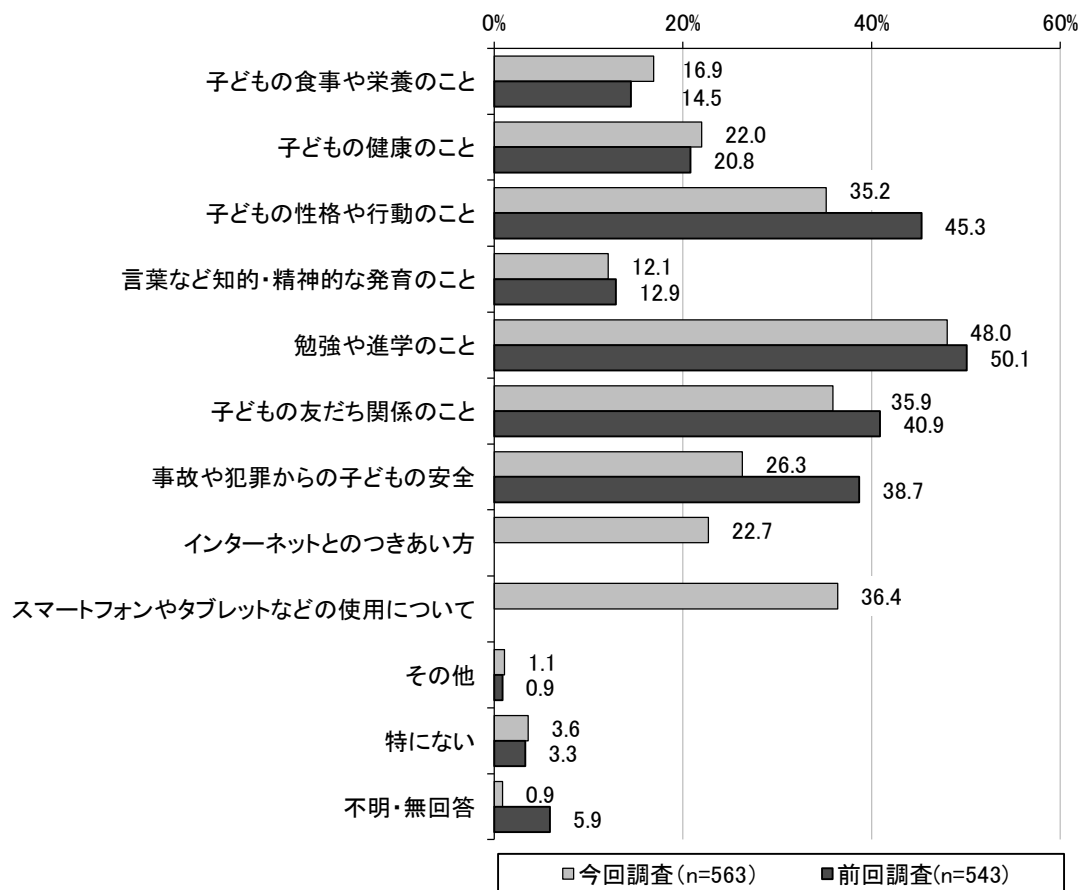


問 30 子育てに関して、どのような不安や悩みがありますか。(テーマごとに3つまでに○)

ア. 子どものこと

「勉強や進学のこと」が48.0%と最も高く、次いで「スマートフォンやタブレットなどの使用について」が36.4%、「子どもの友だち関係のこと」が35.9%となっています。

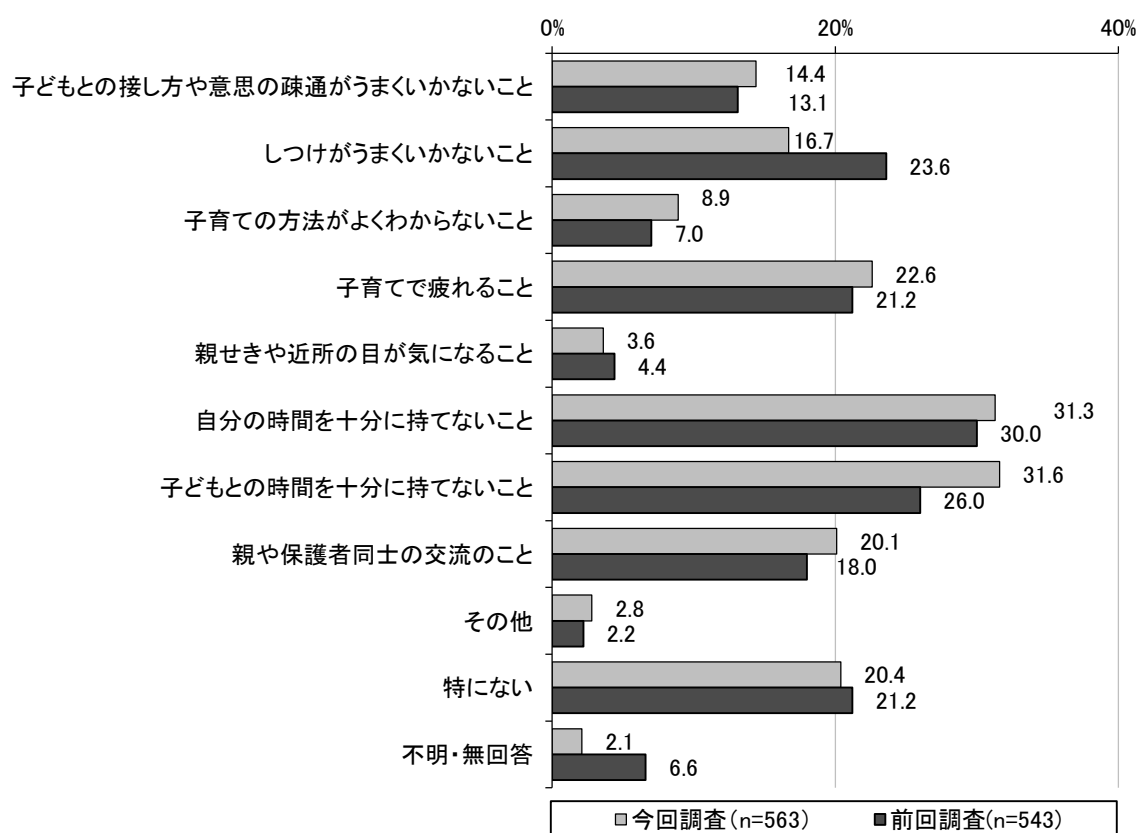
前回調査と比較すると、「子どもの性格や行動のこと」が10.1ポイント低くなっています。



イ. 自分のこと

「子どもとの時間を十分に持てないこと」が31.6%と最も高く、次いで「自分の時間を十分に持てないこと」が31.3%、「子育てで疲れること」が22.6%となっています。

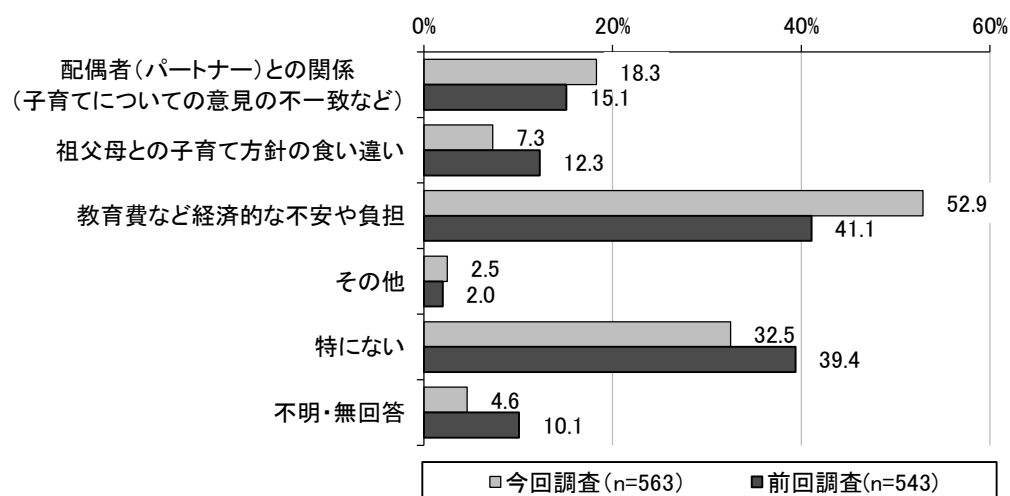
前回調査と比較すると、「子どもとの時間を十分に持てないこと」が5.6ポイント高くなっています。



ウ. 家庭のこと

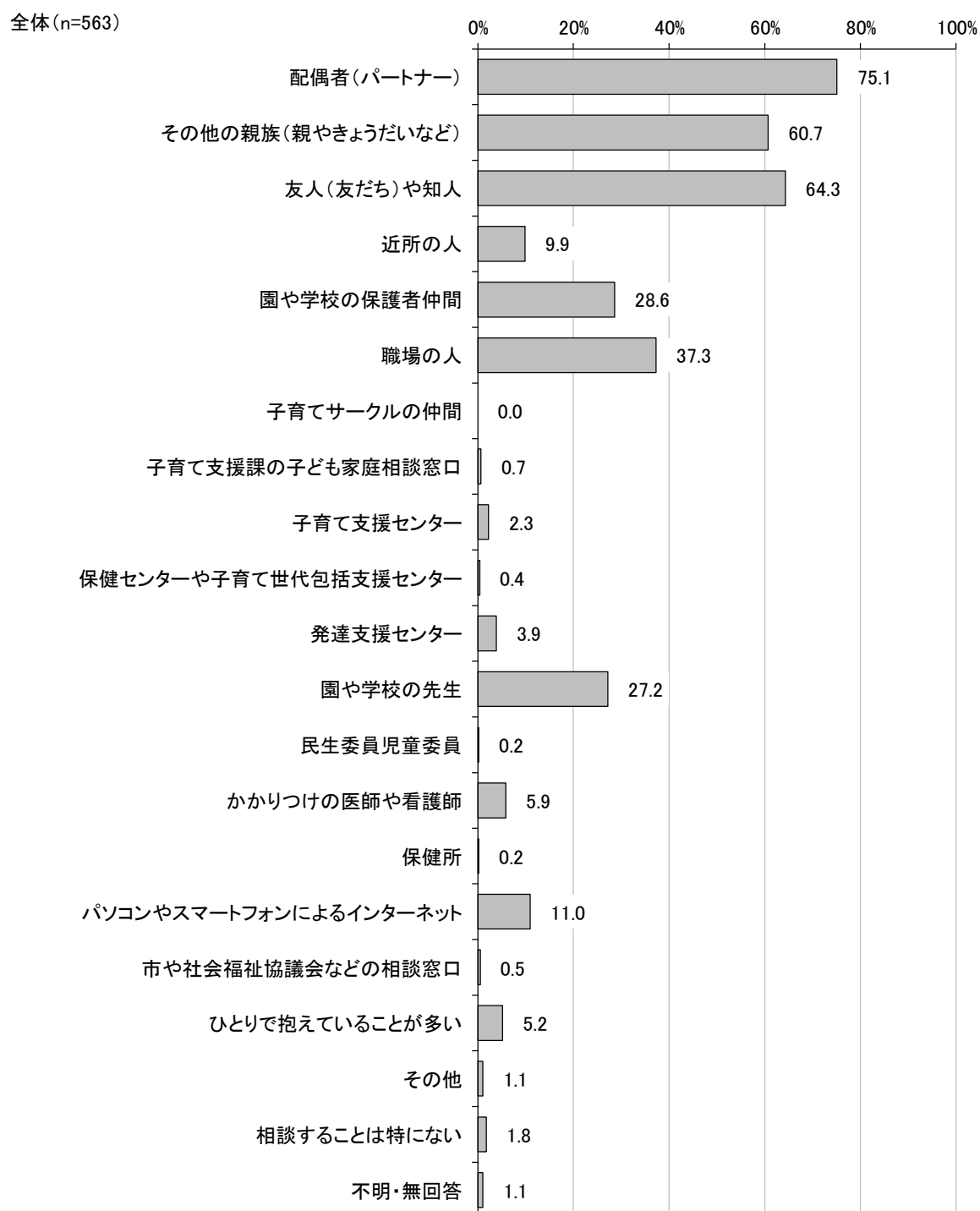
「教育費など経済的な不安や負担」が52.9%と最も高く、次いで「特にない」が32.5%、「配偶者（パートナー）との関係（子育てについての意見の不一致など）」が18.3%となっています。

前回調査と比較すると、「教育費など経済的な不安や負担」が11.8ポイント高くなっています。



問 31 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（あてはまるものすべてに○）

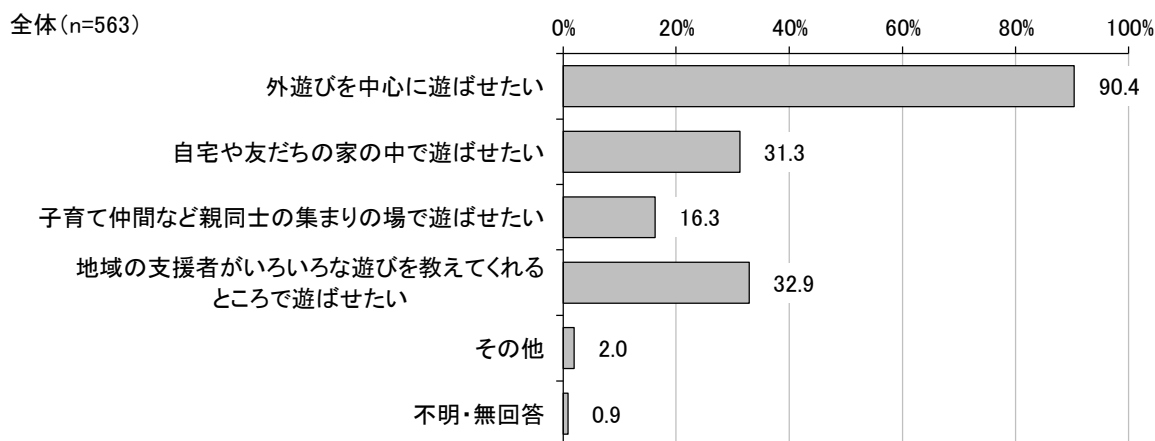
「配偶者（パートナー）」が 75.1%と最も高く、次いで「友人（友だち）や知人」が 64.3%、「その他の親族（親やきょうだいなど）」が 60.7%となっています。



問 32 地域の中でお子さんをどのような場所で遊ばせたいと思っていますか。

(あてはまるもの3つまでに○)

「外遊びを中心に遊ばせたい」が90.4%と最も高く、次いで「地域の支援者がいろいろな遊びを教えてくれるところで遊ばせたい」が32.9%、「自宅や友だちの家の中で遊ばせたい」が31.3%となっています。

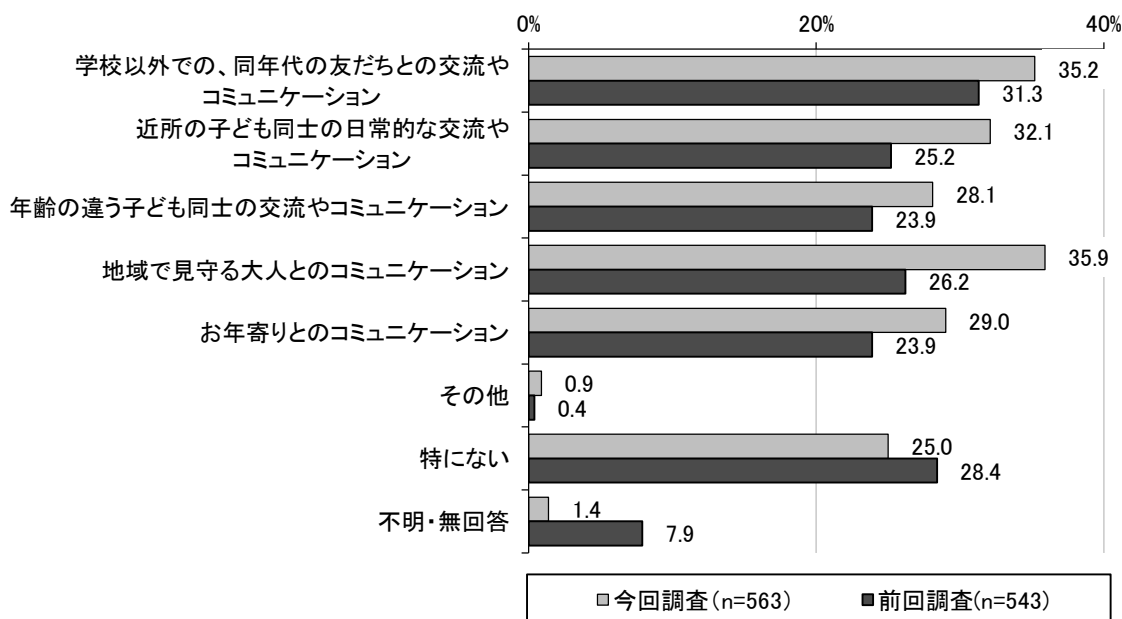


問 33 日頃、お子さんが家族以外の人との関係で不足していると思うことはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

「地域で見守る大人とのコミュニケーション」が35.9%と最も高く、次いで「学校以外での、同年代の友だちとの交流やコミュニケーション」が35.2%、「近所の子ども同士の日常的な交流やコミュニケーション」が32.1%となっています。

前回調査と比較すると、「地域で見守る大人とのコミュニケーション」が9.7ポイント高くなっています。

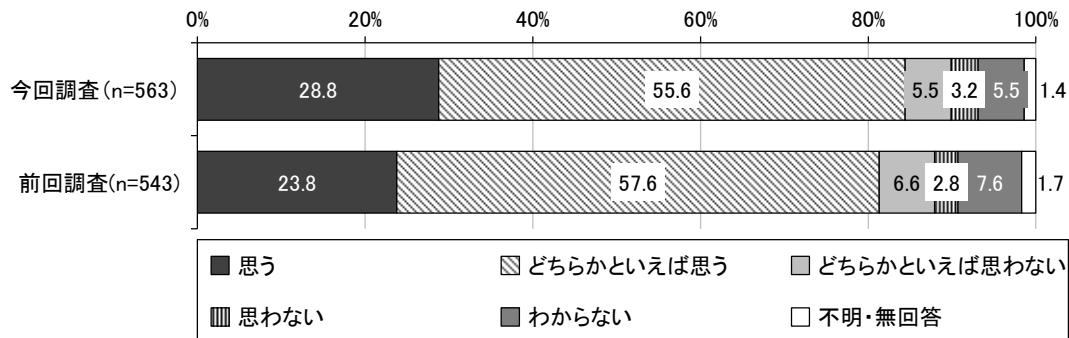


9 これからの子ども・子育て支援全般について

問 34 あなたは、米原市が子育てしやすいまちだと思いますか。(1つに○)

「どちらかといえば思う」が55.6%と最も高く、次いで「思う」が28.8%、「どちらかといえば思わない」「わからない」が5.5%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

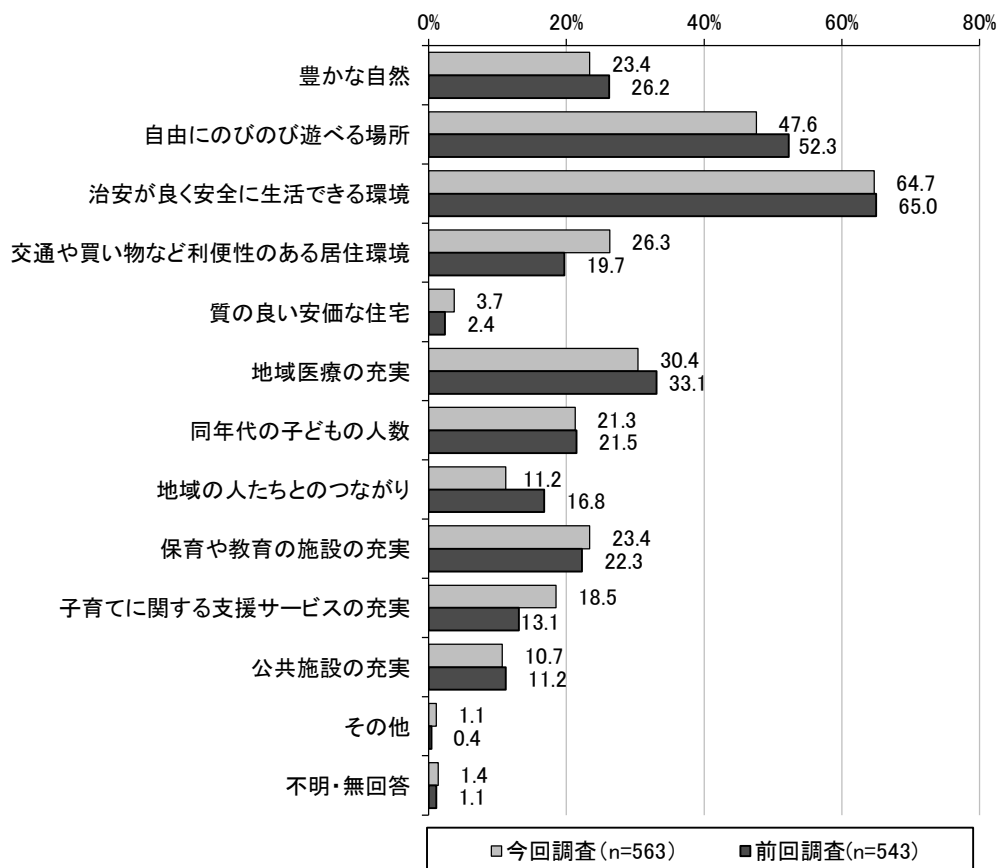


問 35 あなたは、子どもを育てる環境として何が重要だと思いますか。

(あてはまるもの3つまでに○)

「治安が良く安全に生活できる環境」が64.7%と最も高く、次いで「自由にのびのび遊べる場所」が47.6%、「地域医療の充実」が30.4%となっています。

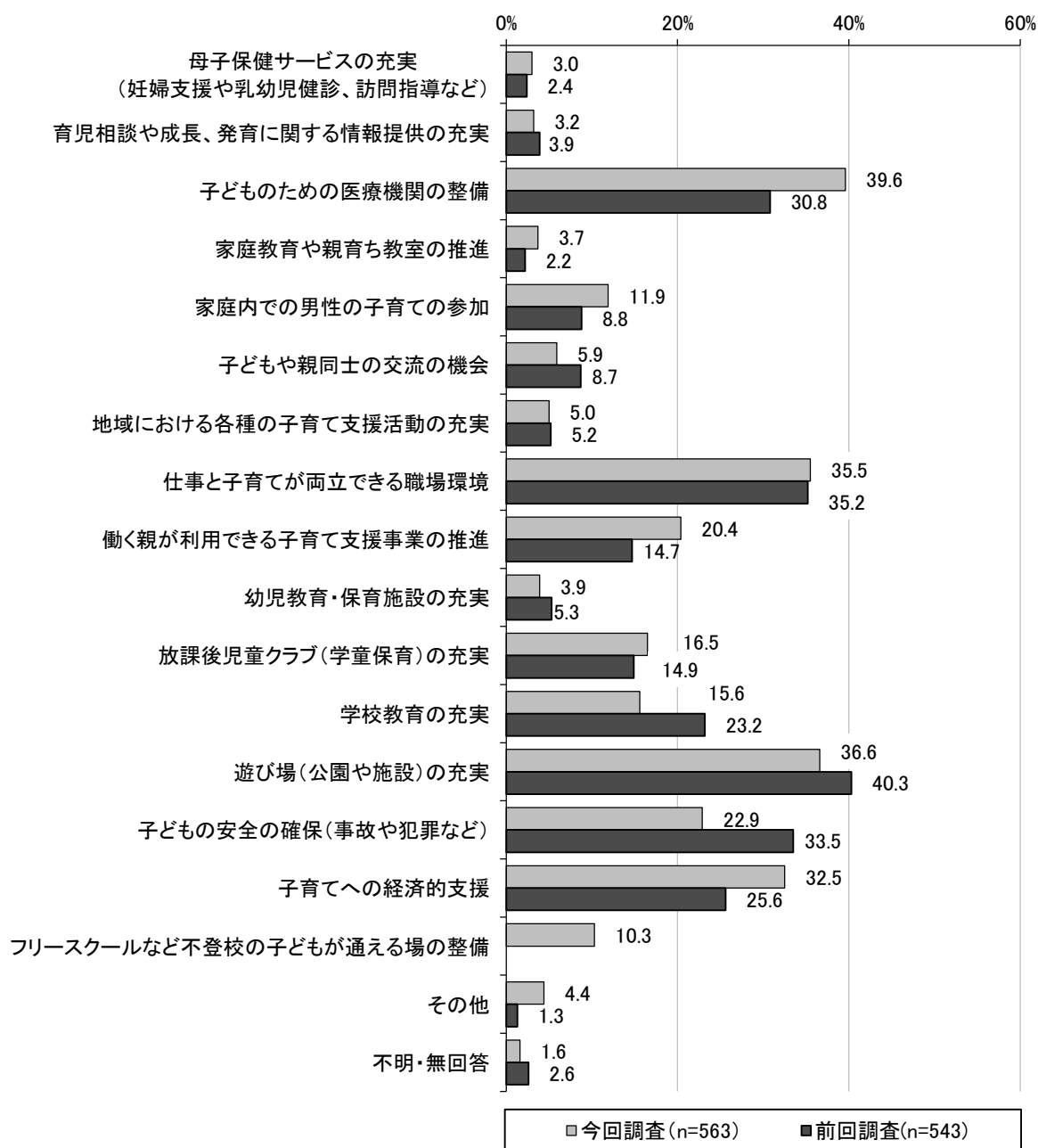
前回調査と比較すると、「交通や買い物など利便性のある居住環境」が6.6ポイント高くなっています。



問 36 米原市が、今よりもっと子育てしやすいまちとなるためにはどのようなことが重要だと思いますか。（あてはまるもの3つまでに○）

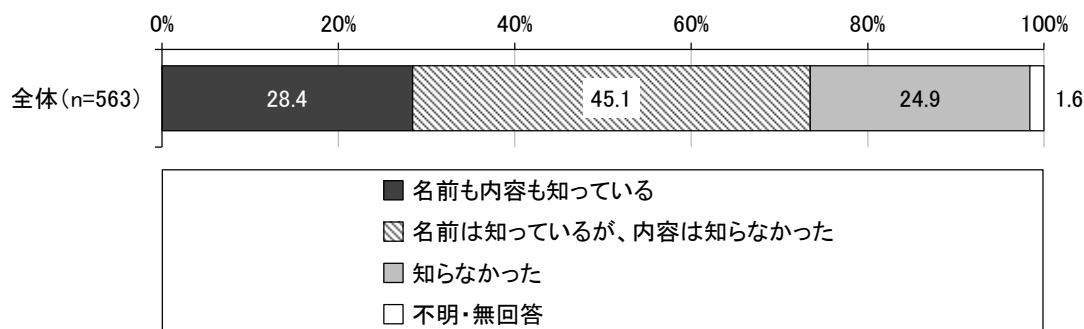
「子どものための医療機関の整備」が39.6%と最も高く、次いで「遊び場（公園や施設）の充実」が36.6%、「仕事と子育てが両立できる職場環境」が35.5%となっています。

前回調査と比較すると、「子どものための医療機関の整備」が8.8ポイント高くなっています。



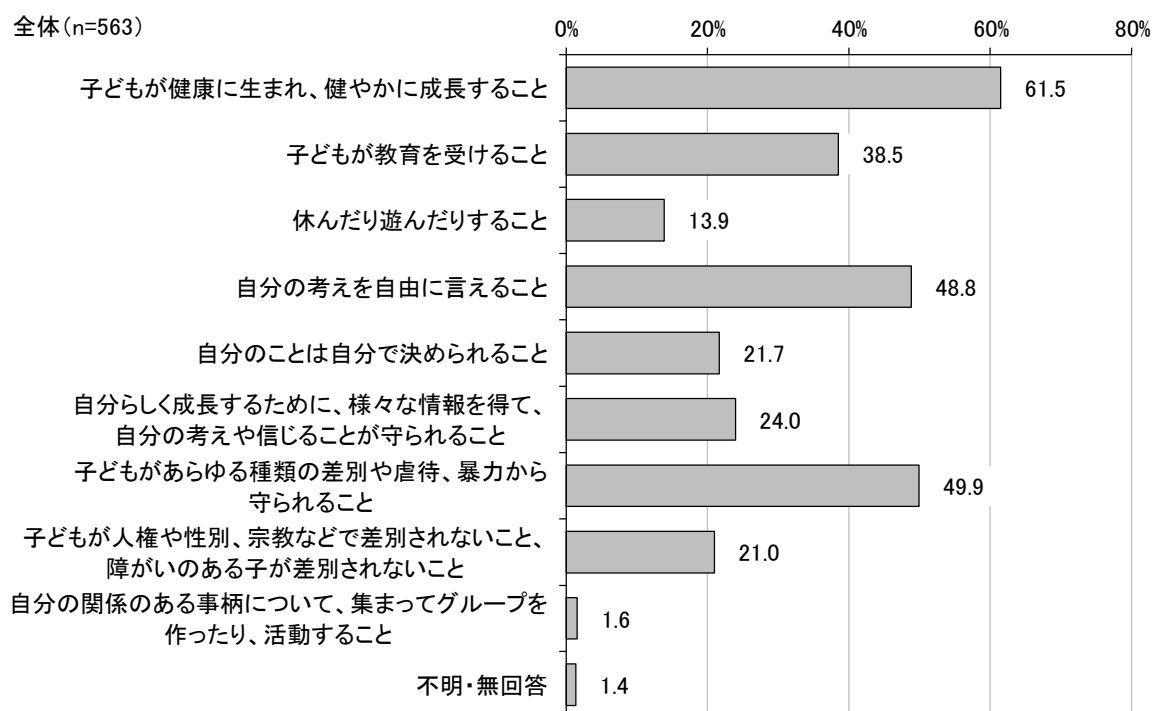
問 37 あなたは、『子どもの権利』を知っていますか。(1つに○)

「名前は知っているが、内容は知らなかった」が45.1%と最も高く、次いで「名前も内容も知っている」が28.4%、「知らなかった」が24.9%となっています。



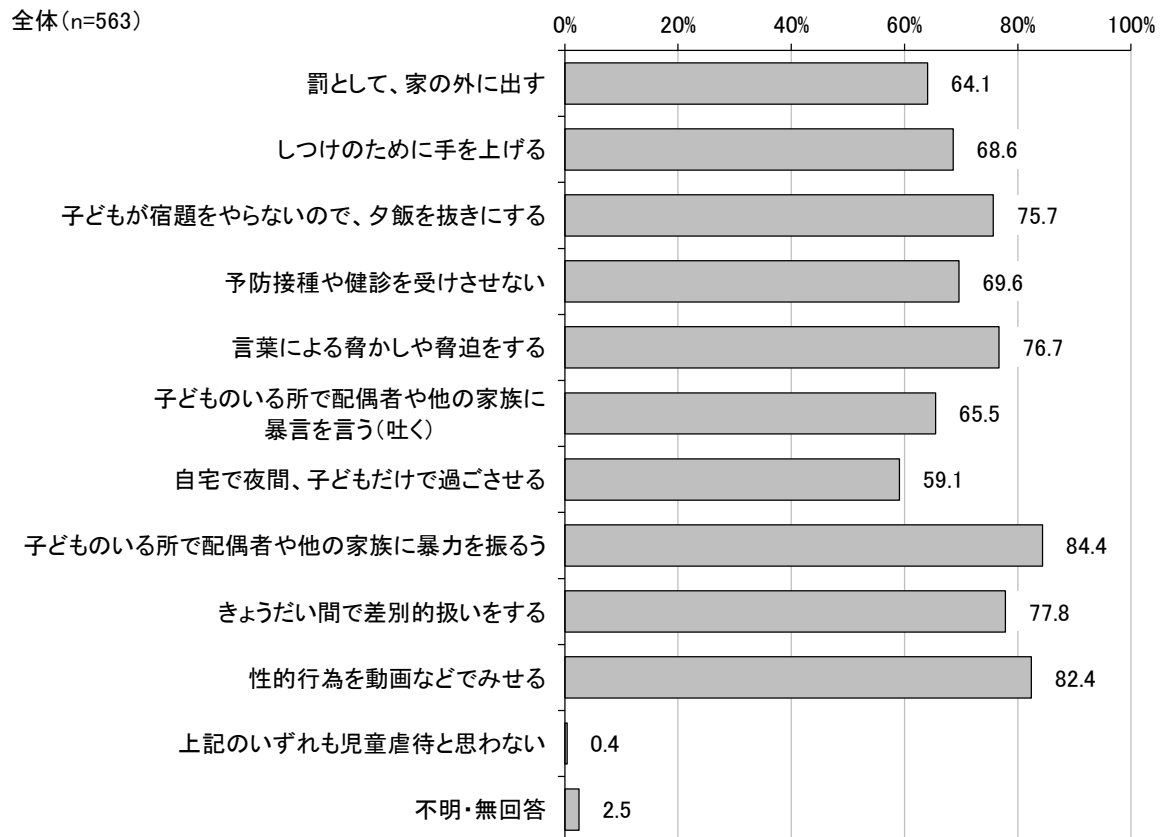
問 38 子どもの権利の中で特に大切だと思うことは何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

「子どもが健康に生まれ、健やかに成長すること」が61.5%と最も高く、次いで「子どもがあらゆる種類の差別や虐待、暴力から守られること」が49.9%、「自分の考えを自由に言えること」が48.8%となっています。



問 39 あなたが児童虐待だと感じるものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「子どものいる所で配偶者や他の家族に暴力を振るう」が84.4%と最も高く、次いで「性的行為を動画などでみせる」が82.4%、「きょうだい間で差別的扱いをする」が77.8%となっています。

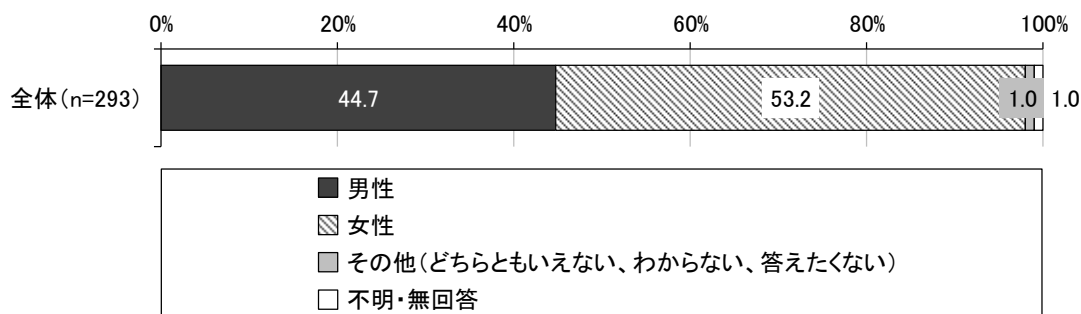


Ⅳ 15 歳から 39 歳の市民調査結果

Ⅰ 回答者自身について

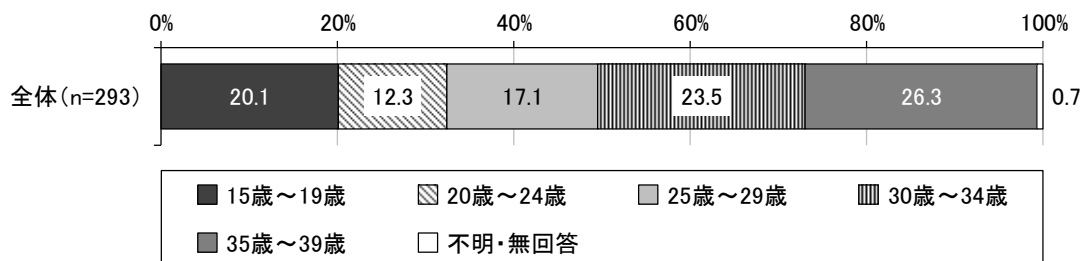
問 1 あなたの性別をお答えください。(あなたが思われる性別でお答えください)(1つに○)

「女性」が 53.2%と最も高く、次いで「男性」が 44.7%、「その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)」が 1.0%となっています。



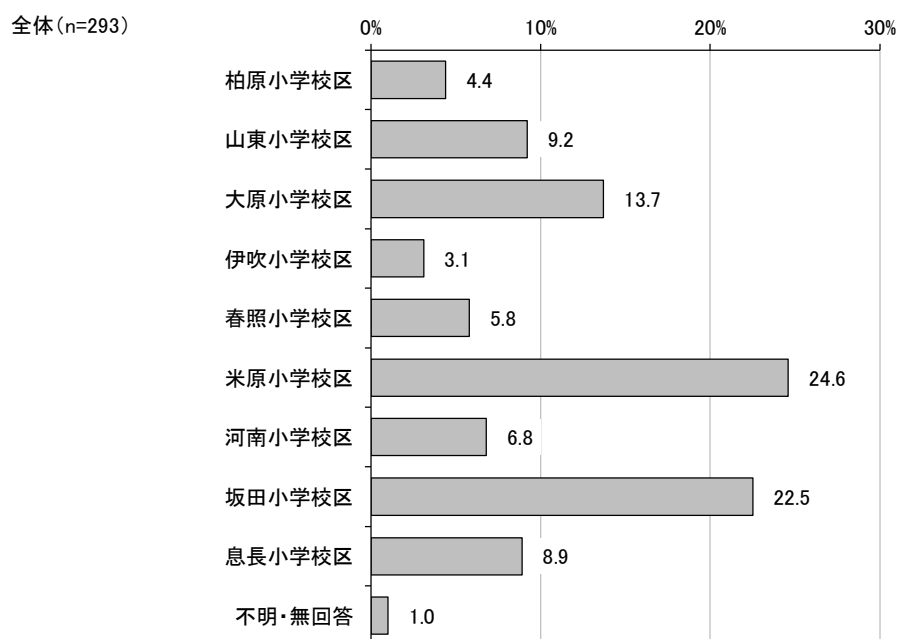
問 2 あなたの年齢を教えてください。(1つに○) ※令和 5 年 4 月 1 日時点

「35 歳～39 歳」が 26.3%と最も高く、次いで「30 歳～34 歳」が 23.5%、「15 歳～19 歳」が 20.1%となっています。



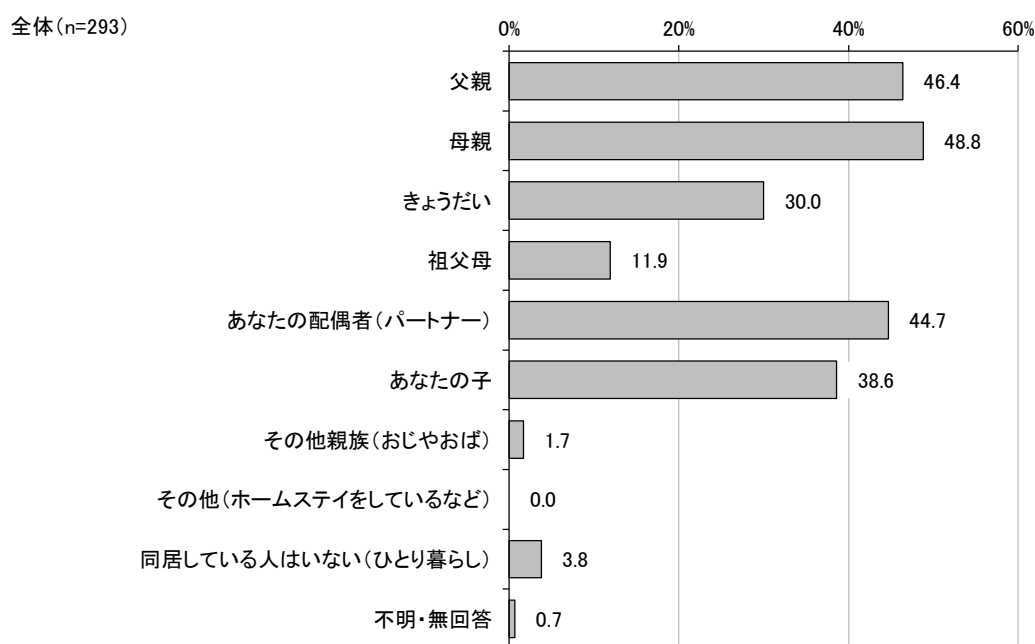
問3 どちらの地域（小学校区）にお住まいですか。（1つに○）

「米原小学校区」が24.6%と最も高く、次いで「坂田小学校区」が22.5%、「大原小学校区」が13.7%となっています。



問4 現在あなたと同居している方をお答えください。なお「配偶者」には、戸籍の届出の有無にかかわらず、実生活の上で配偶者と同様であるパートナーとのパートナーシップ関係や内縁関係も含みます。（あてはまるものすべてに○）

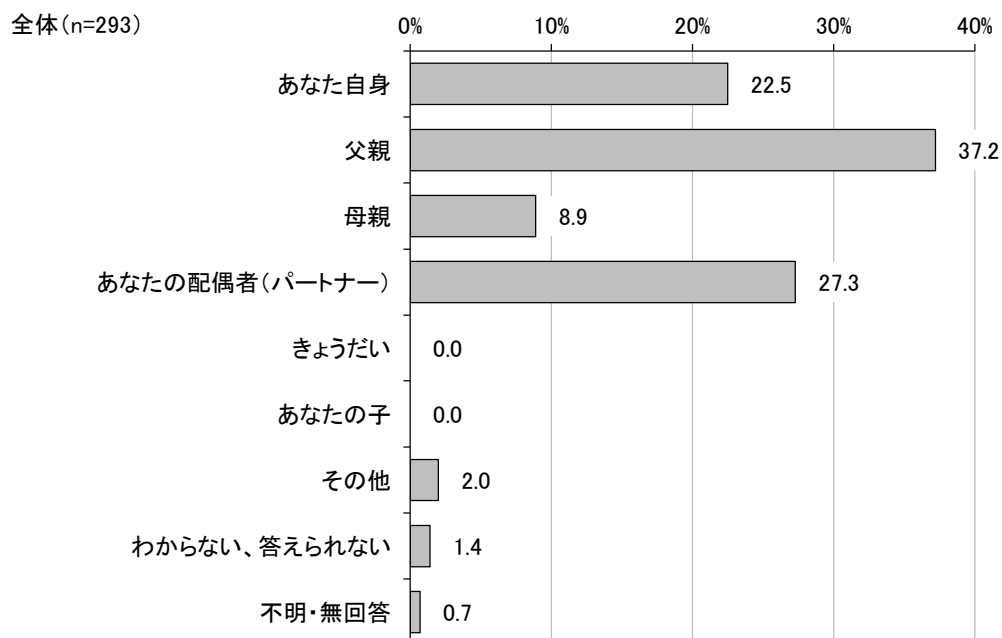
「母親」が48.8%と最も高く、次いで「父親」が46.4%、「あなたの配偶者（パートナー）」が44.7%となっています。



問5 あなたの家の生計について、以下の（１）と（２）のそれぞれにお答えください。

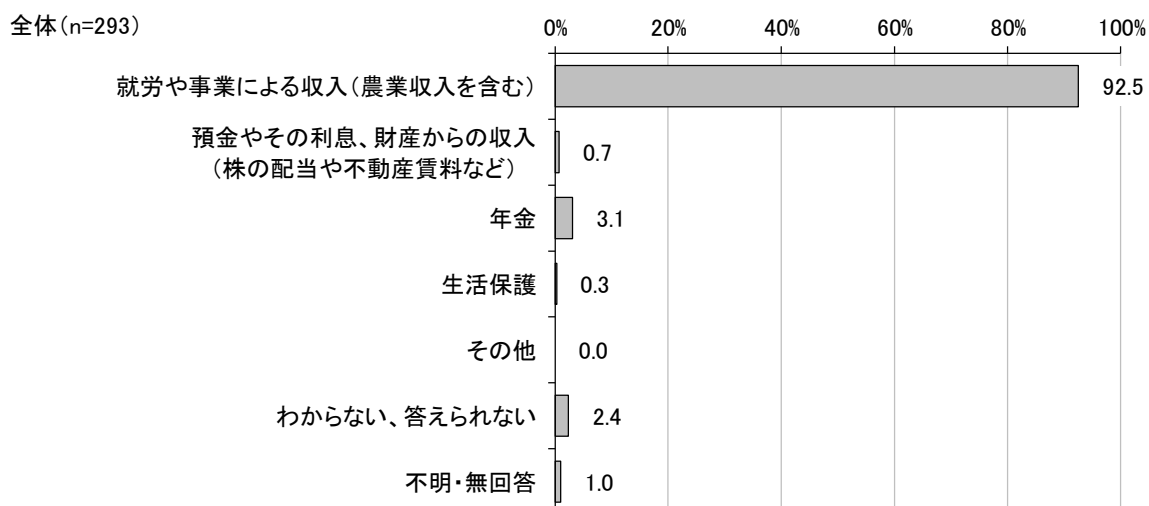
（１）生計を支えている方は主にどなたですか。また仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれる人をお答えください。（１つに○）

「父親」が37.2%と最も高く、次いで「あなたの配偶者（パートナー）」が27.3%、「あなた自身」が22.5%となっています。



（２）主に生計を支えている方の主な収入源は何ですか。（１つに○）

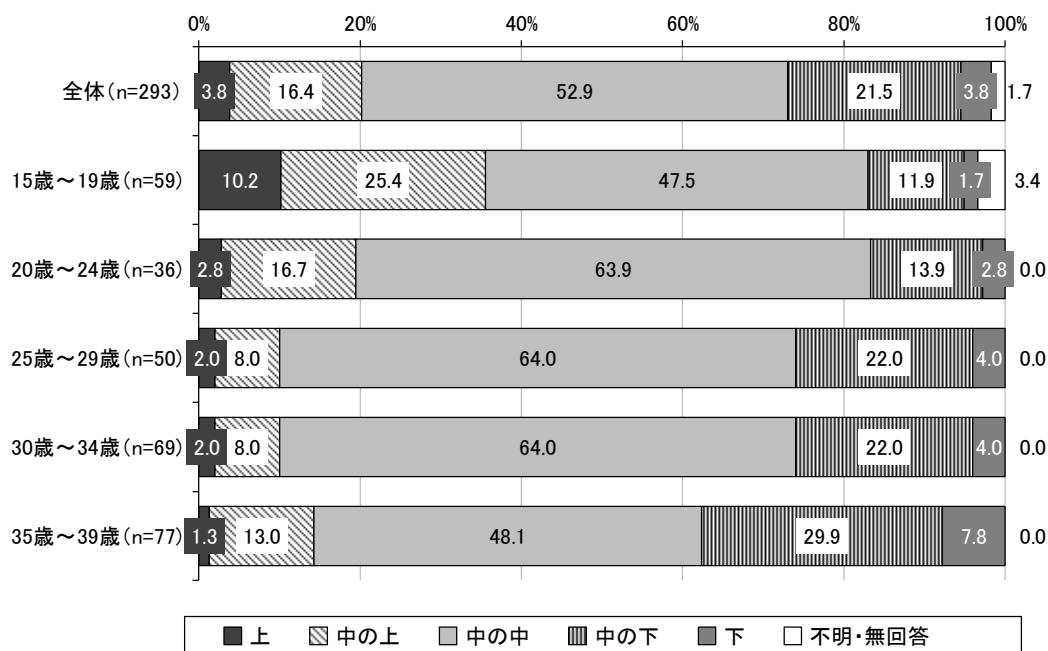
「就労や事業による収入（農業収入を含む）」が92.5%と最も高く、次いで「年金」が3.1%、「わからない、答えられない」が2.4%となっています。



問6 あなたの暮らし向き（衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般的と比べてみて、上から下までのどれにあたるとお考えですか。あなたの実感でお答えください。（1つに○）

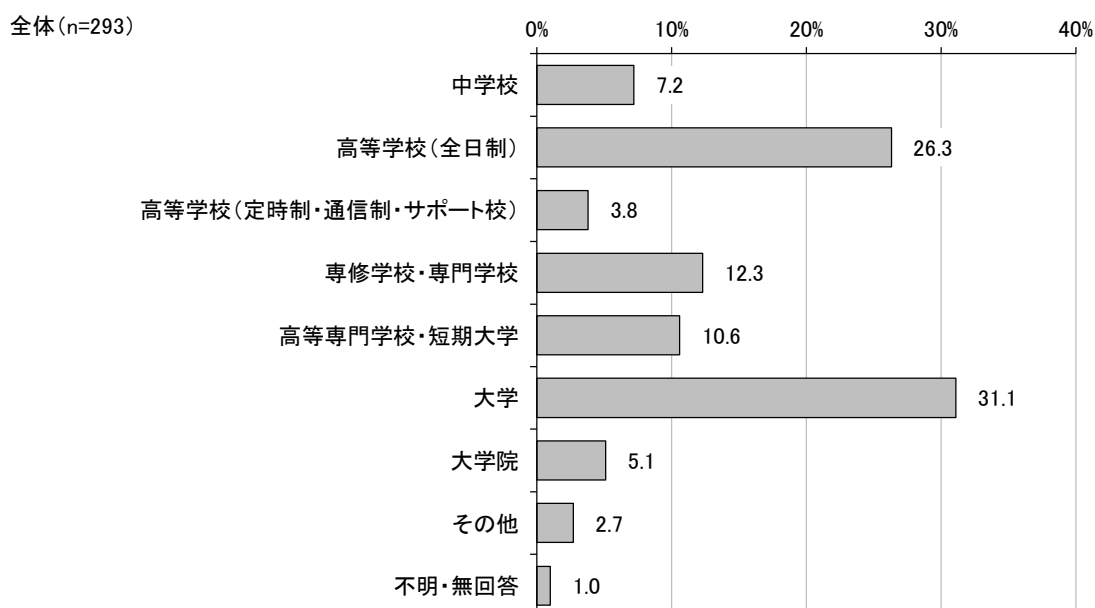
全体では、「中の中」が52.9%と最も高く、次いで「中の下」が21.5%、「中の上」が16.4%となっています。

年代別にみると、すべての年代において「中の中」が最も高くなっており、年代が上がるにつれて「上」の割合が低くなり、「下」の割合が高くなっています。



問7 あなたが最後に卒業（中退を含む）した学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。（1つに○）

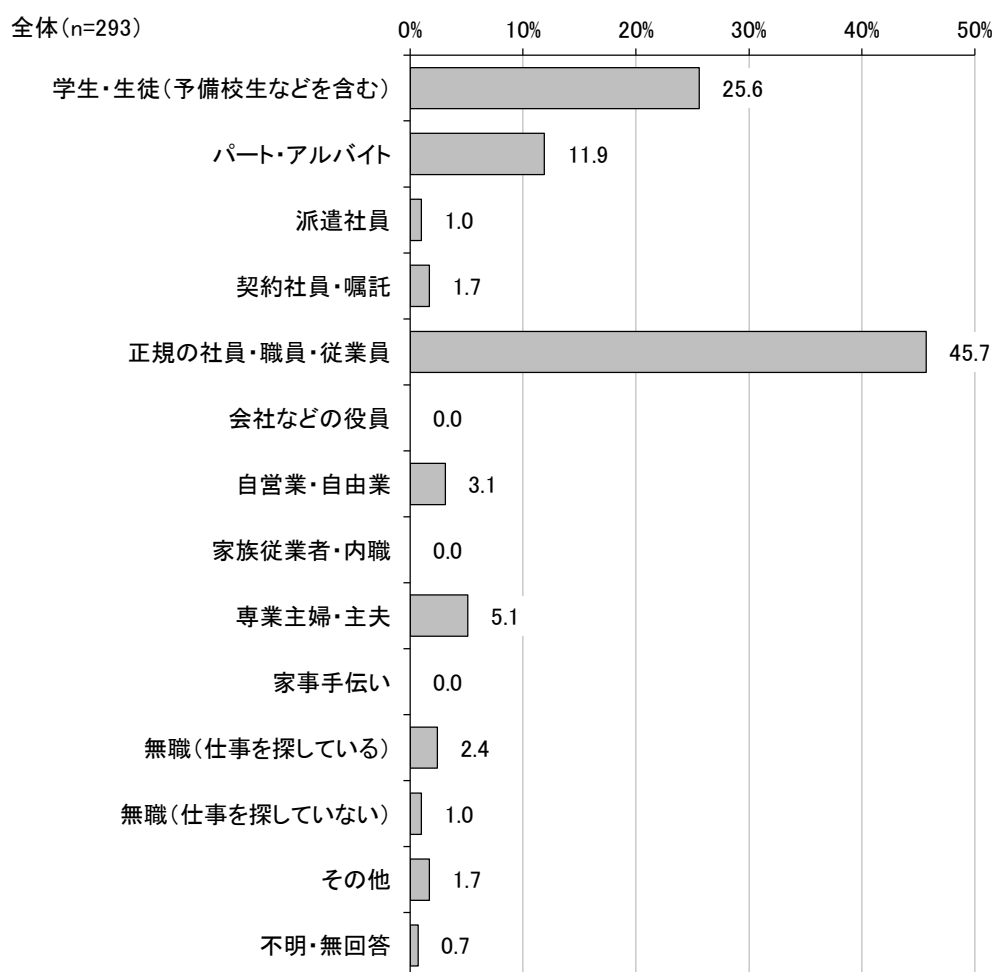
「大学」が31.1%と最も高く、次いで「高等学校（全日制）」が26.3%、「専修学校・専門学校」が12.3%となっています。



問8 あなたの現在の仕事をお答えください。(1つに○)

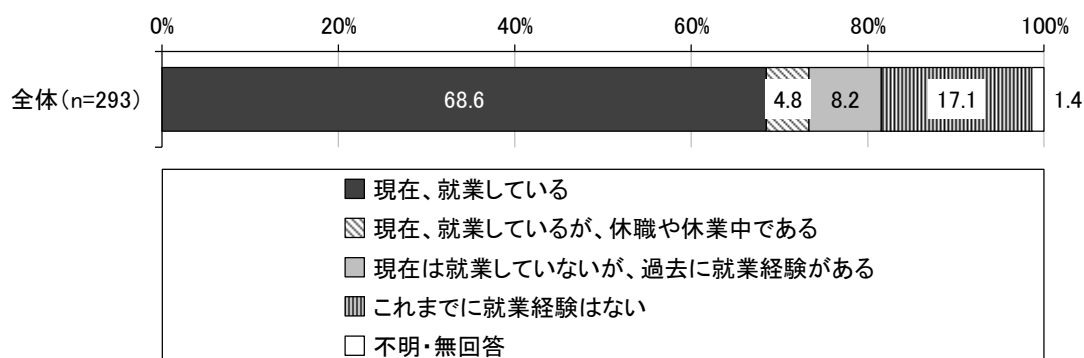
※在学中の方は、「学生・生徒(予備校生などを含む)」に○をつけてください。

「正規の社員・職員・従業員」が45.7%と最も高く、次いで「学生・生徒(予備校生などを含む)」が25.6%、「パート・アルバイト」が11.9%となっています。



問9 あなたの就業経験についてお答えください。(パート・アルバイトを含む)(1つに○)

「現在、就業している」が68.6%と最も高く、次いで「これまでに就業経験はない」が17.1%、「現在は就業していないが、過去に就業経験がある」が8.2%となっています。

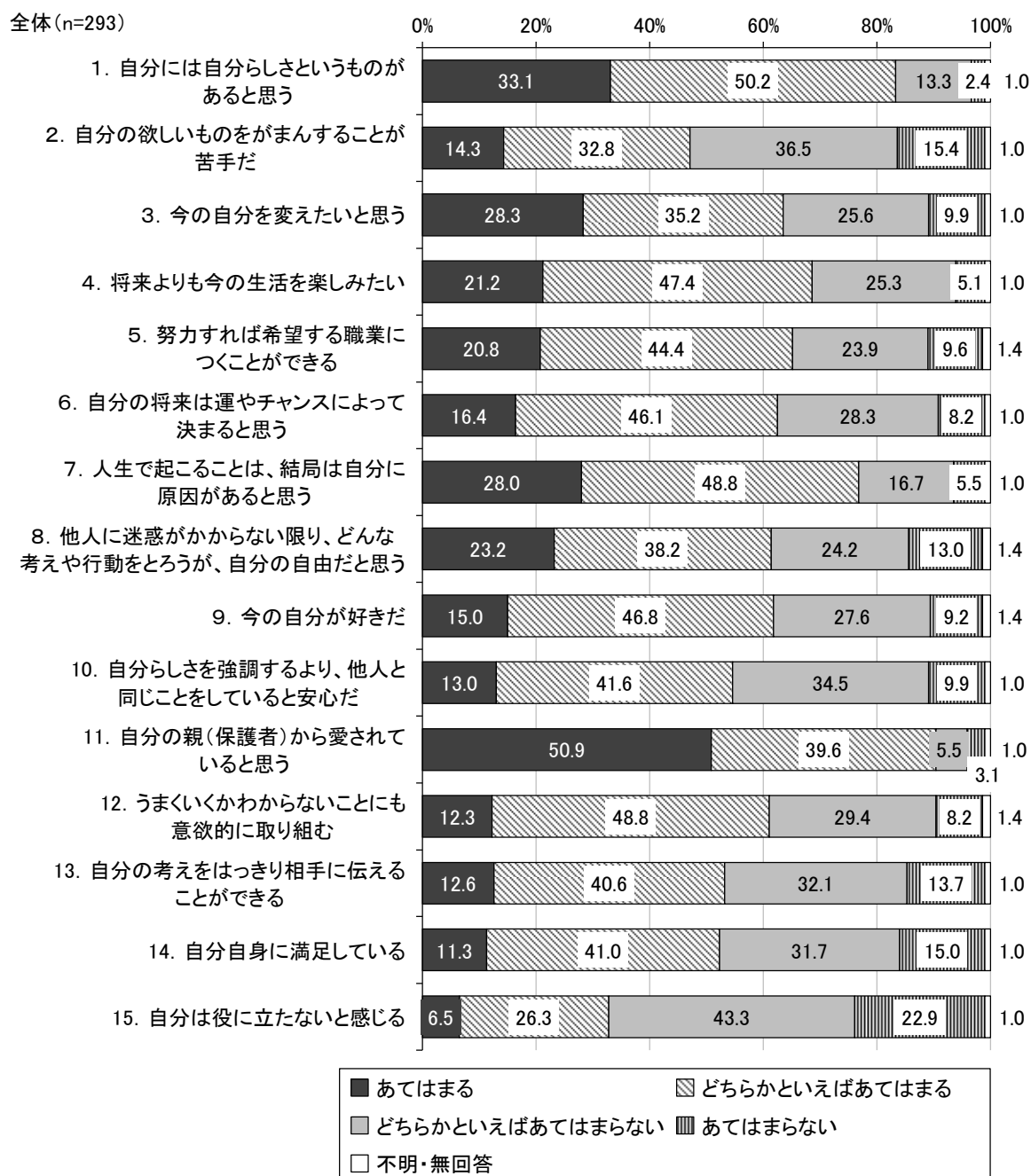


2 日頃の意識と生活について

問 10 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。

(「1.」～「15.」のそれぞれについて、1つに○)

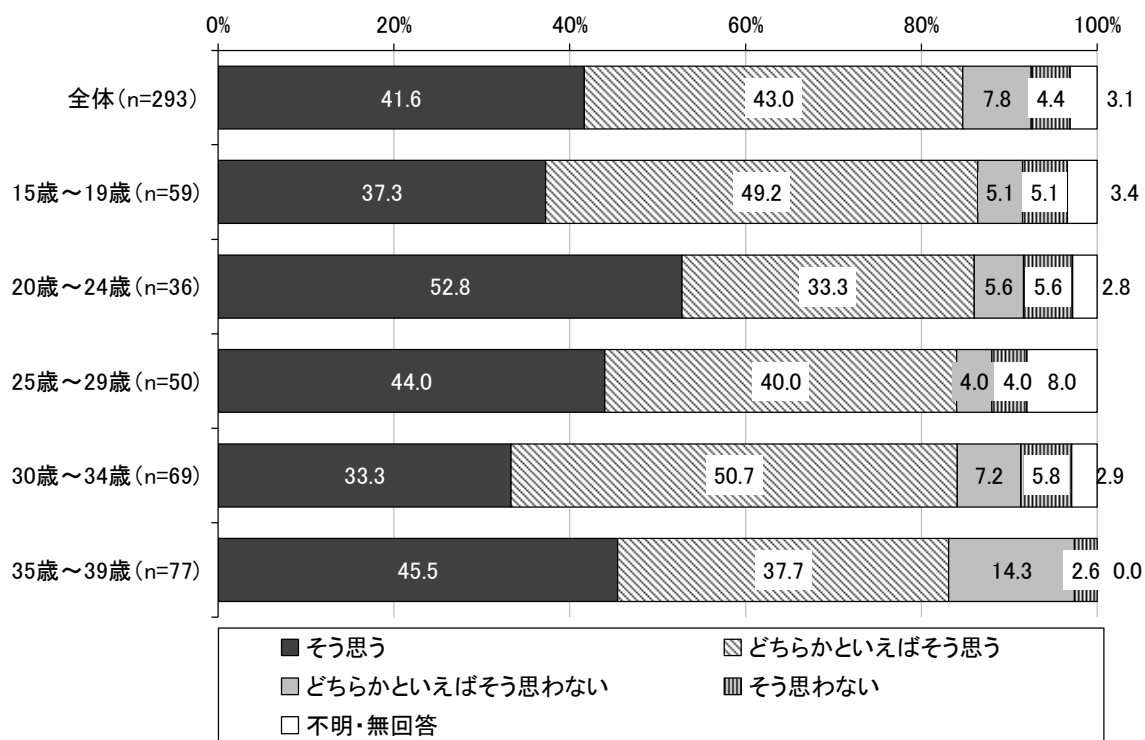
〔2. 自分の欲しいものをがまんすることが苦手だ〕〔15. 自分は役に立たないと感じる〕では「どちらかといえばあてはまらない」、〔11. 自分の親（保護者）から愛されていると思う〕では「あてはまる」、その他の項目では「どちらかといえばあてはまる」が最も高くなっています。



問 11 あなたは、今、自分が幸せだと思いますか。あなたの実感をお答えください。（1つに○）

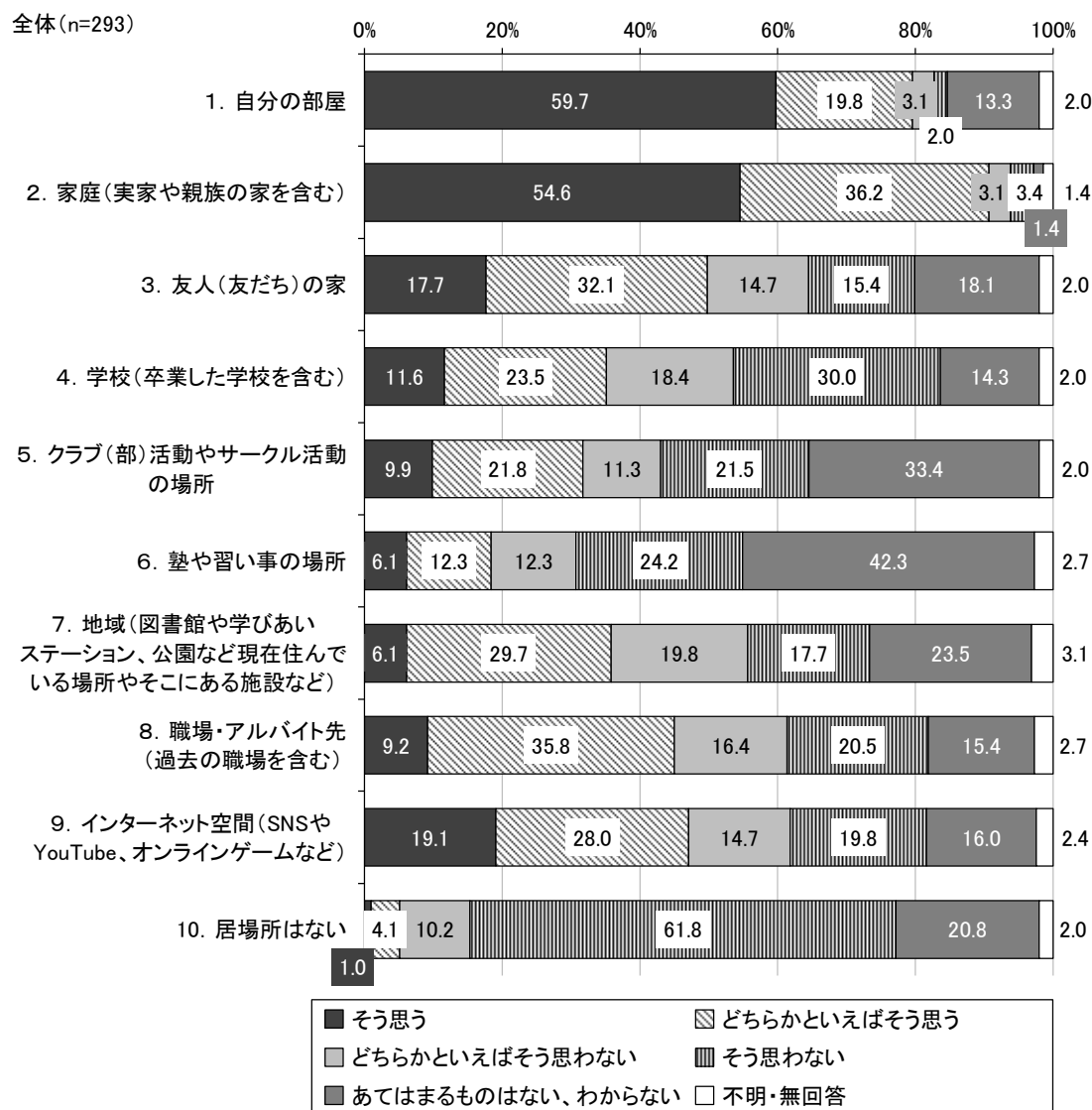
全体では、「どちらかといえばそう思う」が43.0%と最も高く、次いで「そう思う」が41.6%、「どちらかといえばそう思わない」が7.8%となっています。

年代別にみると、すべての年代において『思う（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）』が最も高くなっています。



問 12 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。（「1.」～「10.」のそれぞれについて、1つに○）

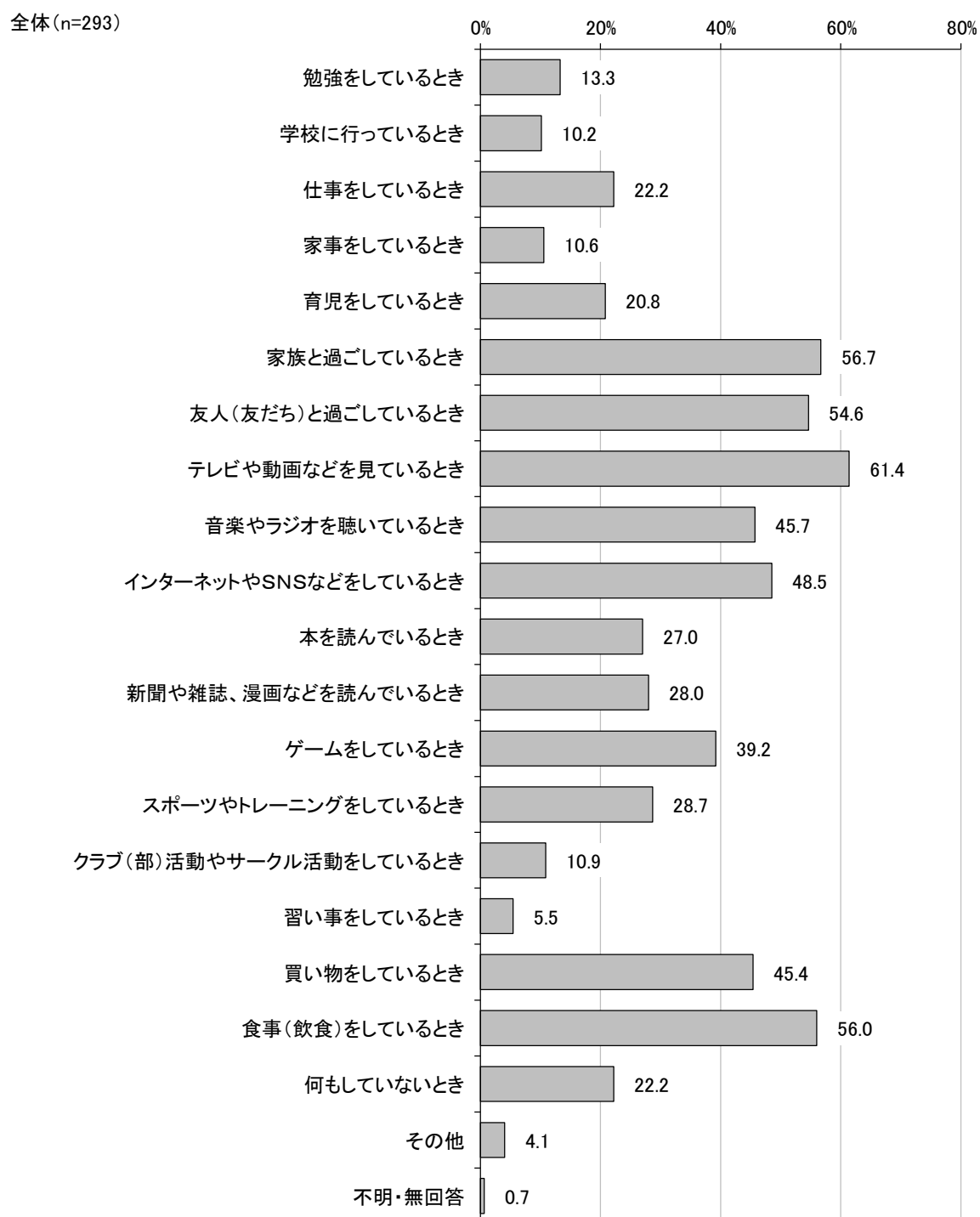
[1. 自分の部屋] [2. 家庭（実家や親族の家を含む）] では「そう思う」、[4. 学校（卒業した学校を含む）] [10. 居場所はない] では「そう思わない」、[5. クラブ（部）活動やサークル活動の場所] [6. 塾や習い事の場所] では「あてはまるものはない、わからない」、その他の場所では「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっています。



問 13 今あなたが楽しい（充実している）と感じるのはどんなときですか。

（あてはまるものすべてに○）

「テレビや動画などを見ているとき」が 61.4%と最も高く、次いで「家族と過ごしているとき」が 56.7%、「食事（飲食）をしているとき」が 56.0%となっています。

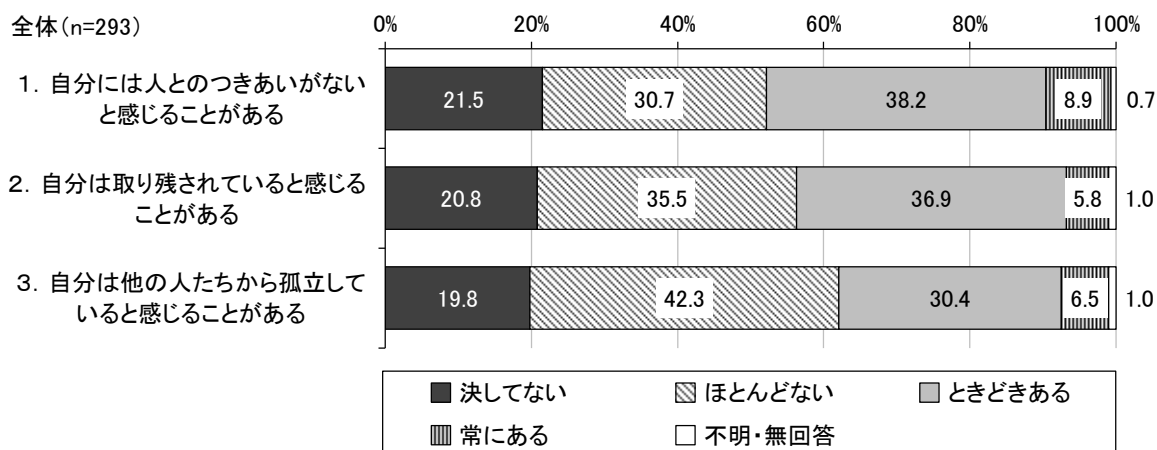


問 14 (1)(2)の項目について、あなたが感じる頻度をお答えください。

(1) あなたはどれくらいの頻度で感じていますか。

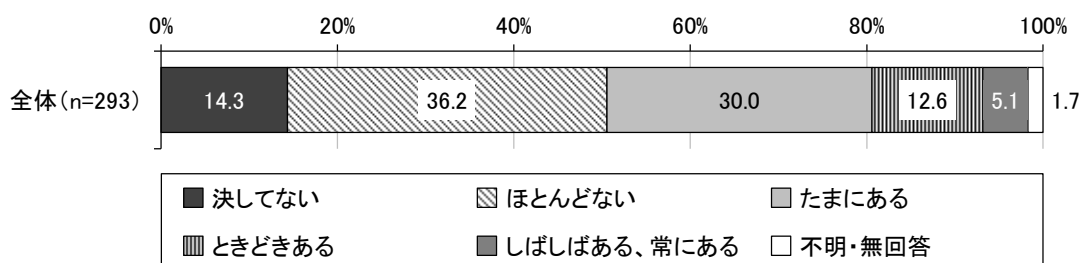
(「1.」～「3.」のそれぞれについて、1つに○)

[1. 自分には人とのつきあいが無いと感じることがある][2. 自分は取り残されていると感じることがある]では「ときどきある」、[3. 自分は他の人たちから孤立していると感じることがある]では「ほとんどない」が最も高くなっています。



(2) あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。(1つに○)

「ほとんどない」が36.2%と最も高く、次いで「たまにある」が30.0%、「決してない」が14.3%となっています。

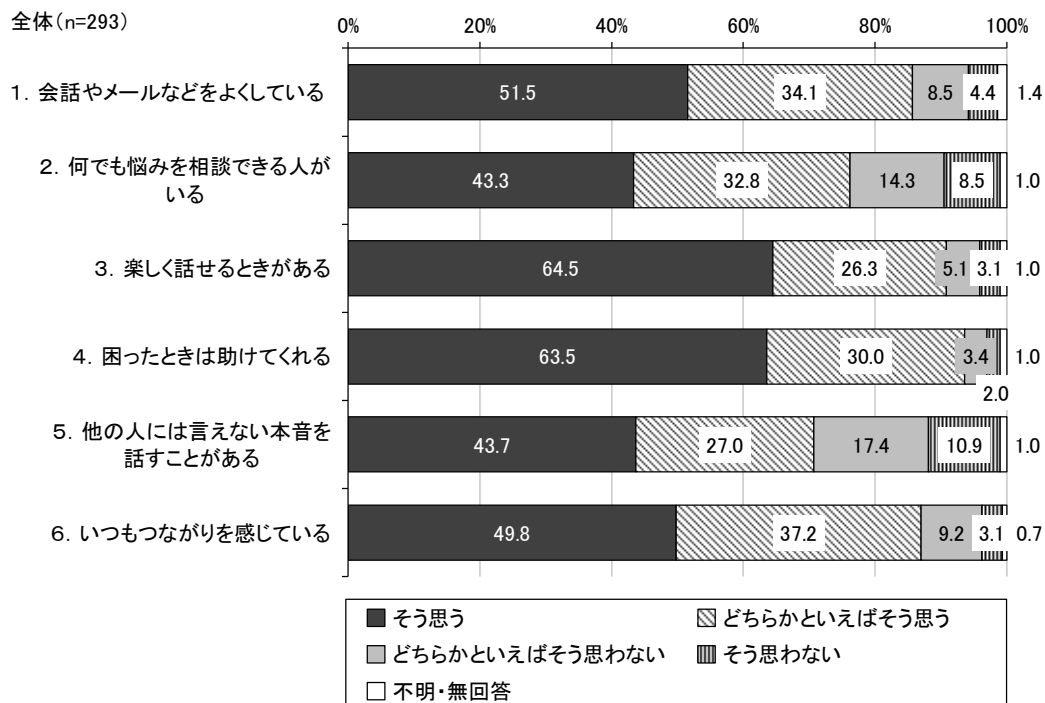


問 15 以下の（１）～（５）の項目について、あなたのかかわり方をうかがいます。

（「１．」～「６．」のそれぞれについて、１つに○）

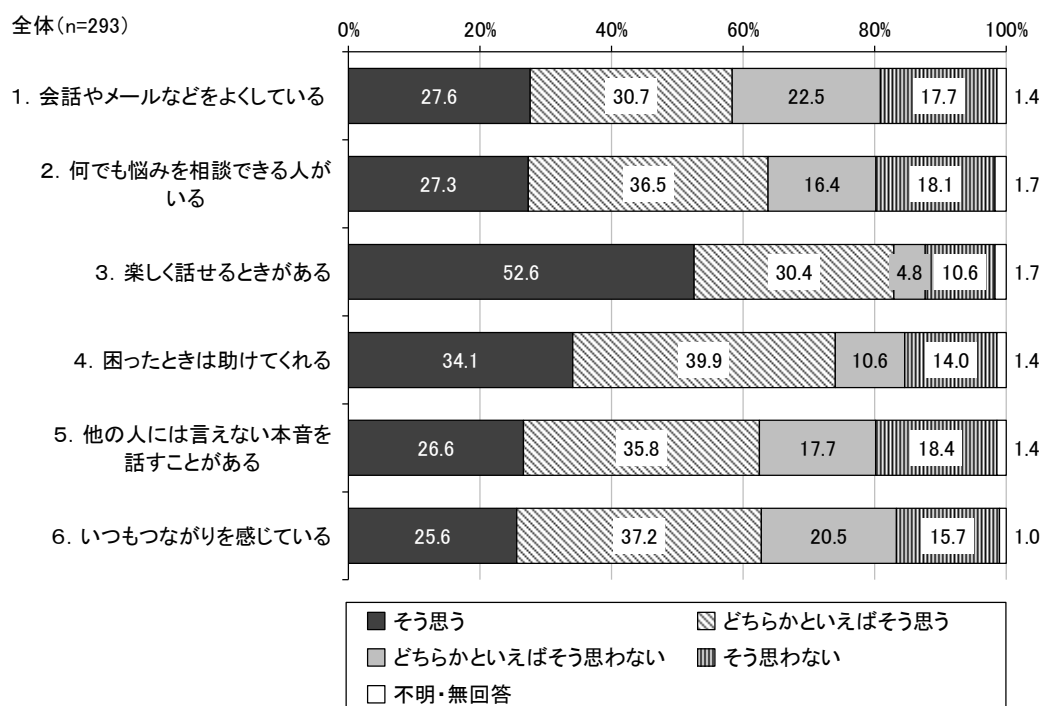
（１）家族・親族とあなたの現在のかかわりは、どのようなものですか。

すべての項目で「そう思う」が最も高く、〔３．楽しく話せるときがある〕〔４．困ったときは助けてくれる〕では６割以上となっています。



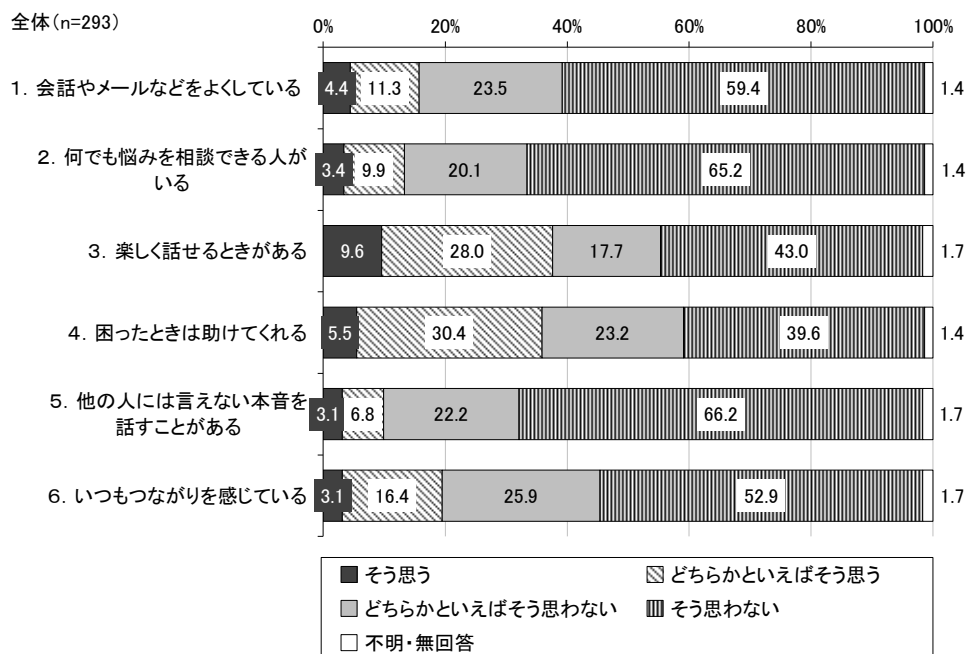
（２）学校で出会った友人（現在通っている学校の友人、かつての同級生など）と、あなたの現在のかかわりはどのようなものですか。

〔３．楽しく話せるときがある〕では「そう思う」、その他の項目では「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっています。



(3) 地域の人(近所の人、自治会などの知人、消防団などの地域活動での知人、塾や習い事での知人、参加しているNPO法人など)と、あなたの現在のかかわりは、どのようなものですか。

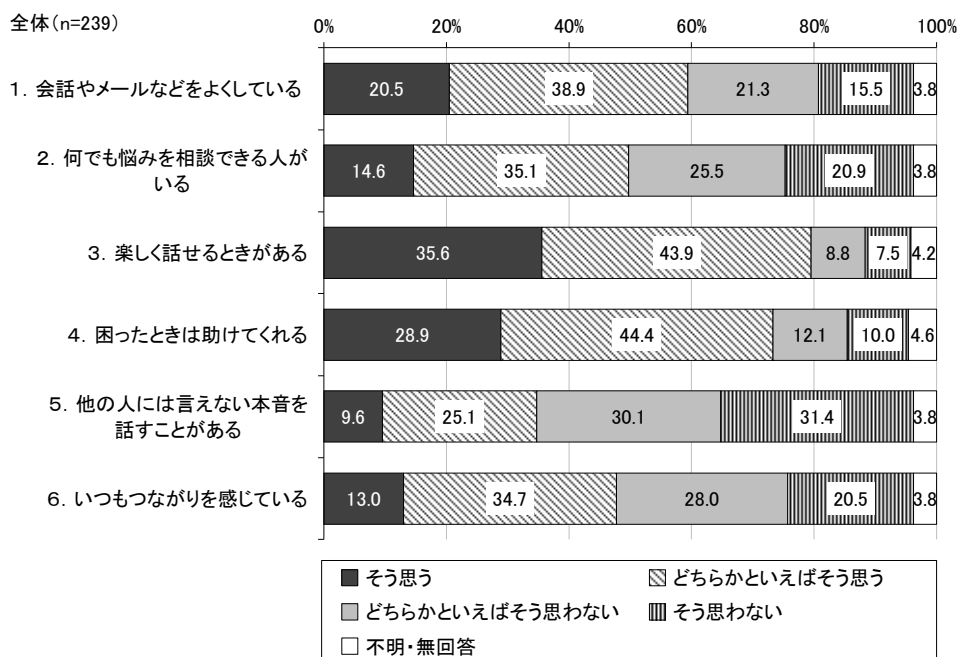
すべての項目で「そう思う」が最も高くなっています。また、『そう思う(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の計)』は[3. 楽しく話せるときがある][4. 困ったときは助けてくれる]で3割以上となっています。



問9で「現在、就業している」「現在、就業しているが、休職や休業中である」「現在は就業していないが、過去に就業経験がある」を選んだ方のみお答えください。

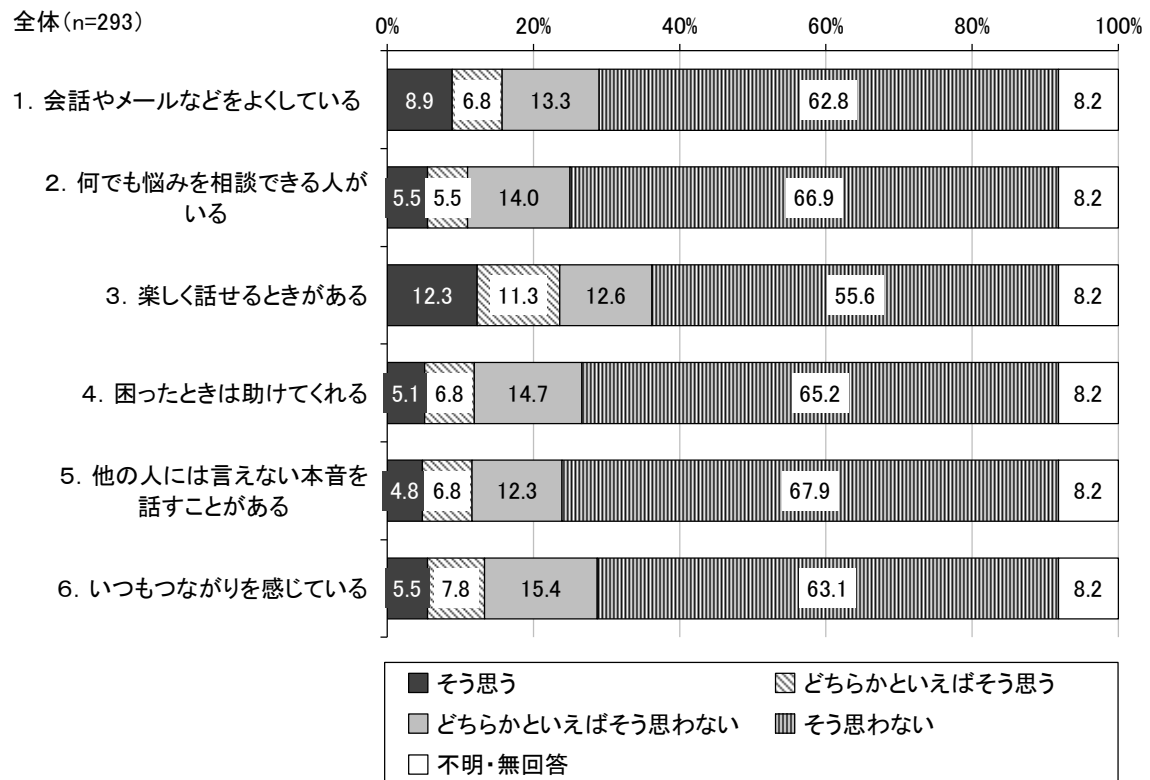
(4) 職場・アルバイト関係の人(現在および過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係で知り合った人など)と、あなたの現在のかかわりは、どのようなものですか。

[5. 他の人には言えない本音を話すことがある]では「そう思わない」、その他の項目では「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっています。また、『そう思う』は[3. 楽しく話せるときがある][4. 困ったときは助けてくれる]で7割以上となっています。



(5) インターネット上における人やグループ（実際には会ったことがなかったり、または、何回か会ったことはあっても、基本的にはインターネット中心の付き合いの人やグループ）と、あなたの現在のかかわりは、どのようなものですか。

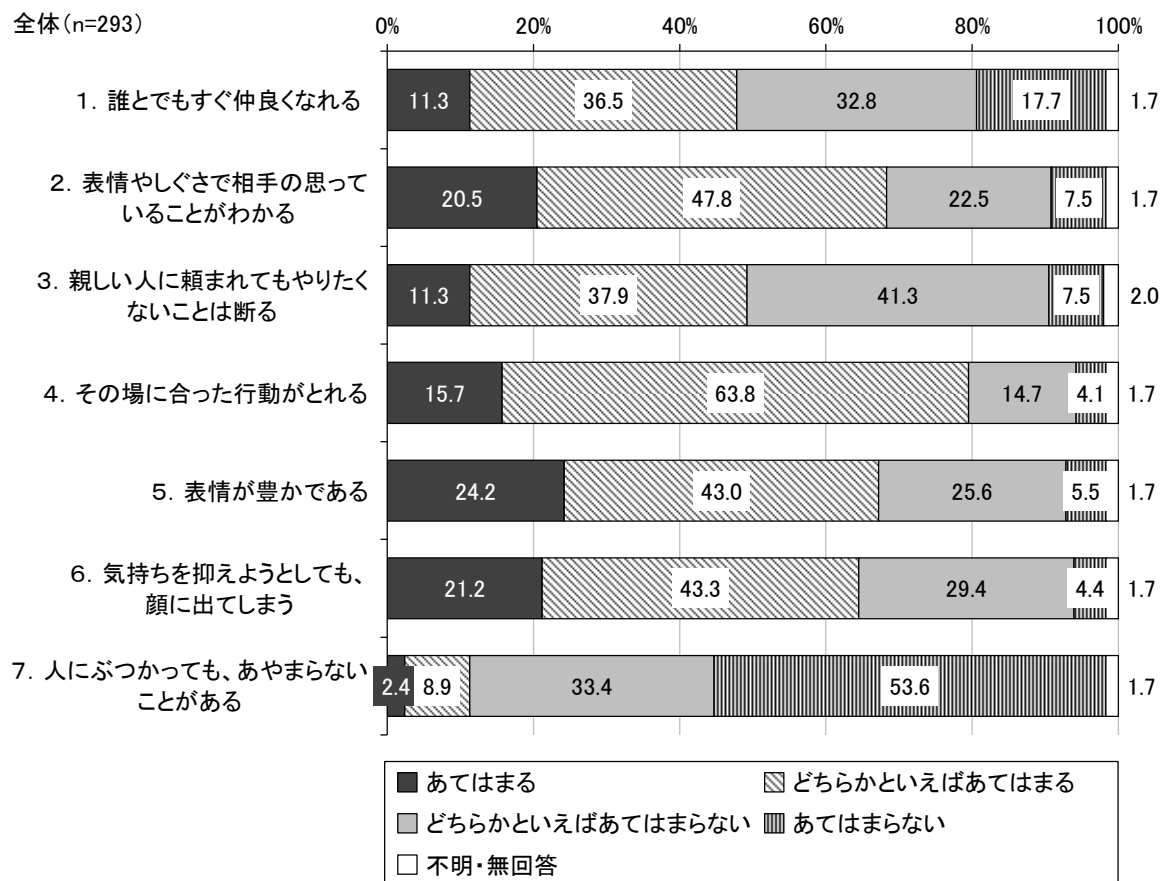
すべての項目で「そう思わない」が最も高くなっています。また、『そう思う』は〔3. 楽しく話せるときがある〕で2割以上となっています。



問 16 あなたは、他の人と付き合うとき、次のようなことがどのくらいあてはまりますか。

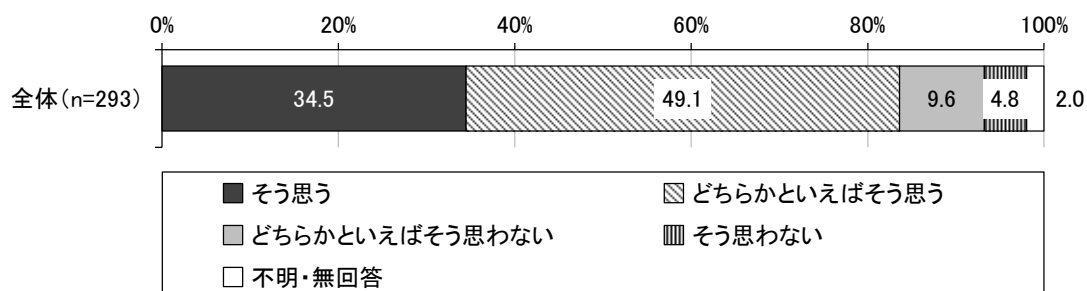
(「1.」～「7.」のそれぞれについて、1つに○)

[3. 親しい人に頼まれてもやりたくないことは断る] では「どちらかといえばあてはまらない」、
[7. 人にぶつかっても、あやまらないことがある] では「あてはまらない」、その他の項目では「どちらかといえばあてはまる」が最も高くなっています。



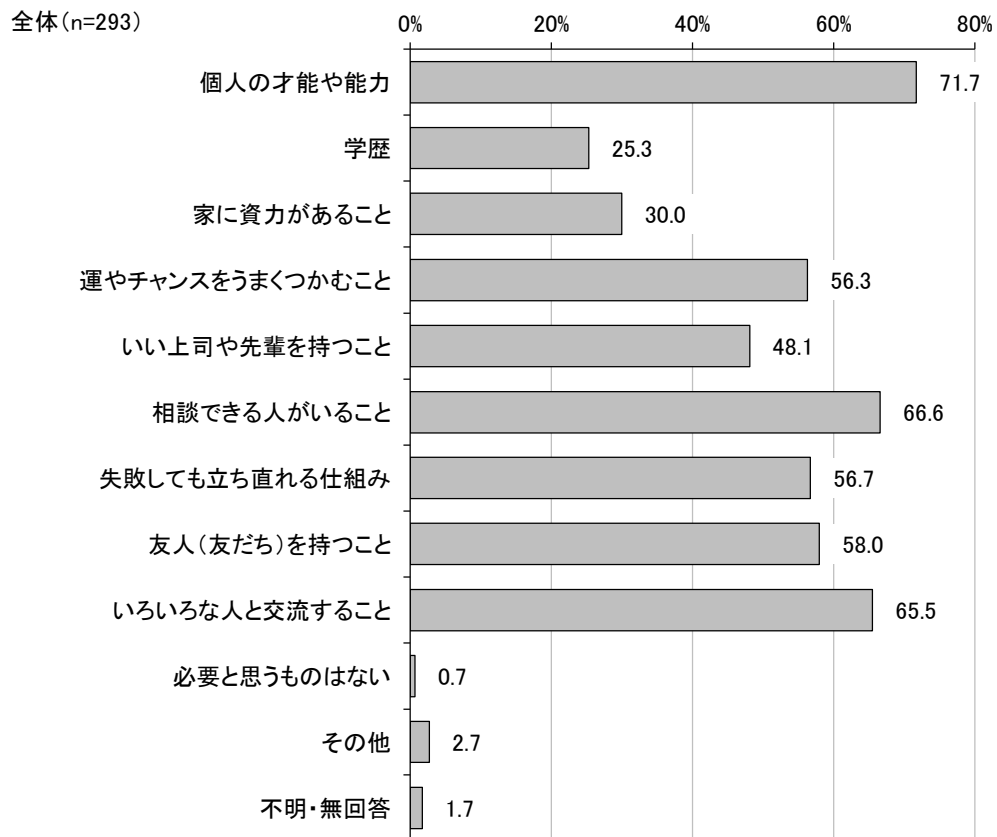
問 17 あなたは、「社会のために役立つことをしたい」と思いますか。(1つに○)

「どちらかといえばそう思う」が 49.1%と最も高く、次いで「そう思う」が 34.5%、「どちらかといえばそう思わない」が 9.6%となっています。



問 18 社会で生きていくために必要だと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

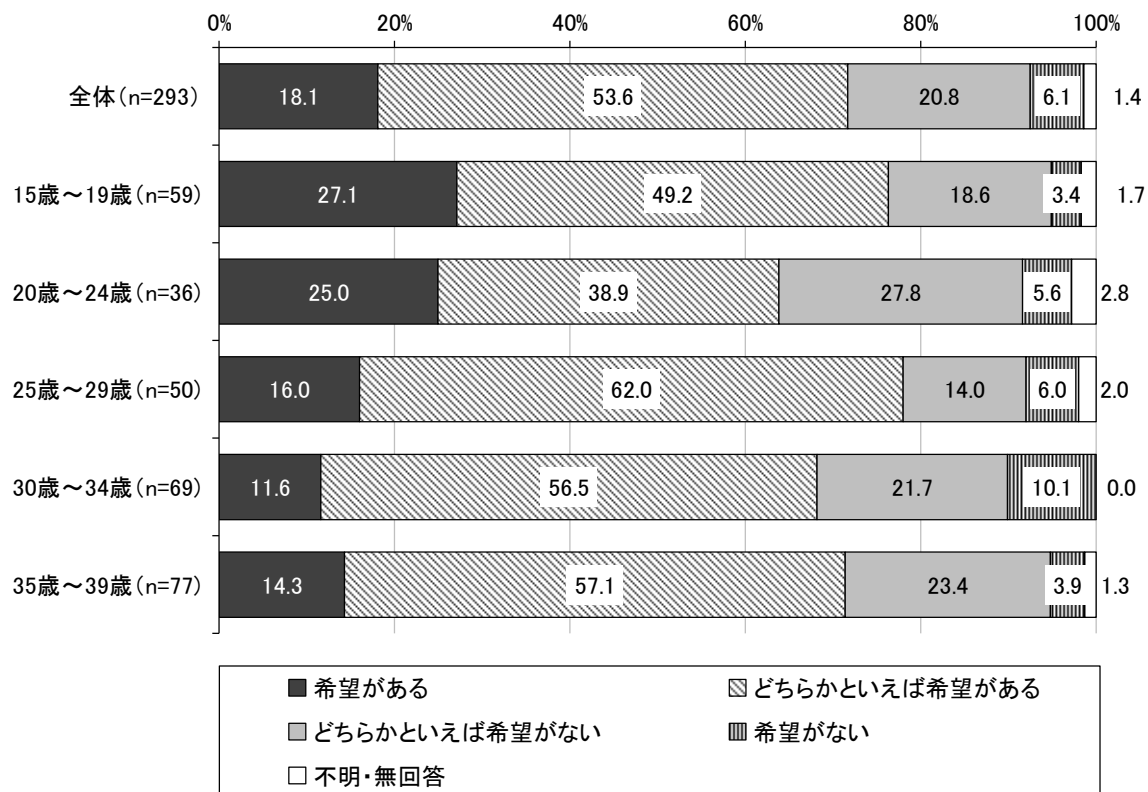
「個人の才能や能力」が71.7%と最も高く、次いで「相談できる人がいること」が66.6%、「いろいろな人と交流すること」が65.5%となっています。



問 19 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。(1つに○)

全体では、「どちらかといえば希望がある」が 53.6%と最も高く、次いで「どちらかといえば希望がない」が 20.8%、「希望がある」が 18.1%となっています。

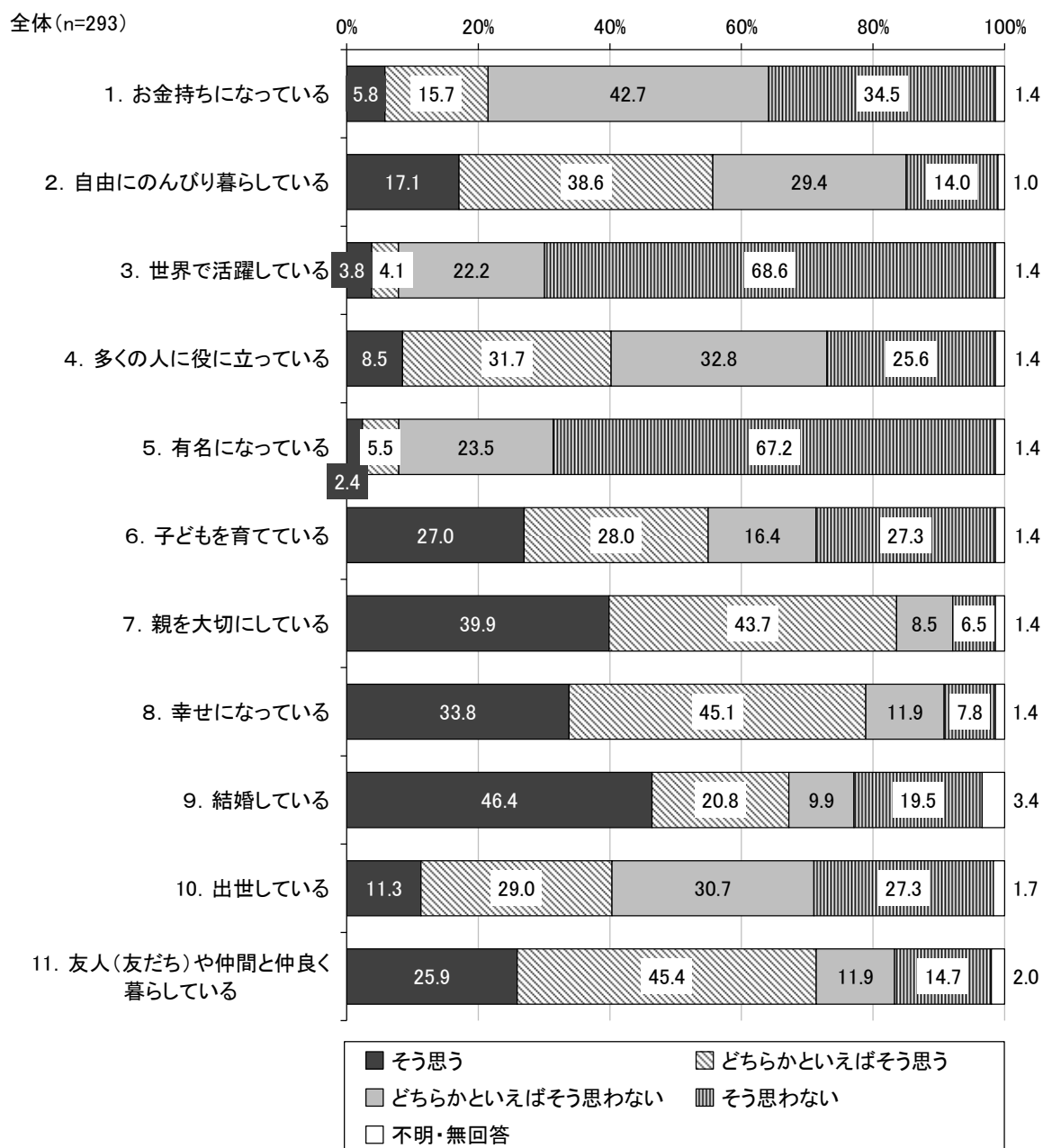
年代別にみると、すべての年代において「どちらかといえば希望がある」が高くなっていますが、20歳～24歳、30歳～34歳において、『ない「どちらかといえば希望がない」と「希望がない」の合計』が3割を超えています。



問 20 あなたは 20 年後、どのようになっていると思いますか。

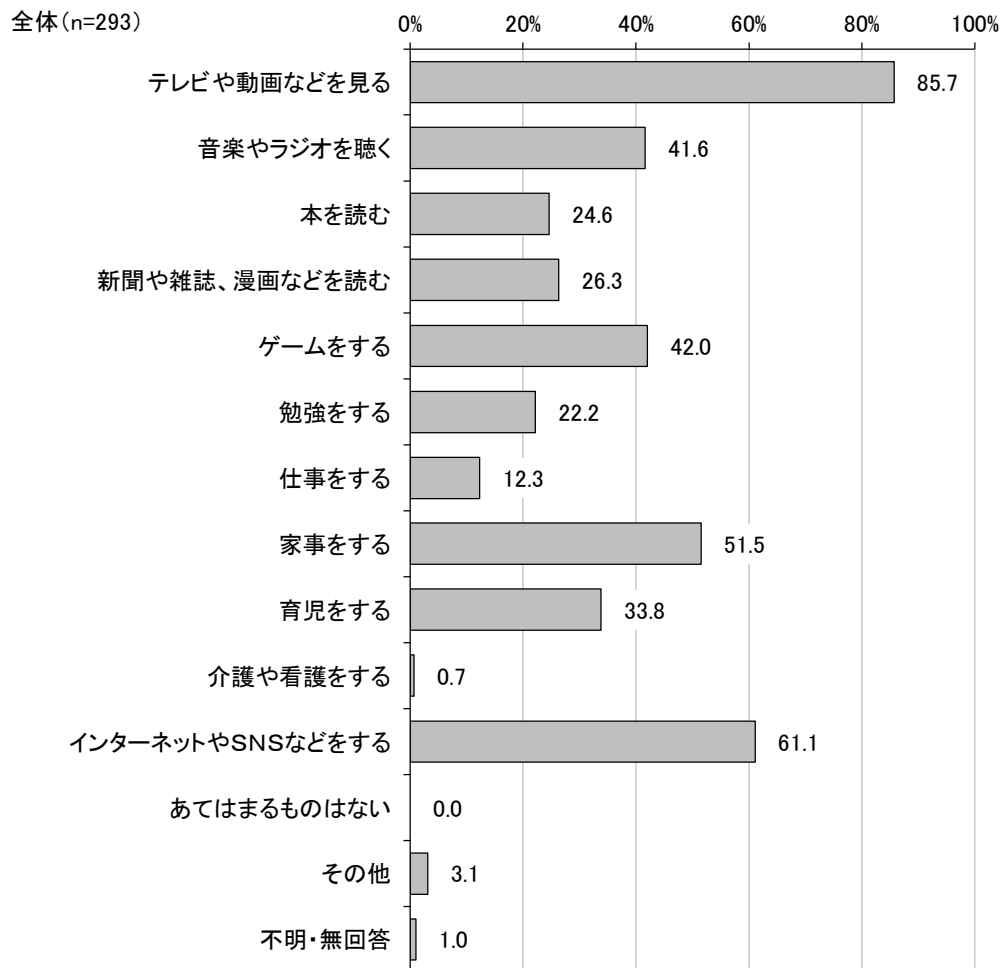
(「1.」～「11.」のそれぞれについて、1つに○)

[1. お金持ちになっている] [4. 多くの人に役に立っている] [10. 出世している] では「どちらかといえばそう思わない」、[3. 世界で活躍している] [5. 有名になっている] では「そう思わない」、[9. 結婚している] では「そう思う」、その他の項目では「どちらかといえばそう思う」が最も高くなっています。



問 21 普段ご自宅（暮らしている場所）にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。よくしていることをすべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）

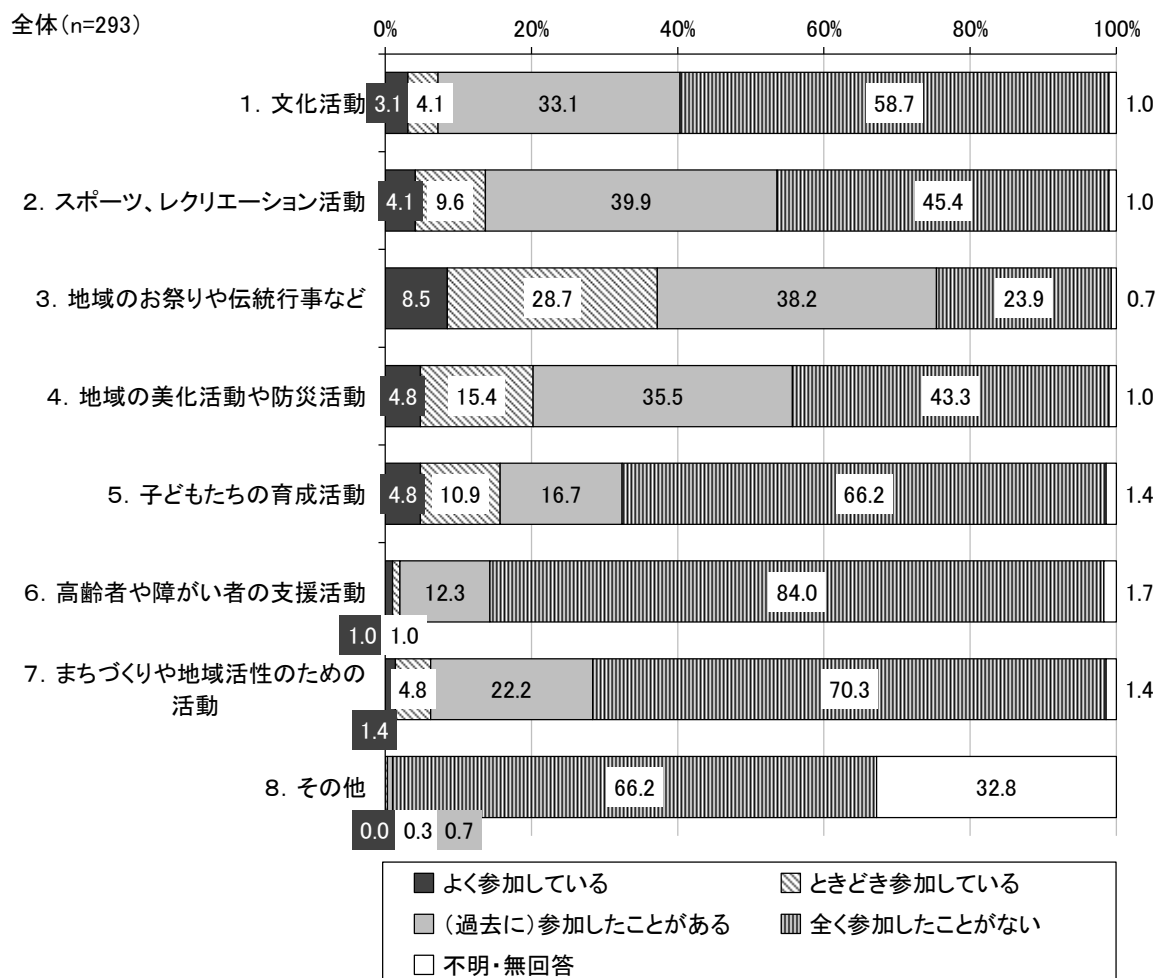
「テレビや動画などを見る」が 85.7%と最も高く、次いで「インターネットやSNSなどをする」が 61.1%、「家事をする」が 51.5%となっています。



問 22 あなたは、学校や仕事以外の活動で参加したことがある活動はありますか。

(「1.」～「8.」のそれぞれについて、1つに○)

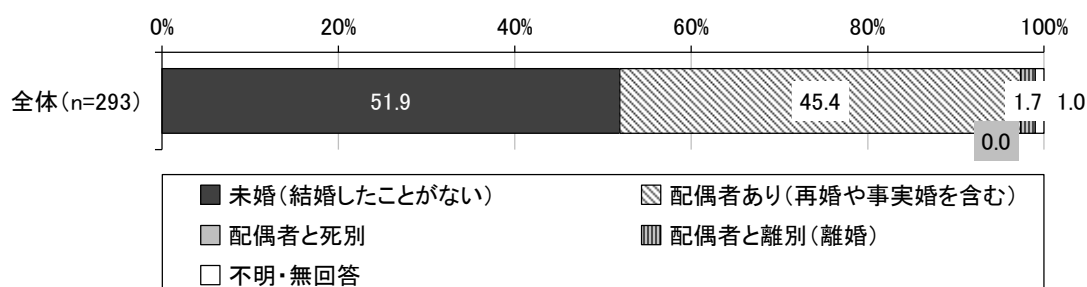
[3. 地域のお祭りや伝統行事など] では「(過去に) 参加したことがある」、その他の活動では「全く参加したことがない」が最も高くなっています。



3 結婚や子どもについて

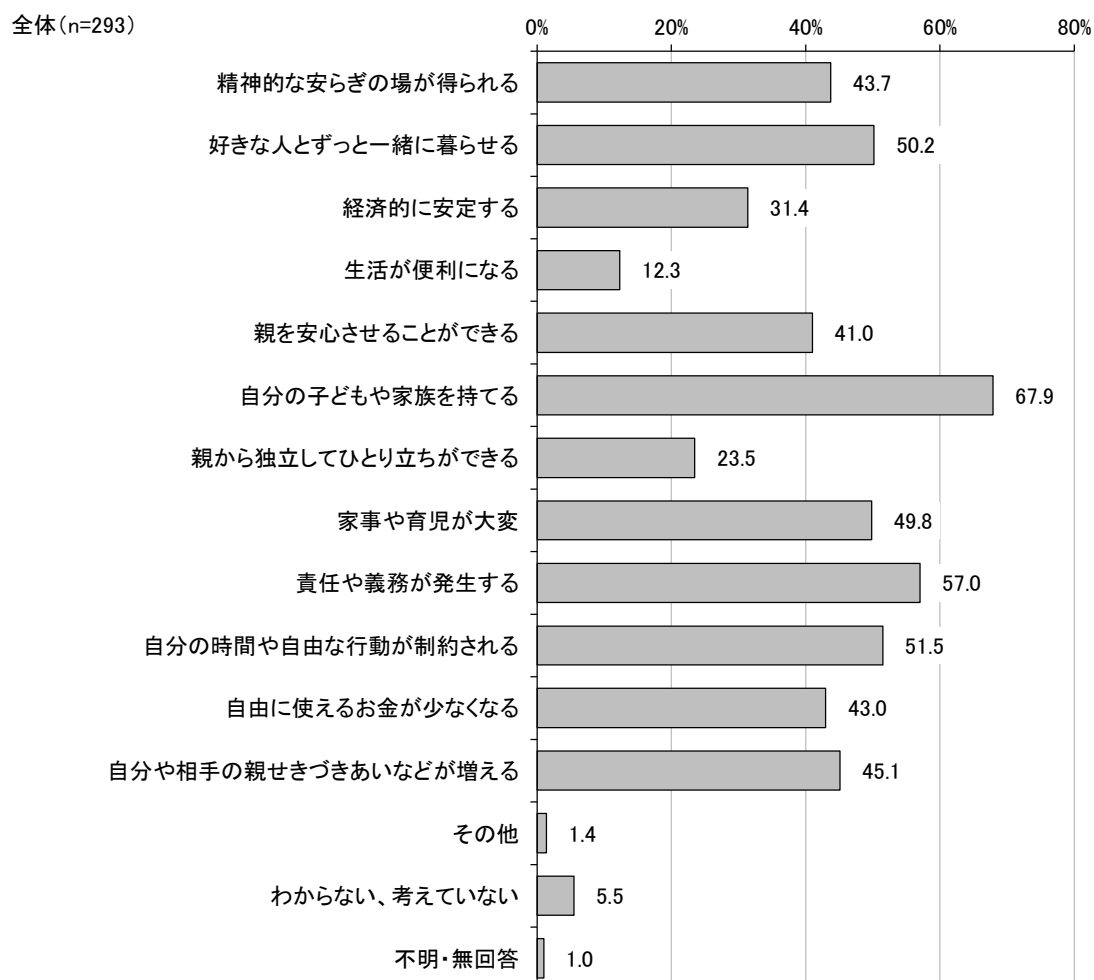
問 23 あなたの現在の婚姻状況をお答えください。なお「配偶者」には、戸籍の届出の有無にかかわらず、実生活の上で配偶者と同様であるパートナーとのパートナーシップ関係や内縁関係も含みます。（1つに○）

「未婚（結婚したことがない）」が 51.9%と最も高く、次いで「配偶者あり（再婚や事実婚を含む）」が 45.4%、「配偶者と離別（離婚）」が 1.7%となっています。



問 24 あなたは「結婚」についてどのように考えますか。（あてはまるものすべてに○）

「自分の子どもや家族を持てる」が 67.9%と最も高く、次いで「責任や義務が発生する」が 57.0%、「自分の時間や自由な行動が制約される」が 51.5%となっています。



■問 24 結婚についての考え×問6暮らし向き

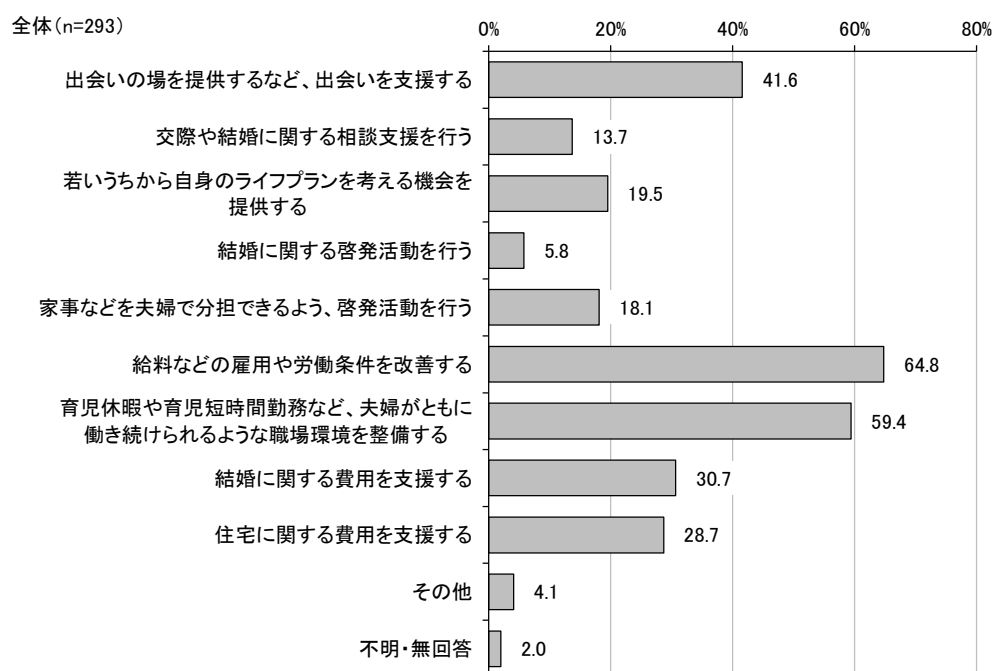
結婚についての考えについて、暮らし向きの程度別にみると、暮らし向きが良いと感じている人ほど結婚に対して前向きな回答が高いことに比べ、暮らし向きが良くないと感じている人は、「家事や育児が大変」「自由に使えるお金が少なくなる」などの回答が高くなっています。

	精神的な 安らぎの場 が得られる	好きな人と ずっと一緒 に暮らせる	経済的に 安定する	生活が便 利になる	親を安心さ せることが できる	自分の子ど もや家族を 持てる	親から独立 してひとり 立ちができ る	家事や育 児が大変
全体(n=288)	44.1	50.3	31.9	12.5	41.0	68.1	23.6	49.7
上(n=11)	45.5	63.6	45.5	18.2	45.5	63.6	9.1	27.3
中の上(n=48)	50.0	56.3	45.8	22.9	47.9	68.8	29.2	39.6
中の中(n=155)	46.5	53.5	28.4	9.0	40.0	71.0	24.5	51.6
中の下(n=63)	38.1	41.3	30.2	14.3	36.5	65.1	20.6	55.6
下(n=11)	18.2	18.2	18.2	0.0	45.5	45.5	18.2	54.5

	責任や義 務が発生 する	自分の時 間や自由 な行動が 制約される	自由に使 えるお金が 少なくなる	自分や相 手の親せ きづきあい などが増え る	その他	わからな い、考え ていない	不明・無回 答
全体(n=288)	57.3	52.1	43.1	44.8	1.4	5.6	0.7
上(n=11)	63.6	45.5	27.3	36.4	0.0	9.1	0.0
中の上(n=48)	54.2	43.8	31.3	35.4	0.0	8.3	0.0
中の中(n=155)	56.1	49.0	41.3	43.9	1.3	4.5	0.6
中の下(n=63)	61.9	66.7	55.6	55.6	1.6	4.8	1.6
下(n=11)	54.5	54.5	63.6	45.5	9.1	9.1	0.0

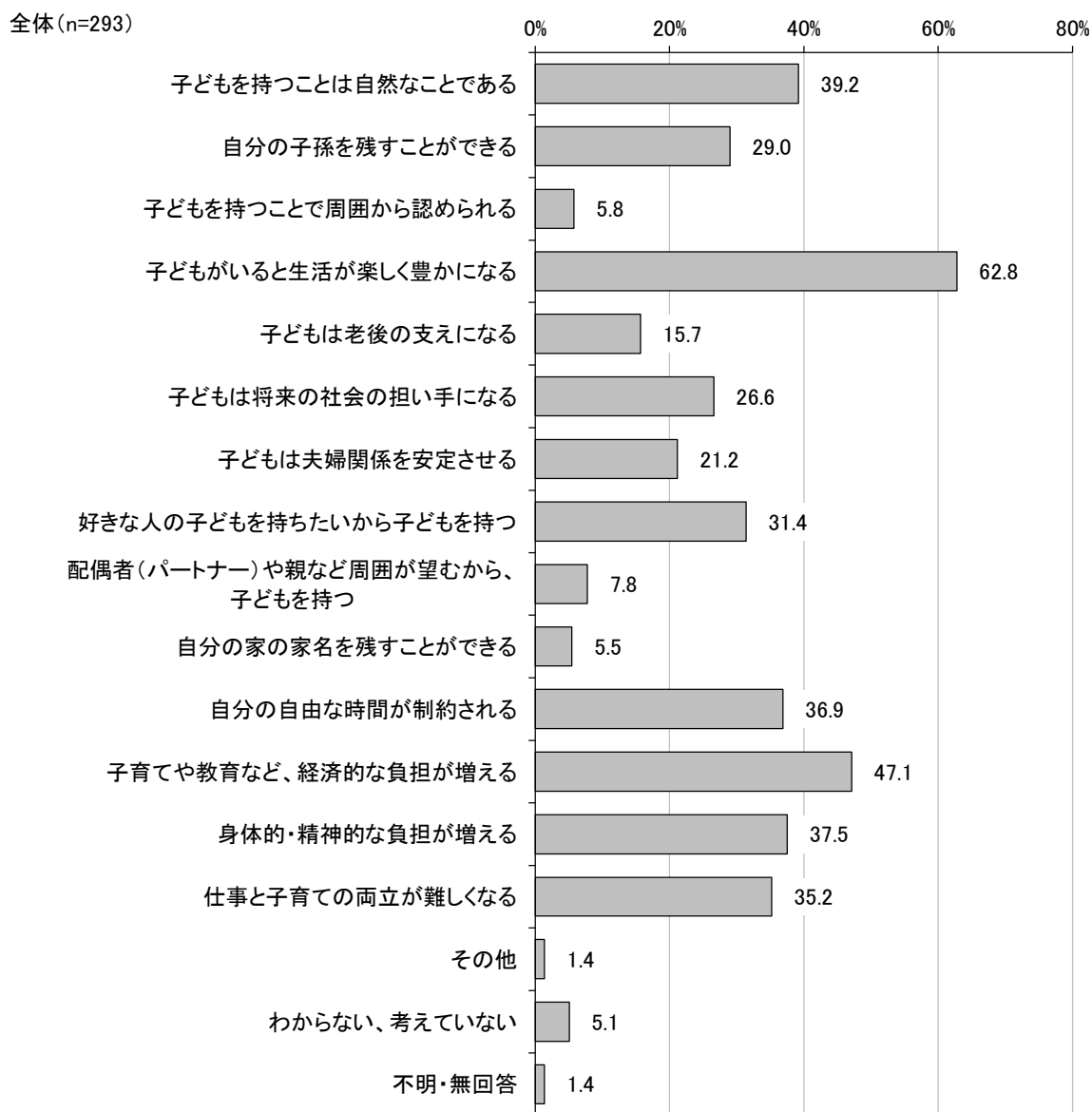
問 25 結婚を望む方が結婚できるような環境を整えるために、どのような取り組みを行うとよいと思いますか。(あなたの考えに近いもの3つに○)

「給料などの雇用や労働条件を改善する」が64.8%と最も高く、次いで「育児休暇や育児短時間勤務など、夫婦がともに働き続けられるような職場環境を整備する」が59.4%、「出会いの場を提供するなど、出会いを支援する」が41.6%となっています。



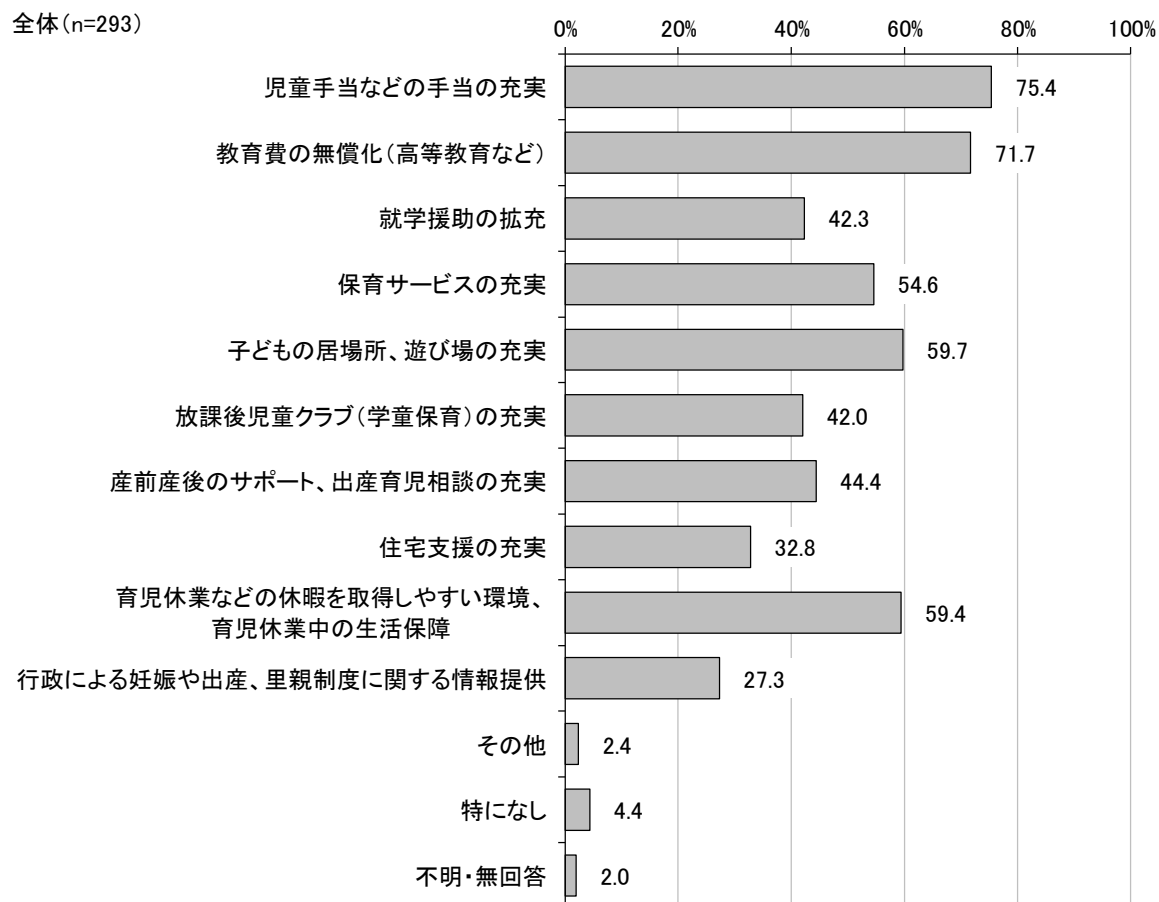
問 26 あなたは「子どもを持つこと（里親なども含む）」についてどのように考えますか。
（あてはまるものすべてに○）

「子どもがいると生活が楽しく豊かになる」が 62.8%と最も高く、次いで「子育てや教育など、経済的な負担が増える」が 47.1%、「子どもを持つことは自然なことである」が 39.2%となっています。



問 27 あなたは「子どもを持つこと（里親なども含む）」についてどのような取り組みを行うとよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

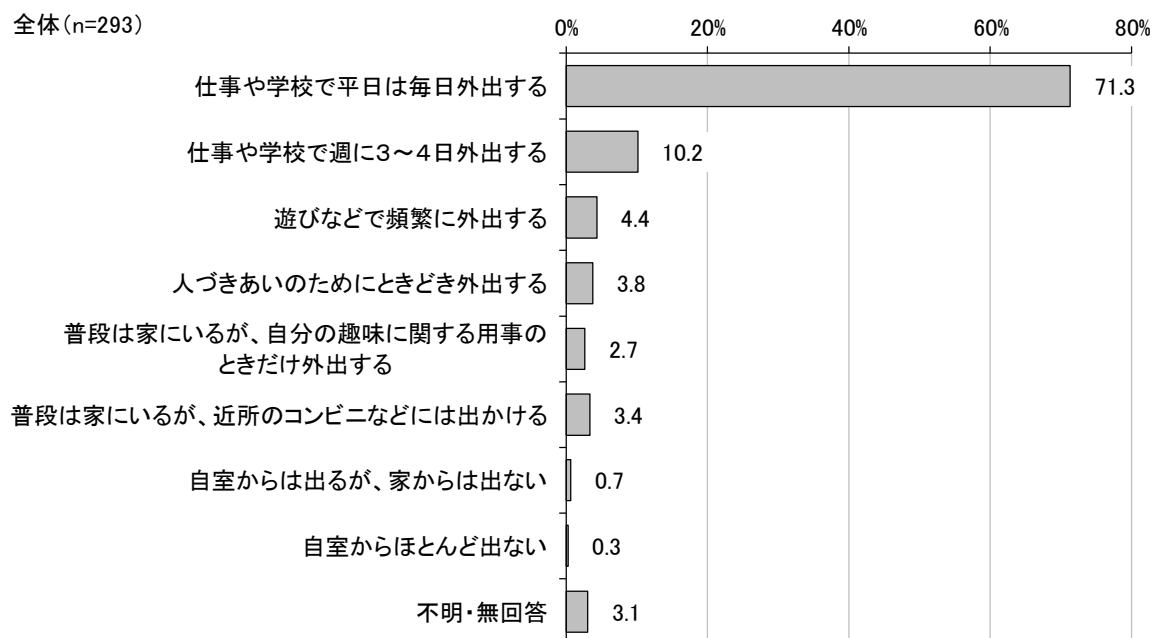
「児童手当などの手当の充実」が 75.4%と最も高く、次いで「教育費の無償化（高等教育など）」が 71.7%、「子どもの居場所、遊び場の充実」が 59.7%となっています。



4 外出状況について

問 28 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。（1つに○）

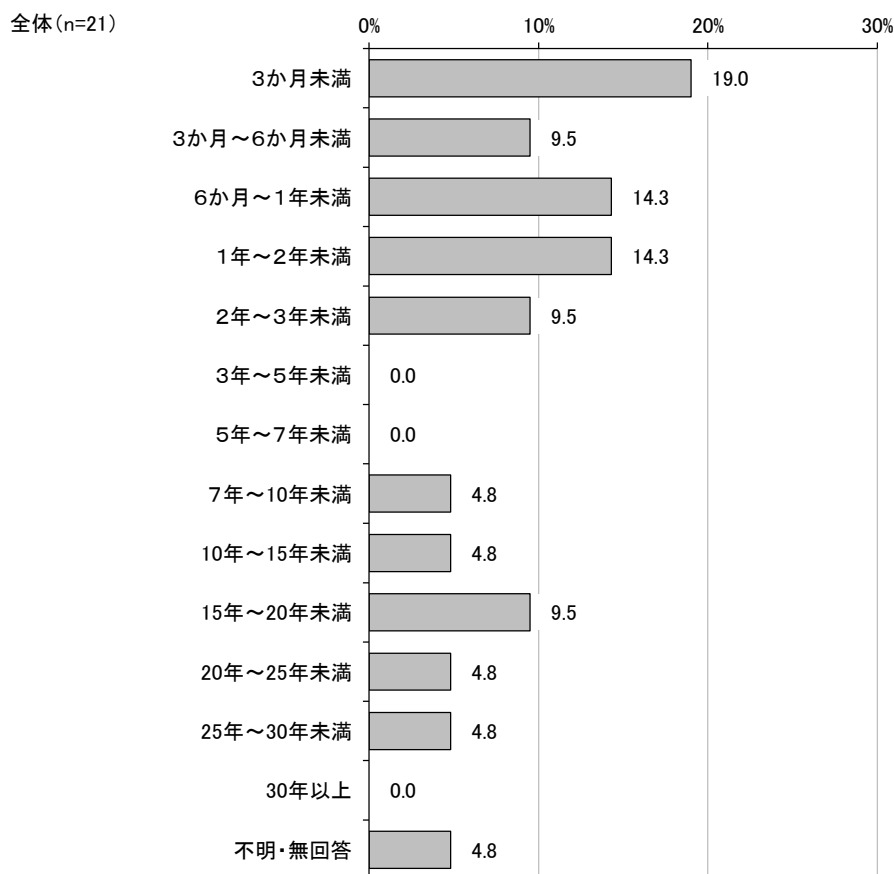
「仕事や学校で平日は毎日外出する」が 71.3%と最も高く、次いで「仕事や学校で週に3～4日外出する」が 10.2%、「遊びなどで頻繁に外出する」が 4.4%となっています。



問 28 で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」のいずれかを選んだ方のみお答えください。

問 29 あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。（1つに○）

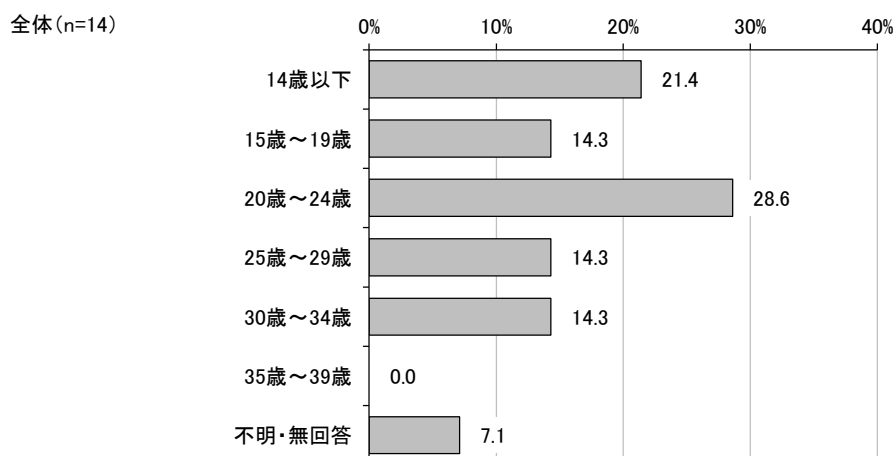
「3か月未満」が19.0%と最も高く、次いで「6か月～1年未満」「1年～2年未満」が14.3%となっています。



問 29 で「3か月未満」「3か月～6か月未満」以外を選んだ方のみお答えください。

問 30 あなたの外出状況が現在の状態になったのは、何歳の頃ですか。（1つに○）

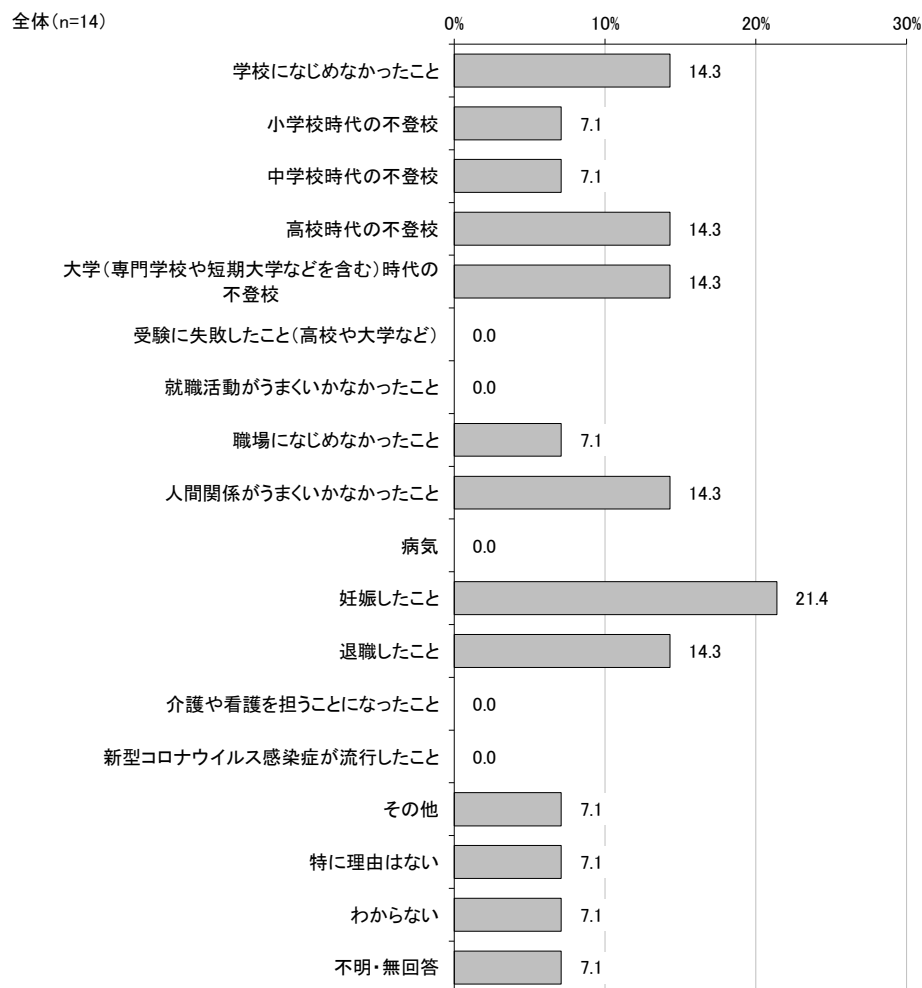
「20歳～24歳」が28.6%と最も高く、次いで「14歳以下」が21.4%となっています。



問 29 で「3 か月未満」「3 か月～6 か月未満」以外を選んだ方のみお答えください。

問 31 あなたの外出状況が現在の状態となった主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

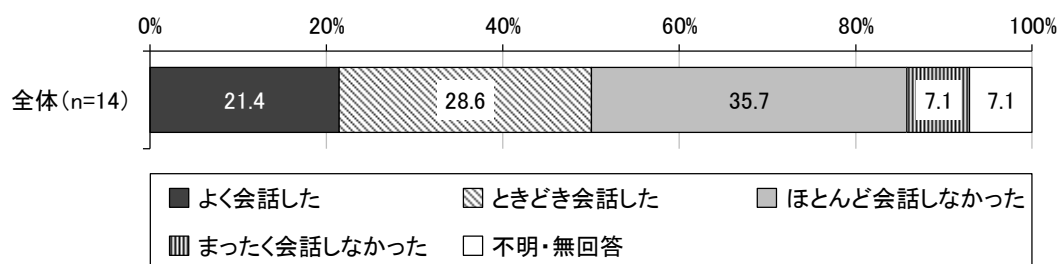
「妊娠したこと」が 21.4%と最も高く、次いで「学校になじめなかったこと」「高校時代の不登校」「大学（専門学校や短期大学などを含む）時代の不登校」「人間関係がうまくいかなかったこと」「退職したこと」が 14.3%となっています。



問 29 で「3 か月未満」「3 か月～6 か月未満」以外を選んだ方のみお答えください。

問 32 最近（6 か月間）、家族以外の人と話しましたか。（1 つに○）

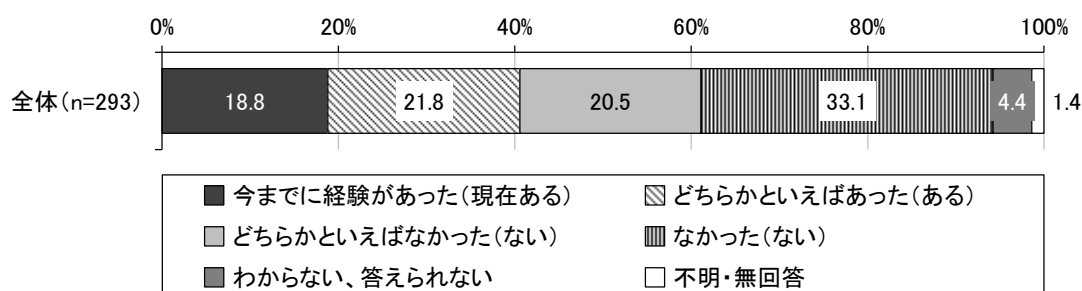
「ほとんど会話しなかった」が 35.7%と最も高く、次いで「ときどき会話した」が 28.6%、「よく会話した」が 21.4%となっています。



5 経験や悩みなどについて

問 33 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。最もあてはまるものを選んでください。（1つに○）

「なかった（ない）」が 33.1%と最も高く、次いで「どちらかといえばあった（ある）」が 21.8%、「どちらかといえばなかった（ない）」が 20.5%となっています。

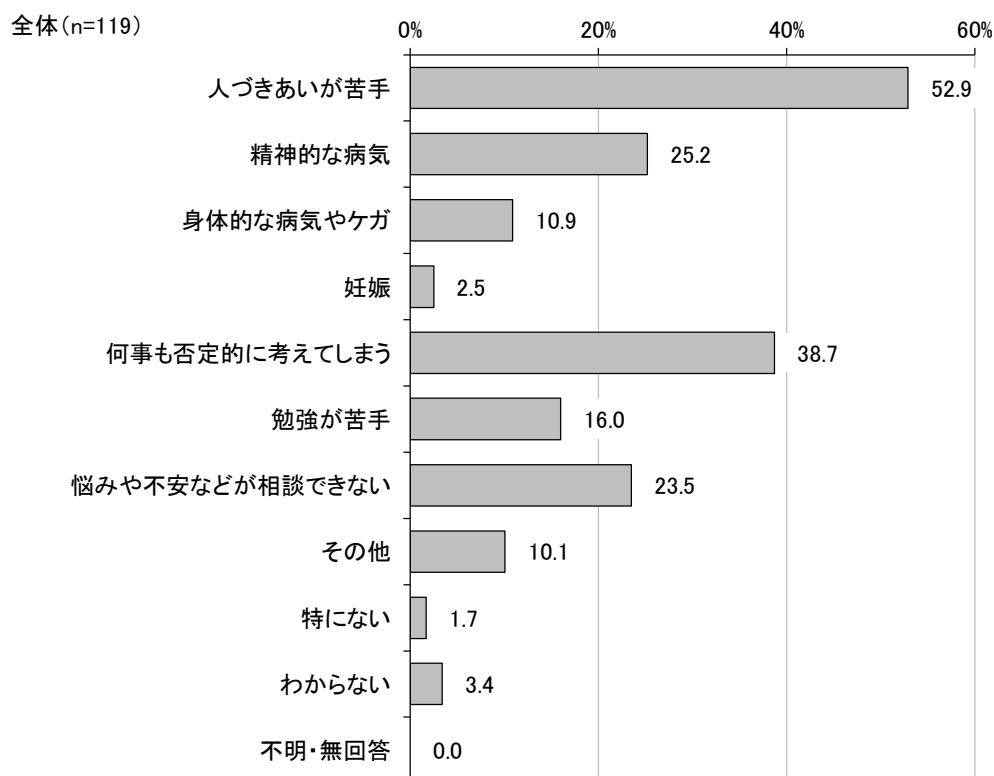


問 33 で「今までに経験があった（現在ある）」または「どちらかといえばあった（ある）」を選んだ方のみお答えください。

問 34 社会生活や日常生活を円滑に送ることができないといった問題を経験した、または現在経験している主な原因は何ですか。以下の（１）～（４）のそれぞれにお答えください。

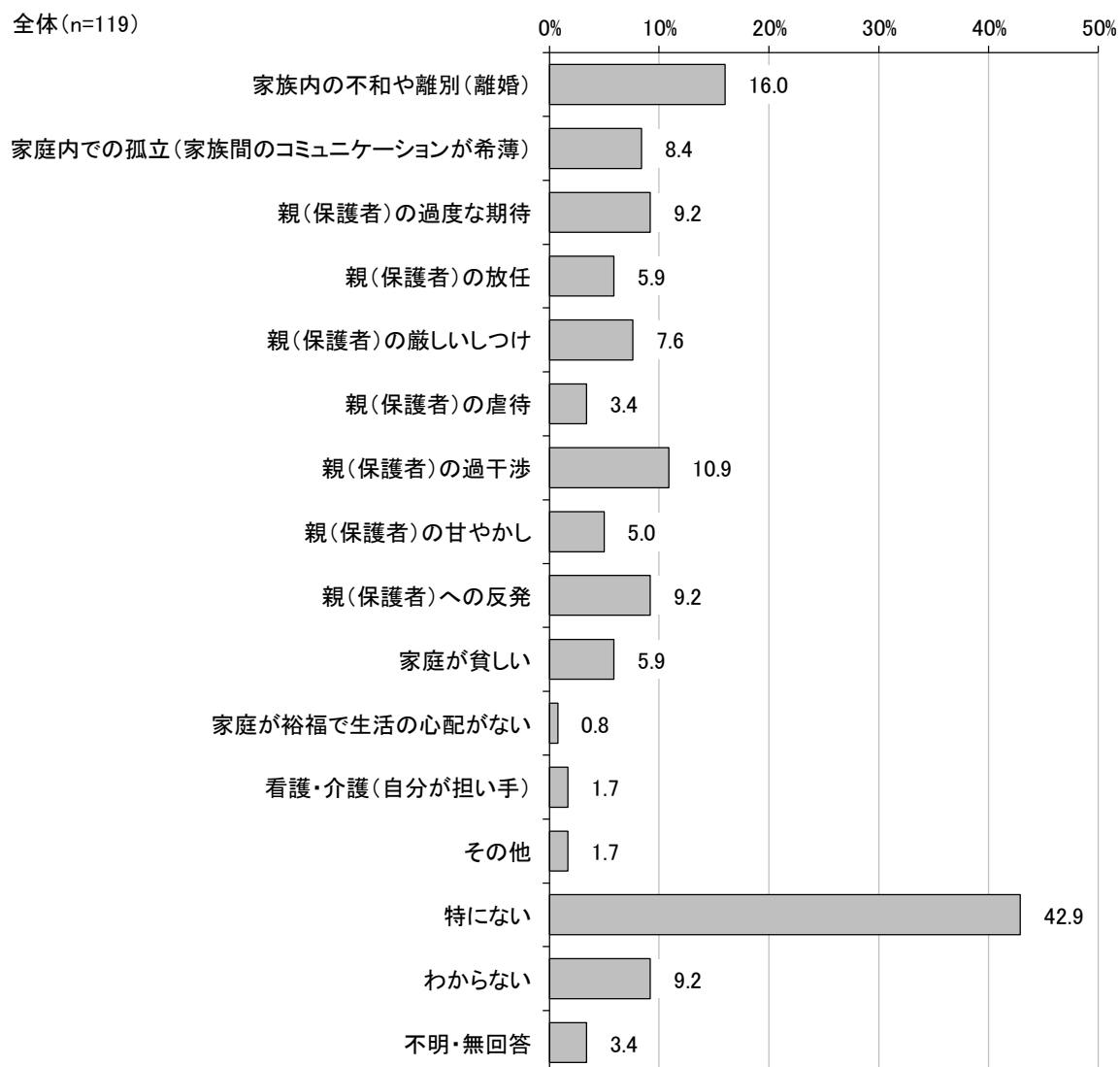
（１）自分自身について（あてはまるものすべてに○）

「人づきあいが苦手」が 52.9%と最も高く、次いで「何事も否定的に考えてしまう」が 38.7%、「精神的な病気」が 25.2%となっています。



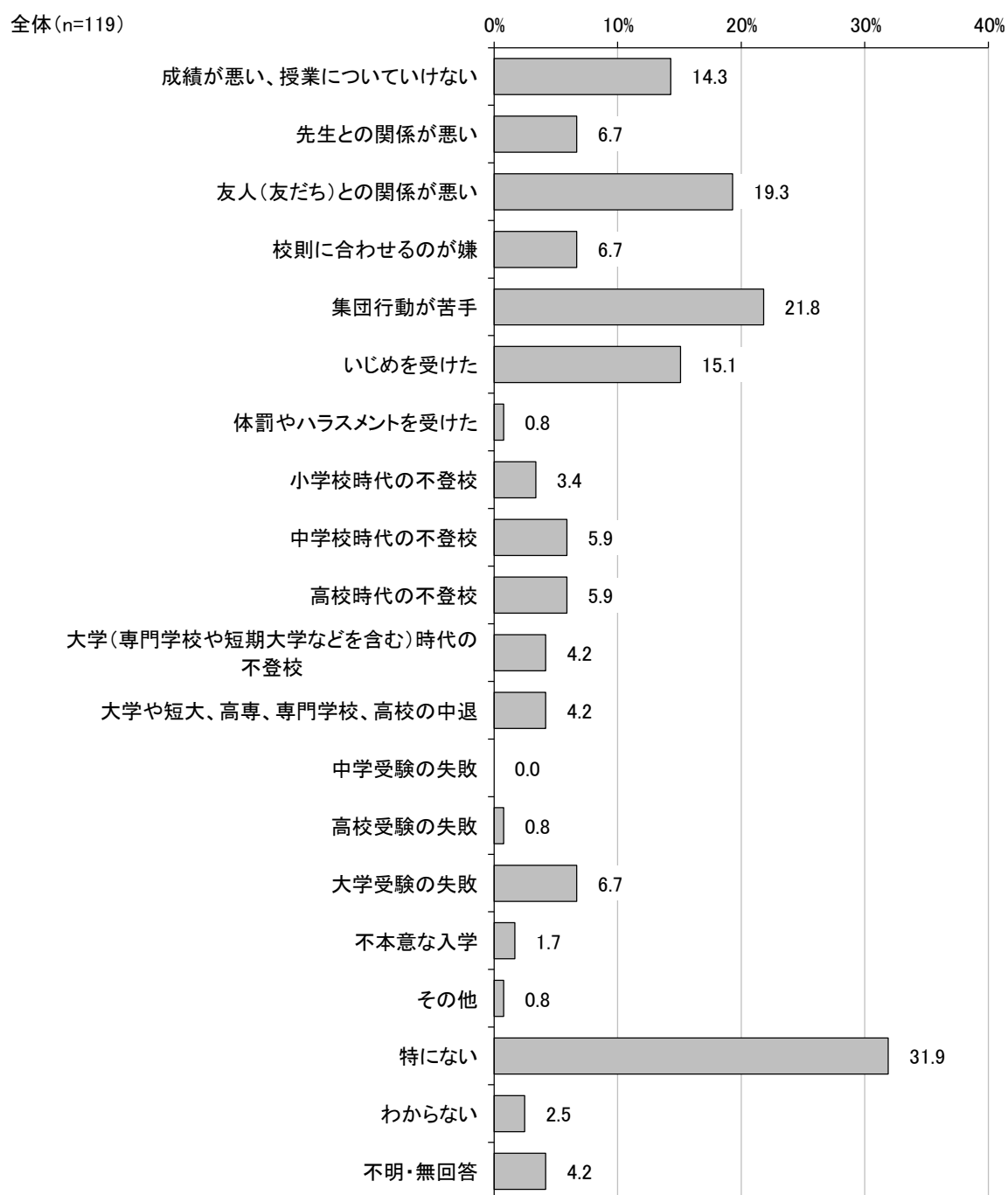
(2) 家族・家庭について（あてはまるものすべてに○）

「特にない」が42.9%と最も高く、次いで「家族内の不和や離別（離婚）」が16.0%、「親（保護者）の過干渉」が10.9%となっています。



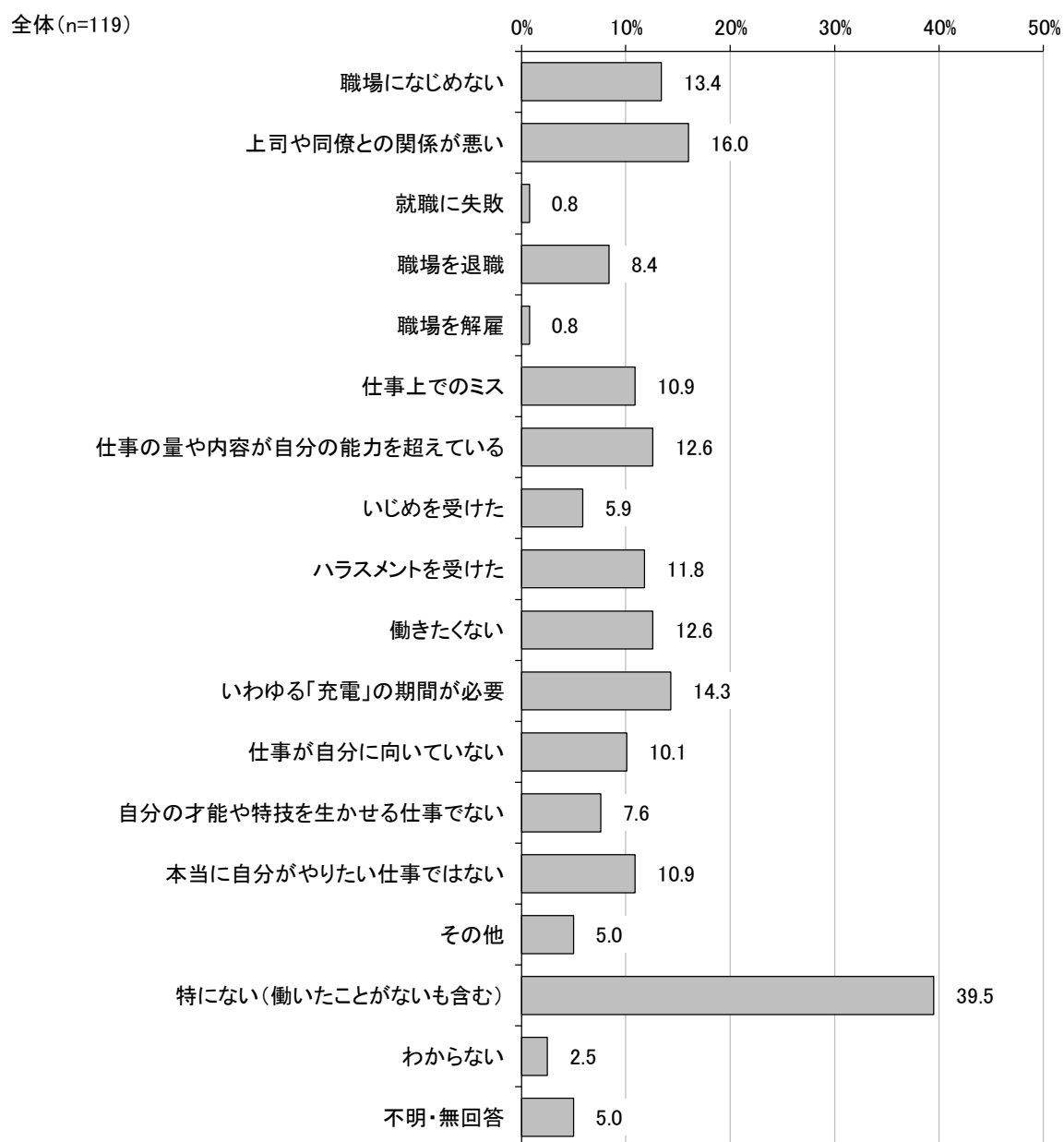
(3) 学校について（あてはまるものすべてに○）

「特にない」が31.9%と最も高く、次いで「集団行動が苦手」が21.8%、「友人（友だち）との関係が悪い」が19.3%となっています。



(4) 仕事・職場について（あてはまるものすべてに○）

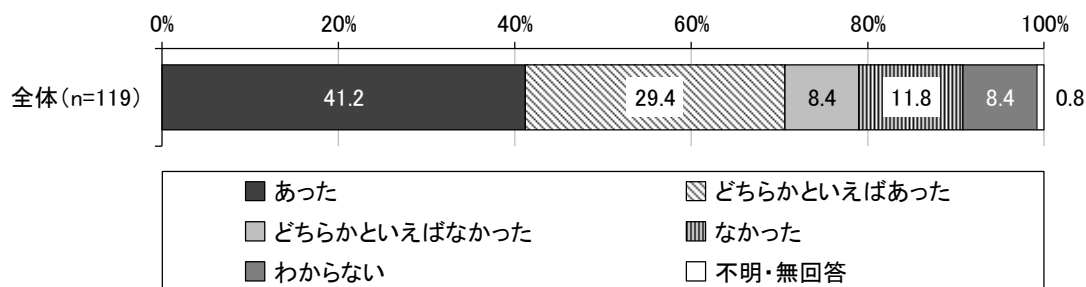
「特にない（働いたことがないも含む）」が 39.5%と最も高く、次いで「上司や同僚との関係が悪い」が 16.0%、「いわゆる『充電』の期間が必要」が 14.3%となっています。



問 33 で「今までに経験があった（現在ある）」または「どちらかといえばあった（ある）」を選んだ方のみお答えください。

問 35 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった状態が改善した経験がありますか。最もあてはまるものを選んでください。（1つに○）

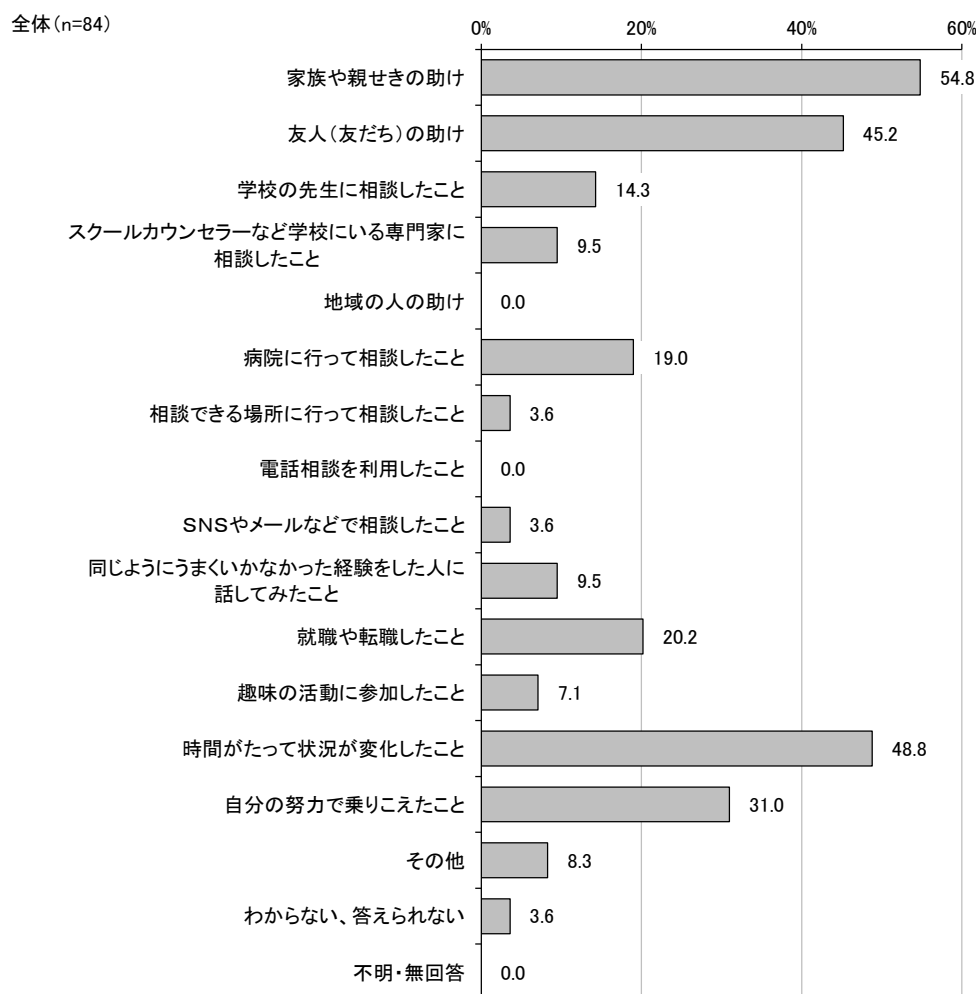
「あった」が 41.2%と最も高く、次いで「どちらかといえばあった」が 29.4%、「なかった」が 11.8%となっています。



問 35 で「あった」または「どちらかといえばあった」を選んだ方のみお答えください。

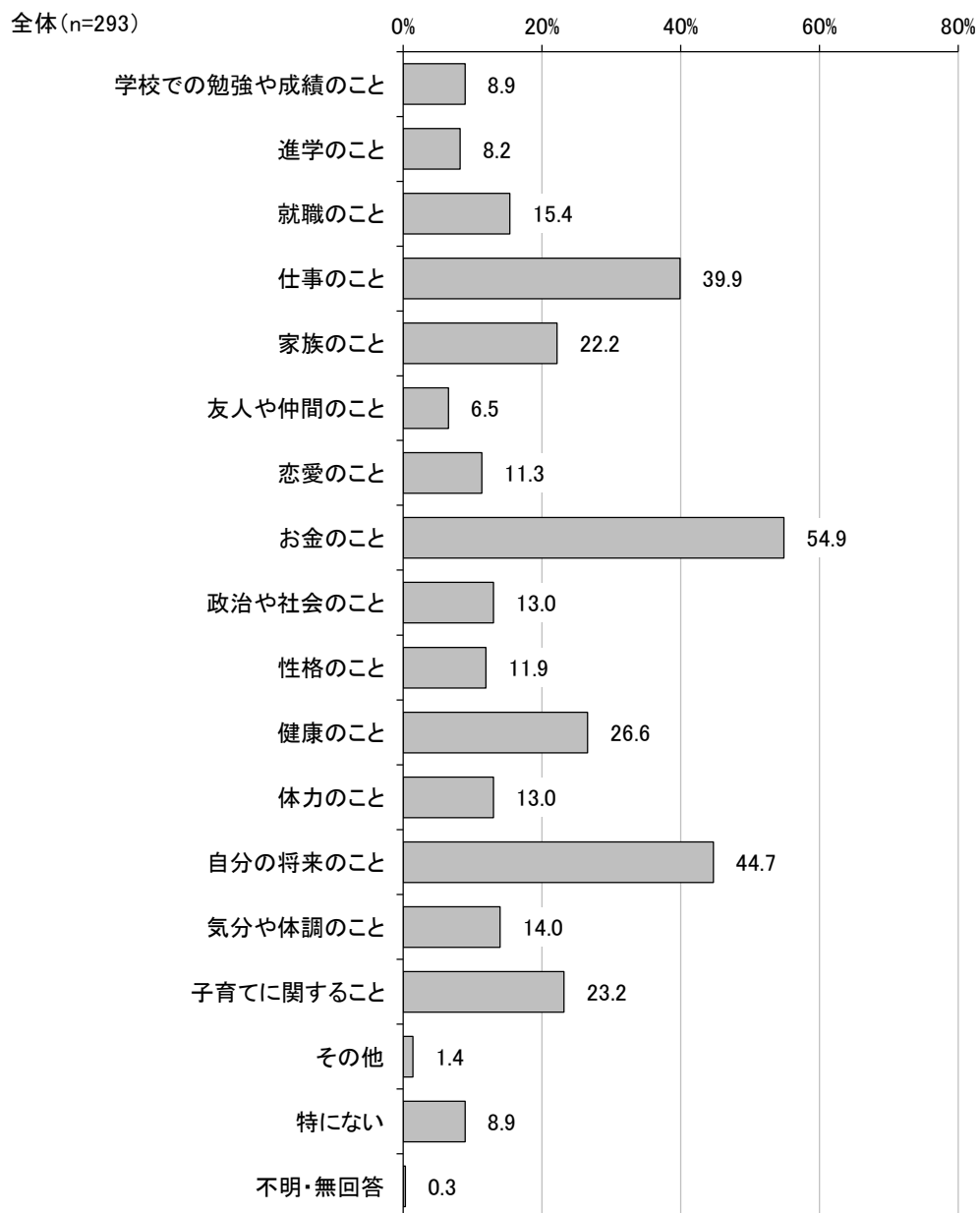
問 36 状態が改善したきっかけや改善に役立ったことは何だと思えますか。（あてはまるものすべてに○）

「家族や親せきの助け」が 54.8%と最も高く、次いで「時間がたって状況が変化したこと」が 48.8%、「友人（友だち）の助け」が 45.2%となっています。



問 37 あなたは、現在どのような悩みごとや心配ごとがありますか。(あてはまるものすべてに○)

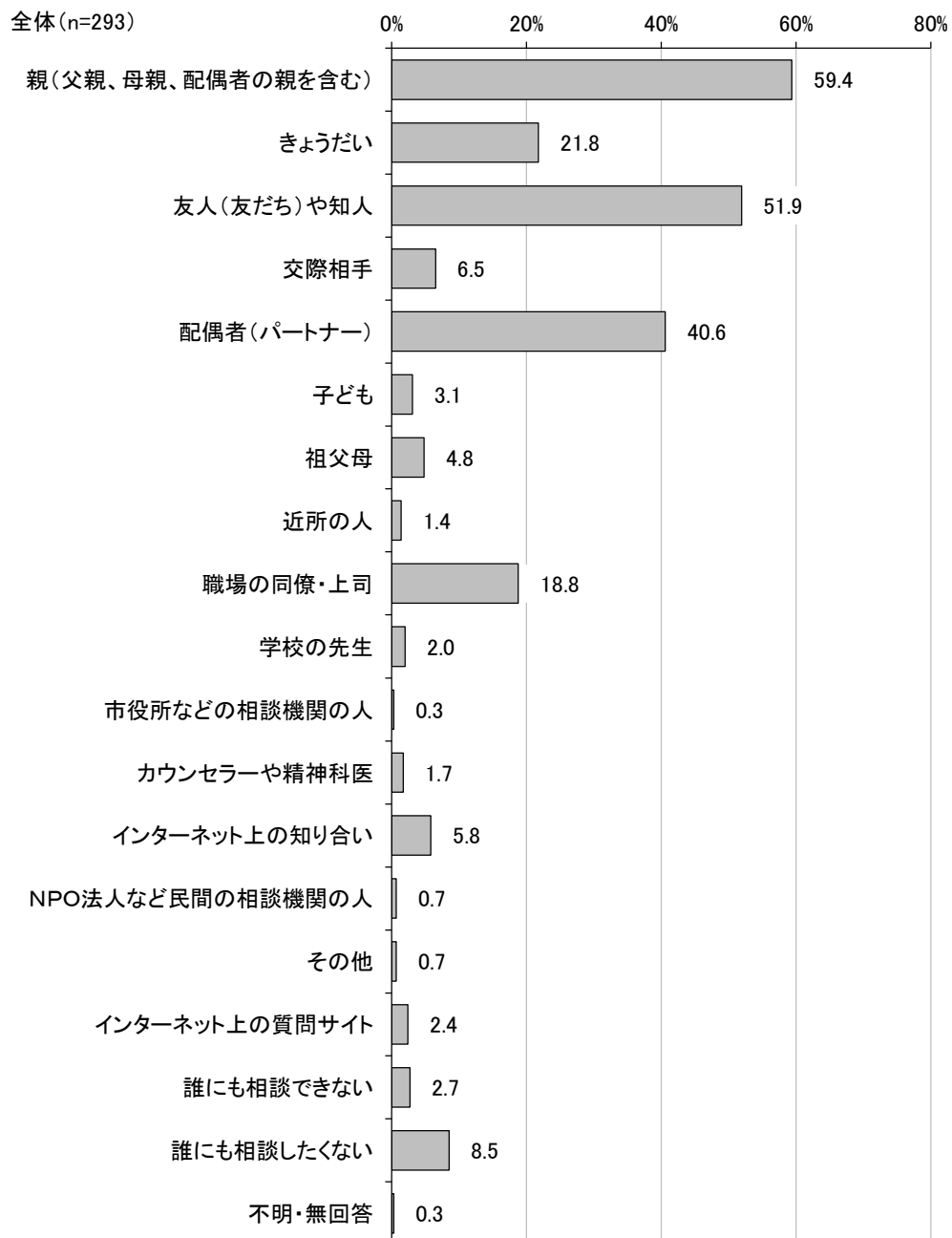
「お金のこと」が 54.9%と最も高く、次いで「自分の将来のこと」が 44.7%、「仕事のこと」が 39.9%となっています。



問 38 あなたは普段悩みごとや心配ごとがあった場合、誰に相談しますか。

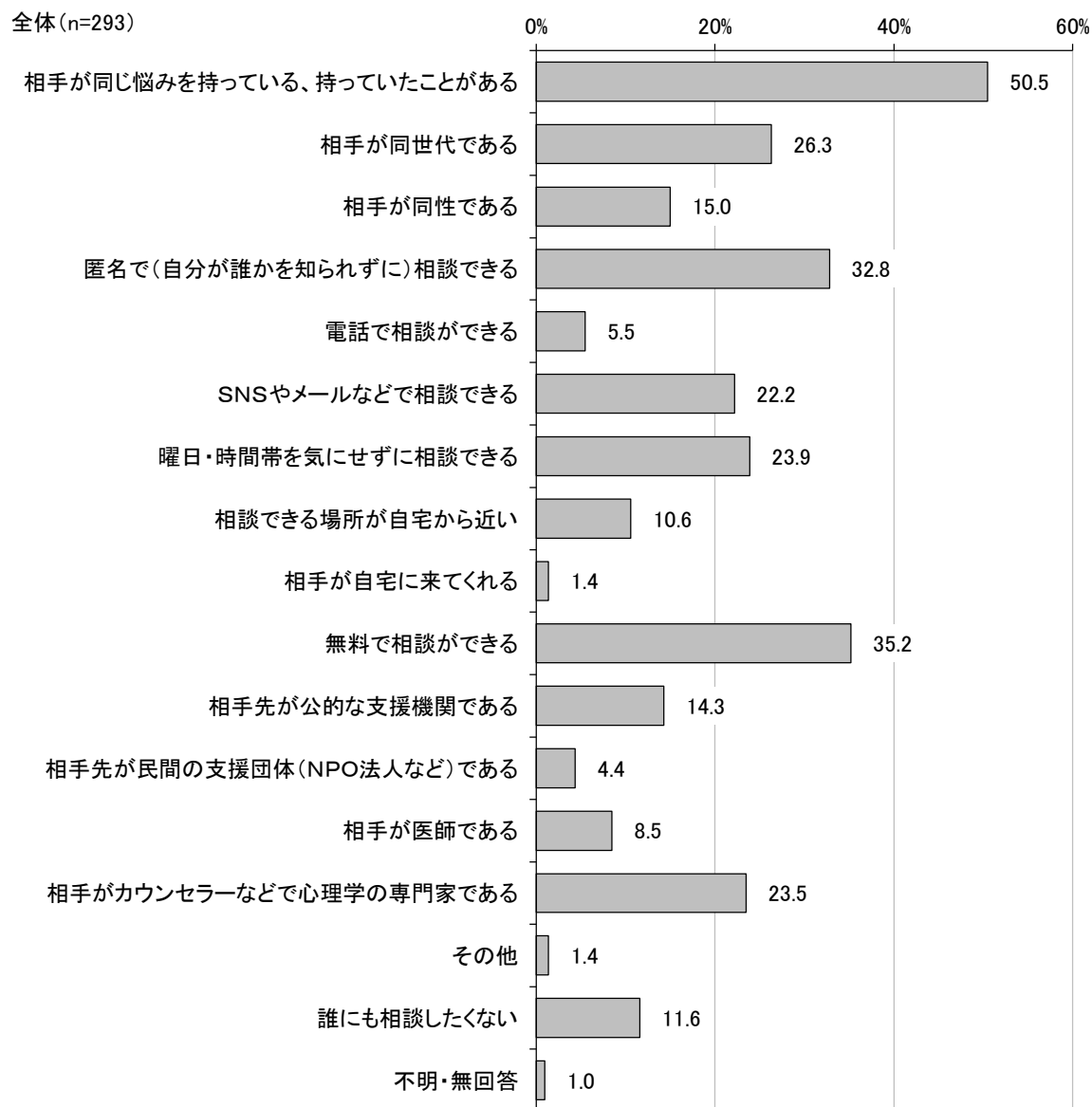
(あてはまるものすべてに○)

「親（父親、母親、配偶者の親を含む）」が 59.4%と最も高く、次いで「友人（友だち）や知人」が 51.9%、「配偶者（パートナー）」が 40.6%となっています。



問 39 あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときに、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所なら、相談したいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

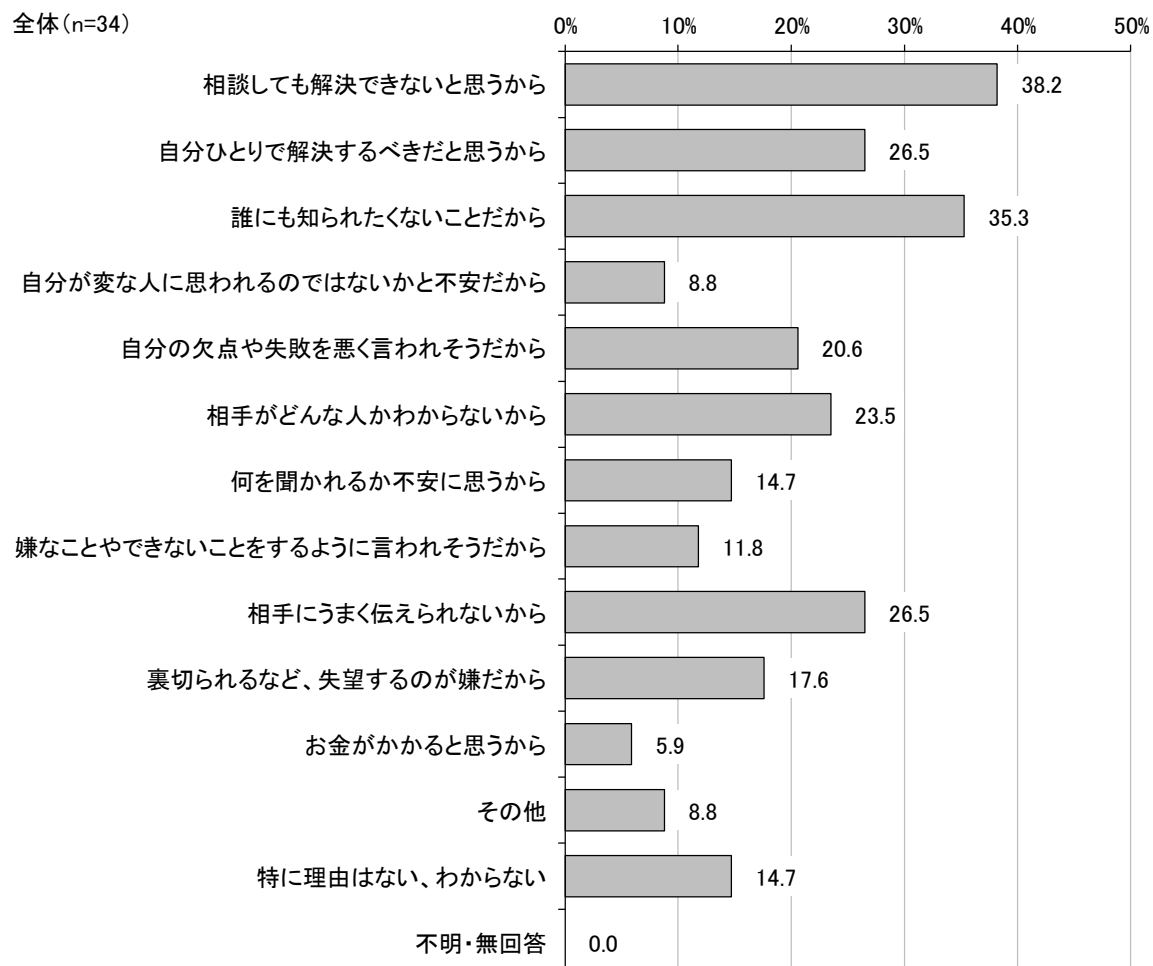
「相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある」が50.5%と最も高く、次いで「無料で相談ができる」が35.2%、「匿名で（自分が誰かを知られずに）相談できる」が32.8%となっています。



問 39 で「誰にも相談したくない」を選んだ方のみお答えください。

問 40 相談したくないと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「相談しても解決できないと思うから」が 38.2%と最も高く、次いで「誰にも知られたくないことだから」が 35.3%、「自分ひとりで解決するべきだと思うから」「相手にうまく伝えられないから」が 26.5%となっています。

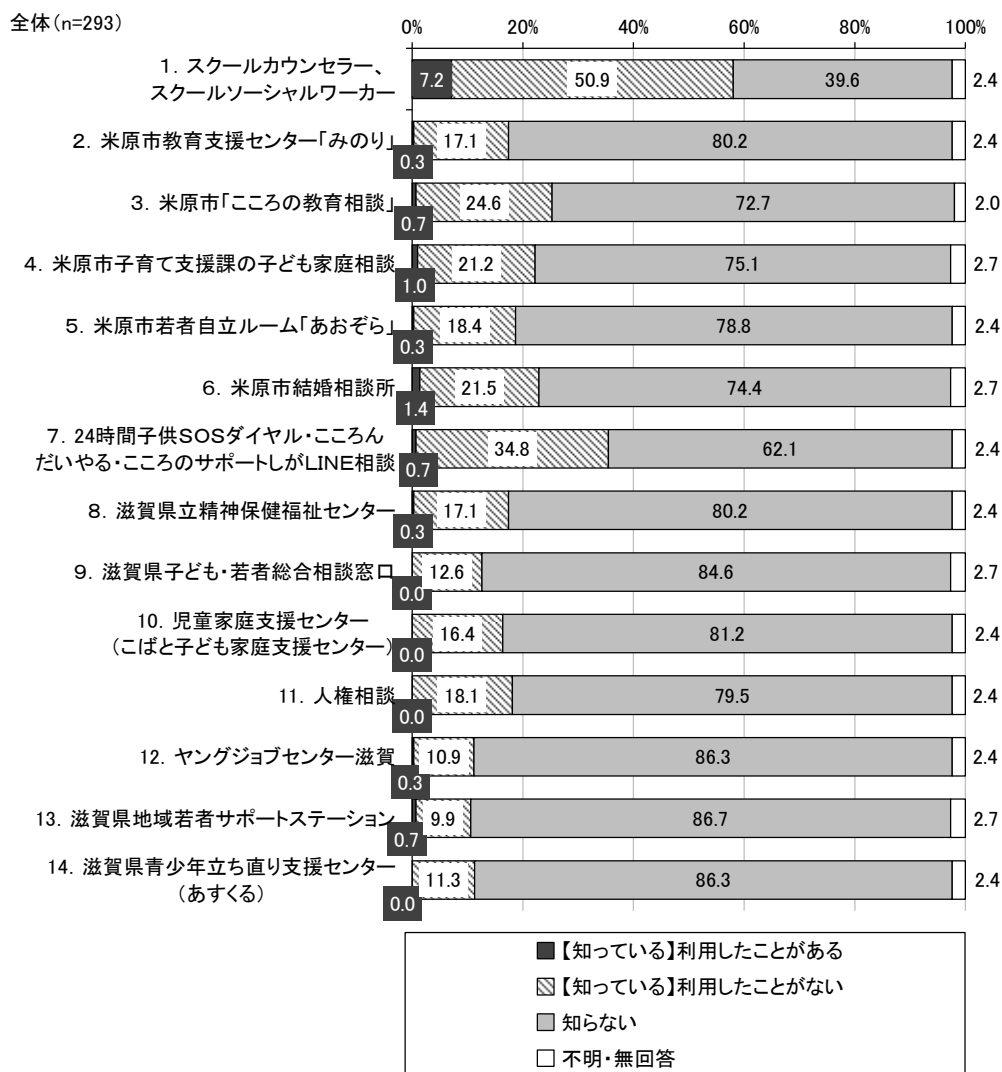


6 子ども・若者を対象とした相談窓口について

問 41 あなたは、次の子ども・若者の相談を受けている以下の支援機関などのうち、知っているところ、利用したことのあるところがありますか。

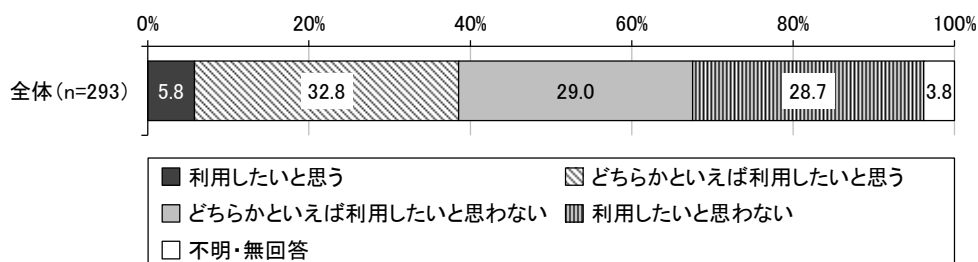
(「1.」～「14.」のそれぞれについて、1つに○)

[1. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー] では「【知っている】利用したことがない」、その他の機関では「知らない」が最も高くなっています。



問 42 これらの支援機関について利用したいと思いますか。(1つに○)

どちらかといえば利用したいと思う」が32.8%と最も高く、次いで「どちらかといえば利用したいと思わない」が29.0%、「利用したいと思わない」が28.7%となっています。

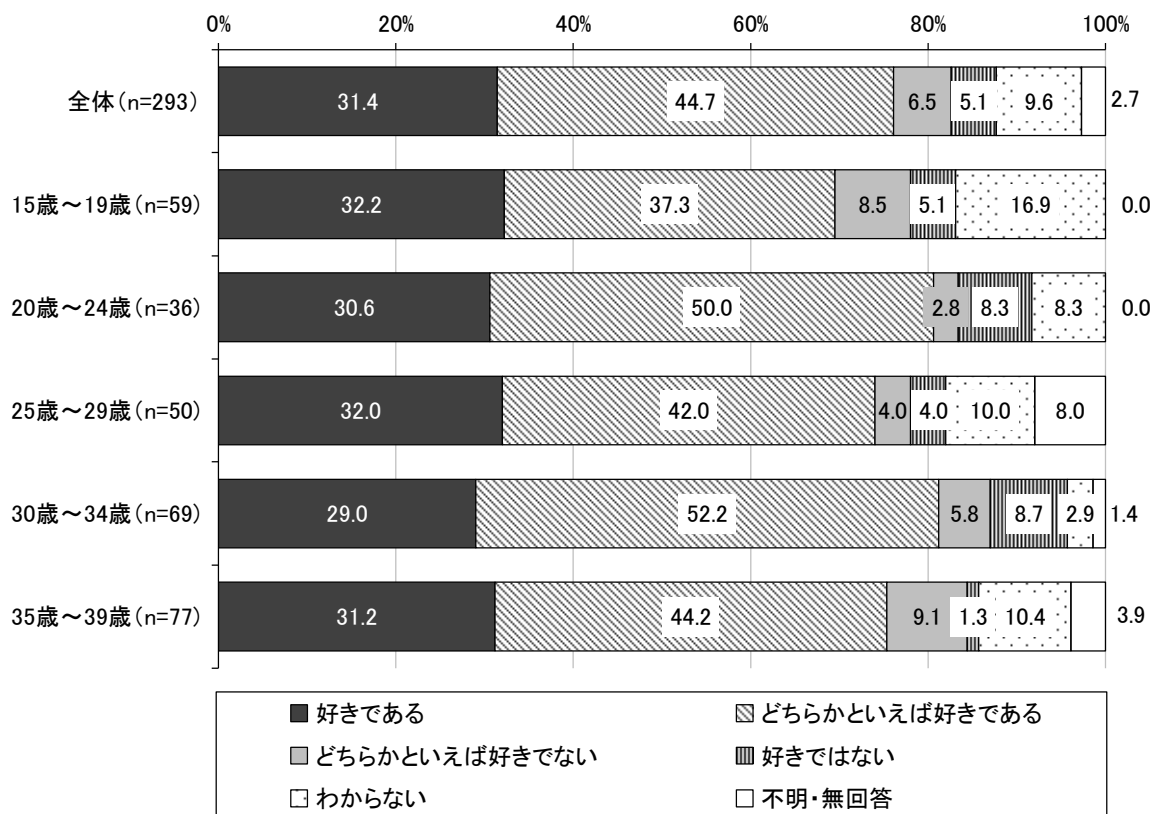


7 市の取り組みについて

問 43 あなたは、米原市が好きですか。(1つに○)

全体では、「どちらかといえば好きである」が 44.7%と最も高く、次いで「好きである」が 31.4%、「わからない」が 9.6%といます。

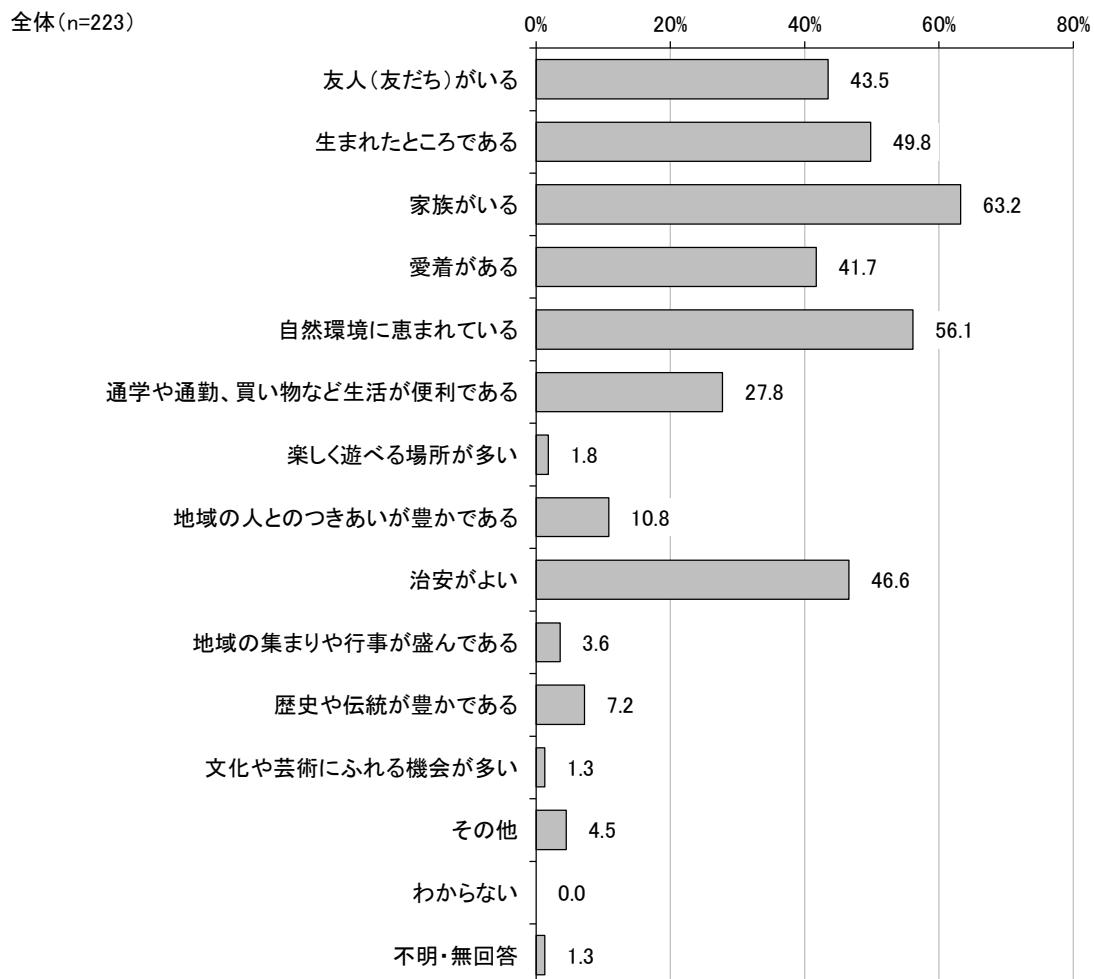
年代別にみると、すべての年代においてどちらかといえば好きである」が最も高くなっています。



問 43 で「好きである」または「どちらかといえば好きである」を選んだ方のみお答えください。

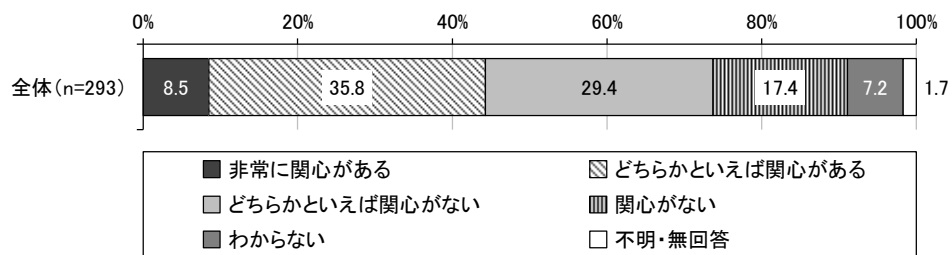
問 44 米原市が「好き」または「どちらかといえば好き」な理由を、この中から選んでください。
(あてはまるものすべてに○)

「家族がいる」が 63.2%と最も高く、次いで「自然環境に恵まれている」が 56.1%、「生まれたところである」が 49.8%となっています。



問 45 あなたは、今の米原市の行政にどのくらい関心がありますか。（1つに○）

「どちらかといえば関心がある」が 35.8%と最も高く、次いで「どちらかといえば関心がない」が 29.4%、「関心がない」が 17.4%となっています。



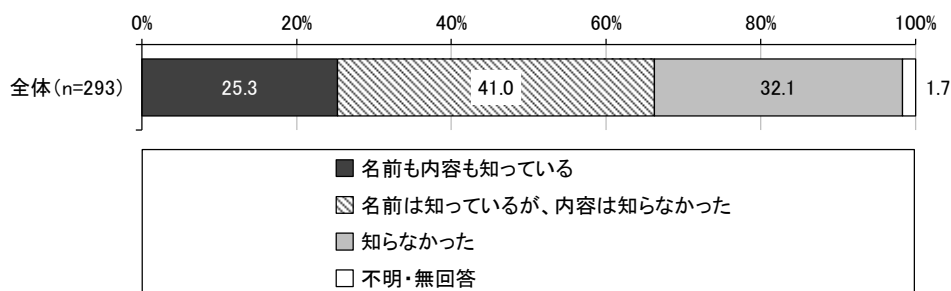
■問 45 米原市行政への関心 × 問 43 米原市への愛着

米原市行政への関心について、米原市への愛着別にみると、愛着が強いほど関心のある人は多くなっています。

	非常に 関心がある	どちらか といえ ば関 心がある	どちらか といえ ば関 心がない	関心がない	わからない	不明・無 回答
全体(n=285)	8.8	35.8	29.8	17.9	7.4	0.4
好きである(n=92)	16.3	43.5	23.9	7.6	7.6	1.1
どちらかといえ ば好きである(n=131)	5.3	39.7	32.1	16.0	6.9	0.0
どちらかといえ ば好きでない(n=19)	10.5	26.3	42.1	21.1	0.0	0.0
好きではない(n=15)	0.0	13.3	33.3	53.3	0.0	0.0
わからない(n=28)	3.6	10.7	28.6	39.3	17.9	0.0

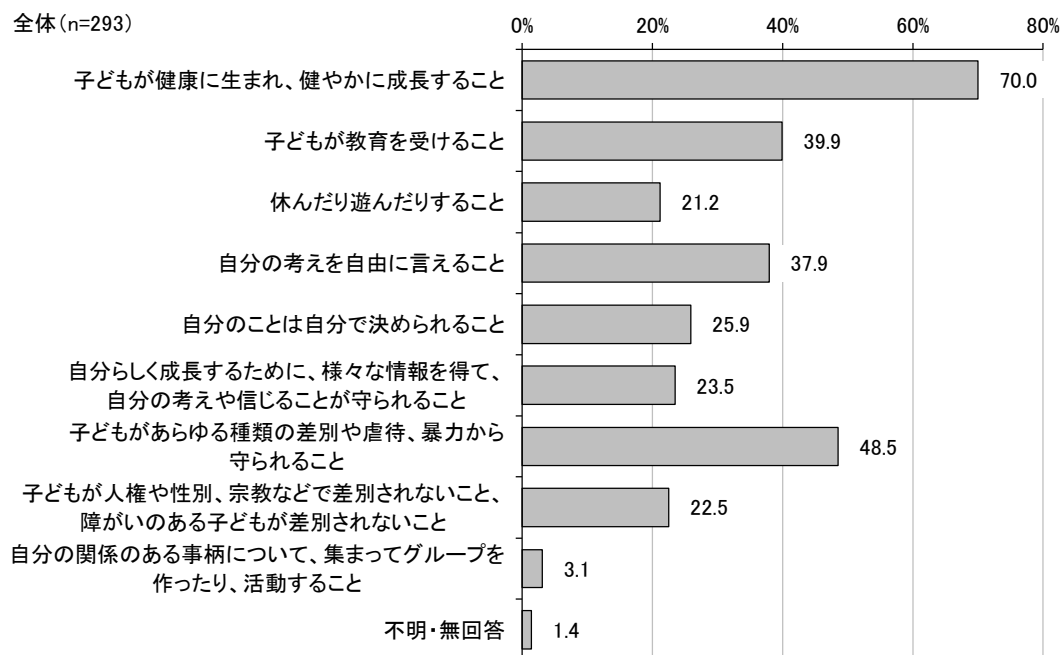
問 46 あなたは、『子どもの権利』を知っていますか。(1つに○)

「名前は知っているが、内容は知らなかった」が41.0%と最も高く、次いで「知らなかった」が32.1%、「名前も内容も知っている」が25.3%となっています。



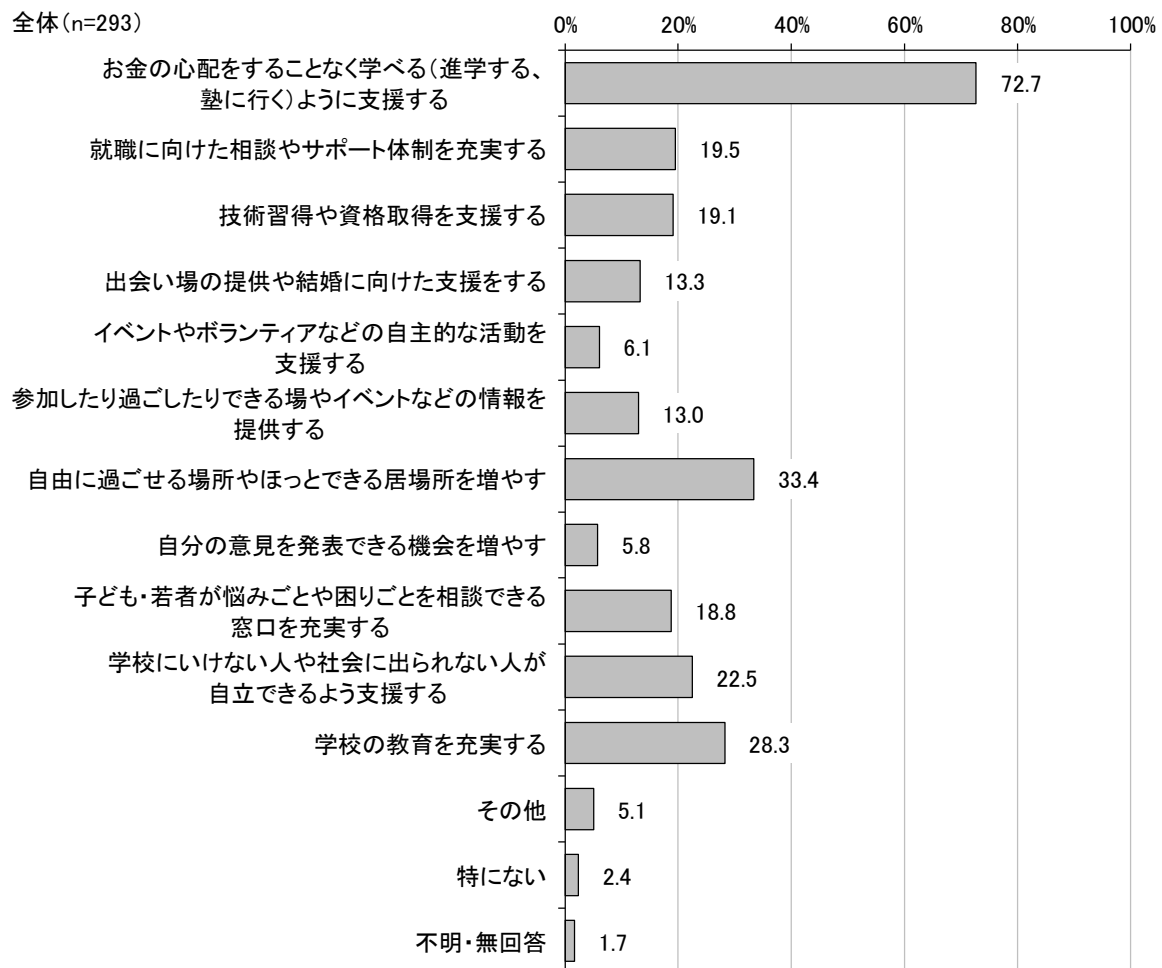
問 47 子どもの権利の中で特に大切だと思うことは何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

「子どもが健康に生まれ、健やかに成長すること」が70.0%と最も高く、次いで「子どもがあらゆる種類の差別や虐待、暴力から守られること」が48.5%、「子どもが教育を受けること」が39.9%となっています。



問 48 あなたは、これから子ども・若者（39 歳ぐらいまでの人）のために、米原市に必要な取り組みは何だと思いますか。（あてはまるもの 3 つまでに○）

「お金の心配をすることなく学べる（進学する、塾に行く）ように支援する」が 72.7%と最も高く、次いで「自由に過ごせる場所やほっとできる居場所を増やす」が 33.4%、「学校の教育を充実する」が 28.3%となっています。



V 小学5年生・中学2年生調査結果

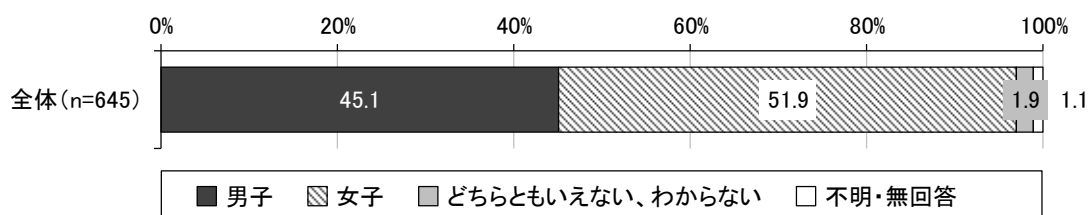
I 回答者自身のことや回答者の生活について

問1 あなたの性別と年齢を教えてください。

(あてはまるもの1つに○。年齢は数字で入力してください。)

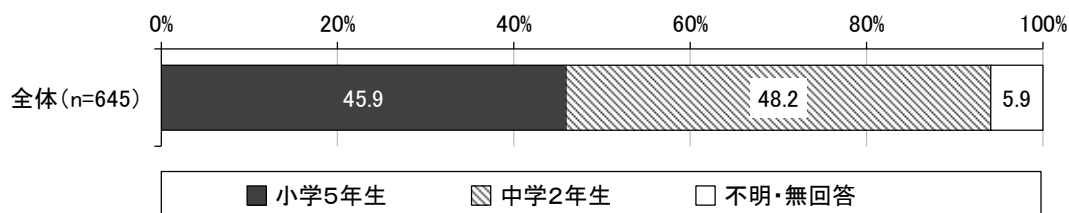
性別

「女子」が51.9%と最も高く、次いで「男子」が45.1%、「どちらともいえない、わからない」が1.9%となっています。



学年

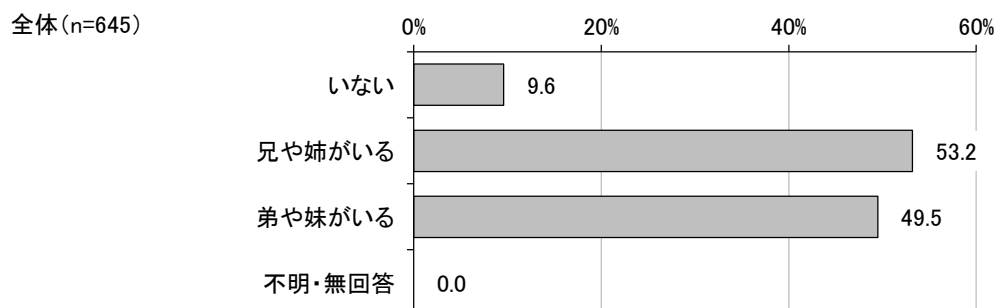
「中学2年生」は48.2%、「小学5年生」は45.9%となっています。



問2 あなたに兄弟や姉妹はいますか。

(あてはまるものすべてに○。人数は数字で入力してください。)

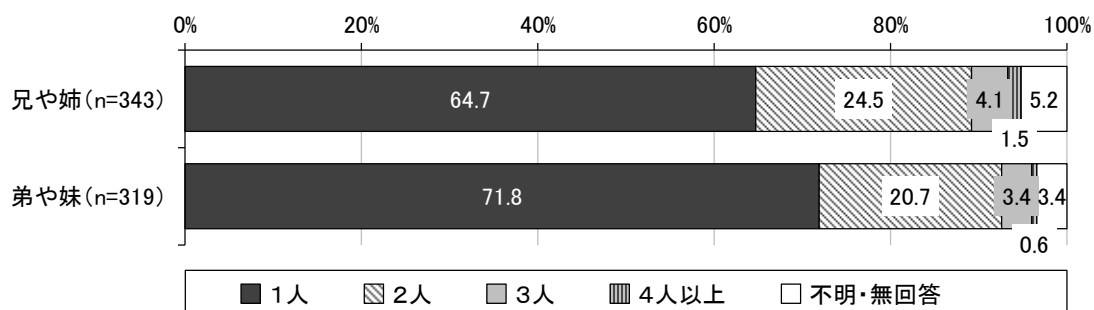
「兄や姉がいる」が53.2%と最も高く、次いで「弟や妹がいる」が49.5%、「いない」が9.6%となっています。



兄弟姉妹の人数

兄や姉の人数は「1人」が64.7%と最も高く、次いで「2人」が24.5%、「3人」が4.1%となっています。

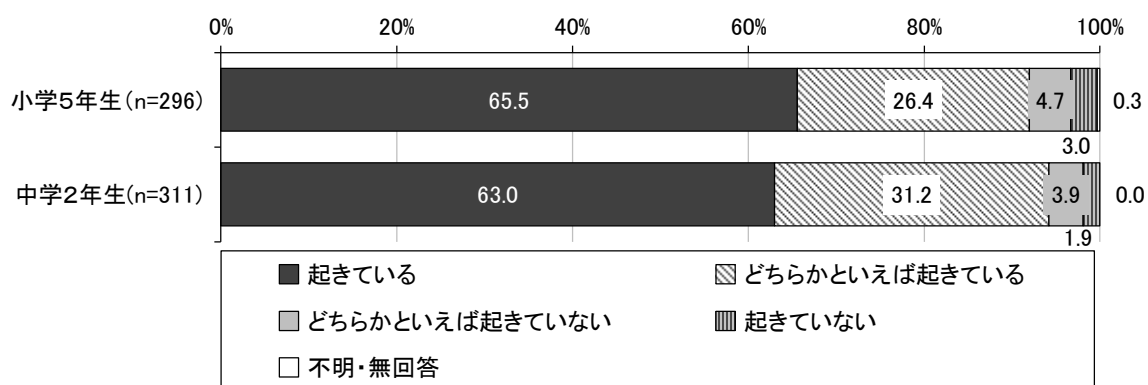
弟や妹の人数は「1人」が71.8%と最も高く、次いで「2人」が20.7%、「3人」が3.4%となっています。



問3 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）ほぼ同じ時間に起きていますか。

（あてはまるもの1つに○）

小学生、中学生ともに、「起きている」が最も高く、次いで「どちらかといえば起きている」、「どちらかといえば起きていない」となっています。

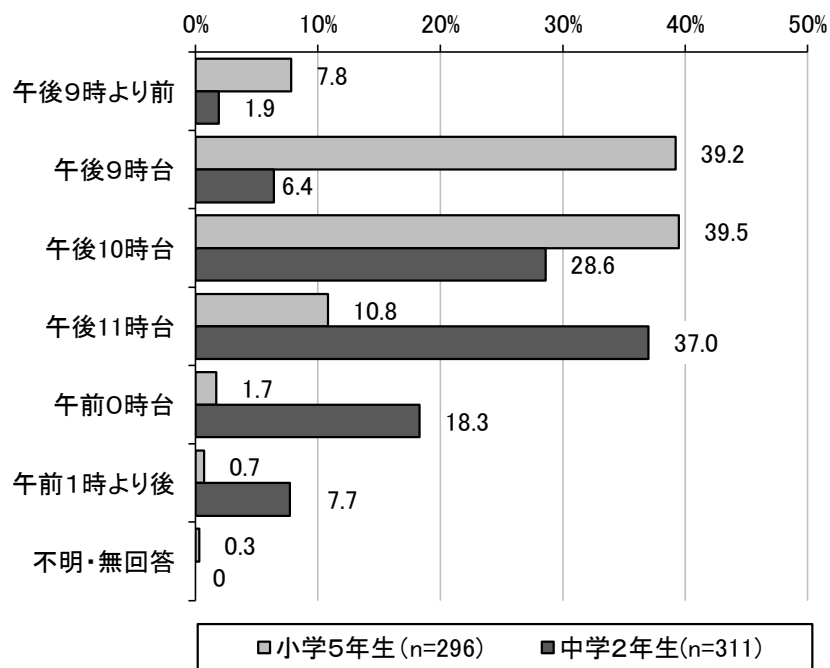


問4 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）何時頃に寝ることが一番多いですか。

（あてはまるもの1つに○）

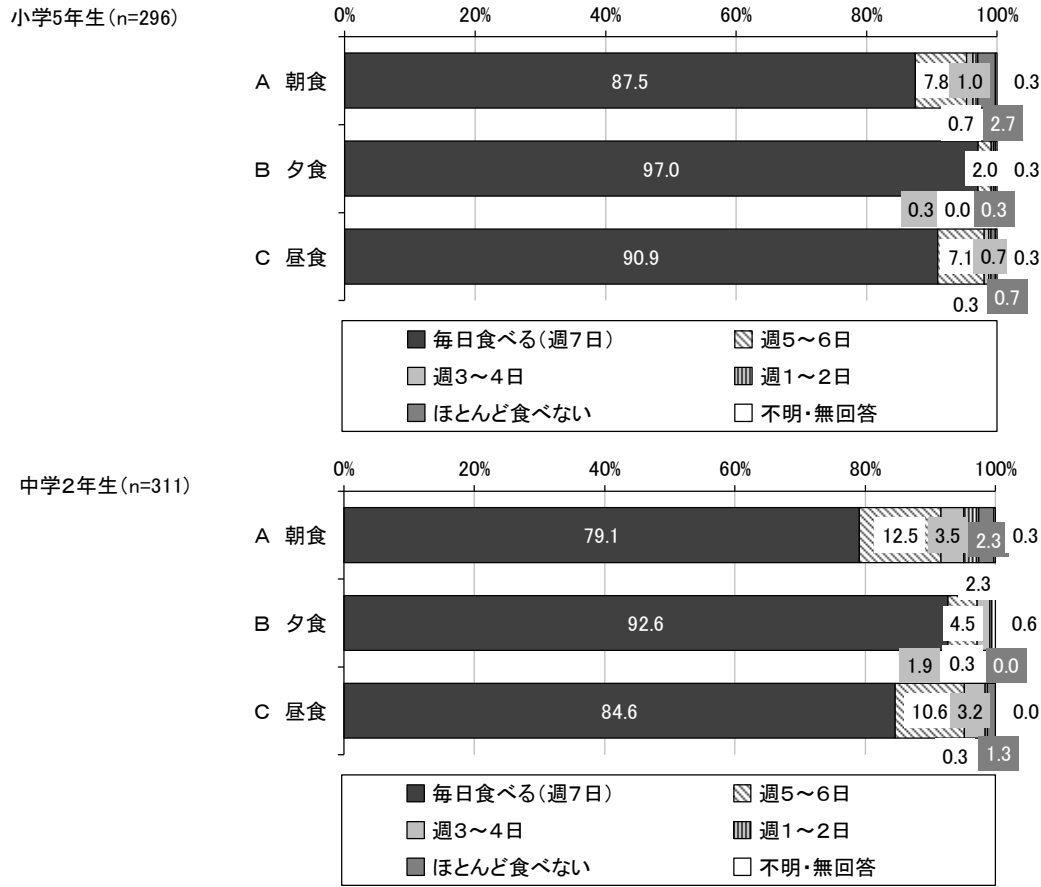
小学生では、「午後10時台」が39.5%と最も高く、次いで「午後9時台」が39.2%となっています。

中学生では、「午後11時台」が37.0%と最も高く、次いで「午後10時台」が28.6%となっています。



問5 あなたは次の食事をどのくらいしていますか。(A～Cそれぞれあてはまるもの1つに○)
 ※C 昼食(学校が休みのとき(夏休みや冬休みなど長期のお休みの日もふくみます)もしくは学校に行かないときの)

小学生、中学生ともに[A 朝食][B 夕食][C 昼食]いずれも「毎日食べる(週7日)」が最も高くなっています。また、『週6日以下(「週5～6日」「週3～4日」「週1～2日」「ほとんど食べない」の計)』は、[A 朝食]で小学生では12.2%、中学生では20.6%、[B 夕食]で小学生では2.6%、中学生では6.7%、[C 昼食]で小学生では9.1%、中学生では15.4%となっています。



問5で「週5～6日」「週3～4日」「週1～2日」「ほとんど食べない」を選んだ方にお聞きます。

問6 あなたが食事を食べないとき、その理由は何ですか。(A～Cそれぞれあてはまるものすべてに○)

[A 朝食][B 夕食][C 昼食]いずれも「おなかがすいていない」が最も高くなっています。また、[A 朝食]では「時間がない」も高くなっています。

単位: %	時間がない	おなかがすいていない	用意されていない	いつも食べない(食べ)	その他	不明・無回答
A 朝食(n=105)	41.0	56.2	6.7	10.5	10.5	7.6
B 夕食(n=30)	16.7	70.0	6.7	0.0	16.7	3.3
C 昼食(n=75)	13.3	74.7	8.0	2.7	13.3	10.7

問7 あなたは、家族（大人の人）と一緒に、次のようなことをどのくらいしていますか。

（A～Hそれぞれあてはまるもの1つに○）

[D 一緒に勉強や宿題をする][F 一緒に遊んだり、体を動かしたりする]では「ほとんどない」、
[G ニュースや社会のできごとなどについての話をする][H 一緒に外出する（散歩する、買い物に出かける、外食をするなど）]では「週に2～3回」、その他の項目では「ほとんど毎日」が最も高くなっています。

単位：％ (n=645)	ほとんど毎日	週に4～5回	週に2～3回	週に1回程度	月に1～2回	ほとんどない	まったくない	不明・無回答
A 一緒に朝食を食べる	49.5	9.9	7.8	5.0	3.1	13.0	11.8	0.0
B 一緒に夕食を食べる	72.2	14.3	6.0	2.3	1.1	2.0	0.9	1.1
C 一緒に家事(食事の準備やそうじ、洗たくなど)をする	22.2	17.5	21.4	9.8	8.2	15.7	5.0	0.3
D 一緒に勉強や宿題をする	8.5	6.7	11.2	6.8	8.4	30.5	27.4	0.5
E 学校でのできごとについての話をする	34.1	21.1	18.0	6.8	7.1	8.5	4.0	0.3
F 一緒に遊んだり、体を動かしたりする	12.4	11.2	14.1	11.8	12.4	25.3	12.6	0.3
G ニュースや社会のできごとなどについての話をする	14.7	17.2	18.3	11.8	10.9	17.1	9.8	0.3
H 一緒に外出する(散歩する、買い物に出かける、外食をするなど)	13.6	11.2	27.1	24.8	16.1	5.0	2.0	0.2

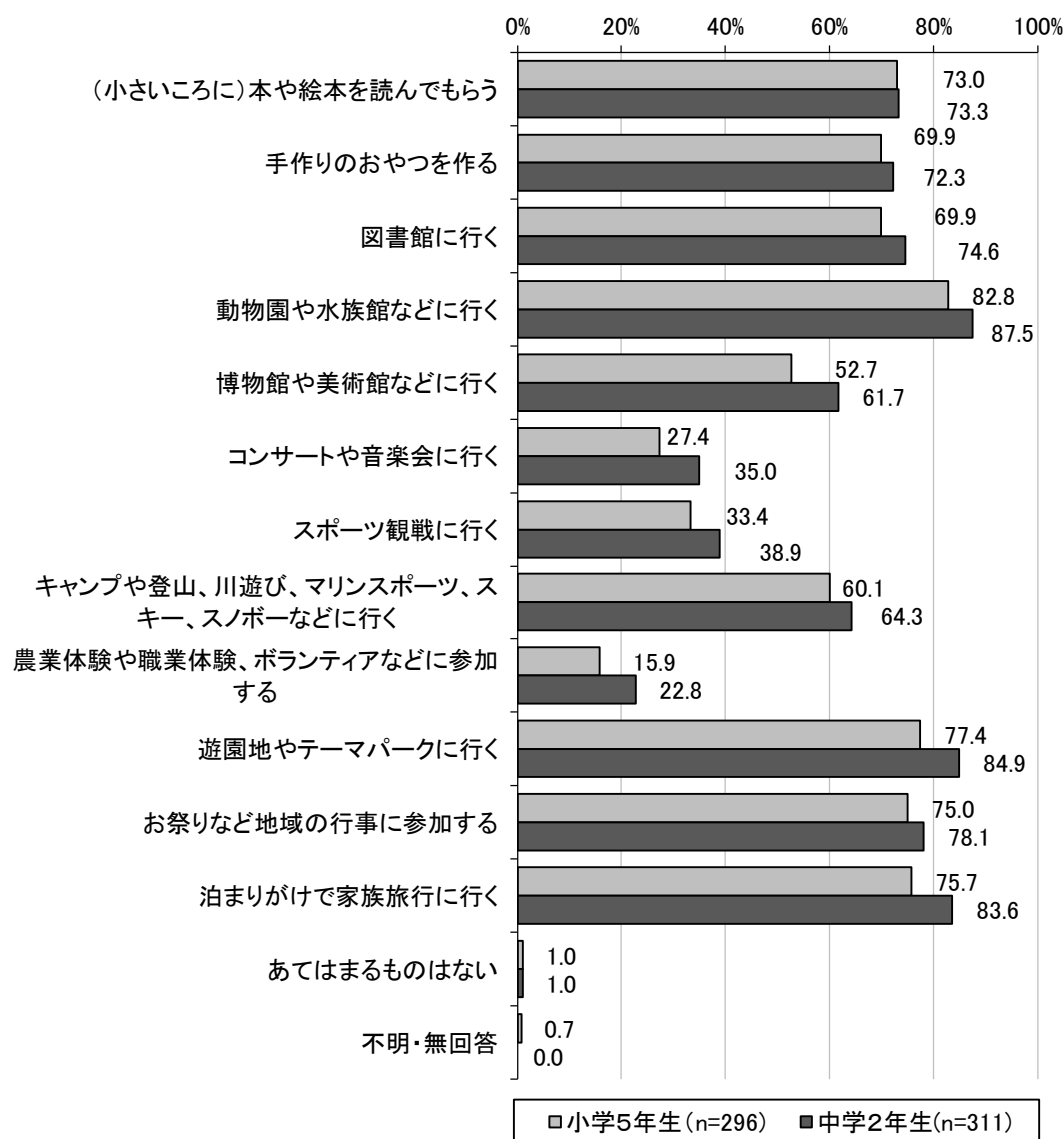
■問7 E 学校でのできごとについての話をする×問29 自己肯定感

自己肯定感について、[E 学校でのできごとについての話をする] 程度別にみると、話をする頻度が高いほど、自己肯定感が高くなっています。

	自己肯定感：高	自己肯定感：中	自己肯定感：低
全体(n=643)	31.9	42.9	25.2
ほとんど毎日(n=220)	45.9	40.9	13.2
週に4～5回(n=136)	28.7	41.9	29.4
週に2～3回(n=116)	24.1	51.7	24.1
週に1回程度(n=44)	25.0	47.7	27.3
月に1～2回(n=46)	23.9	32.6	43.5
ほとんどない(n=55)	20.0	45.5	34.5
まったくない(n=26)	15.4	30.8	53.8

問8 あなたの家族では、これまで、次のようなことをすること（したこと）がありますか。
（あてはまるものすべてに○）

小学生、中学生ともに、「動物園や水族館などに行く」が最も高く、次いで「遊園地やテーマパークに行く」、「泊まりがけで家族旅行に行く」となっています。

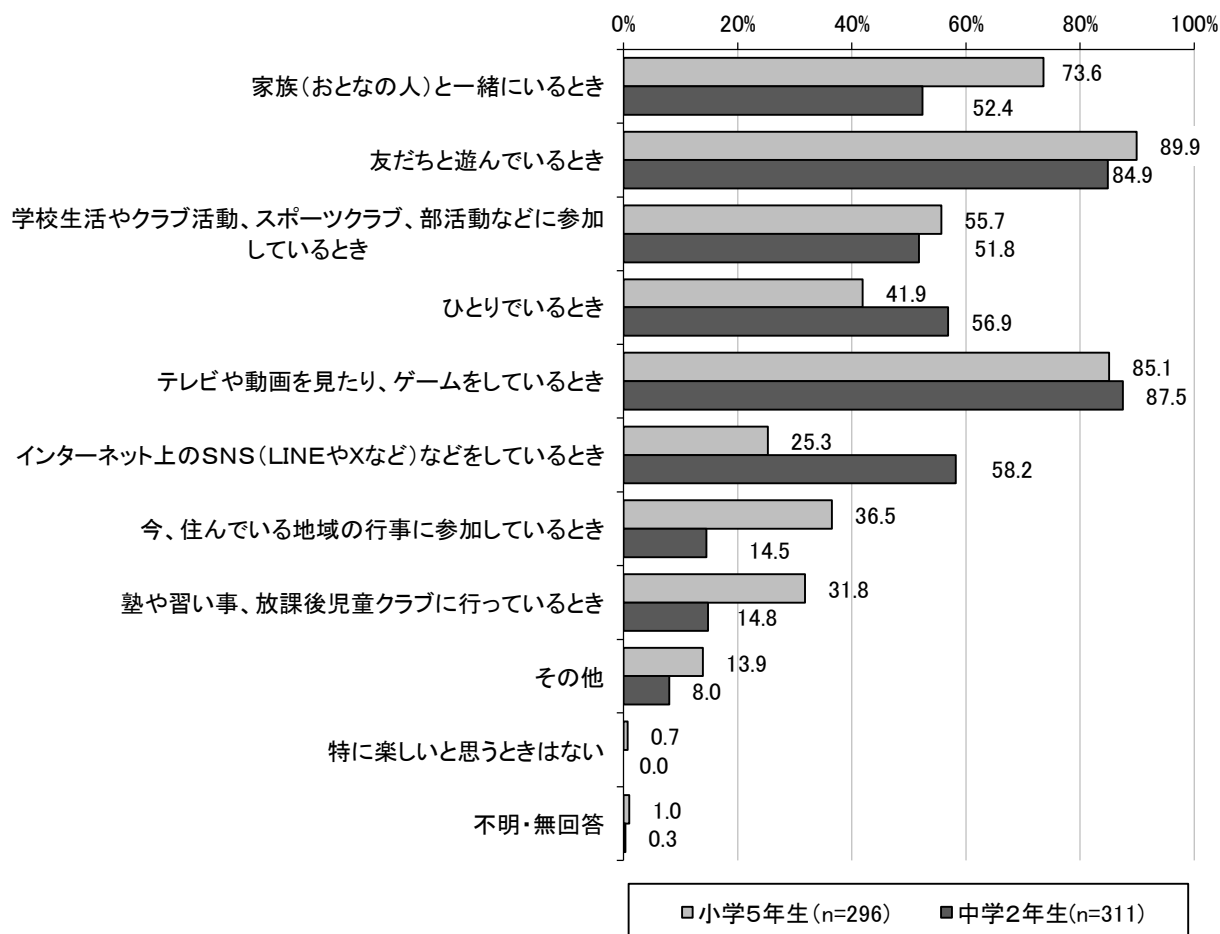


問9 あなたは、毎日の生活で、どのようなときに楽しいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

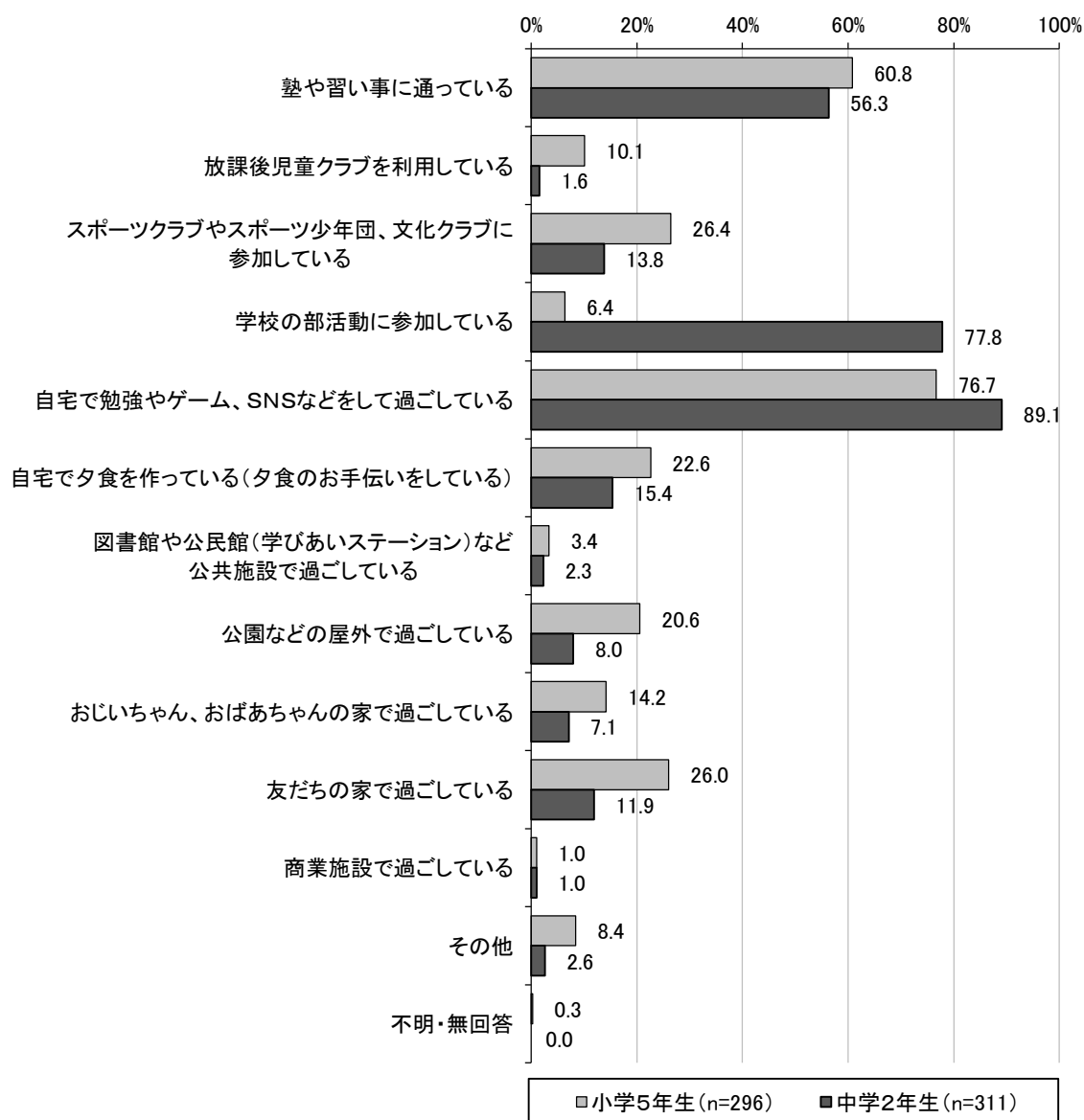
小学生では、「友だちと遊んでいるとき」が89.9%と最も高く、次いで「テレビや動画を見たり、ゲームをしているとき」が85.1%、「家族（おとなの人）と一緒にいるとき」が73.6%となっています。

中学生では、「テレビや動画を見たり、ゲームをしているとき」が87.5%と最も高く、次いで「友だちと遊んでいるとき」が84.9%、「インターネット上のSNSなどをしているとき」が58.2%となっています。



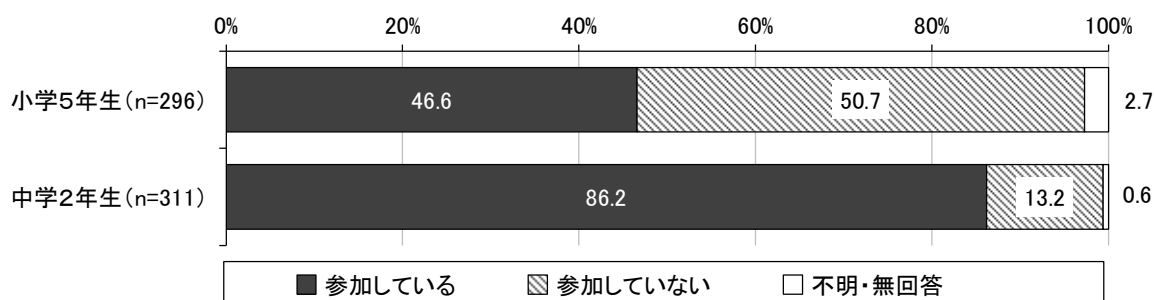
問 10 あなたは、放課後（平日の授業終了後）に何をして過ごしていますか。週 1 回以上している過ごし方を選んでください。（あてはまるものすべてに○）

小学生、中学生ともに「自宅で勉強やゲーム、SNSなどをして過ごしている」が最も高く、次いで、小学生では「塾や習い事に通っている」、中学生では「学校の部活動に参加している」が高くなっています。



問 11 あなたは、スポーツクラブやスポーツ少年団、文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。（あてはまるもの1つに○）

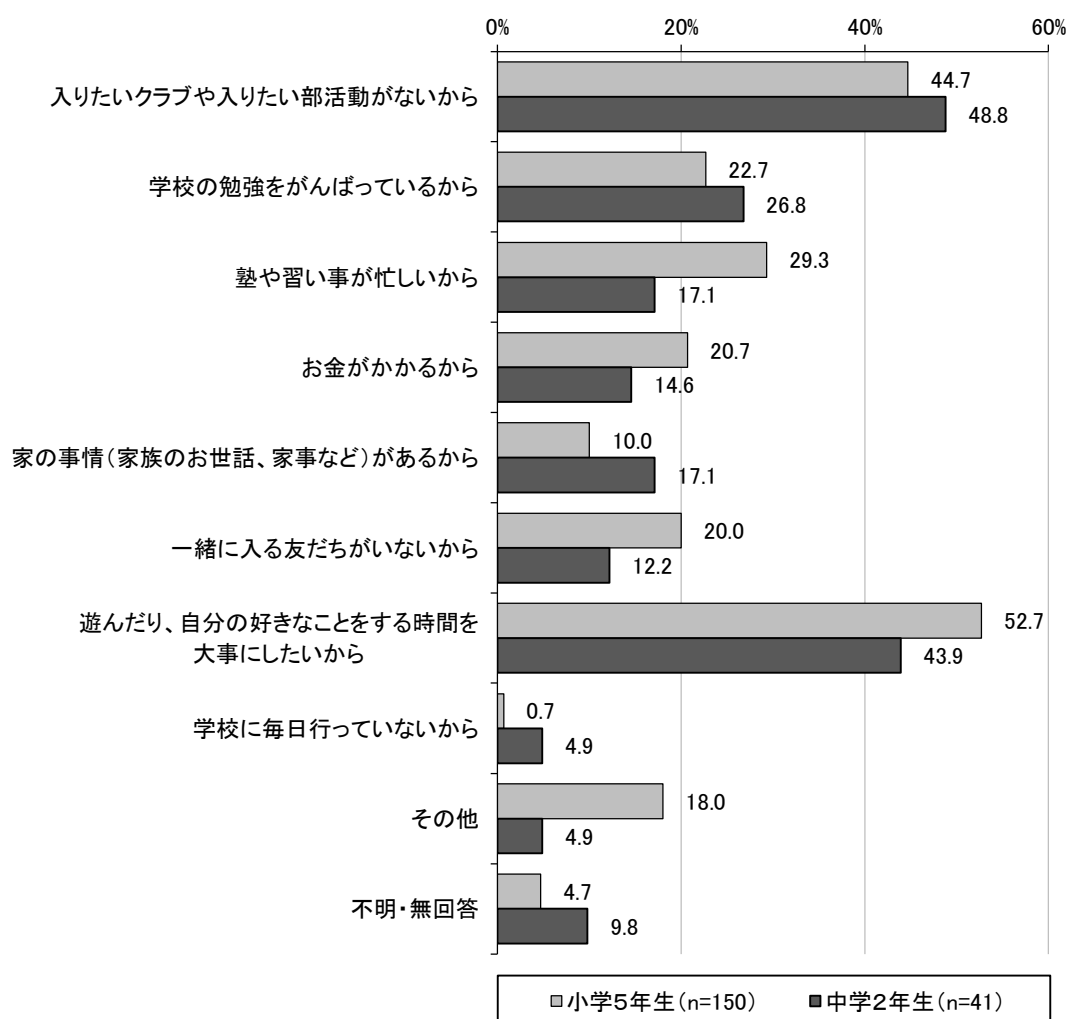
小学生では「参加していない」、中学生では「参加している」がそれぞれ高くなっています。



問 11 で「参加していない」を選んだ方にお聞きします。

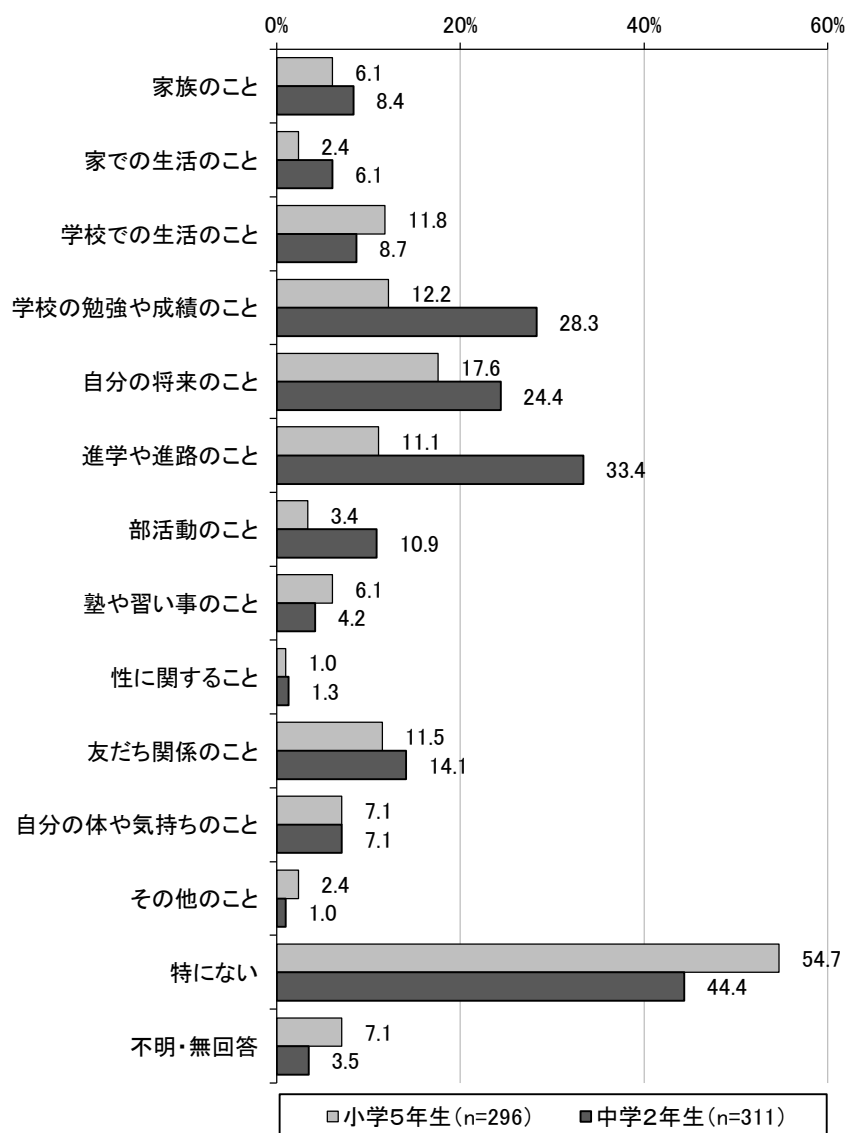
問 12 参加していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

小学生では「遊んだり、自分の好きなことをする時間を大事にしたいから」、中学生では「入りたいクラブや入りたい部活動がないから」がそれぞれ高くなっています。



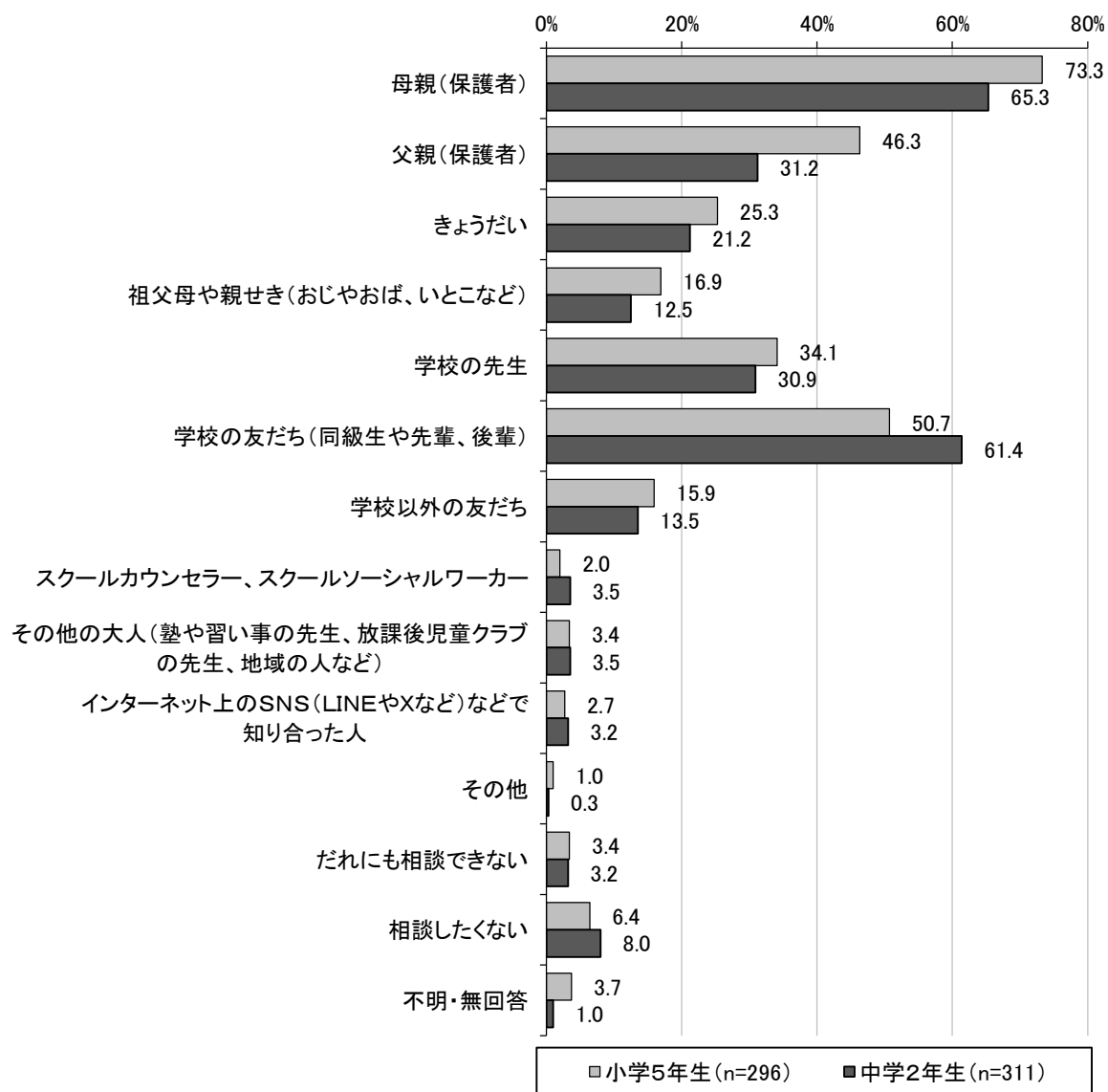
問 13 あなたが困っていることや悩んでいること、だれかに相談したいと思っていることがあれば、教えてください。(あてはまるものすべてに○)

小学生、中学生ともに「特にない」が最も高く、次いで、小学生では「自分の将来のこと」、中学生では「進学や進路のこと」が高くなっています。



問 14 困っていることや悩んでいることがあるとき、あなたはだれに相談しようと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

小学生、中学生ともに「母親（保護者）」が最も高く、次いで「学校の友だち（同級生や先輩、後輩）」、「父親（保護者）」となっています。



■問 14 相談しようと思う人×問 29 自己肯定感

相談相手について、自己肯定感（周囲との関係の中で、自分自身を肯定的にとらえる考え方）の視点からみると、自己肯定感が低くなるにつれ、家族や友人、学校の先生に相談する人は少なくなり、相談したくない人が多くなっています。

	母親(保護者)	父親(保護者)	きょうだい	祖父母や親せき(おじやおば、いとこなど)	学校の先生	学校の友だち(同級生や先輩、後輩)	学校以外の友だち
全体(n=645)	69.3	38.3	22.8	14.7	32.2	55.7	14.7
自己肯定感:高(n=206)	84.0	59.7	30.6	21.4	44.2	60.7	16.5
自己肯定感:中(n=277)	70.0	34.3	21.3	11.6	30.3	58.1	14.1
自己肯定感:低(n=162)	49.4	17.9	15.4	11.7	20.4	45.1	13.6

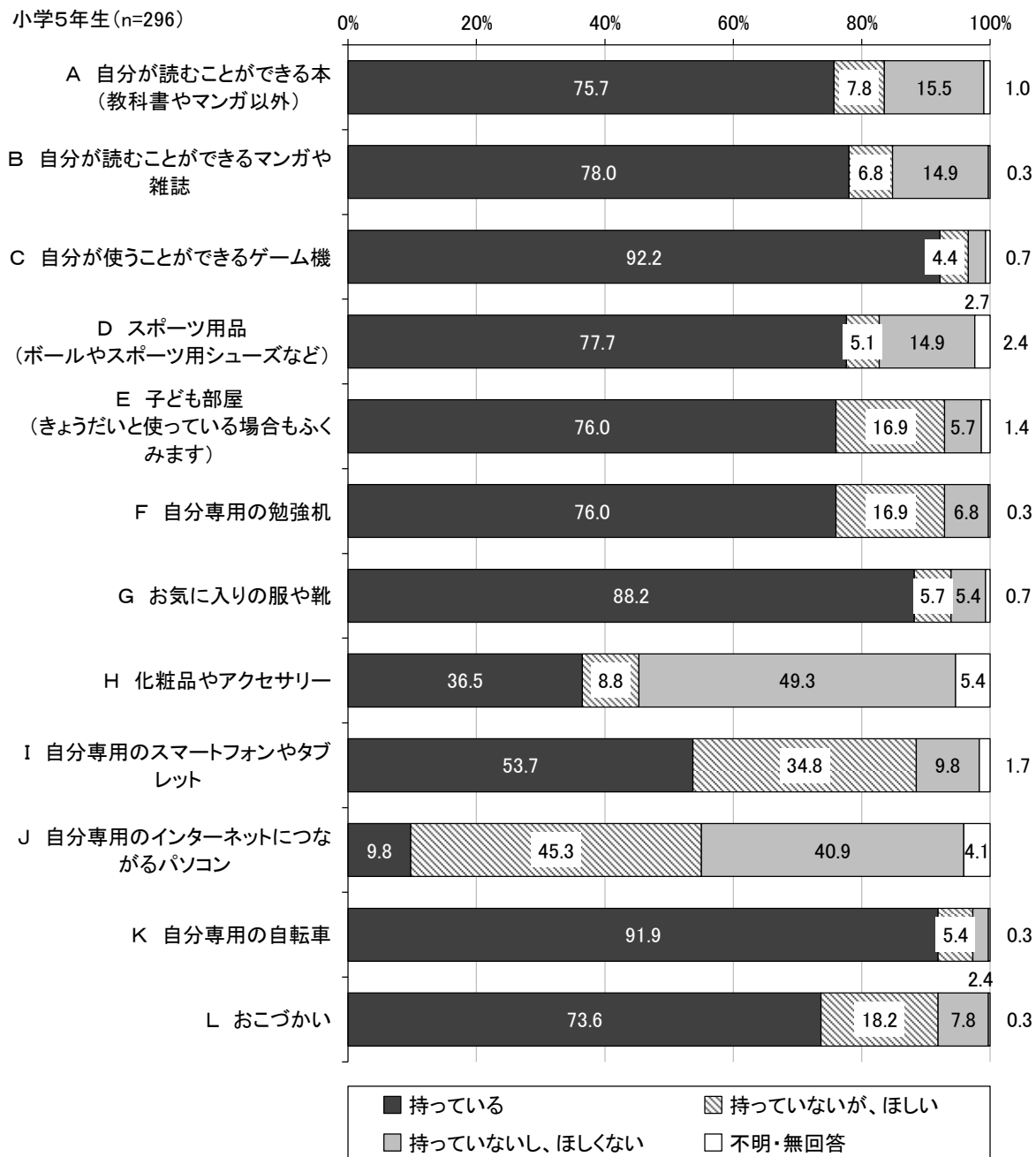
	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー	その他の大人(塾や習い事の先生、放課後児童クラブの先生、地域の人など)	インターネット上のSNS(LINEやXなど)などで知り合った人	その他	だれにも相談できない	相談したくない	不明・無回答
全体(n=645)	2.9	3.6	3.1	0.6	3.3	7.3	2.2
自己肯定感:高(n=206)	3.4	2.9	1.9	0.5	1.9	3.4	2.4
自己肯定感:中(n=277)	1.8	4.0	2.5	0.4	1.8	4.7	1.8
自己肯定感:低(n=162)	4.3	3.7	5.6	1.2	7.4	16.7	2.5

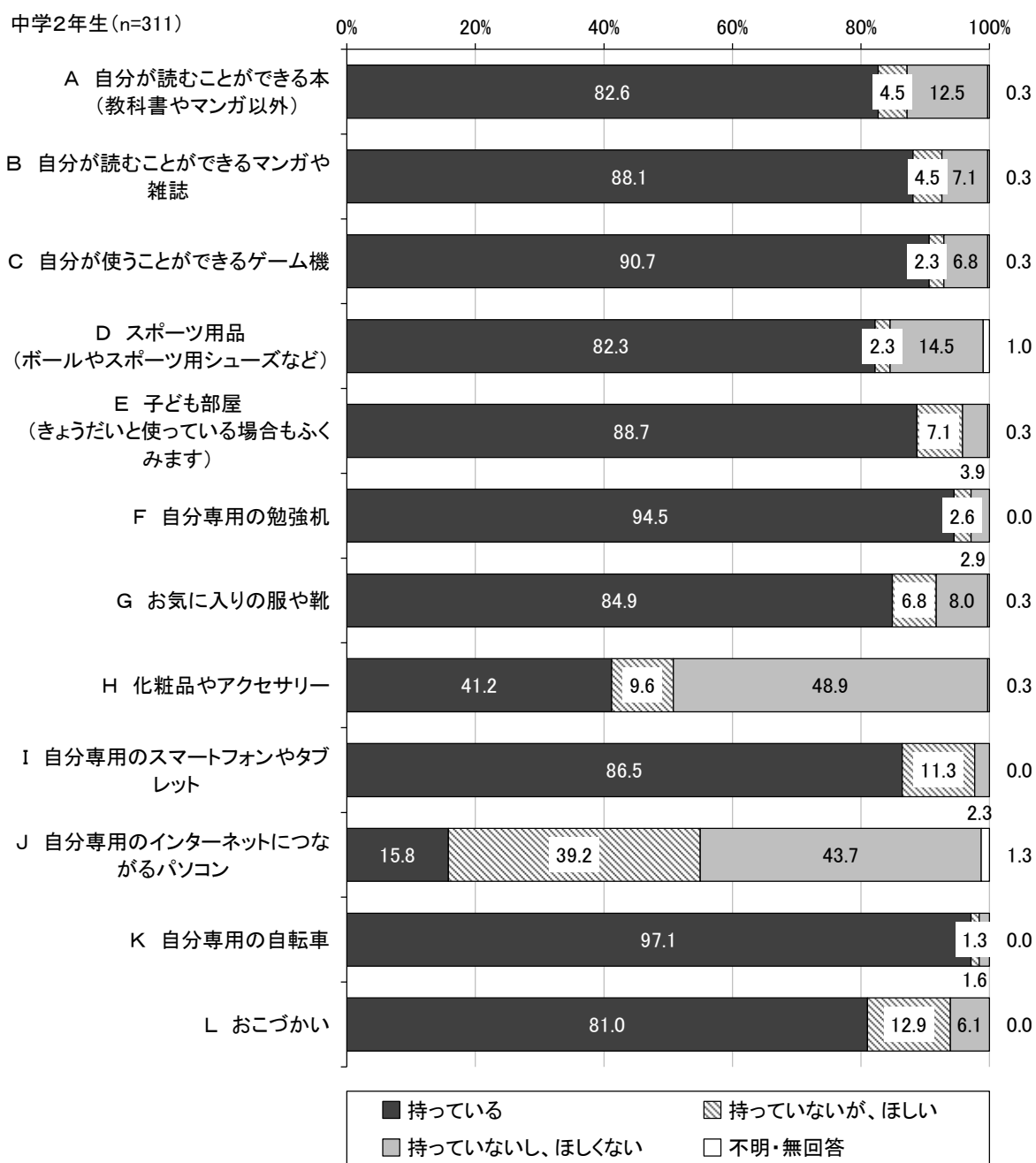
※自己肯定感の高低については、小5・中2調査問 29 について、それぞれ「そう思う」を3点、「どちらかといえばそう思う」を2点、「どちらかといえばそう思わない」を1点、「そう思わない」を0点として、合計が18点以上で高、13～17点で中、12点以下で低としている。

問 15 あなたは、下を書いてあるものを持っていますか。持っていなければ、ほしいと思いますか。

(A～Lそれぞれあてはまるもの1つに○)

小年生、中学生ともに、[H 化粧品やアクセサリ]では「持っていないし、ほしくない」、[J 自分専用のインターネットにつながるパソコン]では「持っていないが、ほしい」、その他の項目では「持っている」が最も高くなっています。

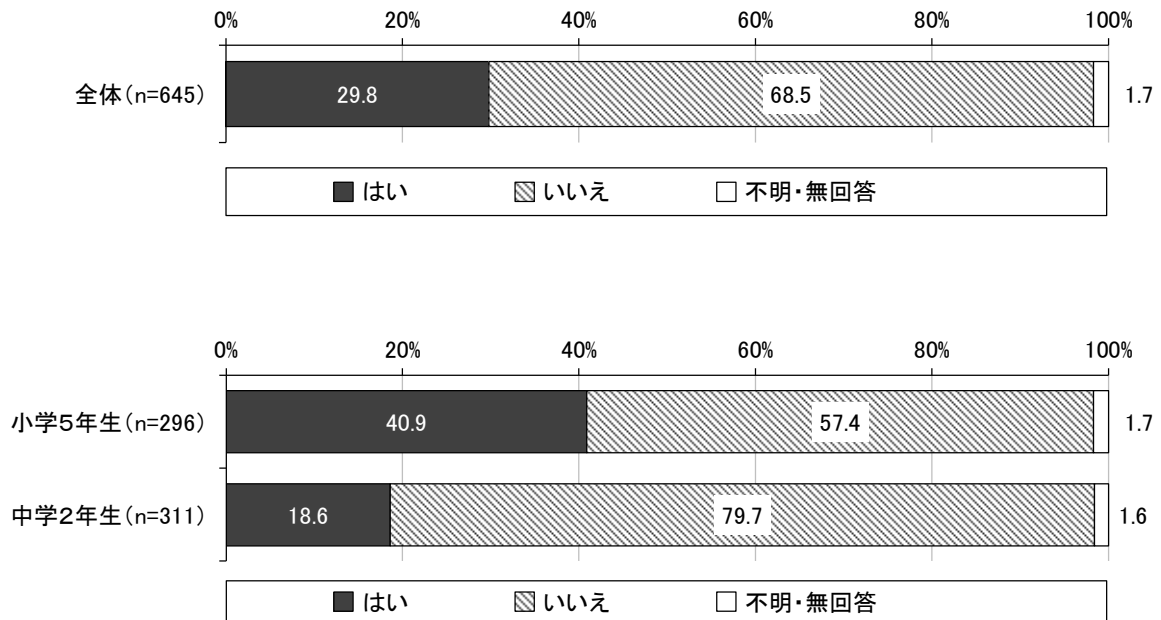




問 16 家族の中に、あなたが主に家事やお世話をしている人はいますか。
(あてはまるもの 1 つに○)

「いいえ」は 68.5%、「はい」は 29.8%となっています。

「はい」が、小学生では 40.9%、中学生では 18.6%となっています。



問 16 で「はい」を選んだ方にお聞きます。

問 17 あなたは、次のような家族のお世話を、ふだんどれくらいしていますか。
(A～Fそれぞれあてはまるもの 1 つに○)

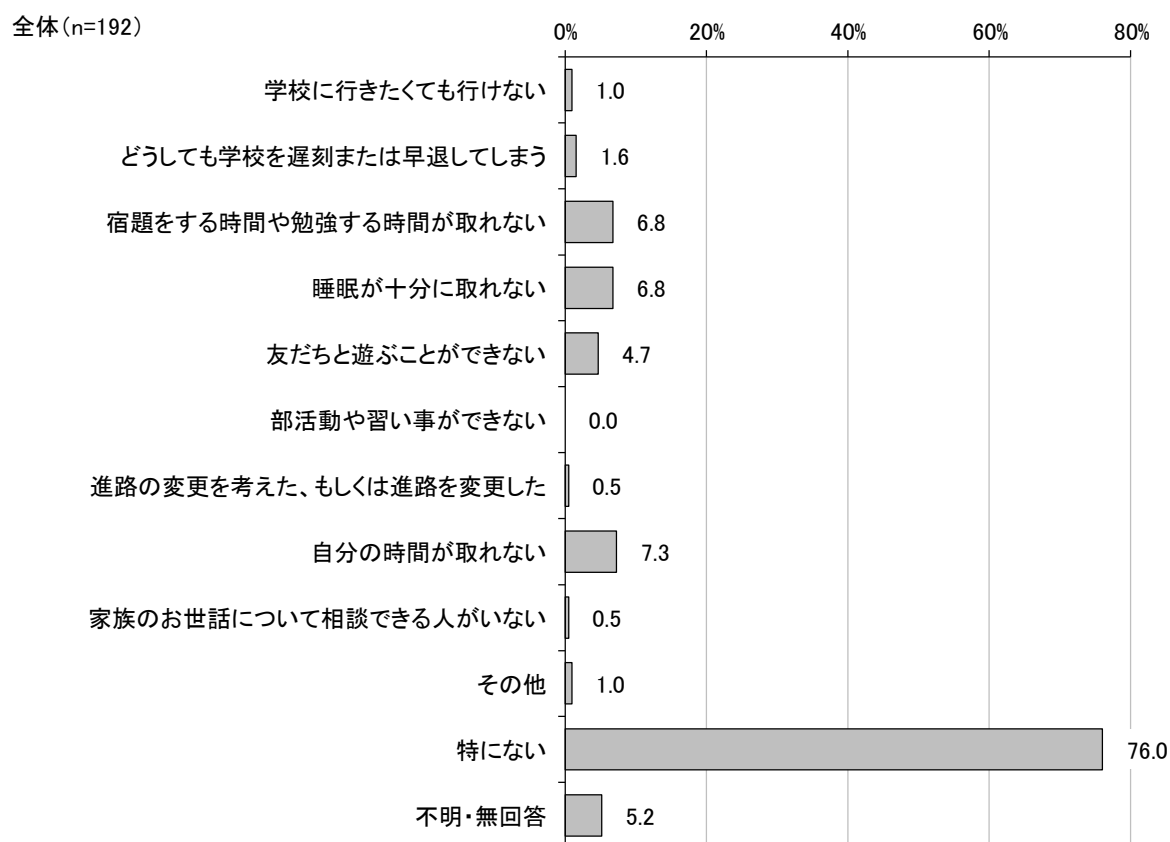
[C 買い物や食事の準備と片付け、掃除、洗たくなどの家事] では「ほぼ毎日」、その他の項目では「ほとんど(まったく)ない」が最も高くなっています。

単位: % (n=192)	ほぼ 毎日	1 週 間 に 4 ～ 5 日	1 週 間 に 2 ～ 3 日	1 週 間 に 1 日 程 度	1 か 月 に 1 ～ 2 日	く ほ と ん ど な い (ま っ た な い)	不 明 ・ 無 回 答
A お年寄りや障がいのある家族や親せきのお世話	8.9	12.5	14.1	4.2	9.4	50.0	1.0
B 小さい妹や弟の身の回りのお世話	25.5	5.7	9.4	3.6	7.3	43.2	5.2
C 買い物や食事の準備と片付け、掃除、洗たくなどの家事	28.6	14.1	20.3	14.1	9.9	12.0	1.0
D 日本語が十分話せない家族の通訳	5.2	1.6	2.1	2.1	1.6	82.8	4.7
E 家族の仕事の手伝い	17.2	15.1	12.0	14.6	10.9	28.1	2.1
F A～E以外のお世話や手伝い	18.2	6.8	10.9	9.9	7.8	41.1	5.2

問 16 で「はい」を選んだ方にお聞きます。

問 18 お世話をしていることで、以下のようなことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

「特にない」が 76.0%と最も高く、次いで「自分の時間が取れない」が 7.3%、「宿題をする時間や勉強する時間が取れない」「睡眠が十分に取れない」が 6.8%となっています。



■問 16・18 お世話をしていることでの生活への影響×問 1 学年

お世話をしていることで生活への影響が出ていると考えられる子ども（ヤングケアラーと思われる子ども）は、小学生で 9.8%、中学生で 1.9%となっています。

	影響あり	影響なし	お世話をしていない	不明
全体 (n=607)	5.8	22.1	68.9	3.3
小学5年生 (n=296)	9.8	29.1	57.4	3.7
中学2年生 (n=311)	1.9	15.4	79.7	2.9

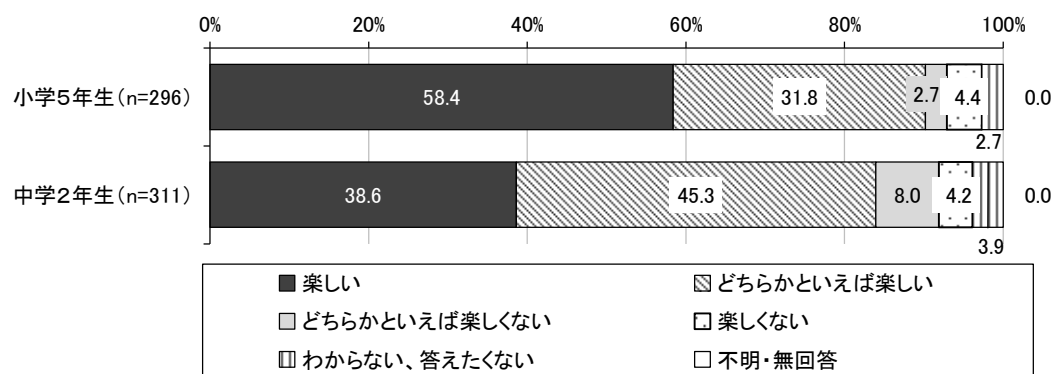
※「影響あり」は問 18 で「特にない」以外を選んだ人、「影響なし」は問 18 で「特にない」を選んだ人、「お世話をしていない」は問 16 で「いいえ」を選んだ人として算出している。

2 学校や勉強について

問 19 あなたは、学校にいる時間が楽しいですか。(あてはまるもの 1 つに○)

小学生では、「楽しい」が 58.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」が 31.8%、「楽しくない」が 4.4%となっています。

中学生では、「どちらかといえば楽しくない」が 45.3%と最も高く、次いで「楽しい」が 38.6%、「どちらかといえば楽しくない」が 8.0%となっています。



■ 問 19 学校にいる時間が楽しいか × 問 29 自己肯定感

学校にいる時間が楽しいかについて、自己肯定感の視点からみると、自己肯定感が低くなるにつれ、学校にいる時間が「楽しい」と回答した人は少なくなっています。

	楽しい	どちらかとい えば楽し い	どちらかとい えば楽し くない	楽しくない	わからな い、答えた くない	不明・無回 答
全体 (n=645)	48.2	38.8	5.6	4.2	3.3	0.0
自己肯定感: 高 (n=206)	71.8	25.2	0.5	1.9	0.5	0.0
自己肯定感: 中 (n=277)	41.9	45.8	6.5	2.9	2.9	0.0
自己肯定感: 低 (n=162)	29.0	43.8	10.5	9.3	7.4	0.0

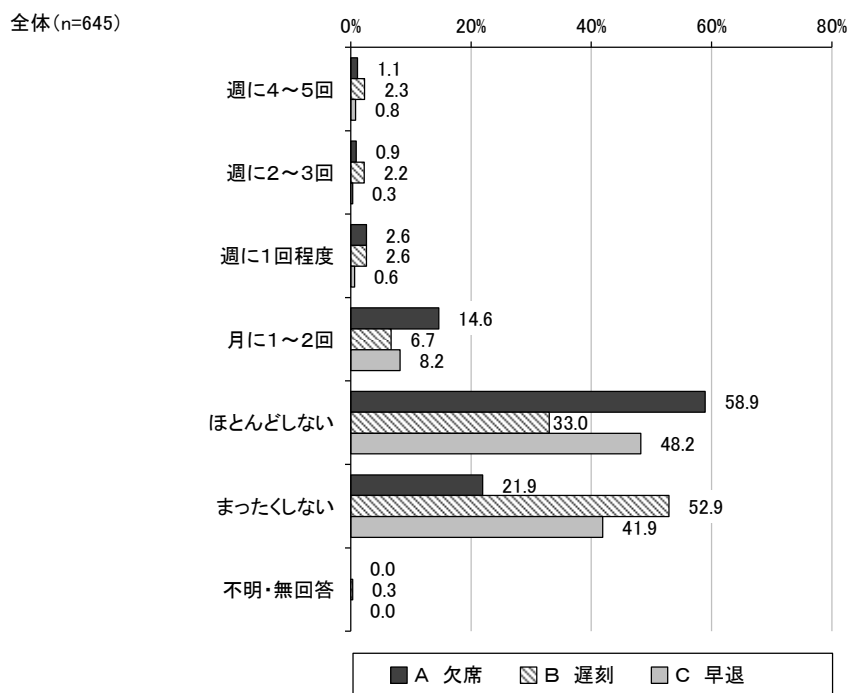
問 20 あなたは、学校を欠席や遅刻、早退することがありますか。

(A～Cそれぞれあてはまるもの1つに○)

A 欠席は「ほとんどしない」が 58.9%と最も高く、次いで「まったくしない」が 21.9%、「月に1～2回」が 14.6%となっています。

B 遅刻は「まったくしない」が 52.9%と最も高く、次いで「ほとんどしない」が 33.0%、「月に1～2回」が 6.7%となっています。

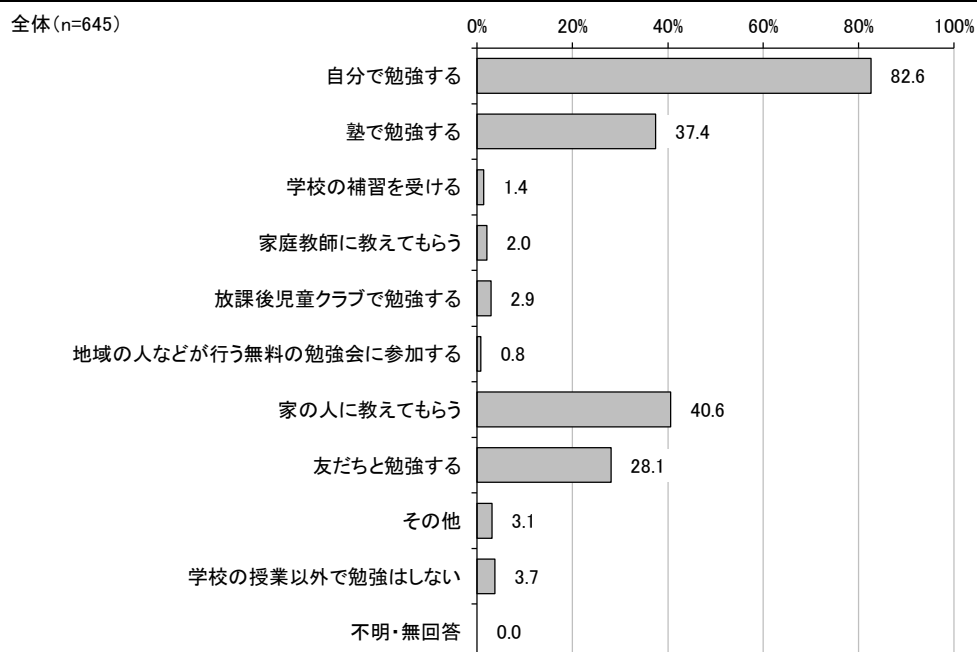
C 早退は「ほとんどしない」が 48.2%と最も高く、次いで「まったくしない」が 41.9%、「月に1～2回」が 8.2%となっています。



問 21 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。

(あてはまるものすべてに○) ※学校の宿題もふくみます。

「自分で勉強する」が 82.6%と最も高く、次いで「家の人に教えてもらう」が 40.6%、「塾で勉強する」が 37.4%となっています。



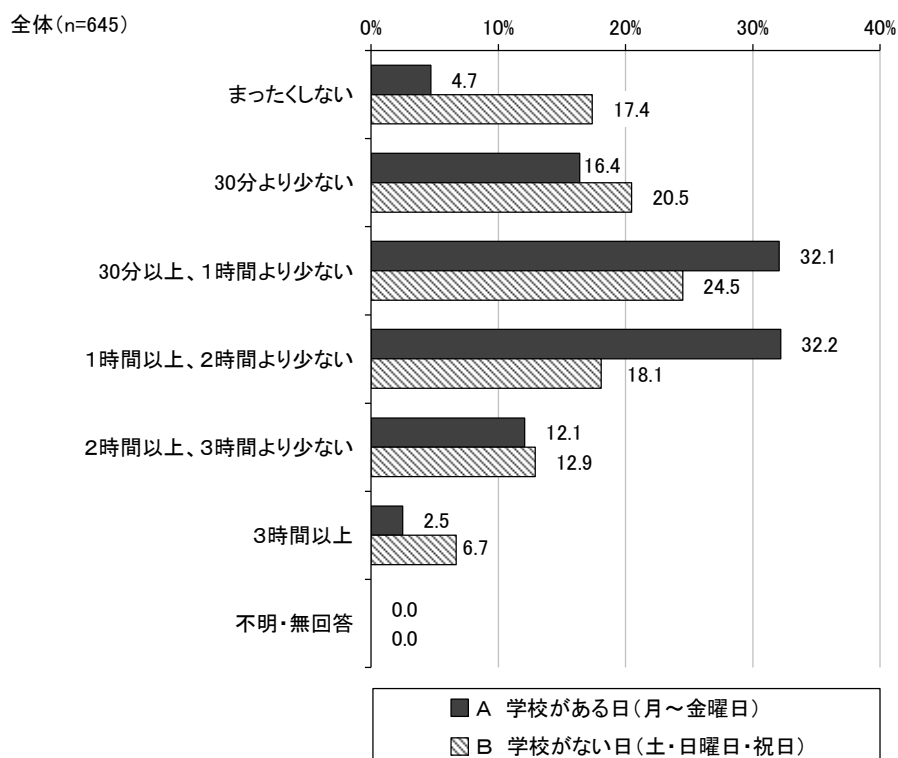
問 22 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。

(A、Bそれぞれあてはまるもの1つに○)

※学校の宿題をする時間や塾などでの勉強時間もふくみます。

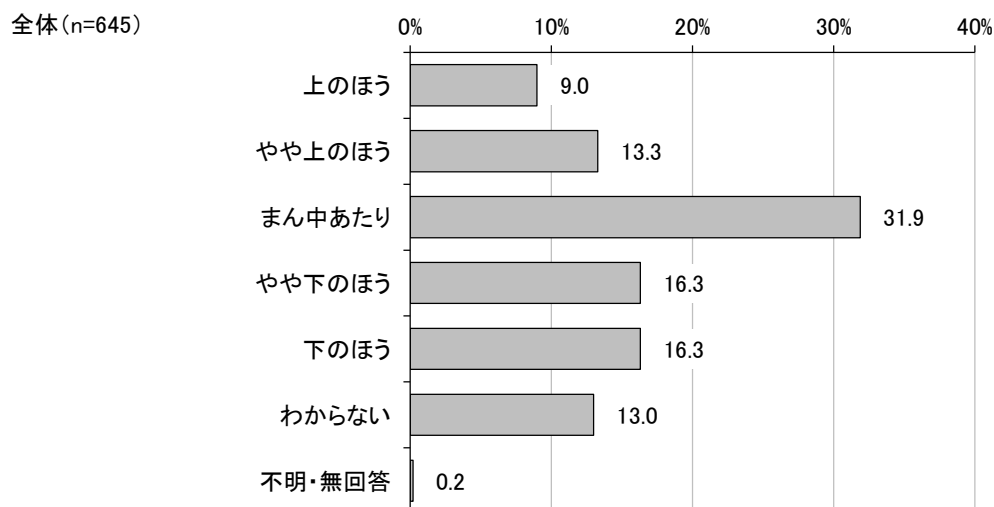
A 学校がある日(月～金曜日)は「1時間以上、2時間より少ない」が32.2%と最も高く、次いで「30分以上、1時間より少ない」が32.1%、「30分より少ない」が16.4%となっています。

B 学校がない日(土・日曜日・祝日)は「30分以上、1時間より少ない」が24.5%と最も高く、次いで「30分より少ない」が20.5%、「1時間以上、2時間より少ない」が18.1%となっています。



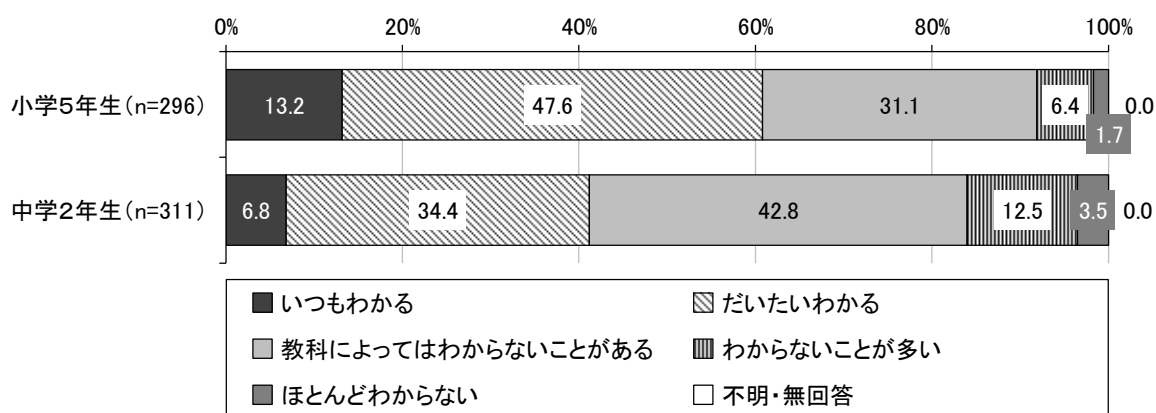
問 23 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

「まん中あたり」が31.9%と最も高く、次いで「やや下のほう」「下のほう」が16.3%となっています。



問 24 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(あてはまるもの 1 つに○)

小学生では「だいたいわかる」、中学生では「教科によってはわからないことがある」がそれぞれ高くなっています。

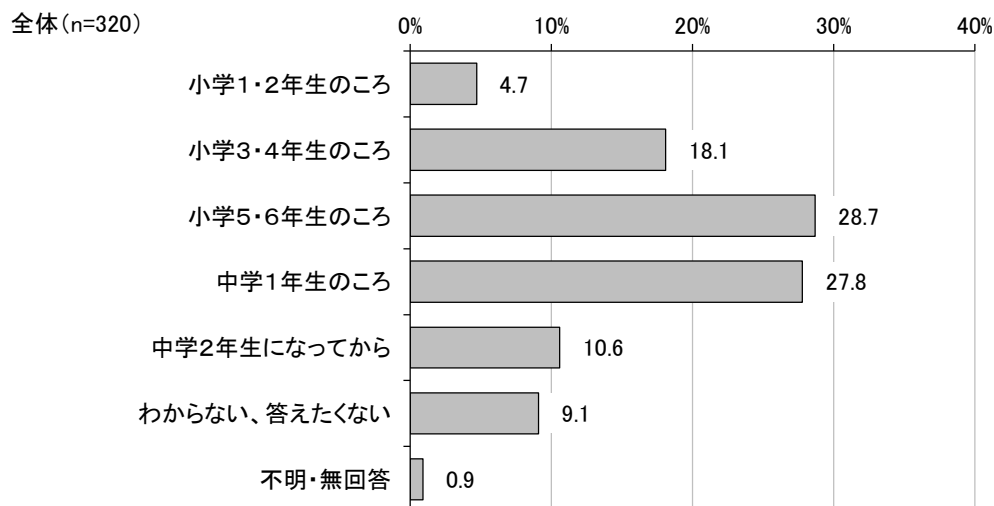


問 24 で「教科によってはわからないことがある」「わからないことが多い」「ほとんどわからない」を選んだ方にお聞きします。

問 25 授業がわからないと感じるようになったのはいつごろからですか。

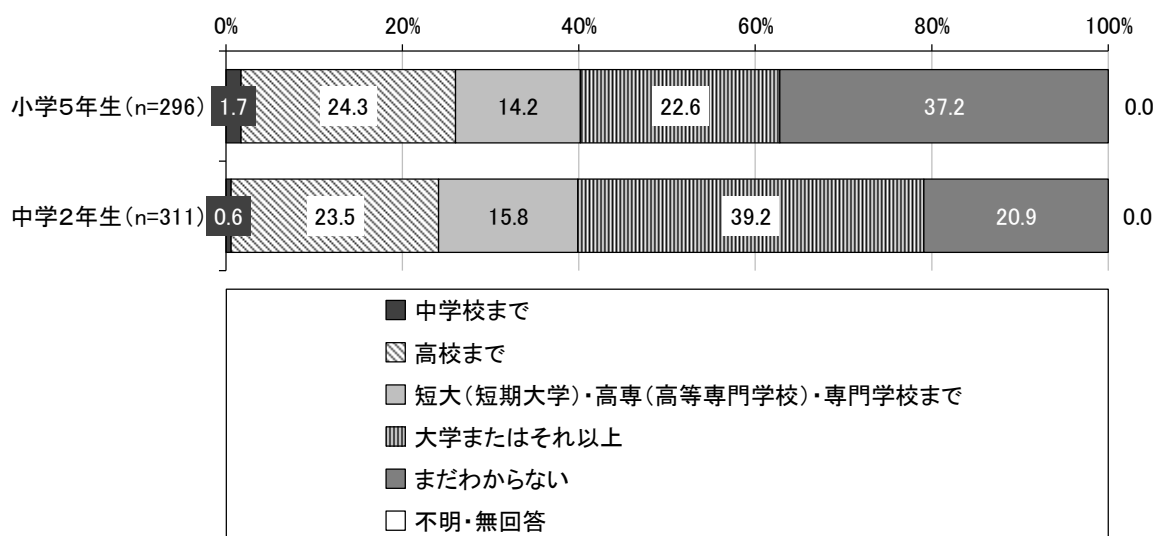
(あてはまるもの 1 つに○)

「小学 5・6 年生のころ」が 28.7%と最も高く、次いで「中学 1 年生のころ」が 27.8%、「小学 3・4 年生のころ」が 18.1%となっています。



問 26 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。（あてはまるもの1つに○）

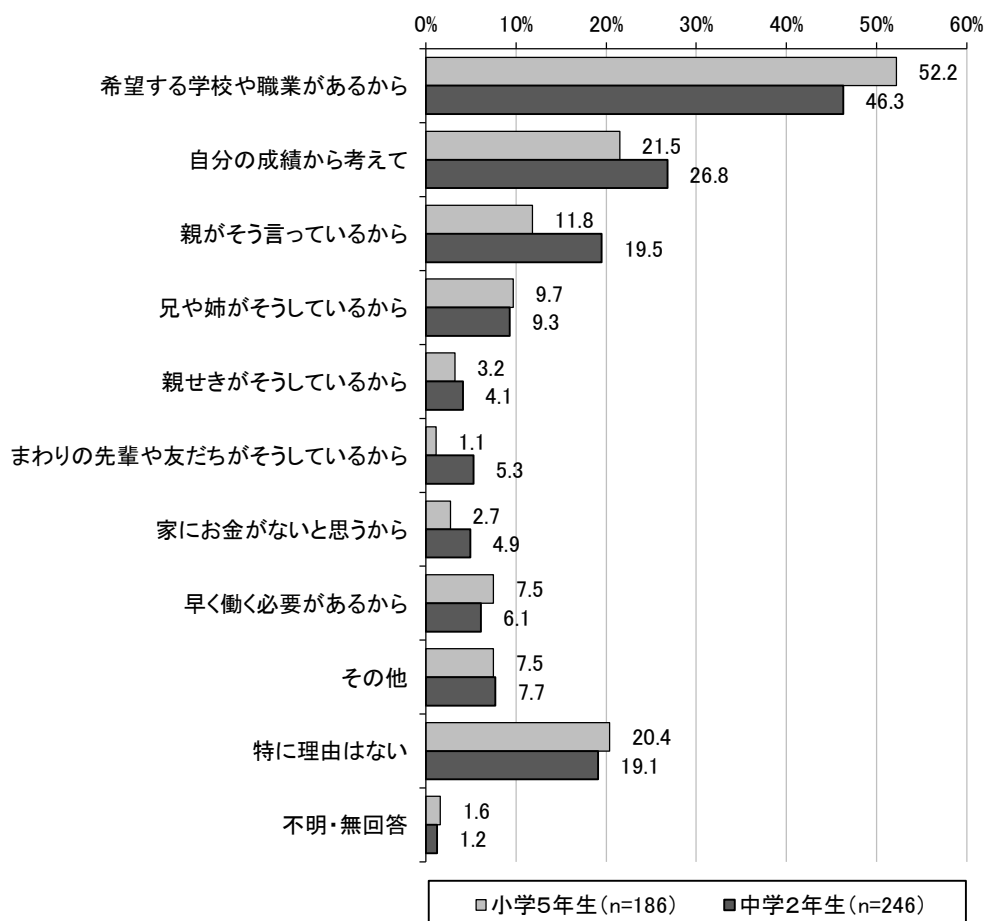
小学生では「まだわからない」、中学生では「大学またはそれ以上」がそれぞれ高くなっています。



問 26 で「中学校まで」「高校まで」「短大（短期大学）・高専（高等専門学校）・専門学校まで」「大学またはそれ以上」を選んだ方にお聞きます。

問 27 その理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

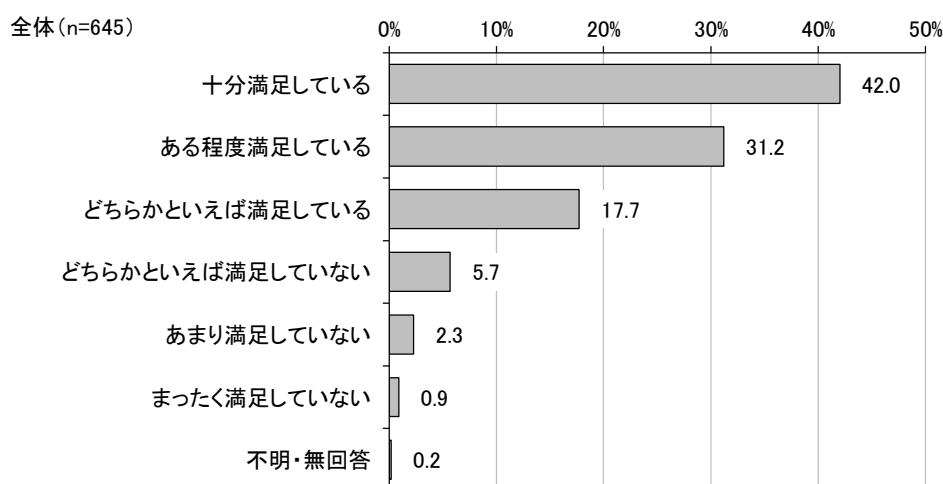
小学生、中学生ともに「希望する学校や職業があるから」が最も高くなっています。中学生では、「自分の成績から考えて」「親がそう言っているから」が小学生と比べて高くなっています。



3 ふだん考えていることなどについて

問 28 あなたは、最近の生活に、どのくらい満足していますか。(あてはまるもの 1 つに○)

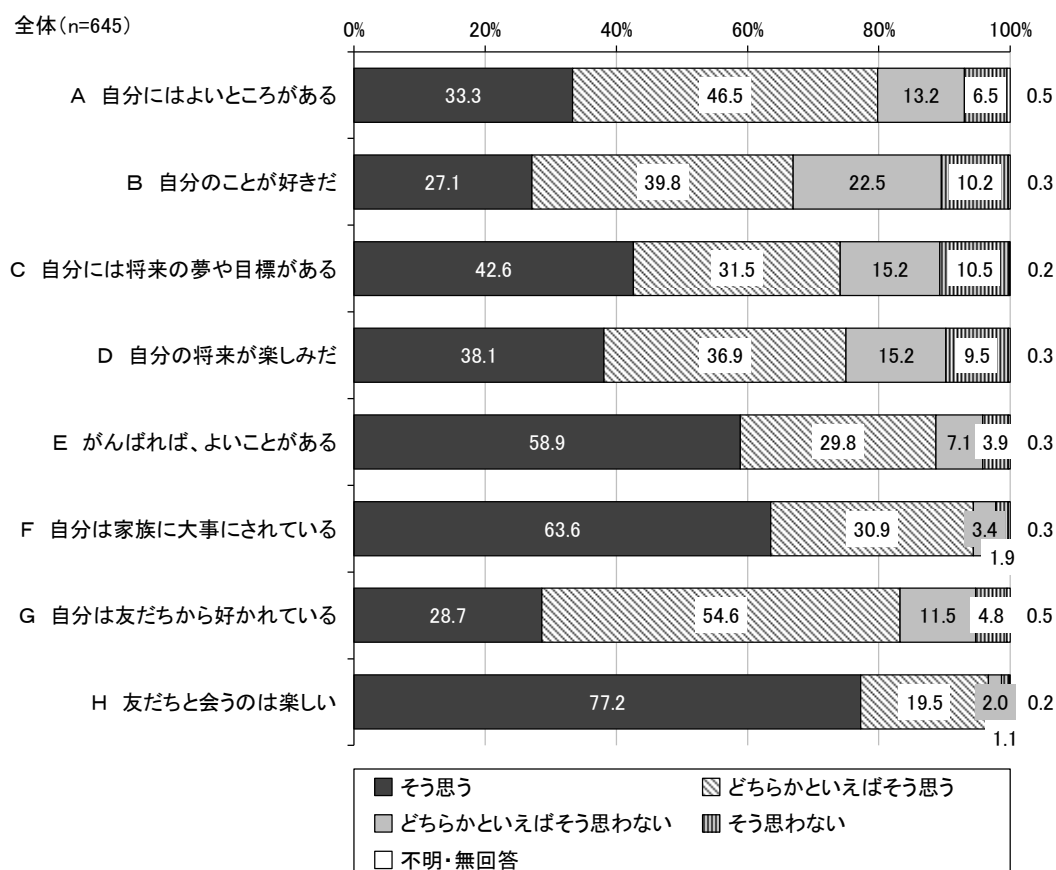
「十分満足している」が 42.0%と最も高く、次いで「ある程度満足している」が 31.2%、「どちらかといえば満足している」が 17.7%となっています。



問 29 あなたの思いや気持ちについて、もっとも近いものを教えてください。

(A～Hそれぞれあてはまるもの 1 つに○)

[A 自分にはよいところがある][B 自分のことが好きだ][G 自分は友だちから好かれている]では「どちらかといえばそう思う」、その他の項目では「そう思う」が最も高くなっています。

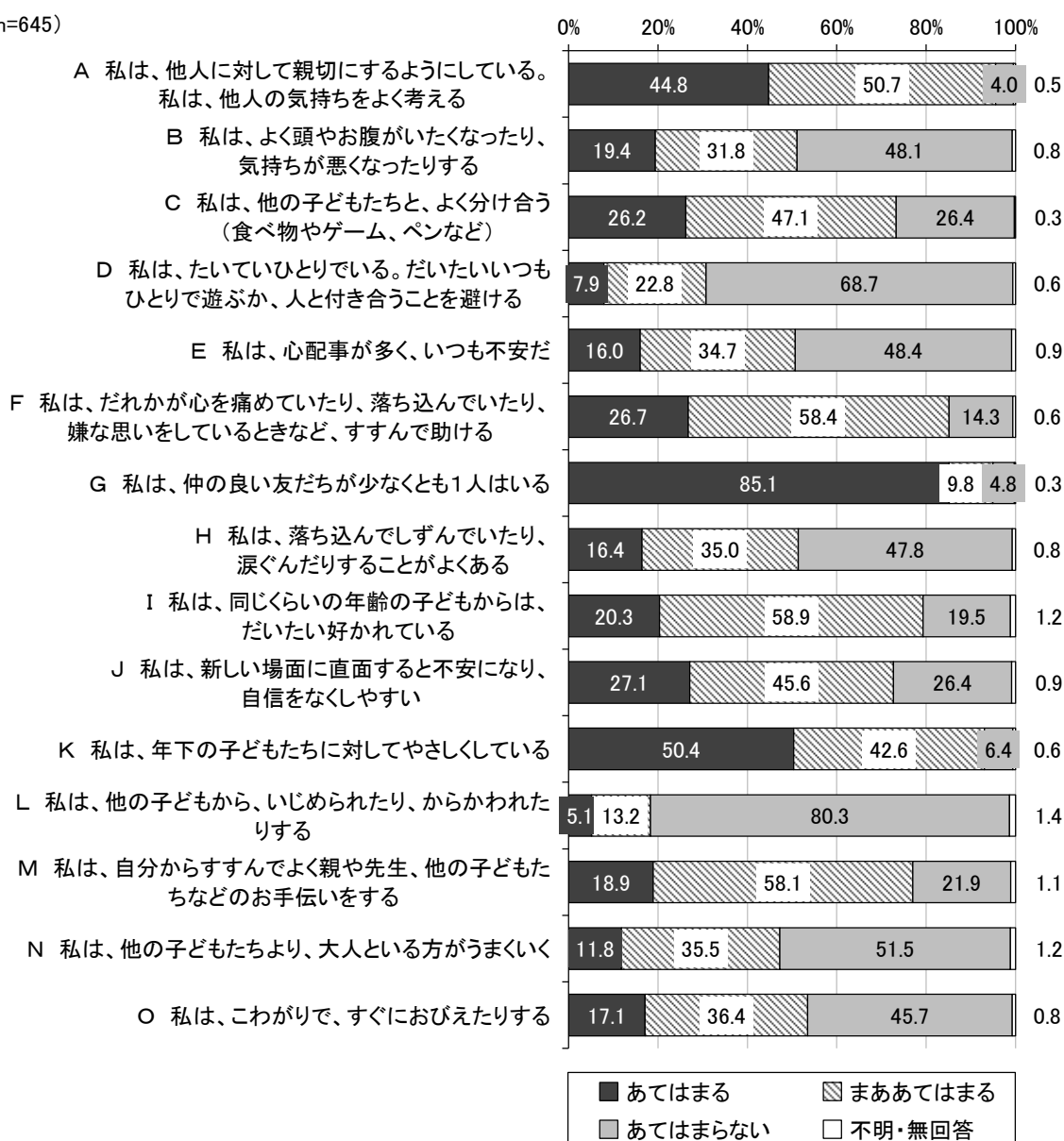


問 30 以下のそれぞれの質問について、「あてはまる」「まああてはまる」「あてはまらない」のどれかから回答してください。あなたのここ半年くらいのことを考えて答えてください。

(A～Oそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

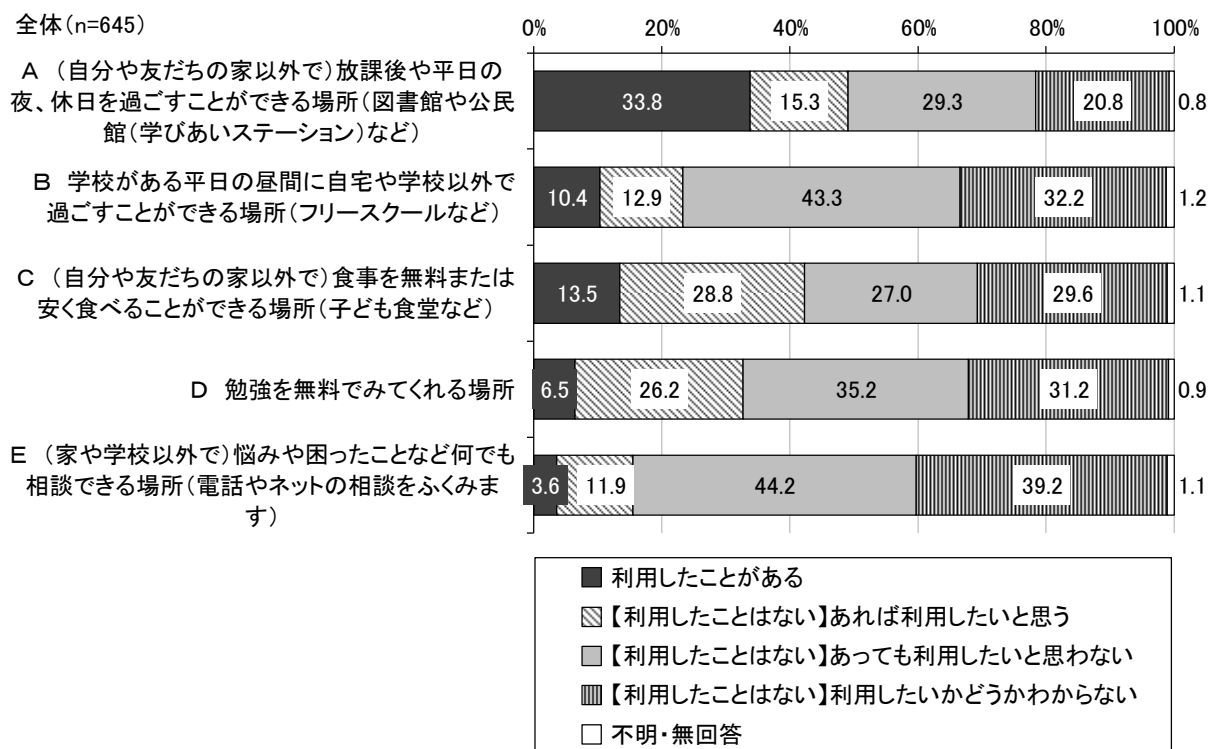
『あてはまる（「あてはまる」と「まああてはまる」の計）』は「A 私は、他人に対して親切にしているようにしている。私は、他人の気持ちをよく考える」[C 私は、他の子どもたちと、よく分け合う（食べ物やゲーム、ペンなど）] [F 私は、だれかが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける] [G 私は、仲の良い友だちが少なくとも1人はいる] [I 私は、同じくらいの年齢の子どもからは、だいたい好かれている] [J 私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい] [K 私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている] [M 私は、自分からすすんでよく親や先生、他の子どもたちなどのお手伝いをする] で7割以上となっています。

全体(n=645)



問 31 あなたは、次のA～Eのような場所を利用したことがありますか。また、利用したことがない場合、今後利用したいと思いますか。（A～Eそれぞれあてはまるもの1つに○）

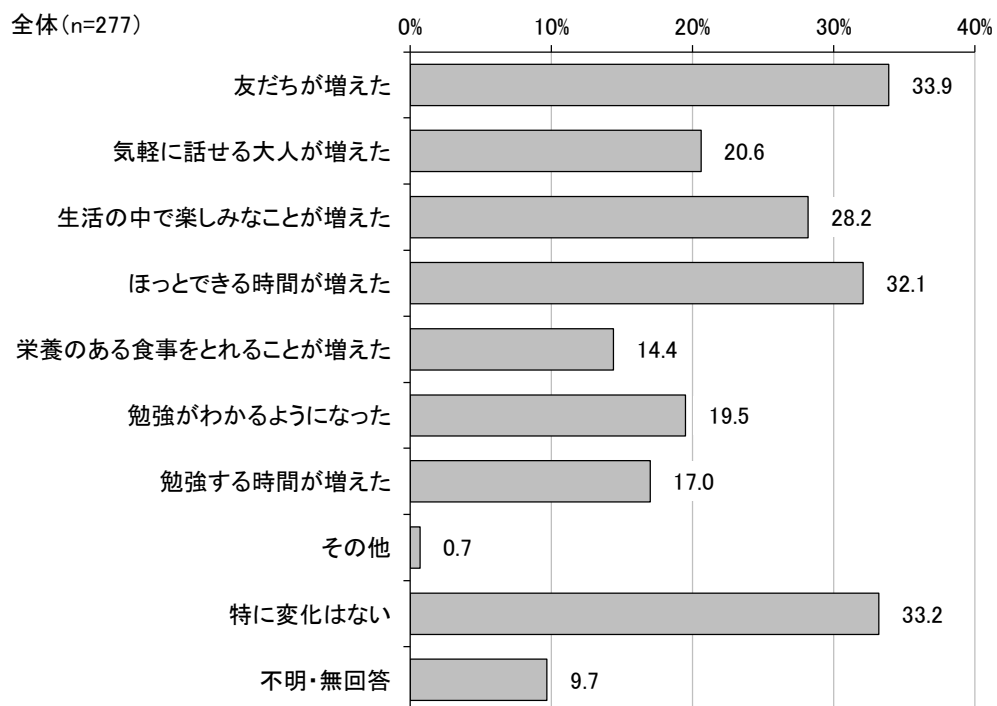
〔A （自分や友だちの家以外で）放課後や平日の夜、休日を過ごすことができる場所（図書館や公民館（学びあいステーション）など）〕では「利用したことがある」、〔C （自分や友だちの家以外で）食事を無料または安く食べることができる場所（子ども食堂など）〕では「【利用したことはない】利用したいかどうかわからない」、その他の場所では、「【利用したことはない】あっても利用したいと思わない」が最も高くなっています。



問 31 で 1 つでも「利用したことがある」を選んだ方にお聞きします。

問 32 そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。(あてはまるものすべてに○)

「友だちが増えた」が 33.9%と最も高く、次いで「特に変化はない」が 33.2%、「ほっとできる時間が増えた」が 32.1%となっています。



Ⅵ 小学5年生・中学2年生の保護者

Ⅰ あなたとあなたのご家族の状況について

問1 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。（1つに○）

全体では「母親（継母を含む）」が85.3%と最も高く、次いで「父親（継父を含む）」が12.9%、「祖父母」が0.5%となっています。

所得段階別にみると、大きな差はみられません。

単位：%	母親 （継母を含む）	父親 （継父を含む）	祖父母	里親	その他	不明・無回答
全体(n=395)	85.3	12.9	0.5	0.0	0.0	1.3
所得段階Ⅰ(n=182)	86.3	13.7	0.0	0.0	0.0	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	84.4	13.5	1.4	0.0	0.0	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	89.7	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0

問2 どちらの地域（小学校区）にお住まいですか。次の中からお選びください。（1つに○）

全体では「坂田小学校区」が18.5%と最も高く、次いで「米原小学校区」が17.7%、「大原小学校区」が15.2%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅰでは「坂田小学校区」、所得段階Ⅱでは「大原小学校区」、所得段階Ⅲでは「米原小学校区」「河南小学校区」が最も高くなっています。

単位：%	柏原小学校区	山東小学校区	大原小学校区	伊吹小学校区	春照小学校区	米原小学校区	河南小学校区	坂田小学校区	息長小学校区	不明・無回答
全体(n=395)	5.1	12.7	15.2	5.1	5.6	17.7	7.1	18.5	12.2	1.0
所得段階Ⅰ(n=182)	3.3	12.6	13.2	5.5	3.8	20.3	4.9	22.5	13.7	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	4.3	13.5	21.3	1.4	5.7	14.9	8.5	18.4	12.1	0.0
所得段階Ⅲ(n=29)	13.8	6.9	3.4	17.2	10.3	20.7	20.7	0.0	6.9	0.0

問3 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。(1つに○)

全体では「結婚している(再婚や事実婚を含む)」が89.6%と最も高く、次いで「離婚」が7.6%、「死別」が0.8%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「離婚」が高くなっており、特に所得段階Ⅲで高くなっています。

単位: %	や結婚している(再婚を含む)	離婚	死別	未婚	わからない	いない	不明・無回答
全体(n=395)	89.6	7.6	0.8	0.5	0.0	0.5	1.0
所得段階Ⅰ(n=182)	95.6	3.3	0.5	0.0	0.0	0.5	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	90.8	7.1	0.7	0.7	0.0	0.7	0.0
所得段階Ⅲ(n=29)	65.5	27.6	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0

問4 お子さんの親の現在の年齢についてお答えください。

回答者について、全体では「45歳～49歳」が36.7%と最も高く、次いで「40歳～44歳」が31.4%、「35歳～39歳」が14.9%となっています。所得段階別にみると、所得段階Ⅰ・Ⅲで「40歳～44歳」「45歳～49歳」、所得段階Ⅱで「45歳～49歳」が最も高くなっています。

配偶者について、全体では「45歳～49歳」が33.9%と最も高く、次いで「40歳～44歳」が28.1%、「50歳以上」が16.2%となっています。所得段階別にみると、所得段階Ⅰ・Ⅱでは「45歳～49歳」、所得段階Ⅲでは「40歳～44歳」が最も高くなっています。

単位: %		20歳未満	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳以上	不明・無回答
回答者	全体(n=395)	0.0	0.0	0.0	1.8	14.9	31.4	36.7	10.1	5.1
	所得段階Ⅰ(n=182)	0.0	0.0	0.0	0.5	13.2	34.1	34.1	13.2	4.9
	所得段階Ⅱ(n=141)	0.0	0.0	0.0	2.1	17.7	31.9	38.3	7.1	2.8
	所得段階Ⅲ(n=29)	0.0	0.0	0.0	6.9	20.7	31.0	31.0	6.9	3.4
配偶者	全体(n=395)	0.0	0.0	0.3	1.0	8.4	28.1	33.9	16.2	12.2
	所得段階Ⅰ(n=182)	0.0	0.0	0.0	1.6	4.9	33.0	37.9	16.5	6.0
	所得段階Ⅱ(n=141)	0.0	0.0	0.7	0.0	13.5	23.4	34.0	18.4	9.9
	所得段階Ⅲ(n=29)	0.0	0.0	0.0	3.4	10.3	24.1	17.2	10.3	34.5

問5 お子さんと同じく、生計を同一にしているご家族の構成と人数についてお子さんからみた続柄でお答えください。また数字でご記入ください。(あてはまるものすべてに○)

全体では「4人」が43.5%と最も高く、次いで「5人」が24.1%、「3人」が10.6%となっています。所得段階別にみると、所得段階が低いほど「4人」「5人」が低くなっています。

単位: %	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人以上	不明・無回答
全体(n=395)	1.0	10.6	43.5	24.1	10.1	5.8	1.0	3.8
所得段階Ⅰ(n=182)	0.5	11.5	49.5	27.5	8.2	2.2	0.5	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	1.4	8.5	41.8	23.4	13.5	10.6	0.7	0.0
所得段階Ⅲ(n=29)	3.4	20.7	37.9	13.8	6.9	13.8	3.4	0.0

■家族構成

全体では「母親(継母含む)」が93.4%と最も高く、次いで「父親(継父含む)」が88.1%、「対象のお子さん(本人)」が55.4%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「祖母」「祖父」が高く、「父親(継父含む)」が低くなっています。

単位: %	母親(継母含む)	父親(継父含む)	祖母	祖父	姉や兄	妹や弟	対象のお子さん(本人)	里親	その他	不明・無回答
全体(n=395)	93.4	88.1	16.2	12.4	52.4	42.0	55.4	0.8	3.0	2.3
所得段階Ⅰ(n=182)	92.9	96.2	8.8	4.9	56.6	41.2	56.6	0.5	1.6	0.5
所得段階Ⅱ(n=141)	95.7	87.2	21.3	17.7	48.2	48.2	57.4	1.4	5.0	1.4
所得段階Ⅲ(n=29)	100.0	65.5	27.6	24.1	51.7	41.4	62.1	0.0	3.4	0.0

■人数

祖母について、全体では「1人」が73.4%となっています。所得段階別にみると、すべての所得段階で「1人」が最も高くなっています。

祖父について全体では「1人」が87.8%となっています。所得段階別にみると、すべての所得段階で「1人」が最も高くなっています。

姉や兄について、全体では「1人」が37.7%と最も高く、次いで「2人」が15.0%、「3人以上」が1.9%となっています。所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「2人」が高くなっています。

妹や弟について全体では「1人」が53.0%と最も高く、次いで「2人」が13.9%、「3人以上」が3.0%となっています。所得段階別にみると、所得段階が低いほど「2人」が低くなっています。

祖母

単位：%	1人	2人	3人以上	不明・無回答
全体(n=64)	73.4	0.0	0.0	26.6
所得段階Ⅰ(n=16)	87.5	0.0	0.0	12.5
所得段階Ⅱ(n=30)	66.7	0.0	0.0	33.3
所得段階Ⅲ(n=8)	75.0	0.0	0.0	25.0

祖父

単位：%	1人	2人	3人以上	不明・無回答
全体(n=49)	87.8	2.0	0.0	10.2
所得段階Ⅰ(n=9)	88.9	0.0	0.0	11.1
所得段階Ⅱ(n=25)	88.0	4.0	0.0	8.0
所得段階Ⅲ(n=7)	100.0	0.0	0.0	0.0

姉や兄

単位：%	1人	2人	3人以上	不明・無回答
全体(n=207)	37.7	15.0	1.9	45.4
所得段階Ⅰ(n=103)	37.9	15.5	1.0	45.6
所得段階Ⅱ(n=68)	35.3	10.3	2.9	51.5
所得段階Ⅲ(n=15)	20.0	26.7	6.7	46.7

妹や弟

単位：%	1人	2人	3人以上	不明・無回答
全体(n=166)	53.0	13.9	3.0	30.1
所得段階Ⅰ(n=75)	54.7	17.3	2.7	25.3
所得段階Ⅱ(n=68)	50.0	11.8	1.5	36.8
所得段階Ⅲ(n=12)	50.0	8.3	8.3	33.3

問6 お子さんの親が卒業・修了した学校をお答えください。

(あなた・配偶者(パートナー)それぞれについて、1つに○)

回答者について、全体では「高校まで」が28.4%と最も高く、次いで「短大まで」が25.3%、「大学まで」が22.8%となっています。所得段階別にみると、所得段階が低いほど「高校まで」が高く、「大学まで」が低くなっています。

配偶者について、全体では「高校まで」が30.9%と最も高く、次いで「大学まで」が30.6%、「専門学校まで」が15.9%となっています。所得段階別にみると、所得段階が低いほど「大学まで」が低くなっています。

単位: %		中学校まで	高校まで	専門学校まで	専門5年制の学校まで	短大まで	大学まで	大学院まで	わからない	不明・無回答
回答者	全体(n=395)	1.8	28.4	18.0	0.8	25.3	22.8	1.5	0.0	1.5
	所得段階Ⅰ(n=182)	0.0	24.7	17.6	1.6	26.4	28.0	1.6	0.0	0.0
	所得段階Ⅱ(n=141)	2.1	29.1	19.1	0.0	26.2	21.3	0.7	0.0	1.4
	所得段階Ⅲ(n=29)	6.9	37.9	13.8	0.0	24.1	17.2	0.0	0.0	0.0
配偶者	全体(n=395)	3.0	30.9	15.9	0.5	4.6	30.6	4.6	0.5	9.4
	所得段階Ⅰ(n=182)	1.1	27.5	15.9	0.5	4.4	37.9	8.8	0.0	3.8
	所得段階Ⅱ(n=141)	4.3	38.3	17.7	0.7	5.0	24.8	0.7	0.0	8.5
	所得段階Ⅲ(n=29)	10.3	24.1	17.2	0.0	0.0	17.2	0.0	6.9	24.1

問7 お子さんの親が子どもの頃（18歳頃まで）のご家庭の経済状況について教えてください。

（あなた・配偶者（パートナー）それぞれについて、1つに○）

回答者について、全体では「普通」が50.4%と最も高く、次いで「十分ゆとりがあった」が15.2%、「やや苦しかった」が14.4%となっています。所得段階別にみると、すべての所得段階で「普通」が最も高くなっています。

配偶者について、全体では「普通」が45.1%と最も高く、次いで「十分ゆとりがあった」「ややゆとりがあった」が12.9%、「やや苦しかった」が11.6%となっています。所得段階別にみると、すべての所得段階で「普通」が最も高くなっています。

単位：%		十分 ゆとり があ った	やや ゆとり があ った	普 通	や や 苦 し か っ た	大 変 苦 し か っ た	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
回 答 者	全体(n=395)	15.2	12.4	50.4	14.4	5.1	0.5	2.0
	所得段階Ⅰ(n=182)	17.0	13.7	46.7	14.8	6.6	0.5	0.5
	所得段階Ⅱ(n=141)	9.2	12.8	58.2	16.3	1.4	0.7	1.4
	所得段階Ⅲ(n=29)	24.1	6.9	44.8	10.3	10.3	0.0	3.4
配 偶 者	全体(n=395)	12.9	12.9	45.1	11.6	2.5	4.3	10.6
	所得段階Ⅰ(n=182)	18.7	14.8	44.5	11.5	2.7	3.3	4.4
	所得段階Ⅱ(n=141)	8.5	11.3	48.9	13.5	2.1	5.7	9.9
	所得段階Ⅲ(n=29)	6.9	10.3	34.5	6.9	3.4	6.9	31.0

問8 お子さんの親の就労状況について、あてはまるものをお答えください。

(あなた・配偶者(パートナー)それぞれについて、1つに○)

回答者について、全体では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が44.6%と最も高く、次いで「正社員・正規職員・会社役員」が39.0%、「働いていない(専業主婦/主夫を含む)」が7.3%となっています。所得段階別にみると、所得段階が低いほど「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が高く、「正社員・正規職員・会社役員」が低くなっています。

配偶者について、全体では「正社員・正規職員・会社役員」が72.7%と最も高く、次いで「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が6.8%、「自営業(家族従業者や内職、自由業、フリーランスを含む)」が6.1%となっています。所得段階別にみると、所得段階が低いほど「自由業(家族従業者や内職、自由業、フリーランスを含む)」が高く、「正社員・正規職員・会社役員」が低くなっています。

単位: %		正社員・正規職員・会社役員	嘱託・契約社員・派遣職(社員)	パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	自営業(家族従業者や内職、自営業、フリーランスを含む)	働いていない(専業主婦/主夫を含む)	わからない	不明・無回答
回答者	全体(n=395)	39.0	2.3	44.6	5.1	7.3	0.0	1.8
	所得段階Ⅰ(n=182)	45.6	2.2	37.9	4.4	8.8	0.0	1.1
	所得段階Ⅱ(n=141)	38.3	2.8	48.2	3.5	5.7	0.0	1.4
	所得段階Ⅲ(n=29)	10.3	3.4	72.4	10.3	0.0	0.0	3.4
配偶者	全体(n=395)	72.7	1.8	6.8	6.1	2.0	0.3	10.4
	所得段階Ⅰ(n=182)	83.5	0.5	6.0	2.7	1.6	0.0	5.5
	所得段階Ⅱ(n=141)	66.7	3.5	9.9	9.2	2.1	0.0	8.5
	所得段階Ⅲ(n=29)	44.8	0.0	3.4	13.8	3.4	3.4	31.0

問8で「働いていない」と答えた方

問9 働いていない最も主な理由を教えてください。

(あなた・配偶者(パートナー)それぞれについて、1つに○)

回答者について、全体では「子育てを優先したいため」が58.6%と最も高く、次いで「自分の病気や障がいのため」が13.8%、「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が10.3%となっています。所得段階別にみると、所得段階Ⅰ・Ⅱでは「子育てを優先したいため」が最も高くなっています。

配偶者について、全体では「子育てを優先したいため」が87.5%（7件）となっています。

単位: %		働きたいが、希望する条件	子育てを優先したいため	家族の介護や介助のため	自分の病気や障がいのため	通学しているため	わからない	不明・無回答
回答者	全体(n=29)	10.3	58.6	6.9	13.8	0.0	6.9	3.4
	所得段階Ⅰ(n=16)	6.3	68.8	6.3	12.5	0.0	0.0	6.3
	所得段階Ⅱ(n=8)	12.5	62.5	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0
	所得段階Ⅲ(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
配偶者	全体(n=8)	0.0	87.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
	所得段階Ⅰ(n=3)	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	所得段階Ⅱ(n=3)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	所得段階Ⅲ(n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

2 お子さんの子育てや教育などについて

問 10 お子さんが0～2歳のとき、育児はどのようにされていきましたか。あてはまる番号が複数ある場合は、0～2歳の間で最も長かったものをお答えください。（1つに○）

全体では「もっぱら親や親族が面倒を見ていた」が57.7%と最も高く、次いで「認可保育所や認定こども園」が33.2%、「親や親族以外の個人が面倒を見ていた」が2.8%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「親や親族以外の個人が面倒を見ていた」が高く、「認可保育所や認定こども園」が低くなっています。

単位：%	も認可保育所や認定こども園	も認可保育所や認定こども園以外の教育、保育施設	もっぱら親や親族が面倒を見ていた	親や親族以外の個人が面倒を見ていた	その他	不明・無回答
全体(n=395)	33.2	2.5	57.7	2.8	2.5	1.3
所得段階Ⅰ(n=182)	34.1	1.6	58.8	1.6	2.7	1.1
所得段階Ⅱ(n=141)	31.9	3.5	59.6	3.5	1.4	0.0
所得段階Ⅲ(n=29)	27.6	0.0	58.6	10.3	3.4	0.0

問 11 お子さんが3～5歳のとき、育児はどのようにされていきましたか。あてはまる番号が複数ある場合は、3～5歳の間で最も長かったものをお答えください。（1つに○）

全体では「幼稚園や認可保育所、認定こども園」が92.7%と最も高く、次いで「もっぱら親や親族が面倒を見ていた」が3.5%、「幼稚園や認可保育所、認定こども園以外の教育、保育施設」が2.3%となっています。

所得段階別にみると、大きな差はみられません。

単位：%	幼稚園や認可保育所、認定こども園	幼稚園や認可保育所、認定こども園以外の教育、保育施設	もっぱら親や親族が面倒を見ていた	親や親族以外の個人が面倒を見ていた	その他	不明・無回答
全体(n=395)	92.7	2.3	3.5	0.5	0.0	1.0
所得段階Ⅰ(n=182)	94.0	1.1	3.3	0.5	0.0	1.1
所得段階Ⅱ(n=141)	91.5	4.3	3.5	0.7	0.0	0.0
所得段階Ⅲ(n=29)	89.7	3.4	6.9	0.0	0.0	0.0

問 12 あなたとお子さんのかかわり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。

(A～Dそれぞれについて、1つに○)

A お子さんのテレビやゲーム、インターネットなどのルール（利用時間など）を決めている

全体では「どちらかといえば、あてはまる」が44.3%と最も高く、次いで「あてはまる」が24.3%、「どちらかといえば、あてはまらない」が18.2%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「どちらかといえば、あてはまらない」が高く、「どちらかといえば、あてはまる」が低くなっています。

単位：%	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明・無回答
全体(n=395)	24.3	44.3	18.2	11.9	1.3
所得段階Ⅰ(n=182)	24.7	51.1	15.4	7.7	1.1
所得段階Ⅱ(n=141)	23.4	39.7	21.3	14.9	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	27.6	34.5	24.1	13.8	0.0

B お子さんに本や新聞を読むように勧めている

全体では「どちらかといえば、あてはまる」が37.5%と最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまらない」が28.9%、「あてはまる」が16.7%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅰ・Ⅱでは「どちらかといえば、あてはまる」、所得段階Ⅲでは「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまらない」が最も高くなっています。

単位：%	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明・無回答
全体(n=395)	16.7	37.5	28.9	15.7	1.3
所得段階Ⅰ(n=182)	19.2	39.0	29.7	11.0	1.1
所得段階Ⅱ(n=141)	10.6	39.0	28.4	21.3	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	34.5	27.6	34.5	3.4	0.0

C お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた

全体では「あてはまる」が43.3%と最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」が31.1%、「どちらかといえば、あてはまらない」が20.3%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「どちらかといえば、あてはまらない」が高くなっています。

単位：%	あてはまる	あど ちは まる か と い え ば、	あど ちは ま ら な い え ば、	あて は ま ら な い	不 明・ 無 回 答
全体(n=395)	43.3	31.1	20.3	3.8	1.5
所得段階Ⅰ(n=182)	47.3	30.8	16.5	4.4	1.1
所得段階Ⅱ(n=141)	39.7	35.5	21.3	2.8	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	41.4	24.1	27.6	6.9	0.0

D お子さんと、勉強や成績のことについて話をする

全体では「どちらかといえば、あてはまる」が46.8%と最も高く、次いで「あてはまる」が44.3%、「どちらかといえば、あてはまらない」が6.8%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅰでは他の所得段階に比べて「あてはまる」が高く、「どちらかといえば、あてはまる」が低くなっています。

単位：%	あてはまる	あど ちは まる か と い え ば、	あど ちは ま ら な い え ば、	あて は ま ら な い	不 明・ 無 回 答
全体(n=395)	44.3	46.8	6.8	0.8	1.3
所得段階Ⅰ(n=182)	53.3	41.2	4.4	0.0	1.1
所得段階Ⅱ(n=141)	38.3	51.8	9.2	0.0	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	37.9	51.7	10.3	0.0	0.0

問 13 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。

(A～Gそれぞれについて、1つに○)

A お子さんができたことや頑張ったことをほめて、一緒に喜ぶ

全体では「よくしている」が63.0%と最も高く、次いで「ときどきしている」が34.9%、「あまりしていない」が1.5%となっています。

所得段階別にみると、すべての所得段階で「よくしている」が最も高くなっています。

単位：％	よくしている	ときどきしている	あまりしていない	まったくしていない	不明・無回答
全体(n=395)	63.0	34.9	1.5	0.0	0.5
所得段階Ⅰ(n=182)	67.0	31.3	1.6	0.0	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	58.9	38.3	2.1	0.0	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	65.5	34.5	0.0	0.0	0.0

B お子さんの気持ちを言葉にする

全体では「ときどきしている」が51.1%と最も高く、次いで「よくしている」が33.4%、「あまりしていない」が14.2%となっています。

所得段階別にみると、すべての所得段階で「ときどきしている」が最も高くなっています。

単位：％	よくしている	ときどきしている	あまりしていない	まったくしていない	不明・無回答
全体(n=395)	33.4	51.1	14.2	0.8	0.5
所得段階Ⅰ(n=182)	37.9	50.0	11.5	0.5	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	28.4	54.6	16.3	0.0	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	37.9	48.3	13.8	0.0	0.0

C お子さんの学校での出来事について、じっくり耳を傾けて応じる

全体では「よくしている」が53.7%と最も高く、次いで「ときどきしている」が39.0%、「あまりしていない」が6.3%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「よくしている」が低くなっています。

単位：%	よくしている	ときどきしている	あまりしていない	まったくしていない	不明・無回答
全体(n=395)	53.7	39.0	6.3	0.3	0.8
所得段階Ⅰ(n=182)	57.7	37.9	3.3	0.5	0.5
所得段階Ⅱ(n=141)	51.1	38.3	9.9	0.0	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	48.3	41.4	10.3	0.0	0.0

D お子さんと将来の夢について話す

全体では「ときどきしている」が55.4%と最も高く、次いで「よくしている」が23.8%、「あまりしていない」が19.5%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「よくしている」が高く、「ときどきしている」が低くなっています。

単位：%	よくしている	ときどきしている	あまりしていない	まったくしていない	不明・無回答
全体(n=395)	23.8	55.4	19.5	0.8	0.5
所得段階Ⅰ(n=182)	26.4	56.0	16.5	1.1	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	18.4	58.2	22.7	0.0	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	37.9	44.8	17.2	0.0	0.0

E お子さんが興味を持ったことを一緒に調べる

全体では「ときどきしている」が58.7%と最も高く、次いで「よくしている」が25.3%、「あまりしていない」が14.7%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「よくしている」が高くなっています。

単位：%	よくしている	ときどきしている	あまりしていない	まったくしていない	不明・無回答
全体(n=395)	25.3	58.7	14.7	0.8	0.5
所得段階Ⅰ(n=182)	24.2	62.6	12.1	1.1	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	24.8	57.4	17.0	0.0	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	37.9	55.2	6.9	0.0	0.0

F お子さんと一緒に家事をする

全体では「ときどきしている」が49.4%と最も高く、次いで「あまりしていない」が25.3%、「よくしている」が19.7%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅱでは他の所得段階に比べて「あまりしていない」が高く、「ときどきしている」が低くなっています。

単位：%	よくしている	ときどきしている	あまりしていない	まったくしていない	不明・無回答
全体(n=395)	19.7	49.4	25.3	5.1	0.5
所得段階Ⅰ(n=182)	20.3	53.8	20.9	4.9	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	20.6	43.3	32.6	2.8	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	17.2	62.1	17.2	3.4	0.0

G お子さんと一緒に遊ぶ

全体では「ときどきしている」が59.7%と最も高く、次いで「あまりしていない」が22.5%、「よくしている」が14.9%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「ときどきしている」が高く、「あまりしていない」が低くなっています。

単位：%	よくしている	ときどきしている	あまりしていない	まったくしていない	不明・無回答
全体(n=395)	14.9	59.7	22.5	2.0	0.8
所得段階Ⅰ(n=182)	15.9	57.7	24.2	1.6	0.5
所得段階Ⅱ(n=141)	13.5	58.9	24.8	2.1	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	13.8	72.4	10.3	3.4	0.0

問14 あなたのご家庭では、これまでにお子さんと次のような体験をすること（したこと）がありますか。（A～Kそれぞれについて、1つに○、ない場合はすべてに○）

A 手作りのおやつを作る

全体では「ある」が85.8%と最も高く、次いで「ない（時間がない、忙しい）」が9.1%、「ない（その他の理由）」が3.5%となっています。

所得段階別にみると、大きな差はみられません。

単位：%	ある	ない（経済的な理由）	しない（時間がない、忙しい）	ない（その他の理由）	不明・無回答
全体(n=395)	85.8	0.8	9.1	3.5	0.8
所得段階Ⅰ(n=182)	86.8	0.0	10.4	2.7	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	85.1	1.4	8.5	4.3	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	82.8	0.0	10.3	6.9	0.0

B 図書館に行く

全体では「ある」が83.0%と最も高く、次いで「ない（時間がない、忙しい）」「ない（その他の理由）」が8.1%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「ない（時間がない、忙しい）」が高くなっています。

単位：%	ある	ない （経済的な理由）	しない （時間がない、忙しい）	ない （その他の理由）	不明・無回答
全体(n=395)	83.0	0.5	8.1	8.1	0.5
所得段階Ⅰ(n=182)	84.6	0.0	5.5	9.9	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	82.3	1.4	8.5	7.8	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	72.4	0.0	24.1	3.4	0.0

C 動物園や水族館などに行く

全体では「ある」が90.1%と最も高く、次いで「ない（時間がない、忙しい）」が4.6%、「ない（その他の理由）」が3.5%となっています。

所得段階別にみると、大きな差はみられません。

単位：%	ある	ない （経済的な理由）	しない （時間がない、忙しい）	ない （その他の理由）	不明・無回答
全体(n=395)	90.1	1.3	4.6	3.5	0.5
所得段階Ⅰ(n=182)	89.6	1.1	5.5	3.8	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	90.1	1.4	5.0	2.8	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	96.6	3.4	0.0	0.0	0.0

D 博物館や美術館などに行く

全体では「ある」が64.1%と最も高く、次いで「ない（その他の理由）」が25.3%、「ない（時間がない、忙しい）」が8.9%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「ない（その他の理由）」が低くなっています。

単位：%	ある	ない （経済的な理由）	しない （時間がない、忙 しい）	ない （その他の理由）	不明・無回答
全体(n=395)	64.1	2.8	8.9	25.3	0.5
所得段階Ⅰ(n=182)	63.2	1.6	10.4	26.9	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	63.8	3.5	9.2	24.1	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	65.5	6.9	6.9	20.7	0.0

E コンサートや音楽会に行く

全体では「ある」が47.3%と最も高く、次いで「ない（その他の理由）」が36.5%、「ない（時間がない、忙しい）」が12.4%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「ない（経済的な理由）」が高くなっており、特に所得段階Ⅲで高くなっています。

単位：%	ある	ない （経済的な理由）	しない （時間がない、忙 しい）	ない （その他の理由）	不明・無回答
全体(n=395)	47.3	4.8	12.4	36.5	0.5
所得段階Ⅰ(n=182)	48.4	2.7	13.7	36.3	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	46.1	5.7	13.5	36.9	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	37.9	17.2	3.4	41.4	0.0

F スポーツ観戦に行く

全体では「ない（その他の理由）」が45.8%と最も高く、次いで「ある」が42.5%、「ない（時間がない、忙しい）」が8.6%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「ない（経済的な理由）」が高く、「ある」が低くなっています。

単位：%	ある	ない （経済的な理由）	しない （時間がない、忙 しい）	ない （その他の理由）	不明・無回答
全体(n=395)	42.5	5.1	8.6	45.8	0.5
所得段階Ⅰ(n=182)	45.6	4.4	7.7	46.2	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	41.8	3.5	11.3	44.7	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	31.0	13.8	3.4	51.7	0.0

G キャンプや登山、川遊び、マリンスポーツ、スキー、スノーボードなどに行く

全体では「ある」が76.5%と最も高く、次いで「ない（その他の理由）」が14.7%、「ない（時間がない、忙しい）」が5.6%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「ない（経済的な理由）」が高くなっています。

単位：%	ある	ない （経済的な理由）	しない （時間がない、忙 しい）	ない （その他の理由）	不明・無回答
全体(n=395)	76.5	3.8	5.6	14.7	0.8
所得段階Ⅰ(n=182)	79.1	3.3	5.5	14.3	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	74.5	3.5	7.1	14.9	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	75.9	10.3	0.0	13.8	0.0

H 農業体験や職業体験、ボランティアなどに参加する

全体では「ない（その他の理由）」が45.8%と最も高く、次いで「ある」が39.5%、「ない（時間がない、忙しい）」が12.7%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「ある」が低くなっています。

単位：%	ある	ない （経済的な理由）	しない （時間がない、忙 しい）	ない （その他の理由）	不明・無回答
全体(n=395)	39.5	2.0	12.7	45.8	1.0
所得段階Ⅰ(n=182)	44.5	1.1	12.6	42.3	1.1
所得段階Ⅱ(n=141)	36.2	2.8	12.1	48.9	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	31.0	3.4	17.2	48.3	0.0

I 遊園地やテーマパークなどに行く

全体では「ある」が90.6%と最も高く、次いで「ない（時間がない、忙しい）」が3.8%、「ない（経済的な理由）」が3.0%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「ない（経済的な理由）」が高くなっています。

単位：%	ある	ない （経済的な理由）	しない （時間がない、忙 しい）	ない （その他の理由）	不明・無回答
全体(n=395)	90.6	3.0	3.8	2.5	0.5
所得段階Ⅰ(n=182)	91.8	0.5	5.5	2.2	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	89.4	5.0	2.8	3.5	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	89.7	10.3	0.0	0.0	0.0

Ｊ 祭りなど地域の行事に参加する

全体では「ある」が89.6%と最も高く、次いで「ない（その他の理由）」が5.6%、「ない（時間がない、忙しい）」が3.5%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「ない（その他の理由）」が高くなっています。

単位：％	ある	ない （経済的な理由）	しない （時間がない、忙 しい）	ない （その他の理由）	不明・無回答
全体(n=395)	89.6	0.8	3.5	5.6	0.5
所得段階Ⅰ(n=182)	89.0	0.0	2.7	8.2	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	89.4	0.7	5.7	3.5	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	93.1	3.4	3.4	0.0	0.0

Ｋ 泊りがけで家族旅行に行く

全体では「ある」が87.3%と最も高く、次いで「ない（経済的な理由）」が5.3%、「ない（その他の理由）」が4.3%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「ない（経済的な理由）」が高く、「ある」が低くなっています。

単位：％	ある	ない （経済的な理由）	しない （時間がない、忙 しい）	ない （その他の理由）	不明・無回答
全体(n=395)	87.3	5.3	2.8	4.3	0.8
所得段階Ⅰ(n=182)	91.8	1.6	1.6	4.9	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	85.1	8.5	3.5	3.5	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	79.3	13.8	3.4	3.4	0.0

問 15 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。

(A～Gそれぞれについて、1つに○)

A 毎月お小遣いを渡す

全体では「していない (その他の理由)」が 43.0%と最も高く、次いで「している」が 42.0%、「したくない (方針でしない)」が 11.1%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「経済的にできない」が高くなっています。

単位: %	している	したくない (方針でしない)	経済的に できない	していない (その他の理由)	不明・無回答
全体 (n=395)	42.0	11.1	3.5	43.0	0.3
所得段階Ⅰ (n=182)	41.8	12.6	1.6	44.0	0.0
所得段階Ⅱ (n=141)	41.8	9.9	5.0	43.3	0.0
所得段階Ⅲ (n=29)	37.9	10.3	10.3	41.4	0.0

B 毎年新しい洋服や靴を買う

全体では「している」が 88.4%と最も高く、次いで「していない (その他の理由)」が 8.1%、「経済的にできない」が 2.0%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「経済的にできない」が高く、「している」が低くなっています。

単位: %	している	したくない (方針でしない)	経済的に できない	していない (その他の理由)	不明・無回答
全体 (n=395)	88.4	1.3	2.0	8.1	0.3
所得段階Ⅰ (n=182)	90.7	1.6	0.5	7.1	0.0
所得段階Ⅱ (n=141)	89.4	0.7	2.1	7.8	0.0
所得段階Ⅲ (n=29)	75.9	0.0	10.3	13.8	0.0

C 習い事（音楽やスポーツ、習字など）に通わせる

全体では「している」が 67.3%と最も高く、次いで「していない（その他の理由）」が 25.3%、「経済的にできない」が 5.3%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「している」が低くなっています。また、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「経済的にできない」が高くなっています。

単位：%	している	したくない （方針ではない）	経済的に できない	していない （その他の理由）	不明・無回答
全体(n=395)	67.3	1.5	5.3	25.3	0.5
所得段階Ⅰ(n=182)	74.7	0.5	3.8	20.9	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	61.0	2.1	5.7	30.5	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	51.7	3.4	17.2	27.6	0.0

D 学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）

全体では「している」が 44.1%と最も高く、次いで「していない（その他の理由）」が 40.8%、「経済的にできない」が 10.6%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「経済的にできない」が高く、「している」が低くなっています。

単位：%	している	したくない （方針ではない）	経済的に できない	していない （その他の理由）	不明・無回答
全体(n=395)	44.1	4.3	10.6	40.8	0.3
所得段階Ⅰ(n=182)	51.1	3.3	7.1	38.5	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	39.7	5.7	12.8	41.8	0.0
所得段階Ⅲ(n=29)	27.6	6.9	27.6	37.9	0.0

E お誕生日のお祝いをする

全体では「している」が99.7%となっています。

所得段階別にみると、大きな差はみられません。

単位：%	している	したくない (方針ではない)	経済的に できない	していない (その他の理由)	不明・無回答
全体(n=395)	99.7	0.0	0.0	0.0	0.3
所得段階Ⅰ(n=182)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
所得段階Ⅲ(n=29)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

F 1年に1回以上家族旅行に行く

全体では「している」が61.8%と最も高く、次いで「していない(その他の理由)」が23.8%、「経済的にできない」が13.4%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「経済的にできない」が高く、「している」が低くなっています。

単位：%	している	したくない (方針ではない)	経済的に できない	していない (その他の理由)	不明・無回答
全体(n=395)	61.8	0.5	13.4	23.8	0.5
所得段階Ⅰ(n=182)	68.1	0.5	9.3	21.4	0.5
所得段階Ⅱ(n=141)	56.7	0.0	17.0	26.2	0.0
所得段階Ⅲ(n=29)	44.8	3.4	34.5	17.2	0.0

G クリスマスのプレゼントやお正月のお年玉をあげる

全体では「している」が95.9%と最も高く、次いで「していない（その他の理由）」が2.3%、「経済的にできない」が0.8%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「経済的にできない」が高くなっています。

単位：％	している	したくない (方針ではない)	経済的に できない	して いない 理由	不明・無 回答
全体(n=395)	95.9	0.3	0.8	2.3	0.8
所得段階Ⅰ(n=182)	95.6	0.0	0.5	2.7	1.1
所得段階Ⅱ(n=141)	98.6	0.7	0.0	0.7	0.0
所得段階Ⅲ(n=29)	89.7	0.0	6.9	3.4	0.0

問 16 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。(A～Cそれぞれについて、1つに○)

A 授業参観や運動会などの学校行事への参加

全体では「よく参加している」が86.3%と最も高く、次いで「ときどき参加している」が9.4%、「あまり参加していない」が3.5%となっています。

所得段階別にみると、大きな差はみられません。

単位：％	よく 参加 している	とき どき 参加 している	あ ま り 参 加 し て い な い	ま っ た く 参 加 し て い な い	不明・無 回答
全体(n=395)	86.3	9.4	3.5	0.3	0.5
所得段階Ⅰ(n=182)	84.1	11.0	4.4	0.5	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	87.9	7.8	3.5	0.0	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	86.2	10.3	3.4	0.0	0.0

B PTA活動や保護者会などの、ボランティアなどの参加

全体では「よく参加している」が48.1%と最も高く、次いで「ときどき参加している」が35.4%、「あまり参加していない」が11.4%となっています。

所得段階別にみると、すべての所得段階で「よく参加している」が最も高くなっています。

単位：%	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	まったく参加していない	不明・無回答
全体(n=395)	48.1	35.4	11.4	4.6	0.5
所得段階Ⅰ(n=182)	50.5	33.5	11.5	4.4	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	45.4	36.2	14.2	3.5	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	44.8	41.4	6.9	6.9	0.0

C 祭りやイベント、清掃活動など地域行事への参加

全体では「よく参加している」が50.9%と最も高く、次いで「ときどき参加している」が35.9%、「あまり参加していない」が8.9%となっています。

所得段階別にみると、すべての所得段階で「よく参加している」が最も高くなっています。

単位：%	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	まったく参加していない	不明・無回答
全体(n=395)	50.9	35.9	8.9	3.5	0.8
所得段階Ⅰ(n=182)	51.6	34.1	10.4	3.3	0.5
所得段階Ⅱ(n=141)	47.5	41.1	7.8	2.8	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	58.6	24.1	10.3	6.9	0.0

問 17 お子さんが落ち着いて勉強できる環境がありますか。(1つに○)

全体では「ある」は92.2%、「ない」は6.8%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「ない」が高く、「ある」が低くなっています。

単位: %	ある	ない	不明・無回答
全体(n=395)	92.2	6.8	1.0
所得段階Ⅰ(n=182)	95.6	3.8	0.5
所得段階Ⅱ(n=141)	90.1	9.2	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	86.2	13.8	0.0

問 18 お子さんは将来、どの学校まで進学すると思いますか。(1つに○)

全体では「大学まで」が43.0%と最も高く、次いで「まだわからない」が25.8%、「高校まで」が13.9%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「高校まで」「専門学校まで」「短大まで」が高く、「大学まで」が低くなっています。また、「大学まで」は特に所得段階Ⅲで低くなっています。

単位: %	中学校まで	高校まで	専門学校まで	5年制の専門学校まで	短大まで	大学まで	大学院まで	その他	まだわからない	不明・無回答
全体(n=395)	0.0	13.9	12.4	0.5	2.8	43.0	0.5	0.8	25.8	0.3
所得段階Ⅰ(n=182)	0.0	11.5	11.0	0.5	0.5	49.5	0.0	0.5	26.4	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	0.0	13.5	13.5	0.7	4.3	43.3	0.7	1.4	22.7	0.0
所得段階Ⅲ(n=29)	0.0	17.2	24.1	0.0	10.3	20.7	0.0	0.0	27.6	0.0

問 19 問 18 の回答について、その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

全体では「お子さんが希望しているから」が 35.2%と最も高く、次いで「お子さんの学力から考えて」が 26.8%、「親の希望として」が 26.1%となっています。

所得段階別にみると、所得段階別にみると、所得段階が低いほど「お子さんの学力から考えて」「親の希望として」が低くなっています。また、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「家庭の経済的な状況から考えて」が高くなっています。

単位：%	お子さんが希望しているから	一般的な進路だと思いうから	お子さんの学力から考えて	家庭の経済的な状況から考えて	親の希望として	その他	特に理由はない、わからない	不明・無回答
全体(n=395)	35.2	19.2	26.8	8.6	26.1	8.9	15.4	0.8
所得段階Ⅰ(n=182)	35.2	23.1	29.1	7.1	29.7	12.1	12.6	0.5
所得段階Ⅱ(n=141)	35.5	15.6	25.5	6.4	24.1	7.1	14.9	0.0
所得段階Ⅲ(n=29)	31.0	17.2	20.7	24.1	20.7	6.9	13.8	0.0

問 20 お子さんの教育にかかる費用で、負担が大きいと感じるものはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

全体では「学校外の教育費(塾代、家庭教師や通信教育にかかる費用)」が 46.6%と最も高く、次いで「習い事にかかる費用(学習塾以外)」が 31.6%、「修学旅行費」が 23.8%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「学用品費」「修学旅行費」「クラブ(部)活動費」が高くなっています。

単位：%	学級徴収金(学級費など)	学用品費	学校給食費	修学旅行費	クラブ(部)活動費	習い事にかかる費用(学習塾以外)	学校外の教育費(塾代、家庭教師や通信教育にかかる費用)	その他	負担が大きいと感じているもの	不明・無回答
全体(n=395)	9.6	20.5	15.7	23.8	12.4	31.6	46.6	4.1	17.0	1.5
所得段階Ⅰ(n=182)	9.9	18.1	15.4	18.1	11.5	33.5	47.3	3.8	17.0	1.6
所得段階Ⅱ(n=141)	9.2	22.0	17.7	28.4	14.2	30.5	47.5	2.8	16.3	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	17.2	27.6	10.3	31.0	20.7	31.0	41.4	6.9	10.3	0.0

問 21 お子さんを将来希望する学校まで進学させるにあたって、最も心配なことをお答えください。(1つに○)

全体では「金銭的な負担」が 50.6%と最も高く、次いで「学力」が 26.3%、「進学先の選択」が 15.9%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「金銭的な負担」が高く、「進学先の選択」が低くなっています。また、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「学力」が低くなっています。

単位：%	学力	金銭的な負担	進学先の選択	その他	特 に な い 、 わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=395)	26.3	50.6	15.9	1.5	5.3	0.3
所得段階Ⅰ(n=182)	26.4	47.8	18.1	1.6	6.0	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	26.2	57.4	12.8	1.4	2.1	0.0
所得段階Ⅲ(n=29)	17.2	65.5	6.9	0.0	10.3	0.0

問 22 あなたには、子育てなどに関する悩みはありますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では「子どもの勉強や受験、進路のこと」が 55.9%と最も高く、次いで「子どものインターネット（SNSなど）の利用のこと」が 49.4%、「経済的負担」が 39.7%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「経済的負担」が高く、「自分の時間が減った」「疲労やストレス」「家事や育児と仕事との両立」「しつけや子どもとの接し方」「子どもの学校生活のこと」「子どもの勉強や受験、進路のこと」が低くなっています。

単位：%	自分の時間が減った	疲労やストレス	家事や育児と仕事との両立	経済的負担	しつけや子どもとの接し方	子どもの学校生活のこと	子どもの勉強や受験、進路のこと	子どもの学習塾や習い事のこと
全体(n=395)	12.9	25.8	33.2	39.7	34.7	25.3	55.9	16.7
所得段階Ⅰ(n=182)	13.7	27.5	38.5	34.1	37.4	25.8	60.4	19.8
所得段階Ⅱ(n=141)	12.1	22.7	29.1	48.2	30.5	24.8	55.3	12.1
所得段階Ⅲ(n=29)	6.9	20.7	20.7	51.7	20.7	17.2	37.9	20.7

単位：%	子どもの健康や発育のこと	子どもの食事や栄養管理のこと	子どもの性や恋愛のこと	子どものインターネット（SNSなど）の利用のこと	その他	特にない	不明・無回答
全体(n=395)	22.0	14.4	9.9	49.4	1.5	5.3	1.8
所得段階Ⅰ(n=182)	20.3	15.9	11.5	53.3	1.1	4.9	1.1
所得段階Ⅱ(n=141)	24.1	16.3	8.5	46.8	2.8	3.5	2.1
所得段階Ⅲ(n=29)	17.2	10.3	10.3	48.3	0.0	6.9	0.0

問 23 あなたは次にあげる事柄について、頼れる人はいますか。

(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

(1) 子育てに関する相談

全体では「頼れる人がいる」が 86.8%と最も高く、次いで「そのことでは人に頼らない」が 6.3%、「頼れる人がいない」が 6.1%となっています。

所得段階別にみると、大きな差はみられません。

単位: %	頼れる人がいる	頼れる人がいない	頼その らない こと では 人に	不明・無回答
全体(n=395)	86.8	6.1	6.3	0.8
所得段階Ⅰ(n=182)	89.0	4.9	6.0	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	87.9	4.3	7.1	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	89.7	6.9	3.4	0.0

(2) 重要な事柄の相談

全体では「頼れる人がいる」が 88.6%と最も高く、次いで「頼れる人がいない」が 6.3%、「そのことでは人に頼らない」が 4.1%となっています。

所得段階別にみると、大きな差はみられません。

単位: %	頼れる人がいる	頼れる人がいない	頼その らない こと では 人に	不明・無回答
全体(n=395)	88.6	6.3	4.1	1.0
所得段階Ⅰ(n=182)	91.2	6.0	2.7	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	86.5	7.1	5.7	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	86.2	6.9	6.9	0.0

(3) いざというときのお金の援助

全体では「頼れる人がいる」が 52.4%と最も高く、次いで「そのことでは人に頼らない」が 28.4%、「頼れる人がいない」が 17.7%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「頼れる人がいる」が低くなっています。

単位：%	頼れる人がいる	頼れる人がいない	頼らないことでは人に	不明・無回答
全体(n=395)	52.4	17.7	28.4	1.5
所得段階Ⅰ(n=182)	51.6	15.9	31.9	0.5
所得段階Ⅱ(n=141)	53.2	19.9	26.2	0.7
所得段階Ⅲ(n=29)	37.9	27.6	34.5	0.0

問 23 (1)～(3)のいずれかでひとつでも「頼れる人がいる」と答えた方

問 24 次にあげる事柄について、あなたが頼れる人は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

(1) 子育てに関する相談

全体では「家族や親族」が 93.9%と最も高く、次いで「友人や知人」が 58.9%、「職場の人」が 24.2%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「友人や知人」「職場の人」「学校の先生」が低くなっており、特に所得段階Ⅲで低くなっています。

単位：%	家族や親族	友人や知人	近所の人	職場の人	学校の先生	スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー	民生委員や児童委員	市の相談窓口や支援窓口の人	その他	不明・無回答
全体(n=343)	93.9	58.9	5.2	24.2	19.2	5.0	0.3	1.2	0.9	0.3
所得段階Ⅰ(n=162)	94.4	63.0	6.8	29.0	20.4	6.2	0.6	1.2	0.6	0.0
所得段階Ⅱ(n=124)	92.7	58.1	4.8	24.2	19.4	4.0	0.0	0.8	1.6	0.8
所得段階Ⅲ(n=26)	92.3	42.3	0.0	7.7	7.7	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0

(2) 重要な事柄の相談

全体では「家族や親族」が99.1%と最も高く、次いで「友人や知人」が36.3%、「職場の人」が8.3%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「友人や知人」が低くなっており、特に所得段階Ⅲで低くなっています。

単位：%	家族や親族	友人や知人	近所の人	職場の人	学校の先生	スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー	民生委員や児童委員	市の相談窓口や支援窓口の人	その他	不明・無回答
全体(n=350)	99.1	36.3	0.6	8.3	4.6	1.1	0.3	0.6	0.0	0.0
所得段階Ⅰ(n=166)	100.0	38.6	0.6	9.6	6.0	1.8	0.0	0.6	0.0	0.0
所得段階Ⅱ(n=122)	99.2	36.1	0.8	9.0	3.3	0.8	0.8	0.0	0.0	0.0
所得段階Ⅲ(n=25)	100.0	24.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(3) いざというときのお金の援助

全体では「家族や親族」が99.0%と最も高く、次いで「友人や知人」が3.4%、「市の相談窓口や支援窓口の人」が1.0%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「友人や知人」が高くなっています。

単位：%	家族や親族	友人や知人	近所の人	職場の人	学校の先生	スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー	民生委員や児童委員	市の相談窓口や支援窓口の人	その他	不明・無回答
全体(n=207)	99.0	3.4	0.0	0.0	0.5	0.5	0.5	1.0	0.5	0.5
所得段階Ⅰ(n=94)	97.9	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.1
所得段階Ⅱ(n=75)	100.0	2.7	0.0	0.0	1.3	1.3	1.3	1.3	0.0	0.0
所得段階Ⅲ(n=11)	100.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

3 暮らしについて

問 25 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(1つに○)

全体では「ふつう」が60.5%と最も高く、次いで「苦しい」が22.5%、「ゆとりがある」が8.9%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「苦しい」「大変苦しい」が高く、「ゆとりがある」「ふつう」が低くなっています。

単位: %	大変 ゆとり がある	ゆ とり が あ る	ふ つ う	苦 し い	大 変 苦 し い	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=395)	1.0	8.9	60.5	22.5	6.3	0.8
所得段階Ⅰ(n=182)	1.6	14.8	62.6	17.0	3.8	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	0.0	4.3	57.4	30.5	7.8	0.0
所得段階Ⅲ(n=29)	0.0	0.0	51.7	34.5	13.8	0.0

問 26 世帯全体のおおよその年間収入(令和5年:2023年)についてお答えください。(1つに○)

全体では「600～700万円未満」が13.7%と最も高く、次いで「500～600万円未満」が12.2%、「700～800万円未満」が11.6%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅰでは「600～700万円未満」「700～800万円未満」、所得段階Ⅱでは「500～600万円未満」、所得段階Ⅲでは「250～300万円未満」が最も高くなっています。

単位: %	5 0 万 円 未 満	1 5 0 0 万 円 未 満	1 1 5 0 0 万 円 未 満	2 1 0 5 0 0 万 円 未 満	2 2 5 0 0 万 円 未 満	3 2 0 5 0 万 円 未 満	3 3 5 0 0 万 円 未 満	4 3 0 5 0 万 円 未 満	4 4 5 0 0 万 円 未 満
全体(n=395)	0.0	0.0	1.5	0.5	1.8	3.8	4.1	5.6	5.1
所得段階Ⅰ(n=182)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	9.9	13.5	14.2
所得段階Ⅲ(n=29)	0.0	0.0	17.2	6.9	13.8	51.7	0.0	10.3	0.0

単位: %	5 4 0 5 0 0 万 円 未 満	6 5 0 0 0 0 万 円 未 満	7 6 0 0 0 0 万 円 未 満	8 7 0 0 0 0 万 円 未 満	9 8 0 0 0 0 万 円 未 満	1 9 0 0 0 0 万 円 未 満	1 0 0 0 0 万 円 以 上	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=395)	9.4	12.2	13.7	11.6	8.6	7.6	7.3	7.3
所得段階Ⅰ(n=182)	0.0	3.3	23.6	23.6	17.0	16.5	15.9	0.0
所得段階Ⅱ(n=141)	24.8	28.4	7.1	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0
所得段階Ⅲ(n=29)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 27 あなたのご家庭で受けている公的年金、社会手当などの社会保障給付金についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

全体では「児童手当」が88.1%と最も高く、次いで「児童扶養手当」が9.9%、「あてはまるものはない」が5.6%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「児童扶養手当」「就学援助」が高くなっています。

単位：%	児童手当	児童扶養手当	特別児童扶養手当	特別障害者手当	育児休業給付	失業給付（雇用保険）	傷病手当金
全体(n=395)	88.1	9.9	1.5	0.5	0.3	0.0	1.3
所得段階Ⅰ(n=182)	86.8	6.6	1.6	0.5	0.5	0.0	1.6
所得段階Ⅱ(n=141)	90.8	7.1	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0
所得段階Ⅲ(n=29)	82.8	34.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

単位：%	生活保護	公的年金（高齢年金）	公的年金（遺族年金・障害年金）	就学援助	その他	あてはまるものはない	不明・無回答
全体(n=395)	0.0	3.0	1.8	4.6	0.3	5.6	2.5
所得段階Ⅰ(n=182)	0.0	2.7	1.6	0.5	0.0	8.8	1.6
所得段階Ⅱ(n=141)	0.0	4.3	0.7	2.8	0.7	3.5	1.4
所得段階Ⅲ(n=29)	0.0	3.4	6.9	34.5	0.0	3.4	0.0

問 28 あなたの世帯では、経済的理由で、次のような経験をされたことはありますか。おおむね直近 1 年の間についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

全体では「外食を控えた」が 46.1%と最も高く、次いで「趣味やレジャー費の出費を減らした」が 43.5%、「あてはまるものはない」が 36.2%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「医療機関の受診を控えた」「税金や保険料(医療・年金)の支払いが遅れた」「食費を切りつめた」「家族が必要とする衣服が買えなかった」「趣味やレジャー費の出費を減らした」が高くなっています。

単位: %	冠 え 婚 葬 祭 の つ き あ い を 控 え た	医 療 機 関 の 受 診 を 控 え た	未 電 払 気 い や ガ ス 、 水 道 料 金 が	金 税 の 支 払 い が 遅 れ た	家 賃 や ロ ー ン の 支 払 い が 遅 れ た	通 電 信 料 の 支 払 い が 遅 れ た	金 融 機 関 に 借 金 を し た	食 費 を 切 り つ め た
全体(n=395)	2.8	12.4	1.3	4.1	1.5	1.5	4.1	28.9
所得段階Ⅰ(n=182)	2.2	8.2	0.5	2.2	0.0	0.0	2.7	27.5
所得段階Ⅱ(n=141)	2.8	13.5	2.1	4.3	2.1	2.1	3.5	29.1
所得段階Ⅲ(n=29)	0.0	31.0	0.0	17.2	6.9	3.4	10.3	41.4

単位: %	買 家 族 が 必 要 と す る 衣 服 が 買 え な か っ た	外 食 を 控 え た	な 保 育 料 や 授 業 料 、 給 食 費	を 趣 味 や レ ジ ャ ー 費 の 出 費	そ の 他	あ て は ま る も の は な い	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=395)	8.1	46.1	3.0	43.5	0.5	36.2	2.8
所得段階Ⅰ(n=182)	4.4	44.0	2.2	42.3	0.5	41.2	1.6
所得段階Ⅱ(n=141)	9.9	47.5	2.8	43.3	0.7	32.6	3.5
所得段階Ⅲ(n=29)	24.1	48.3	3.4	55.2	0.0	24.1	0.0

問 29 あなたの世帯では、お子さんが希望したにもかかわらず、経済的な理由で次の経験をされたことがありますか。おおむね直近 1 年間の間についてお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

全体では「あてはまるものはない」が 61.8%と最も高く、次いで「家族旅行ができなかった」が 23.3%、「学習塾や習い事に通えなかった」が 7.6%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「学習塾や習い事に通えなかった」「お小づかいを渡せなかった」「家族旅行ができなかった」が高く、「あてはまるものはない」が低くなっています。

単位: %	学校行事に保護者が参加できなかった	修学旅行に参加できなかった	学習塾や習い事に通えなかった	クラブ(部)活動に参加できなかった	お小づかいを渡せなかった	誕生日やお正月などの季節行事ができなかった	家族旅行ができなかった	その他	あてはまるものはない	不明・無回答
全体(n=395)	2.0	0.0	7.6	0.3	4.8	1.3	23.3	0.3	61.8	10.4
所得段階Ⅰ(n=182)	1.1	0.0	4.4	0.0	2.2	0.0	16.5	0.0	70.3	10.4
所得段階Ⅱ(n=141)	2.1	0.0	9.9	0.7	5.7	2.1	29.1	0.7	58.2	8.5
所得段階Ⅲ(n=29)	6.9	0.0	20.7	0.0	17.2	0.0	44.8	0.0	37.9	0.0

問 3 で「離婚」と答えた方

問 30 離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また、養育費を現在受け取っていますか。(1つに○)

全体では「取り決めをしており、受け取っている」が 53.3%と最も高く、次いで「取り決めをしておらず、受け取っていない」が 23.3%、「取り決めをしているが、受け取っていない」が 20.0%となっています。

単位: %	取り決めをしており、受け取っている	特に、取り決めはしていないが、受け取っている	取り決めをしていないが、受け取っている	取り決めをしていない、受け取っていない	不明・無回答
全体(n=30)	53.3	3.3	20.0	23.3	0.0
所得段階Ⅰ(n=6)	16.7	0.0	50.0	33.3	0.0
所得段階Ⅱ(n=10)	70.0	0.0	0.0	30.0	0.0
所得段階Ⅲ(n=8)	50.0	12.5	12.5	25.0	0.0

問 30 で「取り決めをしているが、受け取っていない」「取り決めをしておらず、受け取っていない」を選択した方

問 31 あなたが養育費を受けていない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

全体では「相手とかかわりたくないから」「相手に支払いの意思がないから」が 38.5%と最も高く、次いで「相手に支払いの能力がないから」が 30.8%となっています。

単位: %	的に自 分の 収入 がない から 経済	い相 手と かか わり たく な	な相 手 か ら 支 払 い の 意 思 が	な相 手 か ら 支 払 い の 能 力 が	と養 育 費 を 請 求 で き る こ	交現 渉在 予交 定渉 中 ま た は 今 後	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=13)	15.4	38.5	38.5	30.8	0.0	0.0	7.7	0.0
所得段階Ⅰ(n=5)	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
所得段階Ⅱ(n=3)	33.3	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
所得段階Ⅲ(n=3)	0.0	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0

問 32 あなたは、「ヤングケアラー（本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと）」という言葉を知っていますか。(1つに○)

全体では「聞いたことがあり、内容も知っている」が 69.1%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、よく知らない」が 18.2%、「聞いたことはない」が 10.4%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「聞いたことはない」が高く、「聞いたことがあり、内容も知っている」が低くなっています。

単位: %	内聞 容 も 知 っ て あ る 、	が聞 、 い た こ と は あ る	聞 い た こ と は な い	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=395)	69.1	18.2	10.4	2.3
所得段階Ⅰ(n=182)	73.6	19.2	6.0	1.1
所得段階Ⅱ(n=141)	68.1	16.3	12.8	2.8
所得段階Ⅲ(n=29)	55.2	20.7	24.1	0.0

問 33 家族や親族、または友人や知人のお子さんに「ヤングケアラー」と思われるお子さんはいますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では「いない、わからない」が 92.4%と最も高く、次いで「家族や親族にいる」が 2.0%、「友人や知人のお子さんにいる」が 1.8%となっています。

所得段階別にみると、大きな差はみられません。

単位：%	家族や親族にいる	友人や知人のお子さんにいる	いない、わからない	不明・無回答
全体(n=395)	2.0	1.8	92.4	3.8
所得段階Ⅰ(n=182)	2.2	1.6	94.5	1.6
所得段階Ⅱ(n=141)	0.7	0.7	94.3	4.3
所得段階Ⅲ(n=29)	0.0	3.4	89.7	6.9

問 33 で「家族や親族にいる」「友人や知人のお子さんにいる」と答えた方

問 34 ヤングケアラーと思われるお子さんはどのような状態ですか。(あてはまるものすべてに○)

全体では「家族の代わりに、幼いきょうだいの世話をしている」が 53.3%と最も高く、次いで「障がいや病気のある家族に代わり、家事（買い物や料理、洗濯、掃除など）をしている」が 26.7%、「目を離せない家族の見守りや声かけをしている」「障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている」「その他」が 20.0%となっています。

単位：%	障がいや病気のある家族に代わり、家事（買い物や料理、洗濯、掃除など）をしている	家族の代わりに、幼いきょうだいの世話をしている	障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている	目を離せない家族の見守りや声かけをしている	家族の通訳をしている	アルコールや薬物、ギャンブルなどの問題のある家族に対応している	病気の家族の看病をしている	障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている	障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている	その他	不明・無回答
全体(n=15)	26.7	53.3	6.7	20.0	6.7	6.7	6.7	20.0	6.7	20.0	6.7
所得段階Ⅰ(n=7)	42.9	57.1	14.3	28.6	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	0.0
所得段階Ⅱ(n=2)	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
所得段階Ⅲ(n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 35 ヤングケアラーに関して、必要な支援についてどんな取り組みがあるとよいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

全体では「子ども自身がヤングケアラーについて知ること」が 61.0%と最も高く、次いで「学校に相談窓口があること」が 60.5%、「電話やメール、SNS での相談が可能であること」が 55.4%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「ヤングケアラー専用の相談窓口があること」「学校に相談窓口があること」「行政機関以外の専用機関の相談窓口があること」「教職員がヤングケアラーについて知ること」が低くなっています。また、所得段階Ⅰでは他の所得段階に比べて「行政機関に相談窓口があること」「子ども自身がヤングケアラーについて知ること」が高くなっています。

単位：%	ヤングケアラー専用の相談窓口があること	学校に相談窓口があること	行政機関に相談窓口があること	行政機関以外の専用機関の相談窓口があること	電話やメール、SNS での相談が可能であること	24 時間いつでも相談が可能であること	ヤングケアラーの支援に関する法律や条例があること	子ども自身がヤングケアラーについて知ること	教職員がヤングケアラーについて知ること	その他	不明・無回答
全体 (n=395)	55.2	60.5	29.6	17.2	55.4	47.8	30.4	61.0	49.9	3.3	5.8
所得段階Ⅰ (n=182)	61.0	64.8	33.0	18.7	58.2	50.5	31.3	69.2	57.1	3.3	1.6
所得段階Ⅱ (n=141)	52.5	61.0	24.8	16.3	53.2	44.7	34.0	54.6	44.7	2.1	9.9
所得段階Ⅲ (n=29)	37.9	44.8	24.1	10.3	58.6	44.8	13.8	55.2	24.1	3.4	3.4

4 生活満足度や支援に関するニーズについて

問 36 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）までの数字で教えてください。（1つに○）

全体では「7」が21.3%と最も高く、次いで「5」が18.5%、「8」が16.2%となっています。平均は「6.1」となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅰ・Ⅱでは「7」、所得段階Ⅲでは「5」が最も高くなっています。また、所得段階が低いほど平均が低くなっています。

単位：%	0 「まったく満足 していない」	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10 「十分に満足 している」	不明・無回答	平均
全体(n=395)	2.0	2.3	3.3	7.6	5.3	18.5	9.4	21.3	16.2	5.1	6.8	2.3	6.1
所得段階Ⅰ(n=182)	2.7	2.2	3.3	4.9	3.3	14.8	9.9	23.1	18.7	6.6	9.3	1.1	6.4
所得段階Ⅱ(n=141)	0.7	2.1	4.3	9.9	7.1	17.7	10.6	21.3	14.9	4.3	4.3	2.8	5.9
所得段階Ⅲ(n=29)	6.9	3.4	3.4	6.9	10.3	34.5	6.9	17.2	10.3	0.0	0.0	0.0	4.9

問 37 次のA～Fの質問について、この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。

（A～Fそれぞれについて、1つに○）

A 神経過敏に感じた

全体では「ときどきある」が29.9%と最も高く、次いで「まったくない」が26.8%、「少しだけある」が24.8%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「いつもある」「たいていある」が高く、「まったくない」が低くなっています。

単位：%	いつも ある	たいてい ある	ときどき ある	少しだけ ある	まったく ない	不明・無 回答
全体(n=395)	6.8	9.4	29.9	24.8	26.8	2.3
所得段階Ⅰ(n=182)	5.5	8.8	30.2	24.7	29.1	1.6
所得段階Ⅱ(n=141)	5.7	9.2	30.5	27.0	26.2	1.4
所得段階Ⅲ(n=29)	17.2	17.2	27.6	20.7	13.8	3.4

B 絶望的だと感じた

全体では「まったくない」が58.0%と最も高く、次いで「少しだけある」が18.5%、「ときどきある」が14.4%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「たいていある」「ときどきある」が高く、「少しだけある」が低くなっています。

単位：%	いつも ある	たいてい ある	ときど きある	少し だけ ある	ま っ た く な い	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=395)	1.5	5.3	14.4	18.5	58.0	2.3
所得段階Ⅰ(n=182)	0.5	4.4	12.6	21.4	59.3	1.6
所得段階Ⅱ(n=141)	2.1	5.0	16.3	19.1	55.3	2.1
所得段階Ⅲ(n=29)	6.9	13.8	31.0	0.0	48.3	0.0

C そわそわ、落ち着かなく感じた

全体では「まったくない」が41.5%と最も高く、次いで「少しだけある」が28.6%、「ときどきある」が20.0%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「いつもある」「たいていある」が高くなっています。

単位：%	いつも ある	たいてい ある	ときど きある	少し だけ ある	ま っ た く な い	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=395)	2.0	5.8	20.0	28.6	41.5	2.0
所得段階Ⅰ(n=182)	0.5	4.4	20.9	28.6	44.0	1.6
所得段階Ⅱ(n=141)	2.8	5.7	22.0	30.5	37.6	1.4
所得段階Ⅲ(n=29)	6.9	10.3	17.2	27.6	37.9	0.0

D 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた

全体では「まったくない」が38.5%と最も高く、次いで「少しだけある」が32.2%、「ときどきある」が18.5%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅰでは「まったくない」、所得段階Ⅱでは「少しだけある」、所得段階Ⅲでは「いつもある」がそれぞれ他の所得段階に比べて高くなっています。

単位：%	いつも ある	たいてい ある	ときどき ある	少しだけ ある	まったく ない	不明・無 回答
全体(n=395)	3.8	5.1	18.5	32.2	38.5	2.0
所得段階Ⅰ(n=182)	4.4	4.9	17.0	30.2	41.8	1.6
所得段階Ⅱ(n=141)	1.4	5.7	20.6	37.6	33.3	1.4
所得段階Ⅲ(n=29)	13.8	6.9	17.2	27.6	34.5	0.0

E 何をするのも面倒だと感じた

全体では「少しだけある」が33.9%と最も高く、次いで「ときどきある」が27.8%、「まったくない」が21.3%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「いつもある」が高くなっています。

単位：%	いつも ある	たいてい ある	ときどき ある	少しだけ ある	まったく ない	不明・無 回答
全体(n=395)	6.1	8.9	27.8	33.9	21.3	2.0
所得段階Ⅰ(n=182)	4.9	9.9	30.2	34.1	19.2	1.6
所得段階Ⅱ(n=141)	5.0	8.5	31.2	34.8	19.1	1.4
所得段階Ⅲ(n=29)	10.3	6.9	24.1	37.9	20.7	0.0

F 自分は価値のない人間だと感じた

全体では「まったくない」が 55.7%と最も高く、次いで「少しだけある」が 23.3%、「ときどきある」が 11.4%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「いつもある」が高くなっています。

単位：%	いつも ある	たいてい ある	ときどき ある	少しだけ ある	まった くない	不明・ 無回答
全体(n=395)	3.5	4.1	11.4	23.3	55.7	2.0
所得段階Ⅰ(n=182)	2.2	3.3	13.7	23.6	55.5	1.6
所得段階Ⅱ(n=141)	2.8	5.7	9.9	25.5	54.6	1.4
所得段階Ⅲ(n=29)	10.3	3.4	13.8	17.2	55.2	0.0

問 38 あなたのご家庭では、以下の事業・支援制度をこれまでに利用したことがありますか。

(A～I それぞれについて、あてはまるもの 1 つに○)

A 就学援助

全体では「利用したことがない」が 86.1%と最も高く、次いで「現在利用している」が 9.1%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」が 2.3%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「現在利用している」が高く、「利用したことがない」が低くなっています。

単位：%	現在 利用して いる	以前現在 利用して いたこと はないが ある、	利用 したこ とがあ ない	不明・ 無回答
全体(n=395)	9.1	2.3	86.1	2.5
所得段階Ⅰ(n=182)	0.5	2.2	95.6	1.6
所得段階Ⅱ(n=141)	7.1	2.1	88.7	2.1
所得段階Ⅲ(n=29)	58.6	3.4	37.9	0.0

B 生活保護

全体では「利用したことがない」が94.4%と最も高く、次いで「現在利用していないが、以前利用したことがある」が1.0%、「現在利用している」が0.5%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「利用したことがない」が低くなっています。

単位：%	現在 利用 している	以前 現在 利用 した こと ない が、 ある	利 用 し た こ と が な い	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=395)	0.5	1.0	94.4	4.1
所得段階Ⅰ(n=182)	0.0	0.5	97.3	2.2
所得段階Ⅱ(n=141)	0.0	0.7	95.7	3.5
所得段階Ⅲ(n=29)	3.4	3.4	79.3	13.8

C 生活困窮者の自立支援相談窓口

全体では「利用したことがない」が95.7%と最も高く、次いで「現在利用していないが、以前利用したことがある」が0.5%、「現在利用している」が0.3%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「利用したことがない」が低くなっています。

単位：%	現在 利用 している	以前 現在 利用 した こと ない が、 ある	利 用 し た こ と が な い	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=395)	0.3	0.5	95.7	3.5
所得段階Ⅰ(n=182)	0.0	0.5	97.8	1.6
所得段階Ⅱ(n=141)	0.0	0.0	96.5	3.5
所得段階Ⅲ(n=29)	0.0	0.0	89.7	10.3

D 児童扶養手当

全体では「利用したことがない」が85.6%と最も高く、次いで「現在利用している」が8.4%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」が3.3%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「現在利用している」が高く、「利用したことがない」が低くなっています。

単位：%	現在利用している	以前利用していたことがないが、	利用したことがない	不明・無回答
全体(n=395)	8.4	3.3	85.6	2.8
所得段階Ⅰ(n=182)	2.7	3.8	92.3	1.1
所得段階Ⅱ(n=141)	8.5	3.5	85.1	2.8
所得段階Ⅲ(n=29)	34.5	0.0	62.1	3.4

E 母子父子自立支援相談窓口

全体では「利用したことがない」が94.4%と最も高く、次いで「現在利用していないが、以前利用したことがある」が1.3%、「現在利用している」が0.3%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「利用したことがない」が低くなっています。

単位：%	現在利用している	以前利用していたことがないが、	利用したことがない	不明・無回答
全体(n=395)	0.3	1.3	94.4	4.1
所得段階Ⅰ(n=182)	0.0	1.1	97.3	1.6
所得段階Ⅱ(n=141)	0.0	0.7	95.0	4.3
所得段階Ⅲ(n=29)	0.0	3.4	82.8	13.8

F ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金

全体では「利用したことがない」が94.7%と最も高く、次いで「現在利用している」「現在利用していないが、以前利用したことがある」が1.0%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「利用したことがない」が低くなっています。

単位：%	現在利用している	以前に利用していたことがないが、	利用したことがない	不明・無回答
全体(n=395)	1.0	1.0	94.7	3.3
所得段階Ⅰ(n=182)	0.0	1.1	97.8	1.1
所得段階Ⅱ(n=141)	0.7	0.7	95.0	3.5
所得段階Ⅲ(n=29)	3.4	0.0	86.2	10.3

G 公正証書等作成費用補助

全体では「利用したことがない」が95.7%と最も高く、次いで「現在利用していないが、以前利用したことがある」が0.8%、「現在利用している」が0.3%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「利用したことがない」が低くなっています。

単位：%	現在利用している	以前に利用していたことがないが、	利用したことがない	不明・無回答
全体(n=395)	0.3	0.8	95.7	3.3
所得段階Ⅰ(n=182)	0.0	1.1	97.8	1.1
所得段階Ⅱ(n=141)	0.0	0.0	96.5	3.5
所得段階Ⅲ(n=29)	0.0	0.0	89.7	10.3

H 生活困窮世帯・ひとり親家庭の子どもに対する学習支援

全体では「利用したことがない」が94.2%と最も高く、次いで「現在利用していないが、以前利用したことがある」が1.3%、「現在利用している」が0.8%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「利用したことがない」が低くなっています。

単位：%	現在 利用 している	以前 現在 利用 した こと ない が、 ある	利 用 し た こ と が ない	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=395)	0.8	1.3	94.2	3.8
所得段階Ⅰ(n=182)	0.0	1.1	97.3	1.6
所得段階Ⅱ(n=141)	0.0	0.7	94.3	5.0
所得段階Ⅲ(n=29)	3.4	0.0	89.7	6.9

I こども家庭相談窓口

全体では「利用したことがない」が92.7%と最も高く、次いで「現在利用していないが、以前利用したことがある」が3.5%、「現在利用している」が0.8%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「利用したことがない」が低くなっています。

単位：%	現在 利用 している	以前 現在 利用 した こと ない が、 ある	利 用 し た こ と が ない	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=395)	0.8	3.5	92.7	3.0
所得段階Ⅰ(n=182)	0.5	3.3	95.1	1.1
所得段階Ⅱ(n=141)	0.7	2.1	94.3	2.8
所得段階Ⅲ(n=29)	0.0	6.9	82.8	10.3

また、「利用したことがない」場合、その理由は何ですか。

A 就学援助

全体では「制度の対象外（収入などの条件を満たさない）だと思うから」が83.2%と最も高く、次いで「それ以外の理由」が2.4%、「利用したいが、手続きがわからなかったり利用しにくいから」が1.5%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「制度の対象外（収入などの条件を満たさない）だと思うから」が低くなっています。

単位：%	を制度の対象外（収入などの条件を満たさない）だと思うから	利用はできないが、特に利用した	利用したいが、今までこの支援	利用したいが、手続きがわからない	それ以外の理由	不明・無回答
全体(n=340)	83.2	0.6	0.6	1.5	2.4	11.8
所得段階Ⅰ(n=174)	87.4	0.0	0.6	0.6	1.1	10.3
所得段階Ⅱ(n=125)	80.0	0.8	0.8	3.2	4.8	10.4
所得段階Ⅲ(n=11)	63.6	0.0	0.0	0.0	0.0	36.4

B 生活保護

全体では「制度の対象外（収入などの条件を満たさない）だと思うから」が82.0%と最も高く、次いで「それ以外の理由」が3.2%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」が0.5%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「制度の対象外（収入などの条件を満たさない）だと思うから」が低くなっています。

単位：%	を制度の対象外（収入などの条件を満たさない）だと思うから	利用はできないが、特に利用した	利用したいが、今までこの支援	利用したいが、手続きがわからない	それ以外の理由	不明・無回答
全体(n=373)	82.0	0.5	0.5	0.3	3.2	13.4
所得段階Ⅰ(n=177)	86.4	0.0	0.6	0.0	1.7	11.3
所得段階Ⅱ(n=135)	81.5	0.7	0.0	0.7	5.2	11.9
所得段階Ⅲ(n=23)	65.2	0.0	4.3	0.0	0.0	30.4

C 生活困窮者の自立支援相談窓口

全体では「制度の対象外（収入などの条件を満たさない）だと思うから」が79.1%と最も高く、次いで「それ以外の理由」が5.0%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」が1.3%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「制度の対象外（収入などの条件を満たさない）だと思うから」が低くなっています。

単位：%	を制度の対象外（収入などの条件を満たさない）だと思うから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までこの支援を利用しなかったから	利用したいが、手続きがわからないから	それ以外の理由	不明・無回答
全体(n=378)	79.1	1.3	1.1	0.3	5.0	13.2
所得段階Ⅰ(n=178)	85.4	0.0	0.6	0.0	2.8	11.2
所得段階Ⅱ(n=136)	77.2	2.9	0.7	0.7	6.6	11.8
所得段階Ⅲ(n=26)	53.8	0.0	7.7	0.0	11.5	26.9

D 児童扶養手当

全体では「制度の対象外（収入などの条件を満たさない）だと思うから」が83.1%と最も高く、次いで「それ以外の理由」が4.1%、「利用したいが、手続きがわからなかったり利用しにくいから」が0.6%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「制度の対象外（収入などの条件を満たさない）だと思うから」が低くなっています。

単位：%	を制度の対象外（収入などの条件を満たさない）だと思うから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までこの支援を利用しなかったから	利用したいが、手続きがわからないから	それ以外の理由	不明・無回答
全体(n=338)	83.1	0.0	0.3	0.6	4.1	11.8
所得段階Ⅰ(n=168)	86.9	0.0	0.6	0.0	3.0	9.5
所得段階Ⅱ(n=120)	80.8	0.0	0.0	0.8	6.7	11.7
所得段階Ⅲ(n=18)	66.7	0.0	0.0	5.6	0.0	27.8

E 母子父子自立支援相談窓口

全体では「制度の対象外（収入などの条件を満たさない） だと思うから」が78.8%と最も高く、次いで「それ以外の理由」が5.4%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」が1.6%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「制度の対象外（収入などの条件を満たさない） だと思うから」が低くなっています。

単位：%	を制度の対象外（収入などの条件を満たさない） だと思うから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	利用したいが、手続きがわからないから	それ以外の理由	不明・無回答
全体(n=373)	78.8	1.6	0.5	0.3	5.4	13.4
所得段階Ⅰ(n=177)	83.6	0.6	0.6	0.0	4.0	11.3
所得段階Ⅱ(n=134)	78.4	1.5	0.0	0.0	8.2	11.9
所得段階Ⅲ(n=24)	54.2	4.2	4.2	0.0	8.3	29.2

F ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金

全体では「制度の対象外（収入などの条件を満たさない） だと思うから」が78.3%と最も高く、次いで「それ以外の理由」が5.9%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」が1.1%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「制度の対象外（収入などの条件を満たさない） だと思うから」が低くなっています。

単位：%	を制度の対象外（収入などの条件を満たさない） だと思うから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	利用したいが、手続きがわからないから	それ以外の理由	不明・無回答
全体(n=374)	78.3	0.8	1.1	0.0	5.9	13.9
所得段階Ⅰ(n=178)	83.1	0.0	0.6	0.0	4.5	11.8
所得段階Ⅱ(n=134)	79.1	1.5	0.0	0.0	7.5	11.9
所得段階Ⅲ(n=25)	48.0	0.0	12.0	0.0	12.0	28.0

G 公正証書等作成費用補助

全体では「制度の対象外（収入などの条件を満たさない） だと思うから」が 77.5%と最も高く、次いで「それ以外の理由」が 5.6%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」が 1.3%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「制度の対象外（収入などの条件を満たさない） だと思うから」が低くなっています。

単位：%	を制度の対象外（収入などから条件を満たさない）	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	利用したいが、手続きがわからない	それ以外の理由	不明・無回答
全体(n=378)	77.5	1.3	1.3	0.3	5.6	14.0
所得段階Ⅰ(n=178)	82.6	0.6	0.6	0.6	3.9	11.8
所得段階Ⅱ(n=136)	77.9	2.2	0.0	0.0	8.1	11.8
所得段階Ⅲ(n=26)	50.0	0.0	11.5	0.0	7.7	30.8

H 生活困窮世帯・ひとり親家庭の子どもに対する学習支援

全体では「制度の対象外（収入などの条件を満たさない） だと思うから」が 78.0%と最も高く、次いで「それ以外の理由」が 6.2%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」が 0.8%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「制度の対象外（収入などの条件を満たさない） だと思うから」が低くなっています。

単位：%	を制度の対象外（収入などから条件を満たさない）	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	利用したいが、手続きがわからない	それ以外の理由	不明・無回答
全体(n=372)	78.0	0.8	0.8	0.3	6.2	14.0
所得段階Ⅰ(n=177)	83.1	0.0	0.6	0.0	4.0	12.4
所得段階Ⅱ(n=133)	78.2	1.5	0.0	0.8	8.3	11.3
所得段階Ⅲ(n=26)	50.0	3.8	3.8	0.0	11.5	30.8

I こども家庭相談窓口

全体では「制度の対象外（収入などの条件を満たさない） だと思うから」が 53.3%と最も高く、次いで「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」が 21.0%、「それ以外の理由」が 7.7%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「制度の対象外（収入などの条件を満たさない） だと思うから」「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」が低くなっています。

単位：%	制度の対象外（収入などの条件を満たさない） だと思うから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	制度を利用したいが、今までこの支援を利用しなかった	利用したいが、手続きがわからない	それ以外の理由	不明・無回答
全体 (n=366)	53.3	21.0	1.6	1.6	7.7	14.8
所得段階Ⅰ (n=173)	52.6	24.3	2.3	1.7	7.5	11.6
所得段階Ⅱ (n=133)	57.1	22.6	0.8	0.8	6.8	12.0
所得段階Ⅲ (n=24)	33.3	8.3	4.2	8.3	12.5	33.3

問 39 お子さんやあなたにとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

全体では「生活や就学のための経済的援助（給付金や貸付など）」が 57.0%と最も高く、次いで「進学や資格を取るための発展的な学習への支援」が 52.7%、「地域における子どもの居場所の提供」が 28.1%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲでは他の所得段階に比べて「安い家賃で住める住居」が高く、「保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供」「会社などでの、職場体験などの機会の提供」「進学や資格を取るための発展的な学習への支援」が低くなっています。

単位：%	も保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供	安い家賃で住める住居	生活や就学のための経済的援助（給付金や貸付など）	進路や生活などについて何でも相談できる場所	子育て世代同士が交流し、一緒に活動できる場所	自然体験や集団遊びなどの多様な活動機会の提供	地域における子どもの居場所の提供	読み書き計算などの基本的な学習への支援
全体 (n=395)	24.8	17.2	57.0	27.3	10.1	26.3	28.1	23.0
所得段階Ⅰ (n=182)	25.8	14.8	52.7	32.4	13.2	27.5	30.2	25.3
所得段階Ⅱ (n=141)	26.2	17.0	64.5	19.1	8.5	29.8	27.7	22.0
所得段階Ⅲ (n=29)	10.3	24.1	62.1	31.0	0.0	24.1	24.1	27.6

単位：%	会社などでの、職場体験などの機会の提供	仕事の就労に関与するよう支援するため	子どもがみでできる無料もしくは提供	進学や資格を取るための発展的な学習への支援	その他	特になし	不明・無回答
全体 (n=395)	27.1	23.8	20.0	52.7	2.0	3.0	1.8
所得段階Ⅰ (n=182)	28.0	22.5	20.9	54.4	1.1	3.8	1.6
所得段階Ⅱ (n=141)	27.7	24.8	21.3	55.3	2.1	2.1	0.7
所得段階Ⅲ (n=29)	17.2	20.7	20.7	34.5	0.0	6.9	0.0

Ⅶ 自由回答まとめ

■就学前保護者

カテゴリと主な意見	回答件数
子どもの遊び場・施設の充実と整備	62
広い公園や幼い子が遊べる遊具のある公園がない	
天候に関わらず遊べる室内の遊び場を整備してほしい	
子どもと楽しめる商業施設を米原市駅周辺につくってほしい	
保育施設の充実や制度の見直し	28
育休退園の制度をなくしてほしい	
土曜日、日曜日でも利用できる保育園がほしい	
経済的支援について	23
給食費を無償化してほしい	
第一子からの支援、所得制限によらない経済的支援を求める	
おむつやミルクなど必需品の無料化や助成支援	
医療・健診について	19
市内ですぐに利用できる小児科が必要	
子どもの健診の場所が不便	
子育て支援やサービスの充実	6
ベビーシッターや家事サポートを受けられるチケットの配布	
妊娠中や産後にサポートしてもらえる環境	
教育・保育内容の質の向上	7
保育士配置について地域ごとに差があることに不満を感じる	
先生たちのケアが十分でないと、余裕がなくなって質の悪化につながる	
預かり保育、病児保育の充実	26
保護者の体調不良や用事の時に、安心して預けられるサービスを充実してほしい	
病児保育は人数に限りがあるため、利用できないことがあった	
未就園児の一時預かりを使いやすいよう、受入れ態勢を広げてほしい	
交流の場の充実	14
同じ月齢の子をもつ親同士で話す機会があれば良い	
子育て支援センターの先生や他のお母さんと話すことで、子育ての悩みや不安が和らぐ。産前にもそのような機会があれば心強いと思う	
放課後児童クラブの充実	13
放課後児童クラブの利用時間の延長を希望する	
放課後児童クラブの利用料金が高い	
習い事や子どもの居場所について	12
習い事がもう少し充実していたら良い。地域の習い事、お稽古の情報もほしい	
小さい頃から多くの経験をさせられるよう、多様な学びの場がほしい	

カテゴリと主な意見	回答件数
親へのサポートについて	4
子育てについてのアドバイスがあるサイトなどがあれば助かる	
親の働き方について	3
時短制度が充実していれば、もう少し働き方がかわったのではと思う	
情報発信について	5
育児に関する情報発信をアプリなどで充実させること	
安全対策について	2
雪の季節、道路環境が整っていない場所があり、通学が心配になる	
住みよいまちづくりについて	7
車がなくても子育てができる環境にしてほしい	
アンケートについて・市への意見	6
子育て支援の相談窓口が多すぎるので窓口を一本化してほしい	

※複数の項目に関わる回答は、主に関連するカテゴリへ計上しています。

■小学生保護者

カテゴリと主な意見	回答件数
子どもの遊び場・施設の充実と整備	29
放課後に体を動かして遊べる場所がないので、困っている	
小学生、中学生が放課後気軽に利用できる屋内施設がもっとあれば、家にこもることが減って良いと思う	
ボールを使って遊べる場所がほしい	
経済的支援について	31
給食費の無償化	
第2子以降の支援はあるのに第1子はほとんどない。公平に支援してほしい	
子育てに関する制度やサービスの充実	11
中学生でも受けられるサービス等あれば良い	
小学校入学までは療育で相談できる場所があったが、それ以降に継続して、発達障がいやグレーゾーンといわれる子どもにもっとサポートがあれば良い	
放課後児童クラブの充実	21
長期休み利用の場合、日割の金額にして、利用したい日だけ利用できれば良い	
放課後児童クラブの利用時間を延長してほしい。放課後児童クラブの値上げで放課後の預け先がない	
放課後児童クラブで宿題をみてほしい	
習い事や子どもの居場所について	20
学習支援や遊べる場所が学校の近くにあれば、子どもも行きやすく、親も安心できると思う	
小さな子どもから大人までが利用できる図書館をつくってほしい。周りの親も同じように思っている方が多い	
フリースクールなど学校に通いづらい子ども、その親のための居場所がほしい	
教育・保育内容の質の向上	10
子どもの問題行動の指導を学校の先生だけで対応するのではなく、校外の支援者が指導すべき	
教材の授業利用の質や学校図書館の状況など、学校間の教育格差を無くしてほしい	

カテゴリと主な意見	回答件数
交流の場の充実	10
小学校に上がってから、心配事を相談できる場所がほしい	
親以外の大人と関わる機会、場所があれば良い	
医療について	7
小児科や耳鼻科が米原市にもできるとうれしい	
病児保育、預かり保育の充実	7
学童を利用していないので急な用事や病院の時に子どもを誰にも預けられなくて困ることがある	
情報発信について	3
地域の習い事の口コミ情報、比較できる情報	
安全対策について	7
子どもの通学路の安全確保をしてほしい。横断歩道や信号の増設、歩道の新設や増幅が必要な所がある	
住みよいまちづくりについて	4
協力しながら見守れる地域子育てができるまちにしてほしい	
アンケートについて・市への意見	4
今回のアンケートは、障がい児について考慮されていないように感じた。障がい児については障がい者計画にて考えられるかと思うが、障がい児の育児も子育て計画と一緒に考えていただきたい	
その他	21
子供会(自治体)やPTAの工作が大変すぎて負担になっている	
最近、学校でタブレット使用が多く、目が悪くなってしまった。視力回復プログラムのようなものを作ってほしい	

※複数の項目に関わる回答は、主に関連するカテゴリへ計上しています。

■15 から 39 歳市民

カテゴリと主な意見	回答件数
商業施設の充実・地域の活性化について	22
米原駅前にもう少し充実した生活につながる施設ができてほしい	
長浜・彦根・岐阜に出かけるのに良い場所だが、出かけなくても良いようにもっと米原市を盛り上がる町にしたい	
若者にとって、米原市は遊ぶところが少なすぎる	
公園・遊ぶ場所の充実	17
米原市は広大な土地、自然があるが、子どもたちが安心して自由に遊べる施設がない	
子育てをしていると、休日に気軽に遊びに行ける場所がないと感じる	
経済的支援について	11
近年、物価上昇に対して賃上げが追いつかず、若者の生活が非常に苦しく感じる。若者全体への支援が充実することで、婚姻率、出生率が上昇するのではないかと思う	
子育て支援について	12
子育て・教育にお金をかけ、若者が帰って来たい、住みたいと思えるまちづくりをしてほしい	
教育環境について	7
集団生活の中で自分の意見が言えない子どもや若者が増えていると思う。自分らしさを大切にした教育を学んでほしい	
働く場所について	4
米原市で働ける場所が増えれば良い	
生活環境について	2
米原は自然に囲まれ、歴史もあって、通勤していると挨拶してくれる高校生がいたりするので、米原に移住して良かったと思っている。もっと他府県の方に米原の魅力を知ってほしいと思う	
情報発信について	2
支援機関などについて困ってから知るのではなく、もっと周知されるように広報以外でも発信してほしい	
安全対策について	6
子どもの通学路に街灯が少なく、危ない	
交通について	3
電車の本数を増やしてほしい	
交流機会について	3
子どもや親それぞれ同世代の人同士が交流できるイベントなどを増やす	
アンケートについて・市への意見	2
アンケートの結果を市民に開示し、どこを直さないといけないか数値化し公開していただきたい	
その他	8
町内会費、区費が高い	

※複数の項目に関わる回答は、主に関連するカテゴリへ計上しています。

■小学5年生・中学2年生

カテゴリと主な意見	回答件数
勉強について	33
勉強が難しい	
宿題が多い	
友だち関係について	27
友達からどう思われているか分からない	
悪口、いじめが気になってしまう	
学校生活について	8
学校に行きたくないことがある	
学校の先生のこと	
将来について	8
進路が決められていないこと	
自分の気持ちについて	11
毎日の生活が楽しい	
一人が楽しい	
日常生活について	8
スマホの利用時間を減らしたい	
もう少し自由時間がほしい	
部活動について	2
家族関係について	10
家族のことで相談したいけど誰にも相談できない	
その他	17
広い公園があるので、有効に活用できるようにしてほしい	

※複数の項目に関わる回答は、主に関連するカテゴリへ計上しています。

■小学5年生・中学2年生保護者

カテゴリと主な意見	回答件数
経済的支援について	44
医療費無料はありがたいが、必ず必要となる給食費を補助していただけるとありがたい	
これから高校、大学進学となった時、今以上にお金がかかるし物価高も続いているため、将来子どもがやりたい事や学びたい事をさせてあげられるか不安である	
施設・体験機会等の充実について	12
子どもだけで行ける児童館のような場所があれば良い。図書館が駅前にあれば良い	
子どもには多くの経験をしてほしいと思っているが、米原にはそういった場所が少ない	
放課後の居場所・部活動について	7
塾にいかせたいが、経済的理由から通わせられない。学校の延長のような場所があれば良い	
中学校での部活動の選択肢が少なくなっている。部活動の地域移行を利用しようと思っても、交通の便がよくないことや、安全面で中学生であっても1人で通わせることができない	
教育環境の充実	11
年々不登校や学校の行き辛さを抱える子どもが増えているように感じる。フリースクールの充実や学校内での対応などさらなる発展を希望する	
少子化で少人数クラス、部活動も選択肢が少ないため、中学合併を考えてほしい	
相談について	7
中学生になると学校の先生以外に相談する場がなく困っている。家庭での悩みなど、無料で相談、アドバイスをもらえる機関があると助かる	
発達障がいと健常者の間のグレーゾーンを支援してくれる仕組みがほほえないように感じる	
保護者の働きやすい環境について	7
仕事の帰りが遅く、子どもとの時間が取れなくて困る	
家庭での教育について	7
ネットの使い過ぎと学力について、反抗期の子どもとの関わり方について	
スマートフォン・SNSの利用について	3
子どもにスマートフォンを持たせたときが心配	
子どもの健康について	3
コロナ禍だったこともあり、遊ぶところや家の中で過ごす時間が増え、子どもたちの体力があまりないこと	
子育てしやすい地域づくりについて	6
子どもが少なすぎて交流できない。登下校も少人数すぎて、見守りが必要	
交通の便・安全対策について	9
高校進学を考えるにあたって通学の問題が大きい。自転車等で通える高校が少ない	
アンケートについて・市への意見	8
アンケートは、子どもが安心して親にも知られない方法で子どもの意見も拾ってほしい	
その他	11
交通費の援助や就職の場を増やすなど、大学進学で子どもが都会に出ていったまま戻ってこないことが減るような政策を考えてほしい	

※複数の項目に関わる回答は、主に関連するカテゴリへ計上しています。

「米原市こども計画」の策定に係る
アンケート結果報告書

発行：米原市 くらし支援部 子育て支援課
TEL：0749-53-5131

発行年月：令和6年5月